

福生市
子ども・子育て支援に
関するアンケート調査
調査結果報告書

平成31年3月

福 生 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	就学前児	2
(1)	封筒の宛名のお子さんご家族の状況について	2
(2)	子育ての環境について	4
(3)	宛名のお子さんの保護者の就労状況について	8
(4)	宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	16
(5)	幼稚園・保育所・認定こども園等の無償化について	23
(6)	宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	28
(7)	宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	38
(8)	宛名のお子さんの病気の際の対応について	41
(9)	宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	50
(10)	宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について	55
(11)	すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	66
(12)	あなたの子育てについて	74
2	小学生	85
(1)	封筒の宛名のお子さんご家族の状況について	85
(2)	子育ての環境について	88
(3)	宛名のお子さんの保護者の就労状況について	91
(4)	宛名のお子さんの病気の際の対応について	99
(5)	宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	106
(6)	宛名のお子さんの放課後の過ごし方について	108
(7)	宛名のお子さんの放課後の過ごし方について	114

3	小学生本人	127
	(1) あなたのふだんの家庭や学校での生活について	127
	(2) あなたの考えについて	131

I 調査の概要

1 調査の目的

第二期福生市子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、調査を実施するものです。

2 調査対象

福生市在住の未就学児童のいる保護者

福生市在住の小年生児童のいる保護者及び小学4年生～6年生本人

福生市在住の中学生のいる保護者及び本人

3 調査期間

平成30年11月7日から平成30年11月30日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

	配布数	回答者数	有効回答率
未就学児童	1,200通	576通	48.0%
小年生児童	1,200通	619通	51.6%
中学生	600通	300通	50.0%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）

II 調査結果

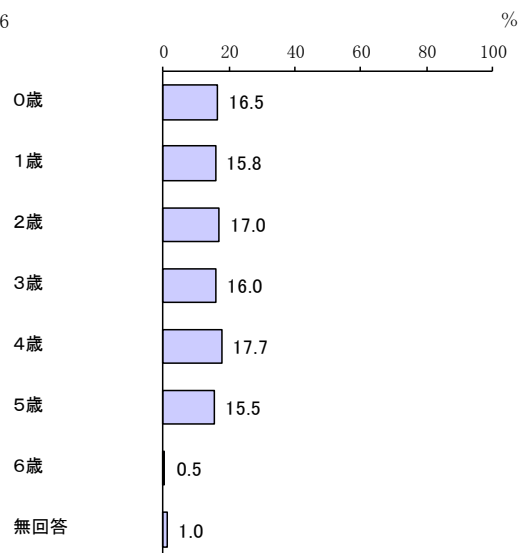
1 未就学児童

(1) 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。() 内に数字でご記入ください。

「4歳」の割合が17.7%と最も高く、次いで「2歳」の割合が17.0%、「0歳」の割合が16.5%となっています。

回答者数 = 576

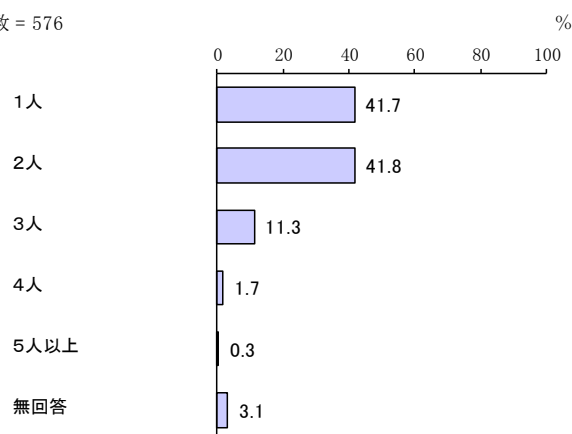


問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を() 内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

(ア) きょうだい数

「2人」の割合が41.8%と最も高く、次いで「1人」の割合が41.7%、「3人」の割合が11.3%となっています。

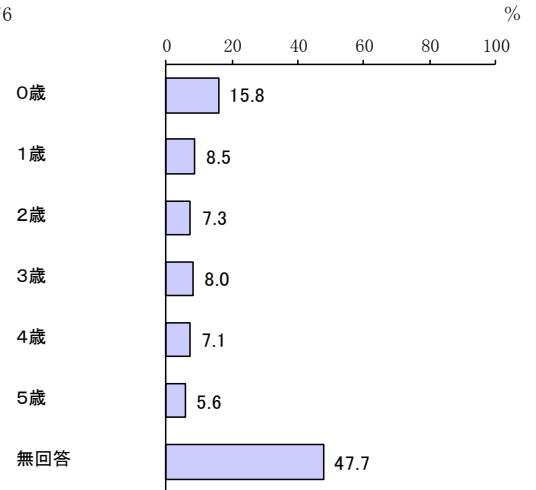
回答者数 = 576



(イ) 未子の年齢

「0歳」の割合が15.8%と最も高くなっています。

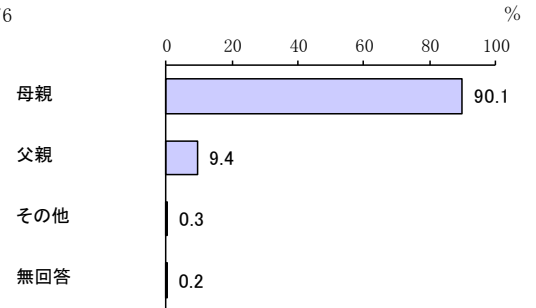
回答者数 = 576



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が90.1%、「父親」の割合が9.4%となっています。

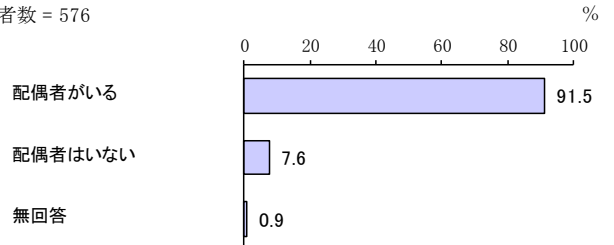
回答者数 = 576



問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」の割合が91.5%、「配偶者がいない」の割合が7.6%となっています。

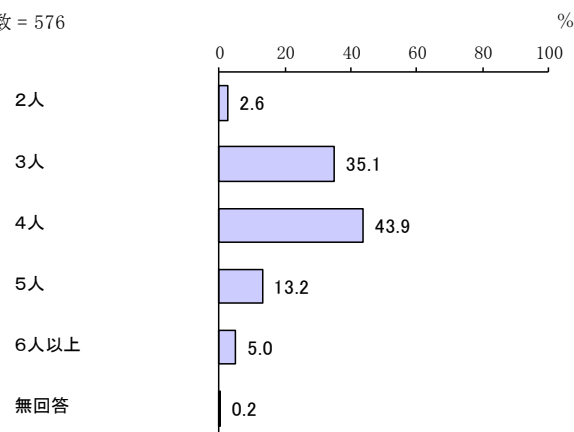
回答者数 = 576



問6 宛名のお子さんを含めて家族は何人ですか。

「4人」の割合が43.9%と最も高く、次いで「3人」の割合が35.1%、「5人」の割合が13.2%となっています。

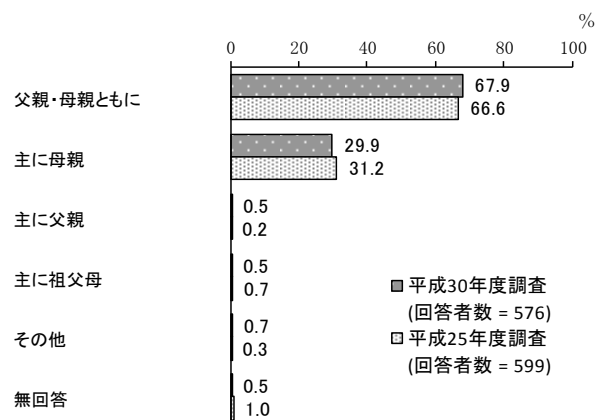
回答者数 = 576



問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父親・母親ともに」の割合が67.9%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が29.9%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

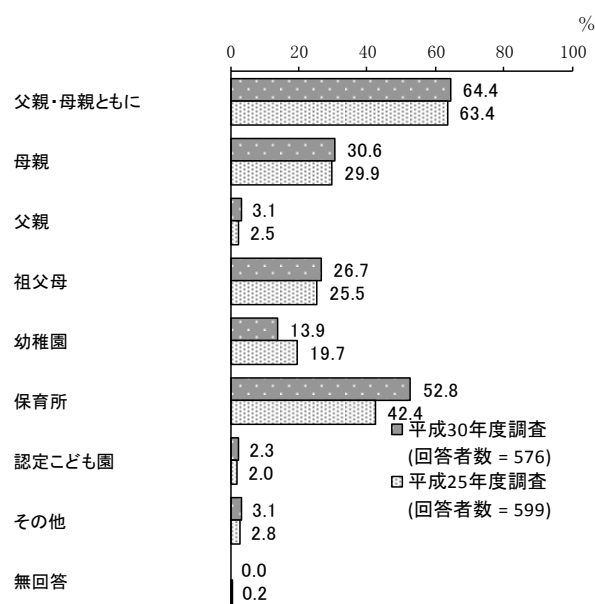


(2) 子育ての環境について

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「父親・母親ともに」の割合が64.4%と最も高く、次いで「保育所」の割合が52.8%、「母親」の割合が30.6%となっています。

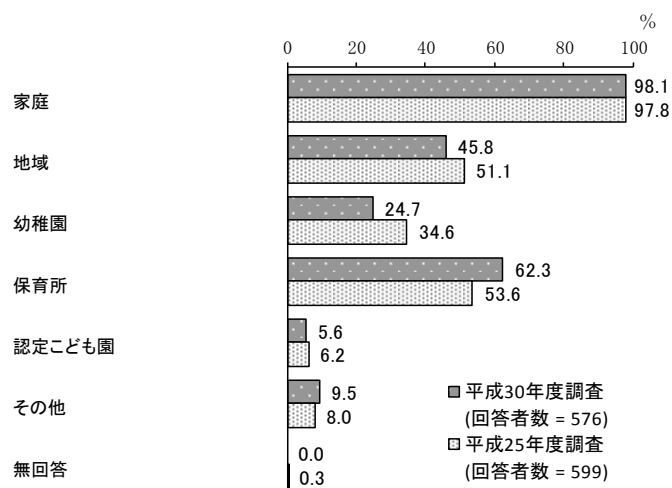
平成25年度調査と比較すると、「保育所」の割合が増加しています。一方、「幼稚園」の割合が減少しています。



問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

「家庭」の割合が 98.1%と最も高く、次いで「保育所」の割合が 62.3%、「地域」の割合が 45.8%となっています。

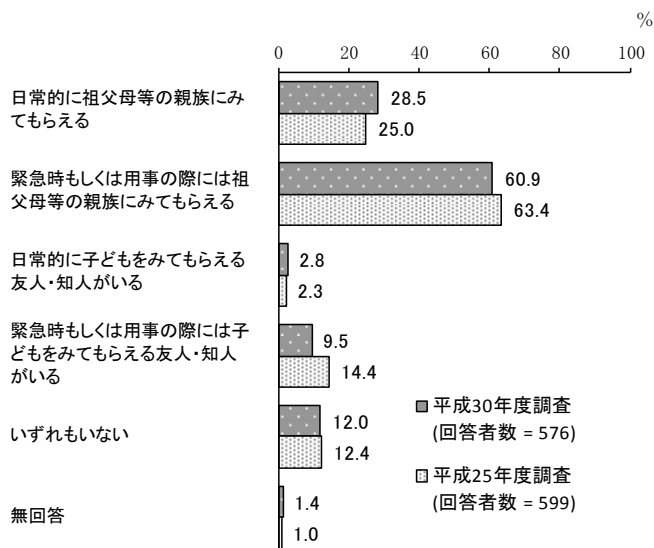
平成 25 年度調査と比較すると、「保育所」の割合が増加しています。一方、「地域」「幼稚園」の割合が減少しています。



問10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 60.9%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 28.5%、「いずれもない」の割合が 12.0%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

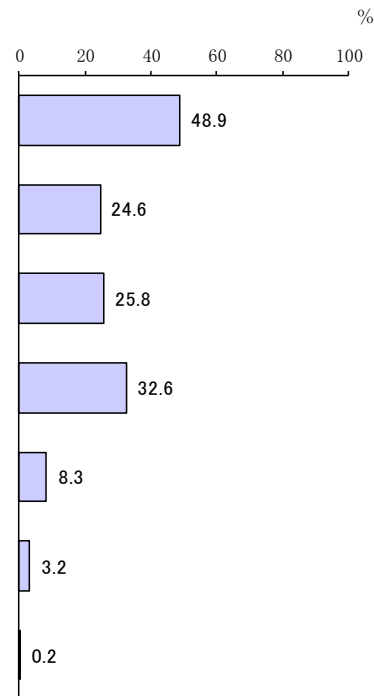


問 10-1 問 10 で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が 48.9%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が 32.6%、「祖父母等の親族の精神的な負担や時間的制約があり心配である」の割合が 25.8%となっています。

回答者数 = 472

- 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
- 祖父母等の親族の精神的な負担や時間的制約があり心配である
- 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- その他
- 無回答

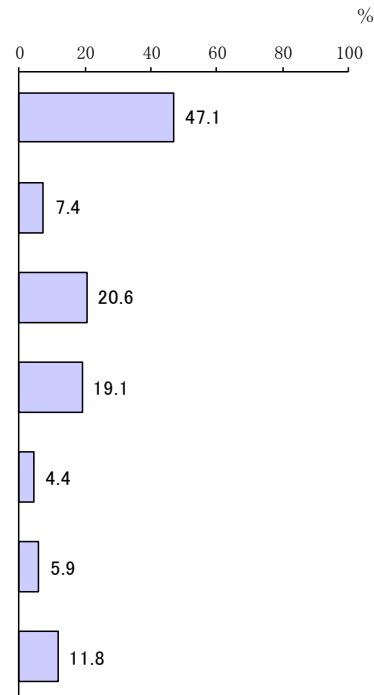


問 10-2 問 10 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が 47.1%と最も高く、次いで「友人・知人の精神的な負担や時間的制約があり心配である」の割合が 20.6%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が 19.1%となっています。

回答者数 = 68

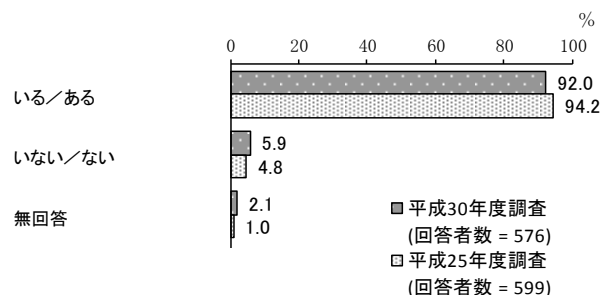
- 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
- 友人・知人の精神的な負担や時間的制約があり心配である
- 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- その他
- 無回答



問11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「いる／ある」の割合が92.0%、「いない／ない」の割合が5.9%となっています。

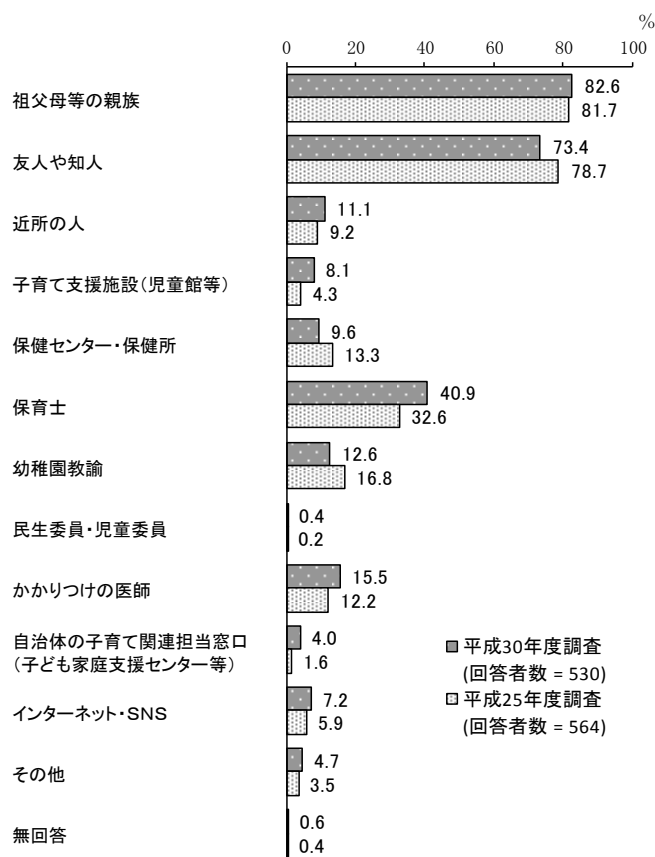
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問11-1 問11で「1.いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族」の割合が82.6%と最も高く、次いで「友人や知人」の割合が73.4%、「保育士」の割合が40.9%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「保育士」の割合が増加しています。一方、「友人や知人」の割合が減少しています。



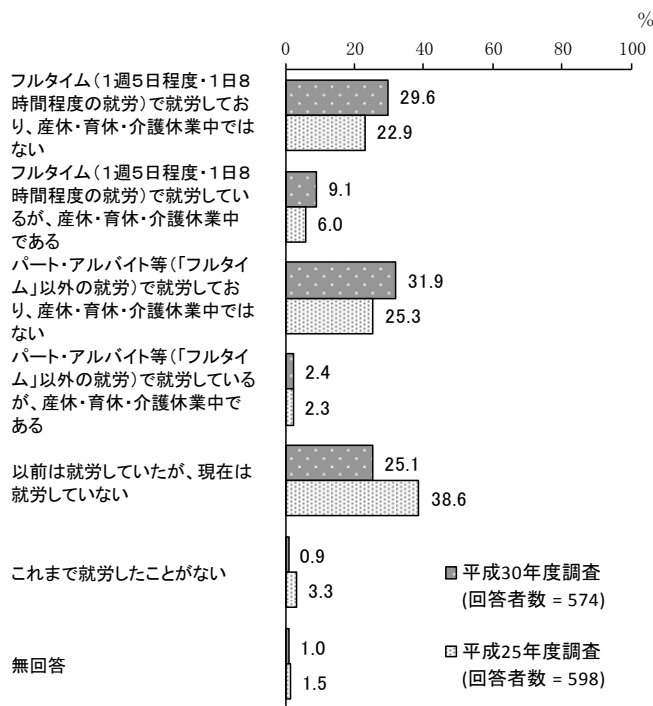
(3) 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問13 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(ア) 母親

「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が31.9%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が29.6%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が25.1%となっています。

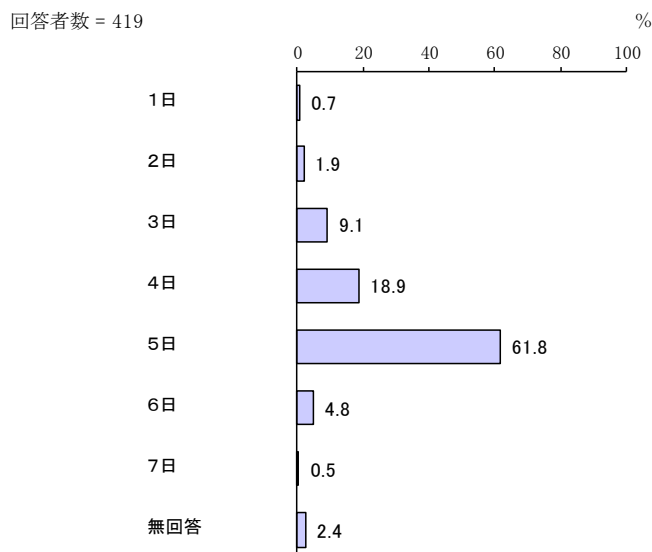
平成25年度調査と比較すると、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が増加しています。一方、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が減少しています。



(1) - 1 (1) で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。() 内に数字でご記入ください。

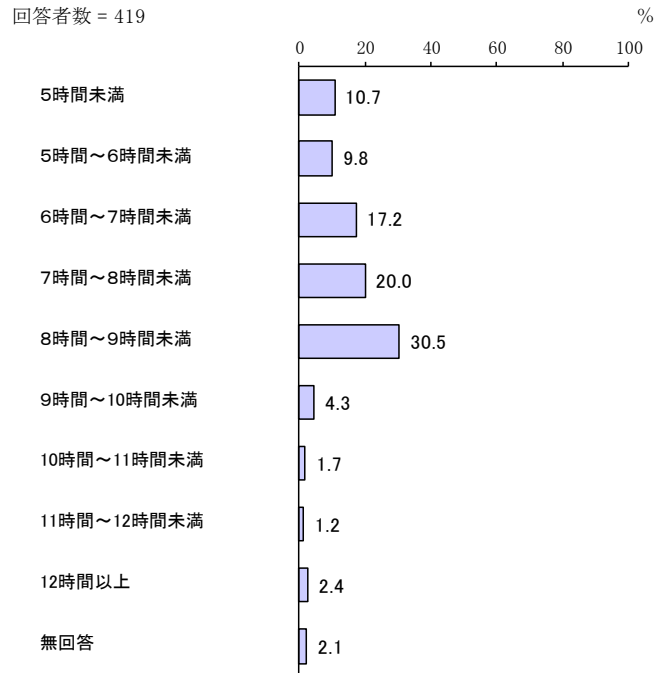
母親の1週当たり就労日数

「5日」の割合が61.8%と最も高く、次いで「4日」の割合が18.9%となっています。



母親の1日当たり就労時間

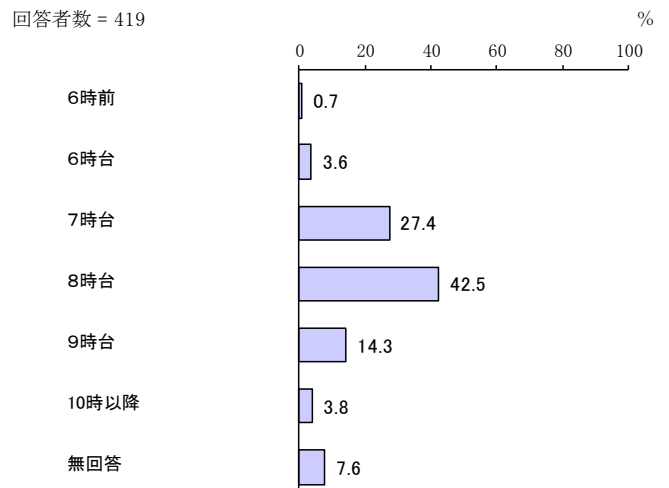
「8時間～9時間未満」の割合が30.5%と最も高く、次いで「7時間～8時間未満」の割合が20.0%、「6時間～7時間未満」の割合が17.2%となっています。



(1) - 2 (1) で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間表記でお答えください。()内に数字でご記入ください。

母親の家を出る時刻

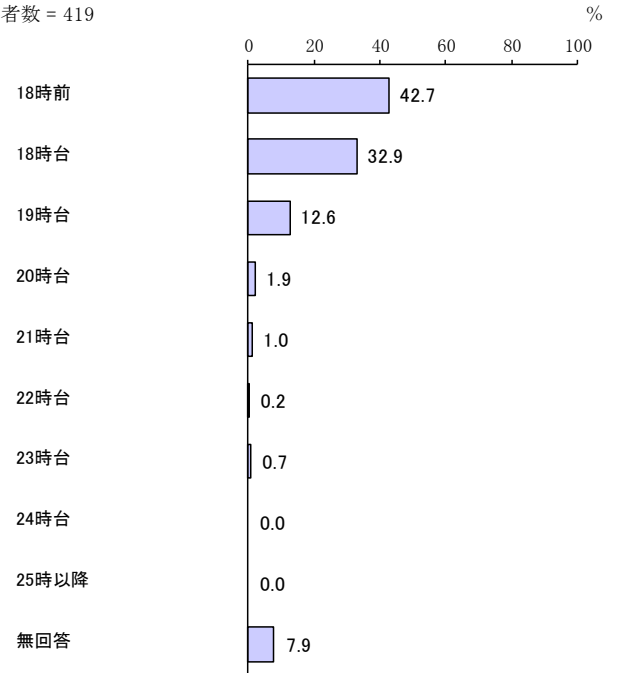
「8時台」の割合が42.5%と最も高く、次いで「7時台」の割合が27.4%、「9時台」の割合が14.3%となっています。



母親の帰宅時刻

「18 時前」の割合が 42.7%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 32.9%、「19 時台」の割合が 12.6%となっています。

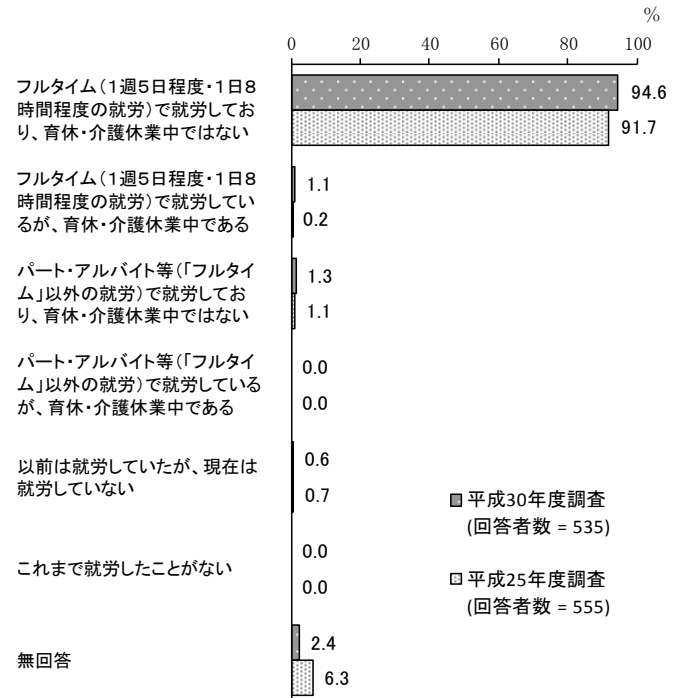
回答者数 = 419



(イ) 父親

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が 94.6%と最も高くなっています。

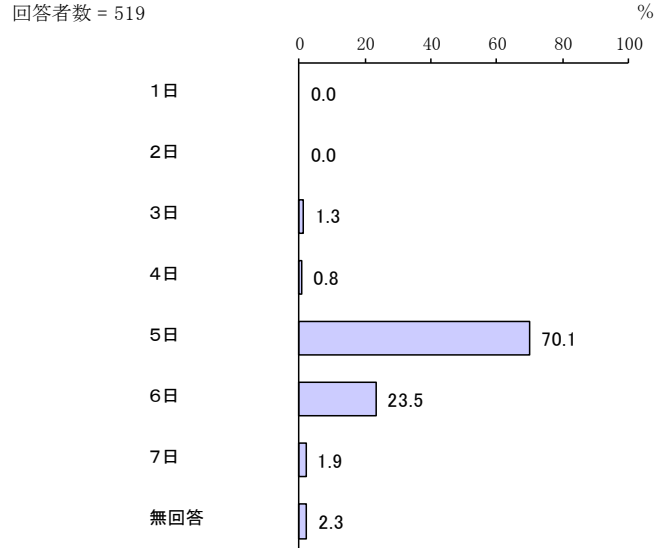
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) - 1 (2) で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
() 内に数字でご記入ください。

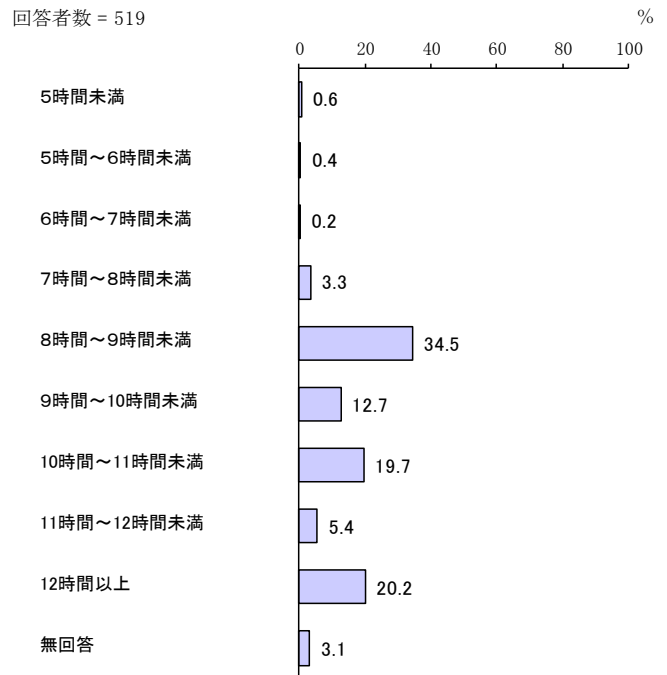
父親の1週当たり就労日数

「5日」の割合が70.1%と最も高く、次いで「6日」の割合が23.5%となっています。



父親の1日当たり就労時間

「8時間~9時間未満」の割合が34.5%と最も高く、次いで「12時間以上」の割合が20.2%、「10時間~11時間未満」の割合が19.7%となっています。

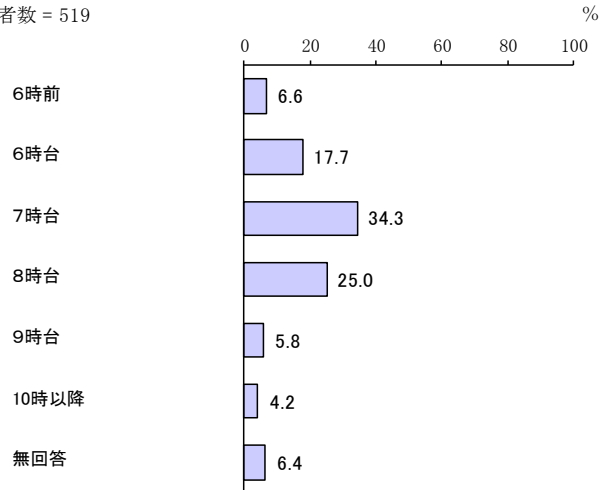


(2) - 2 (2) で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間表記でお答えください。()内に数字でご記入ください。

父親の家を出る時刻

「7時台」の割合が34.3%と最も高く、次いで「8時台」の割合が25.0%、「6時台」の割合が17.7%となっています。

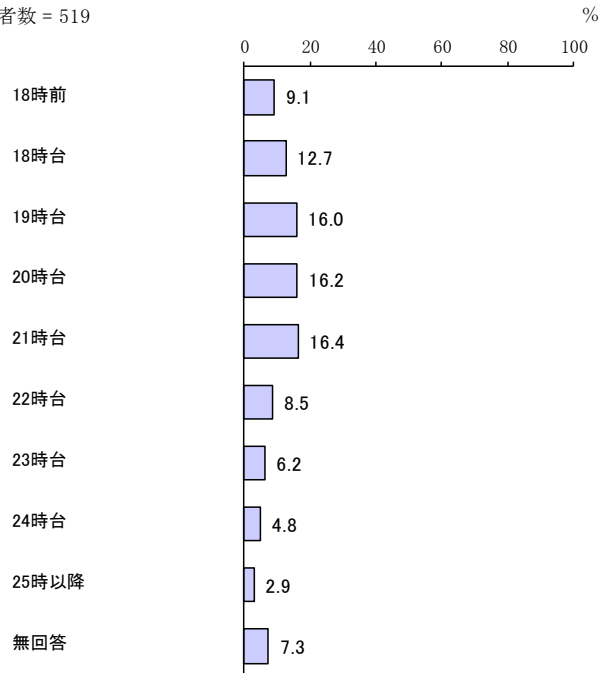
回答者数 = 519



父親の帰宅時刻

「21時台」の割合が16.4%と最も高く、次いで「20時台」の割合が16.2%、「19時台」の割合が16.0%となっています。

回答者数 = 519

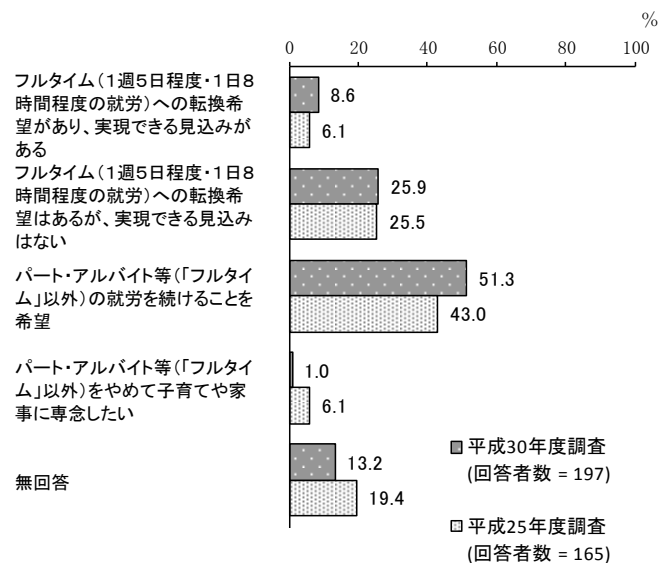


問14 問13の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(ア) 母親

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」の割合が51.3%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が25.9%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」の割合が増加しています。一方、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい」の割合が減少しています。



(イ) 父親

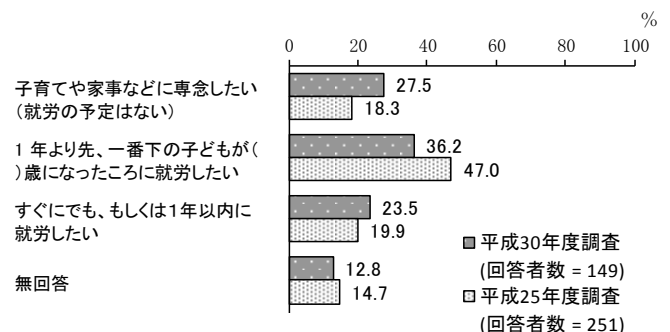
「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」が4件となっています。「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が2件、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が1件となっています。

問15 問13の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

(ア) 母親

「1年より先、一番下の子どもが()歳になったときに就労したい」の割合が36.2%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が27.5%、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が23.5%となっています。

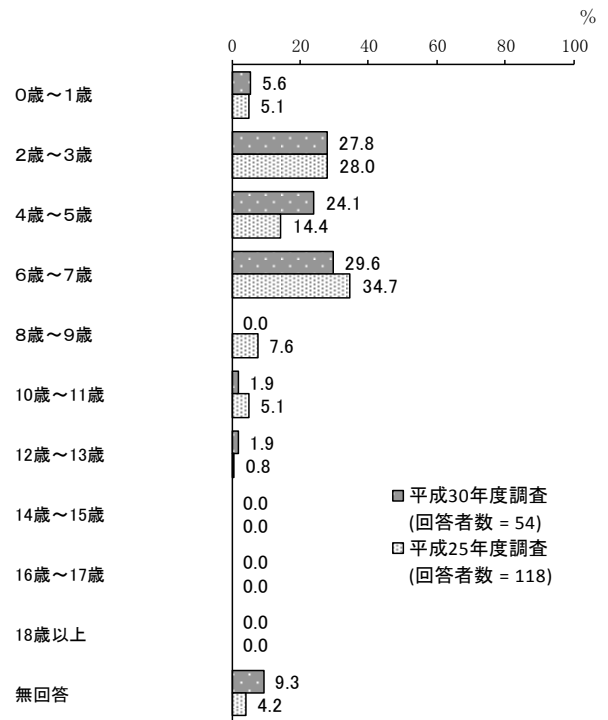
平成25年度調査と比較すると、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が増加しています。一方、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったときに就労したい」の割合が減少しています。



1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい

「6歳～7歳」の割合が29.6%と最も高く、次いで「2歳～3歳」の割合が27.8%、「4歳～5歳」の割合が24.1%となっています。

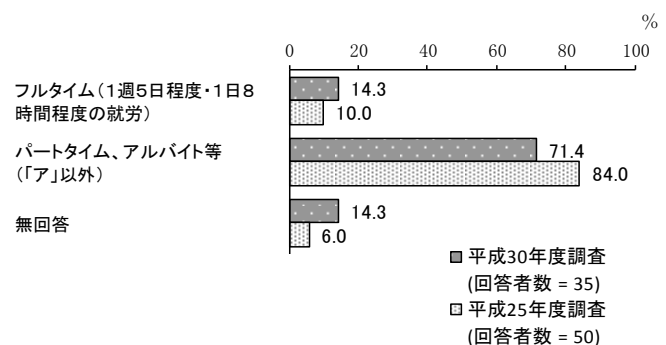
平成25年度調査と比較すると、「4歳～5歳」の割合が増加しています。一方、「6歳～7歳」「8歳～9歳」の割合が減少しています。



希望する就労形態

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が14.3%、「パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」の割合が71.4%となっています。

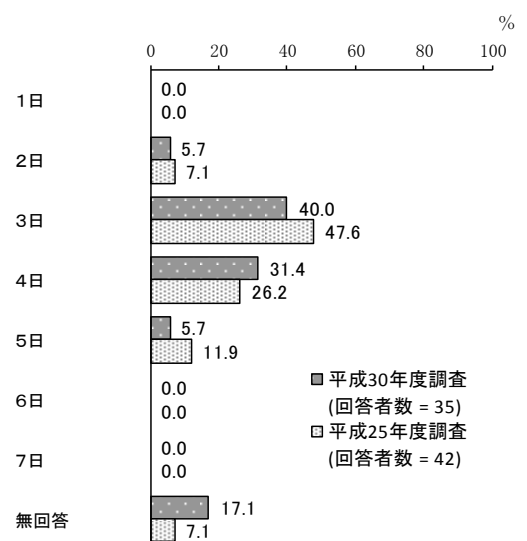
平成25年度調査と比較すると、「パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」の割合が減少しています。



1週当たり就労日数（パートタイム、アルバイト等）

「3日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「4日」の割合が31.4%となっています。

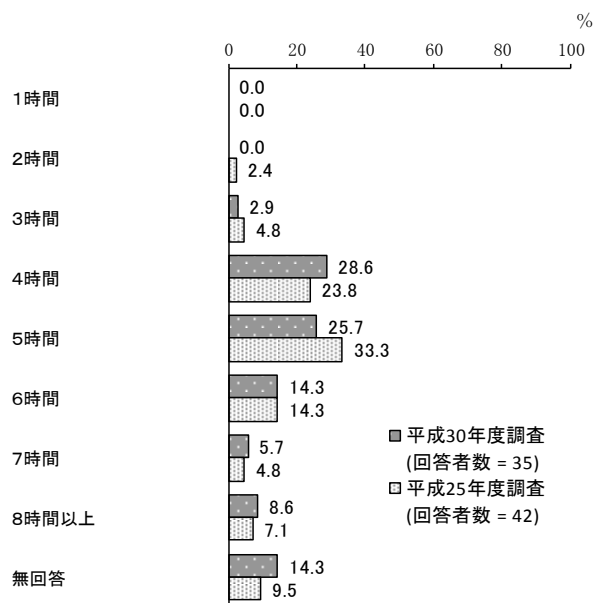
平成25年度調査と比較すると、「4日」の割合が増加しています。一方、「3日」「5日」の割合が減少しています。



1日当たり就労時間（パートタイム、アルバイト等）

「4時間」の割合が28.6%と最も高く、次いで「5時間」の割合が25.7%、「6時間」の割合が14.3%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「5時間」の割合が減少しています。



(イ) 父親

「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が1件となっています。

1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい

「2歳～3歳」が2件となっています。

希望する就労形態

有効回答がありません。

1週当たり就労日数（パートタイム、アルバイト等）

有効回答がありませんでした。

1日当たり就労時間（パートタイム、アルバイト等）

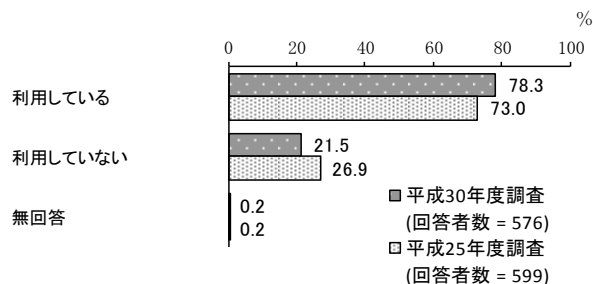
有効回答がありませんでした。

(4) 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 16 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「利用している」の割合が 78.3%、「利用していない」の割合が 21.5%となっています。

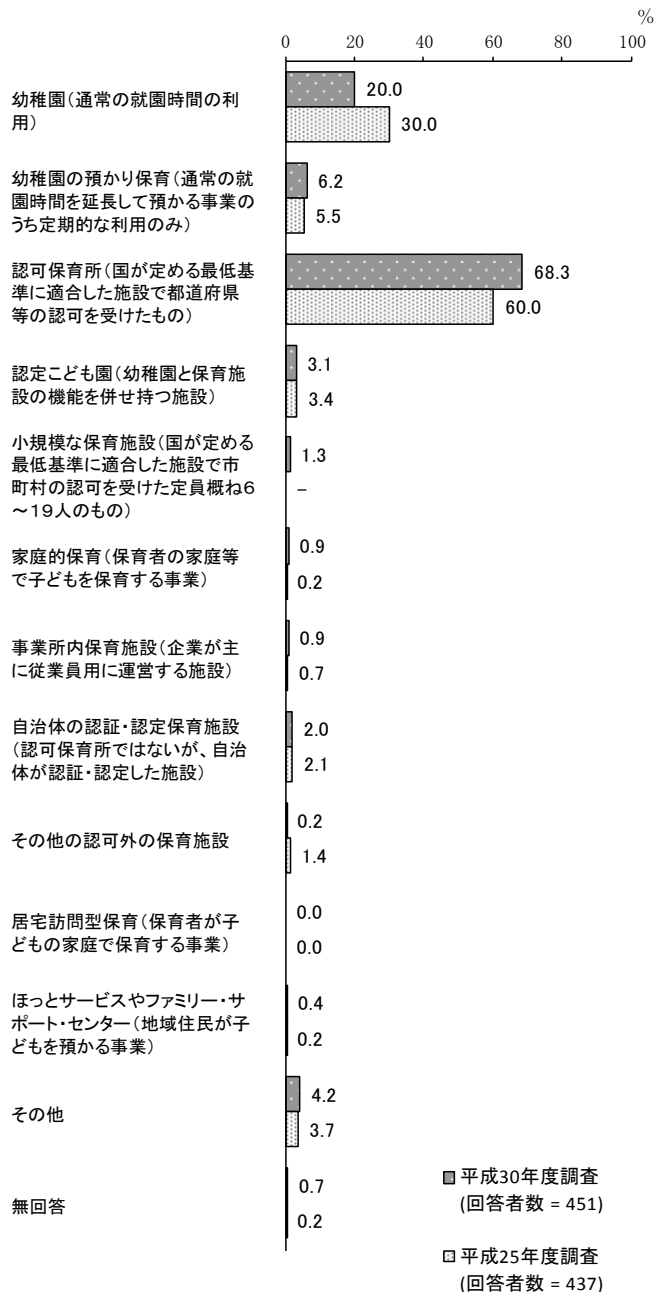
平成 25 年度調査と比較すると、「利用している」の割合が増加しています。一方、「利用していない」の割合が減少しています。



問 16-1 問 16-1～問 16-4 は、問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」の割合が 68.3%と最も高く、次いで「幼稚園（通常就園時間の利用）」の割合が 20.0%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）」の割合が増加しています。一方、「幼稚園（通常就園時間の利用）」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が低くなるにつれて「認可保育所」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ほっとサービスやファミリー・サポート・センター	その他	無回答
0歳	24	—	—	91.7	4.2	—	4.2	—	4.2	—	—	—	8.3	—
1歳	60	—	1.7	81.7	1.7	3.3	3.3	1.7	1.7	1.7	—	1.7	3.3	1.7
2歳	80	6.3	—	72.5	2.5	3.8	—	1.3	3.8	—	—	—	12.5	1.3
3歳	90	24.4	6.7	67.8	2.2	—	—	1.1	1.1	—	—	—	1.1	—
4歳	100	39.0	10.0	55.0	4.0	—	—	1.0	—	—	—	1.0	3.0	—
5歳	88	23.9	11.4	67.0	3.4	1.1	1.1	—	3.4	—	—	—	1.1	—
6歳	3	33.3	33.3	66.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

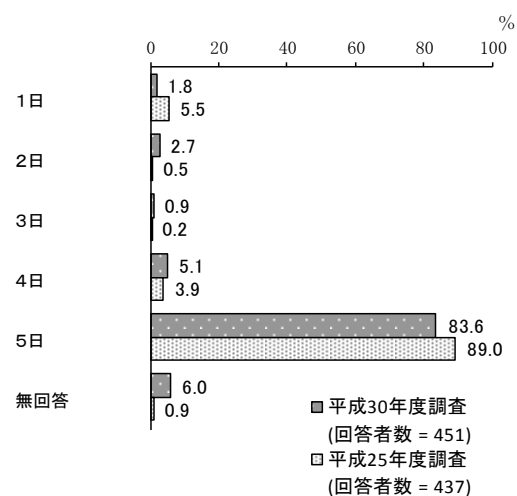
問 16-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～18時のように24時間表記でご記入ください。

（ア）現在

1週当たり利用日数

「5日」の割合が83.6％と最も高くなっています。

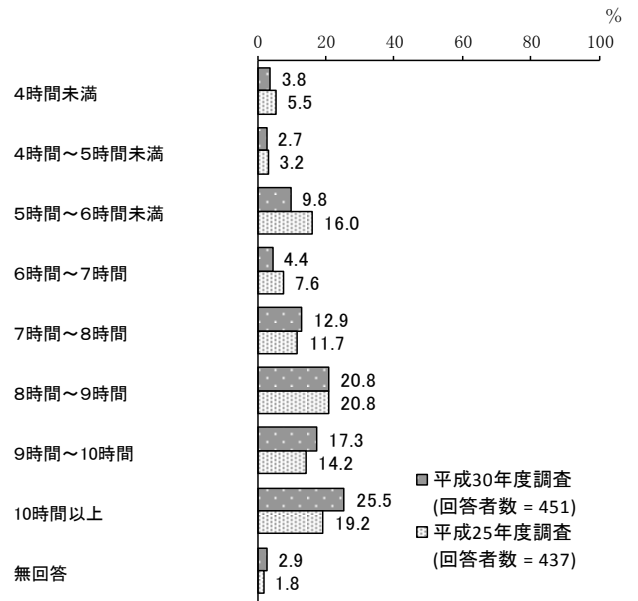
平成25年度調査と比較すると、「5日」の割合が減少しています。



1日当たり利用時間

「10 時間以上」の割合が 25.5%と最も高く、次いで「8 時間～9 時間」の割合が 20.8%、「9 時間～10 時間」の割合が 17.3%となっています。

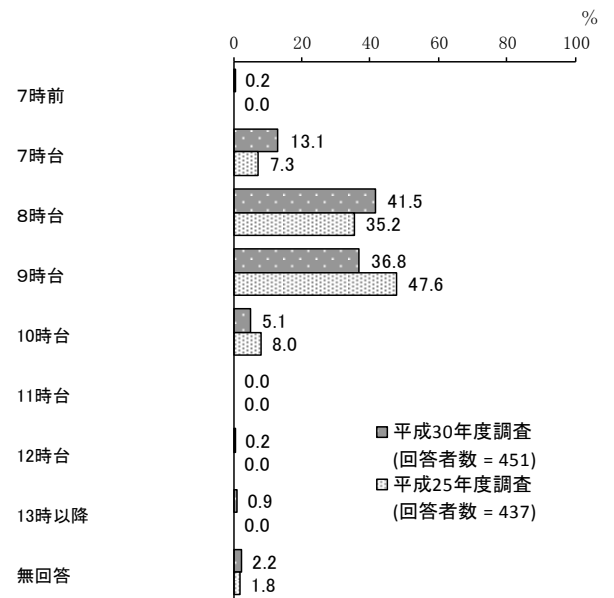
平成 25 年度調査と比較すると、「10 時間以上」の割合が増加しています。一方、「5 時間～6 時間未満」の割合が減少しています。



利用開始時間

「8 時台」の割合が 41.5%と最も高く、次いで「9 時台」の割合が 36.8%、「7 時台」の割合が 13.1%となっています。

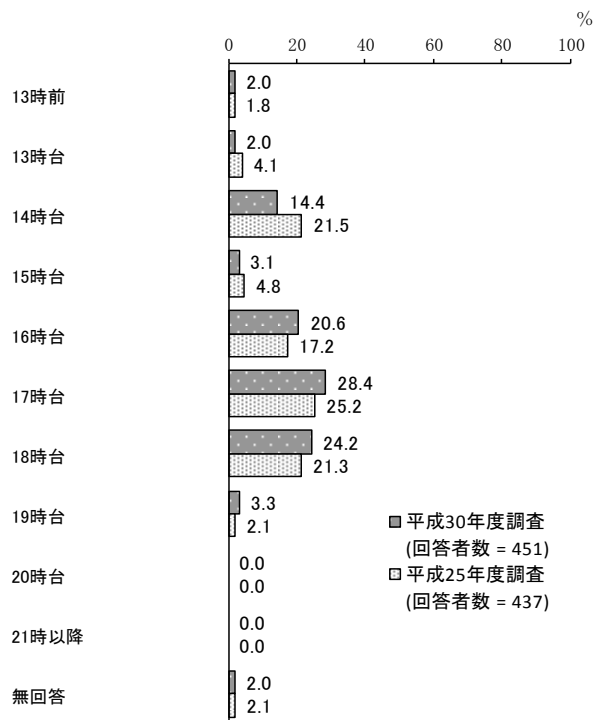
平成 25 年度調査と比較すると、「7 時台」「8 時台」の割合が増加しています。一方、「9 時台」の割合が減少しています。



利用終了時間

「17 時台」の割合が 28.4%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 24.2%、「16 時台」の割合が 20.6%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「14 時台」の割合が減少しています。

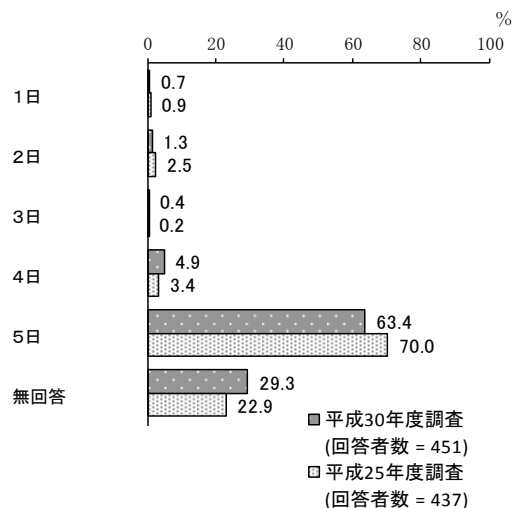


(イ) 希望

1 週当たり利用日数

「5 日」の割合が 63.4%と最も高くなっています。

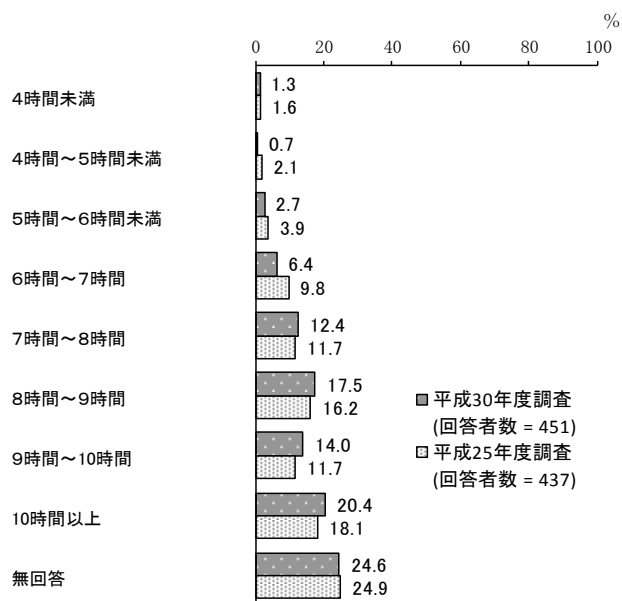
平成 25 年度調査と比較すると、「5 日」の割合が減少しています。



1日当たり利用時間

「10 時間以上」の割合が 20.4%と最も高く、次いで「8 時間～9 時間」の割合が 17.5%、「9 時間～10 時間」の割合が 14.0%となっています。

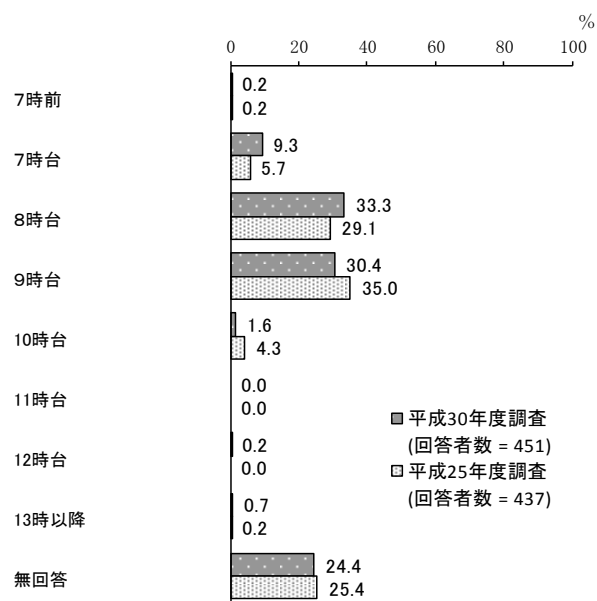
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



利用開始時間

「8 時台」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「9 時台」の割合が 30.4%となっています。

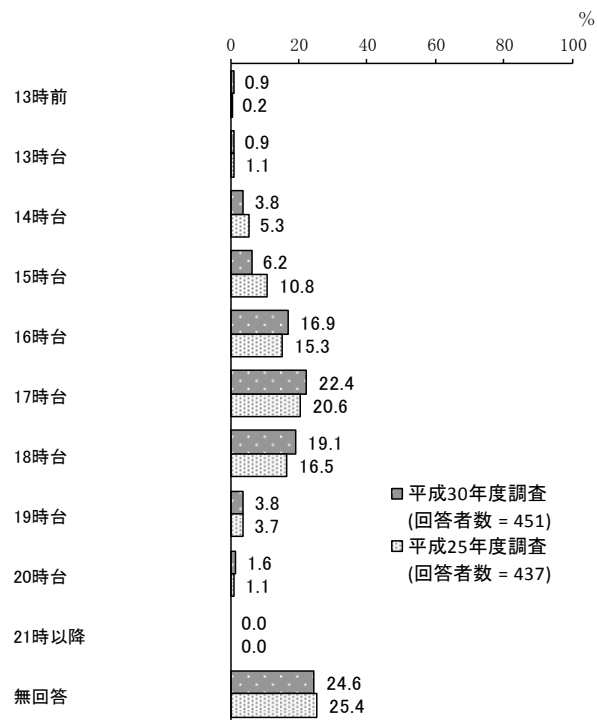
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



利用終了時間

「17 時台」の割合が 22.4%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 19.1%、「16 時台」の割合が 16.9%となっています。

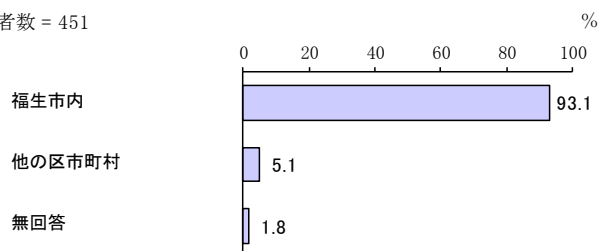
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 16-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。「2」に○をつけた方は利用している区市町村名をご記入ください。

「福生市内」の割合が 93.1%、「他の区市町村」の割合が 5.1%となっています。

回答者数 = 451

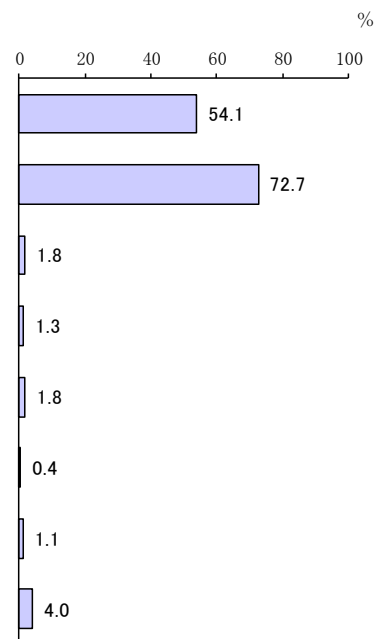


問 16-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」の割合が 72.7%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」の割合が 54.1%となっています。

回答者数 = 451

- 子どもの教育や発達のため
- 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
- 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である
- 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
- 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある
- 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
- その他
- 無回答

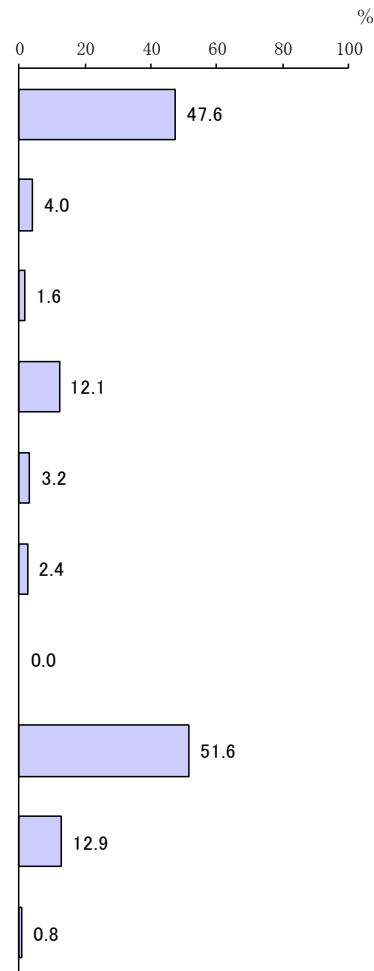


問 16-5 問 16 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が 51.6%と最も高く、次いで「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」の割合が 47.6%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」の割合が 12.1%となっています。

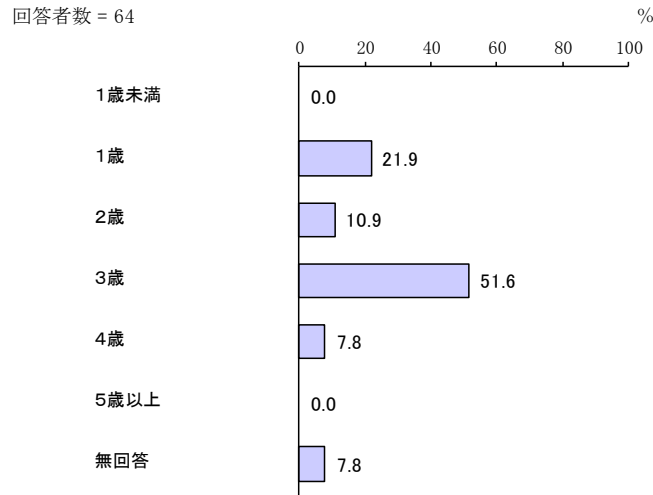
回答者数 = 124

- (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
- 子どもの祖父母や親族の人がみている
- 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
- 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
- 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
- 子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている
- その他
- 無回答



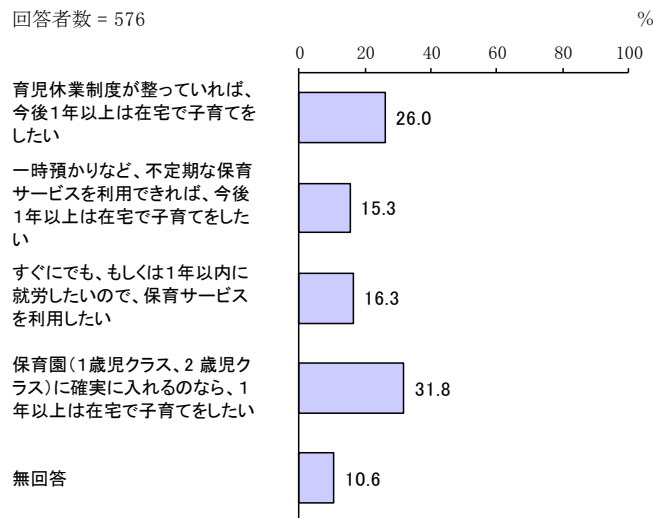
子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている

「3歳」の割合が51.6%と最も高く、次いで「1歳」の割合が21.9%、「2歳」の割合が10.9%となっています。



問17 すべての方にうかがいます。現在のあなたの考えに最も近いものをお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。対象のお子さんが1歳児以上のときは、0歳児だったときのことを振り返り、お答えください。

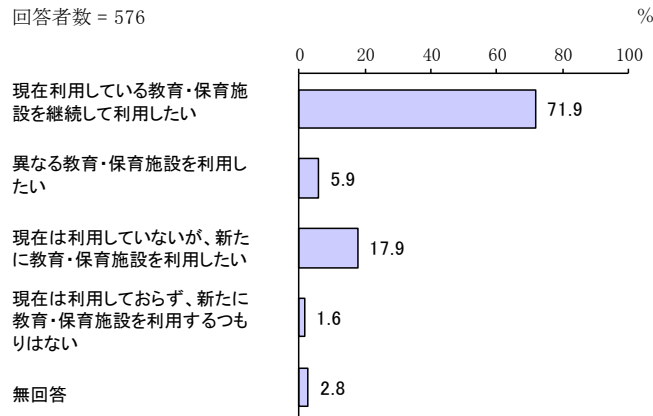
「保育園（1歳児クラス、2歳児クラス）に確実に入れるのなら、1年以上は在宅で子育てをしたい」の割合が31.8%と最も高く、次いで「育児休業制度が整っていれば、今後1年以上は在宅で子育てをしたい」の割合が26.0%、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したいので、保育サービスを利用したい」の割合が16.3%となっています。



(5) 幼稚園・保育所・認定こども園等の無償化について

問18 すべての方にうかがいます。上記の無償化が実施された場合、教育・保育施設を利用したいですか。あるいは、異なる教育施設を利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

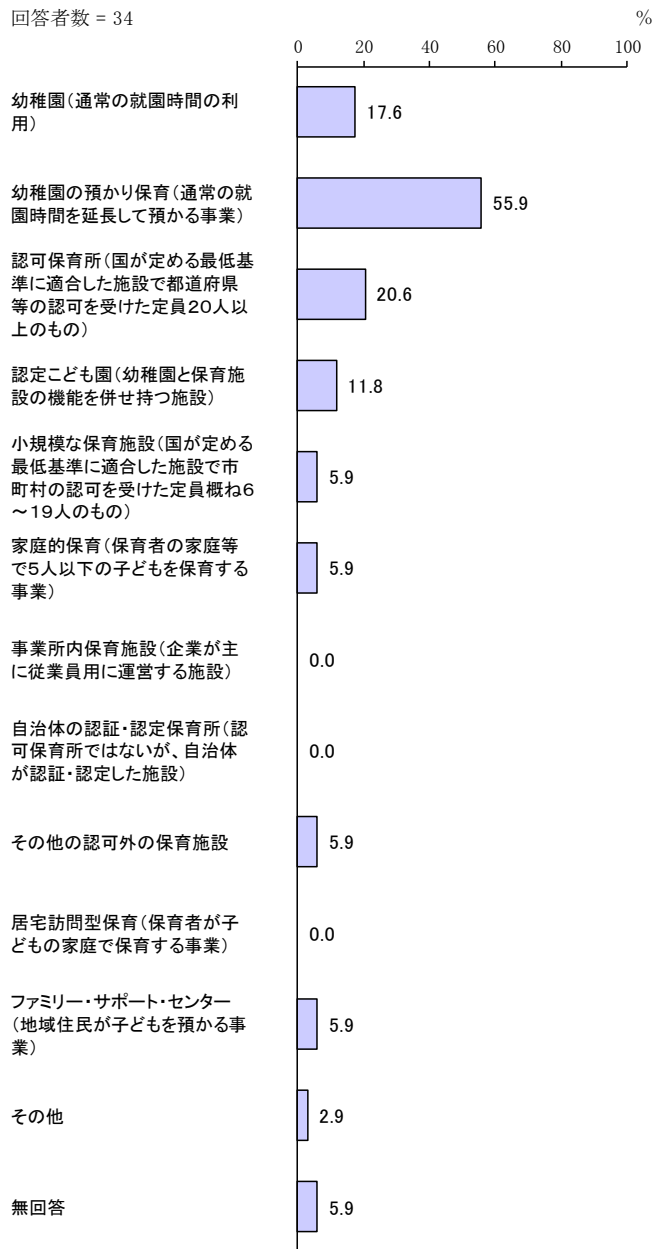
「現在利用している教育・保育施設を継続して利用したい」の割合が71.9%と最も高く、次いで「現在は利用していないが、新たに教育・保育施設を利用したい」の割合が17.9%となっています。



問 18-1 問 18 で、「2. 異なる教育・保育施設を利用したい」に○をつけた方にかがいます。上記の無償化が実施された場合、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

「幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業)」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)」の割合が 20.6%、「幼稚園(通常就園時間の利用)」の割合が 17.6%となっています。

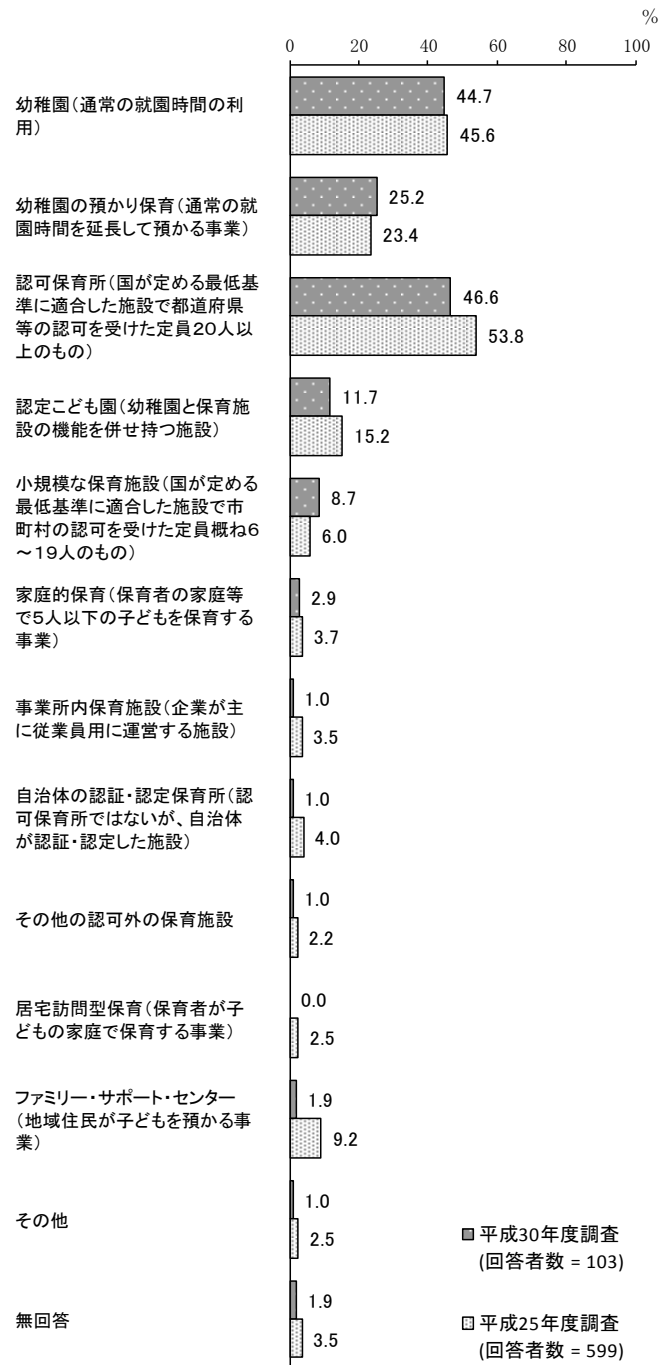
回答者数 = 34



問 18-2 問 18 で、「3. 現在は利用していないが、新たに教育・保育施設を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）」の割合が46.6%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」の割合が44.7%、「幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業）」の割合が25.2%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）」「ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「認可保育所」の割合が、1歳で「幼稚園」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保 育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定 保育所	その他の認可外の 保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポ ー・センター	その他	無回答
0歳	58	36.2	20.7	58.6	17.2	13.8	5.2	1.7	1.7	1.7	—	1.7	—	—
1歳	29	62.1	34.5	24.1	6.9	3.4	—	—	—	—	—	—	3.4	6.9
2歳	13	46.2	23.1	38.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3歳	2	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4歳	1	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—
5歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6歳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中であるで「認可保育所」の割合が、以前は就労していたが、現在は就労していないで「幼稚園」の割合が高くなっています。

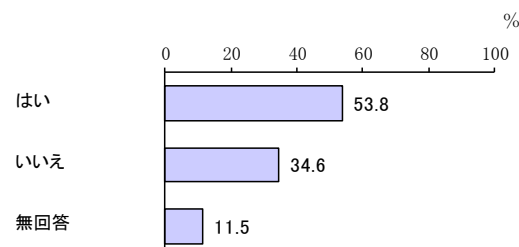
単位：％

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	育 幼稚園の預かり保	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	保育所 自治体の認証・認定	その他の認可外の 保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポ ー・センター	その他	無回答
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	27	7.4	18.5	77.8	22.2	14.8	7.4	3.7	3.7	—	—	—	3.7	—
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	6	50.0	33.3	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	5	40.0	20.0	80.0	20.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	61	62.3	27.9	31.1	8.2	8.2	1.6	—	—	—	—	1.6	—	1.6
これまで就労したことがない	2	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0	—	—	—	50.0

問 18-3 問 18-1 または問 18-2 で、「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業）」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を最も希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

「はい」の割合が53.8%、「いいえ」の割合が34.6%となっています。

回答者数 = 26

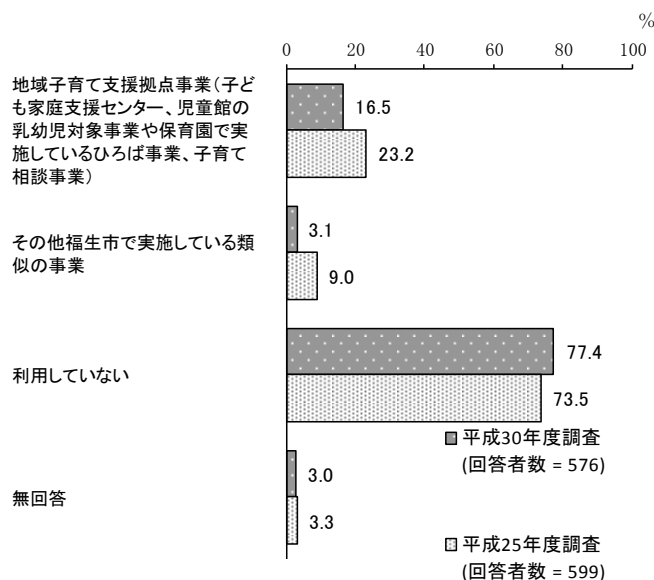


(6) 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 19 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です。）を利用していますか。次の中から、利用されているものに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

「利用していない」の割合が 77.4%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業（子ども家庭支援センター、児童館の乳幼児対象事業や保育園で実施しているひろば事業、子育て相談事業）」の割合が 16.5%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「地域子育て支援拠点事業（子ども家庭支援センター、児童館の乳幼児対象事業や保育園で実施しているひろば事業、子育て相談事業）」「その他福生市で実施している類似の事業」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、0歳で「地域子育て支援拠点事業（子ども家庭支援センター、児童館の乳幼児対象事業や保育園で実施しているひろば事業、子育て相談事業）」の割合が、3歳～5歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：%

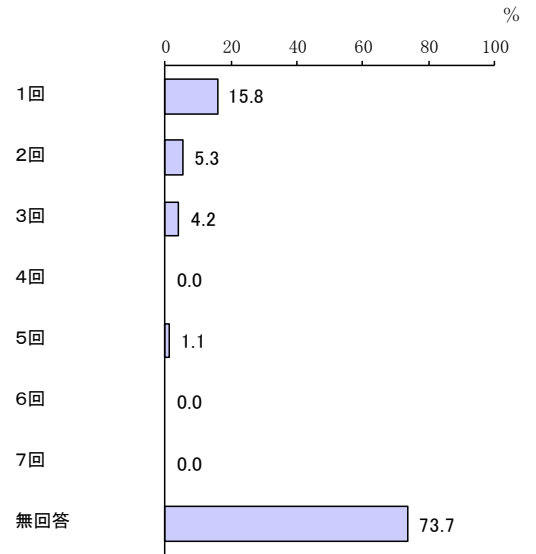
区分	有効回答数(件)	地域子育て支援拠点事業(子ども家庭支援センター、児童館の乳幼児対象事業や保育園で実施しているひろば事業、子育て相談事業)	その他福生市で実施している類似の事業	利用していない	無回答
0歳	95	31.6	4.2	61.1	3.2
1歳	91	22.0	3.3	70.3	4.4
2歳	98	19.4	4.1	72.4	4.1
3歳	92	8.7	2.2	88.0	1.1
4歳	102	7.8	1.0	88.2	2.9
5歳	89	9.0	4.5	86.5	—
6歳	3	33.3	—	33.3	33.3

(ア) 地域子育て支援拠点事業

1週当たり利用回数

「1回」の割合が15.8%と最も高くなっています。

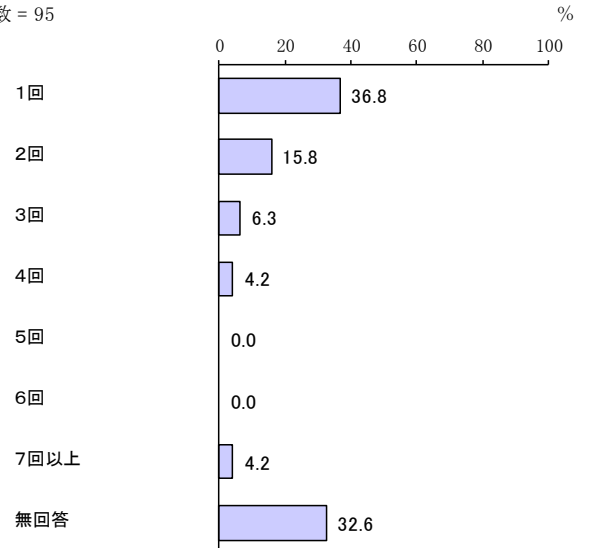
回答者数 = 95



1ヶ月当たり利用回数

「1回」の割合が36.8%と最も高く、次いで「2回」の割合が15.8%となっています。

回答者数 = 95

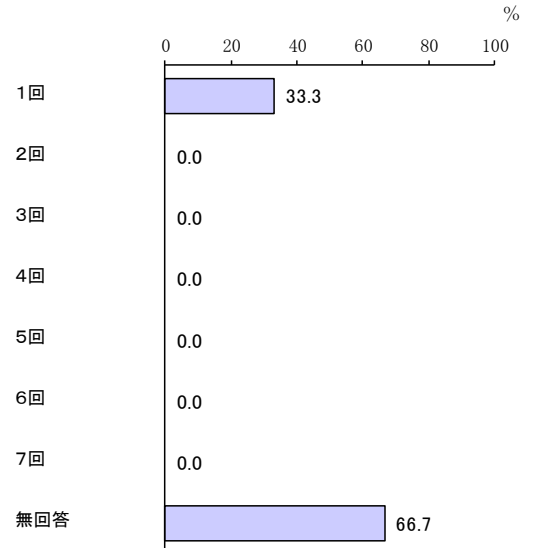


(イ) その他福生市で実施している類似の事業

1週当たり利用回数

「1回」の割合が33.3%と最も高くなっています。

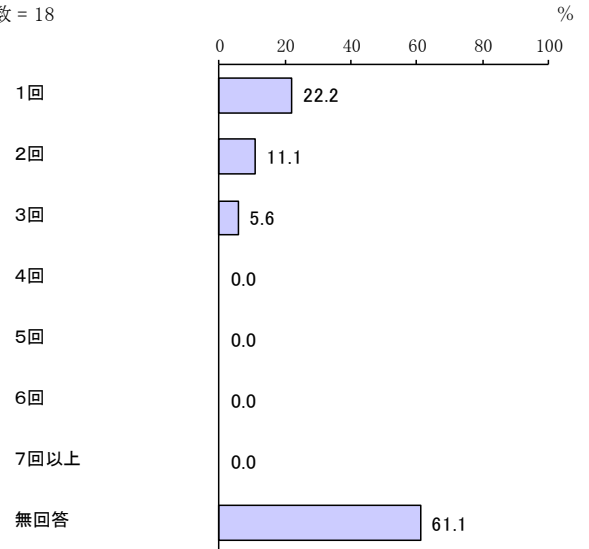
回答者数 = 18



1ヶ月当たり利用回数

「1回」の割合が22.2%と最も高く、次いで「2回」の割合が11.1%となっています。

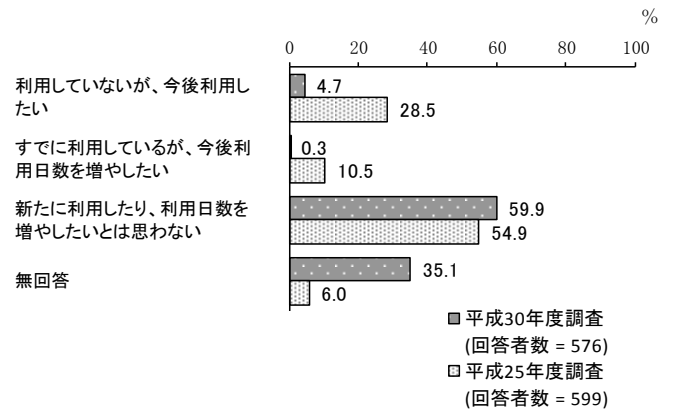
回答者数 = 18



問20 問19のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が59.9%と最も高くなっています。

平成25年度調査と比較すると、「利用していないが、今後利用したい」「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「利用していないが、今後利用したい」の割合が、3歳、5歳で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	利用していないが、 今後利用したい	すでに利用しているが、 今後利用日数を 増やしたい	新たに利用したり、 利用日数を増やしたい とは思わない	無回答
0歳	95	6.3	—	33.7	60.0
1歳	91	4.4	—	52.7	42.9
2歳	98	6.1	1.0	59.2	33.7
3歳	92	6.5	1.1	72.8	19.6
4歳	102	2.9	—	68.6	28.4
5歳	89	2.2	—	71.9	25.8
6歳	3	—	—	66.7	33.3

(ア) 利用していないが、今後利用したい

1週当たり利用希望回数

有効回答がありませんでした。

1ヶ月当たり利用希望回数

有効回答がありませんでした。

(イ) すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週当たり利用希望回数

有効回答がありませんでした。

1ヶ月当たり利用希望回数

有効回答がありませんでした。

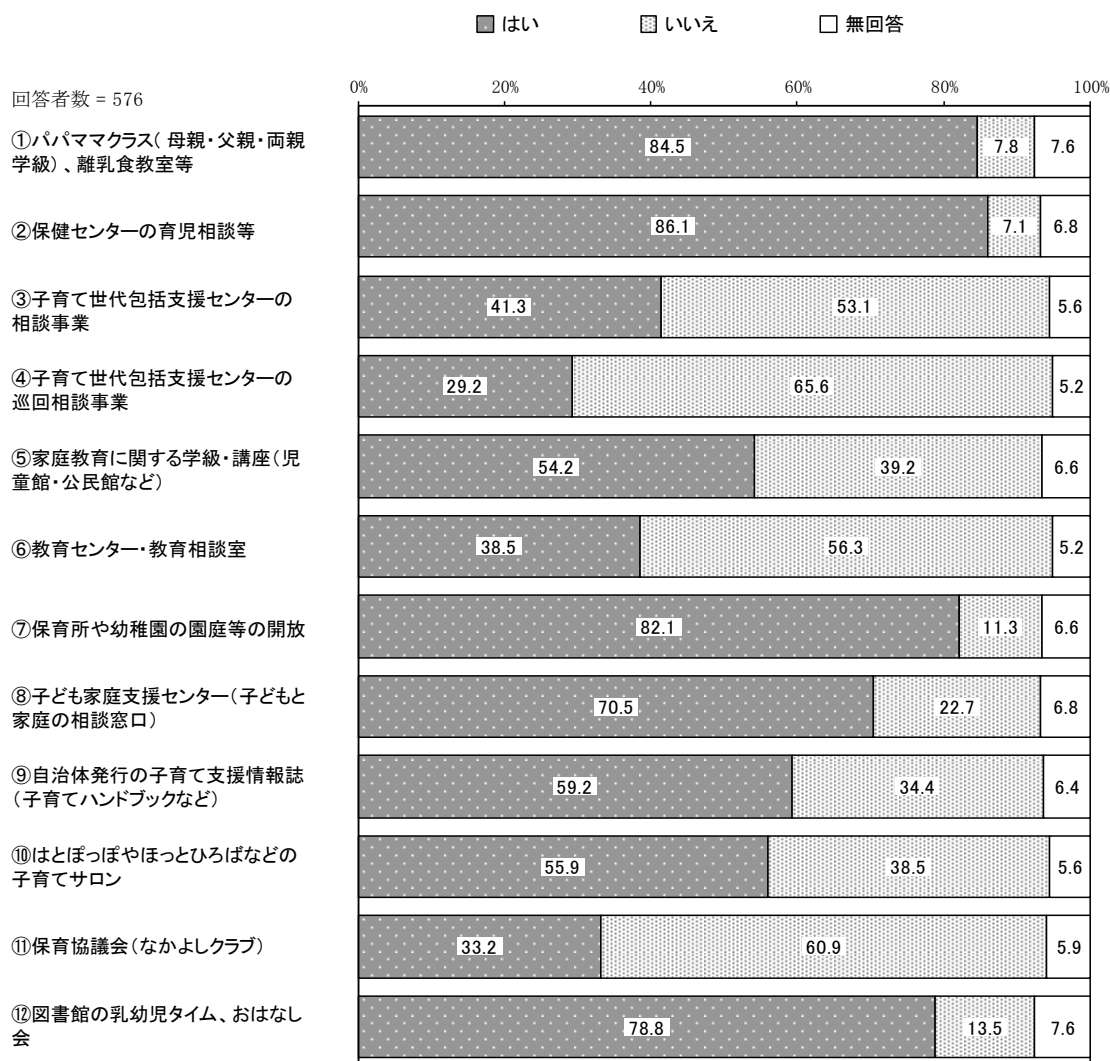
問 21 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑫の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

A. 知っている

『①パパママクラス(母親・父親・両親学級)、離乳食教室等』『②保健センターの育児相談等』『⑦保育所や幼稚園の園庭等の開放』『⑫図書館の乳幼児タイム、おはなし会』で「はい」の割合が高くなっています。また、『④子育て世代包括支援センターの巡回相談事業』『⑩保育協議会(なかよしクラブ)』で「いいえ」の割合が高くなっています。

平成 25 年度調査と比較すると、『⑤家庭教育に関する学級・講座(児童館・公民館など)』で「いいえ」の割合が増加しています。

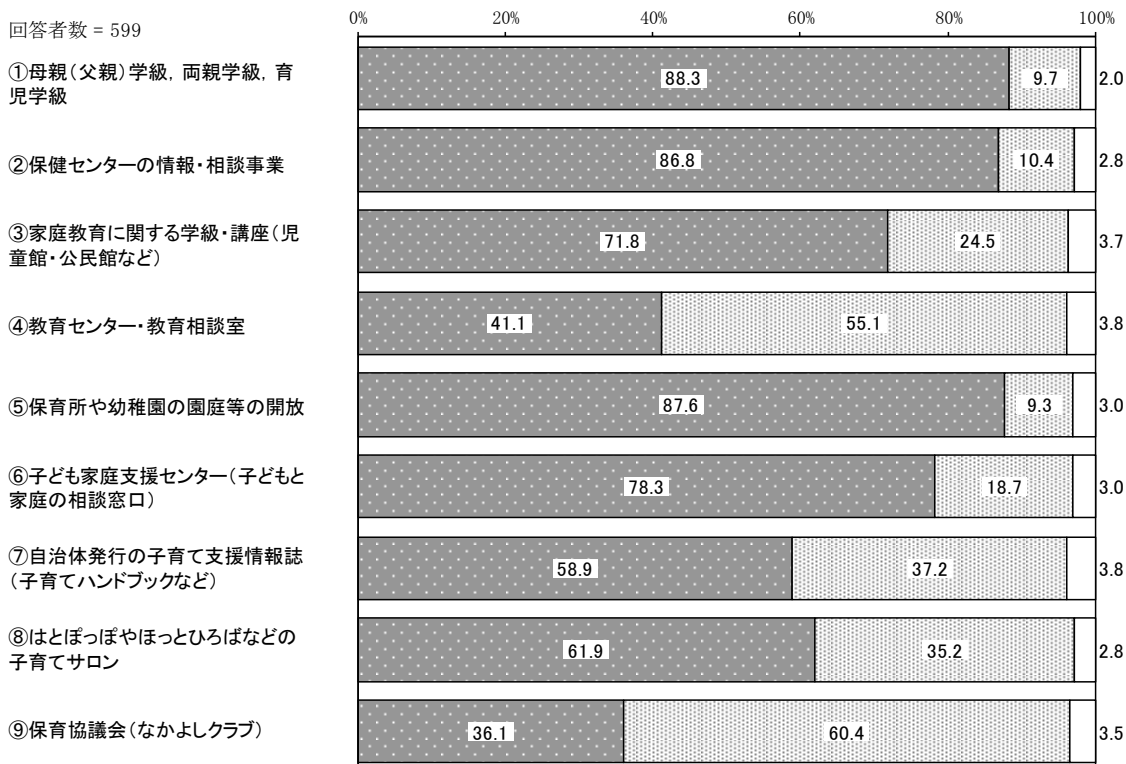
【平成 30 年度調査】



【平成 25 年度調査】

■ はい ■ いいえ □ 無回答

回答者数 = 599



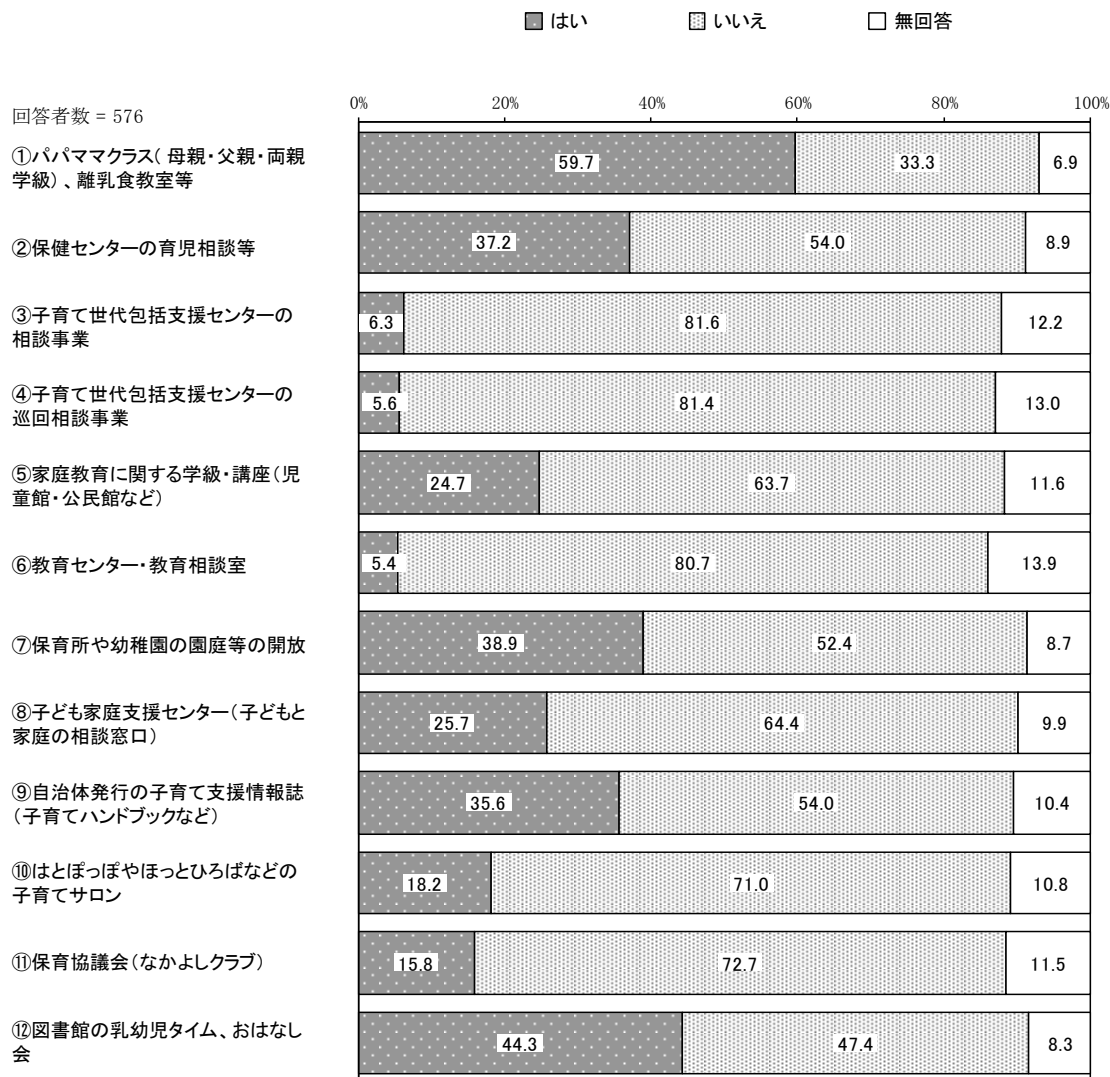
※平成 25 年度調査では「③子育て世代包括支援センターの相談事業」「④子育て世代包括支援センターの巡回相談事業」「⑫図書館の乳幼児タイム、おはなし会」はありません。

B. これまでに利用したことがある

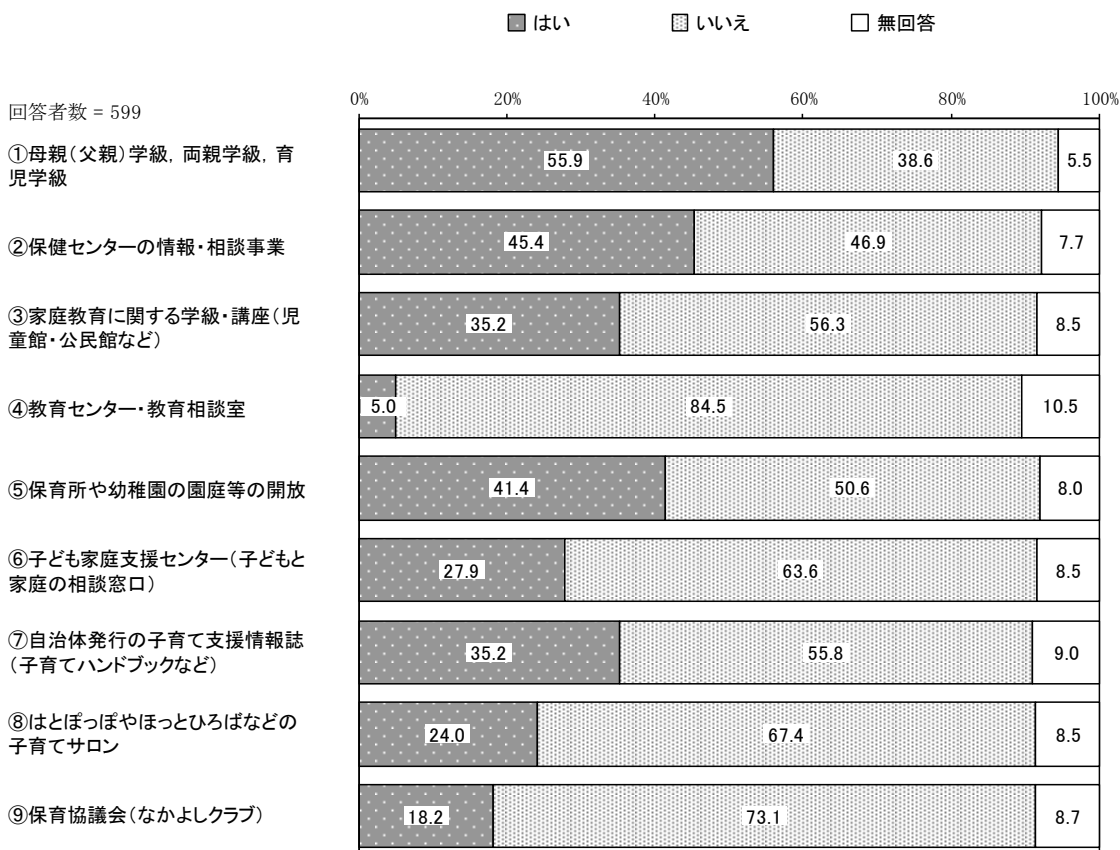
『①パパママクラス(母親・父親・両親学級)、離乳食教室等』で「はい」の割合が高くなっています。また、『③子育て世代包括支援センターの相談事業』『④子育て世代包括支援センターの巡回相談事業』『⑥教育センター・教育相談室』で「いいえ」の割合が高くなっています。

平成 25 年度調査と比較すると、『②保健センターの情報・相談事業』で「いいえ」の割合が増加しています。

【平成 30 年度調査】



【平成 25 年度調査】



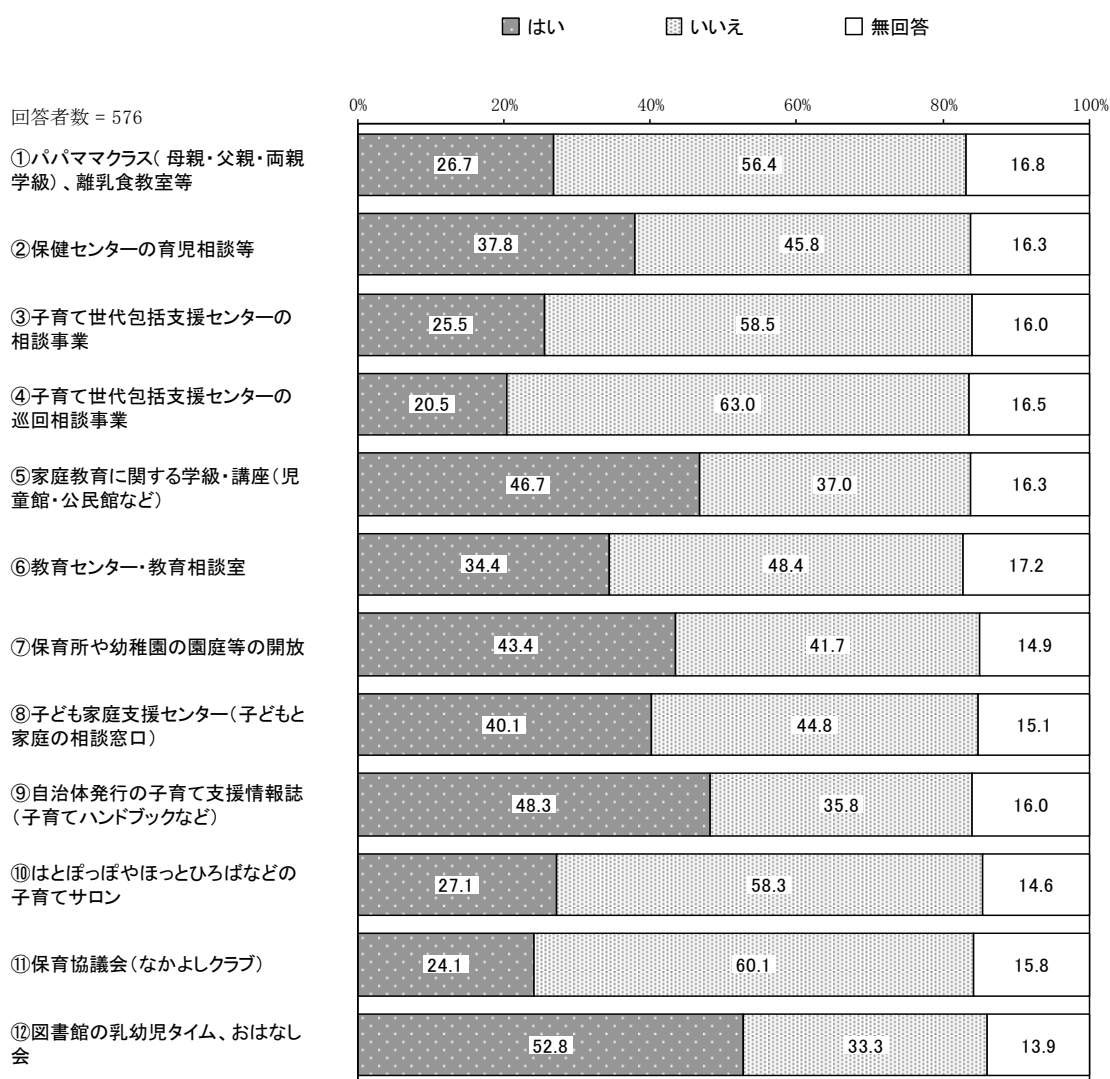
※平成 25 年度調査では「③子育て世代包括支援センターの相談事業」「④子育て世代包括支援センターの巡回相談事業」「⑫図書館の乳幼児タイム、おはなし会」はありません。

C. 今後利用したい

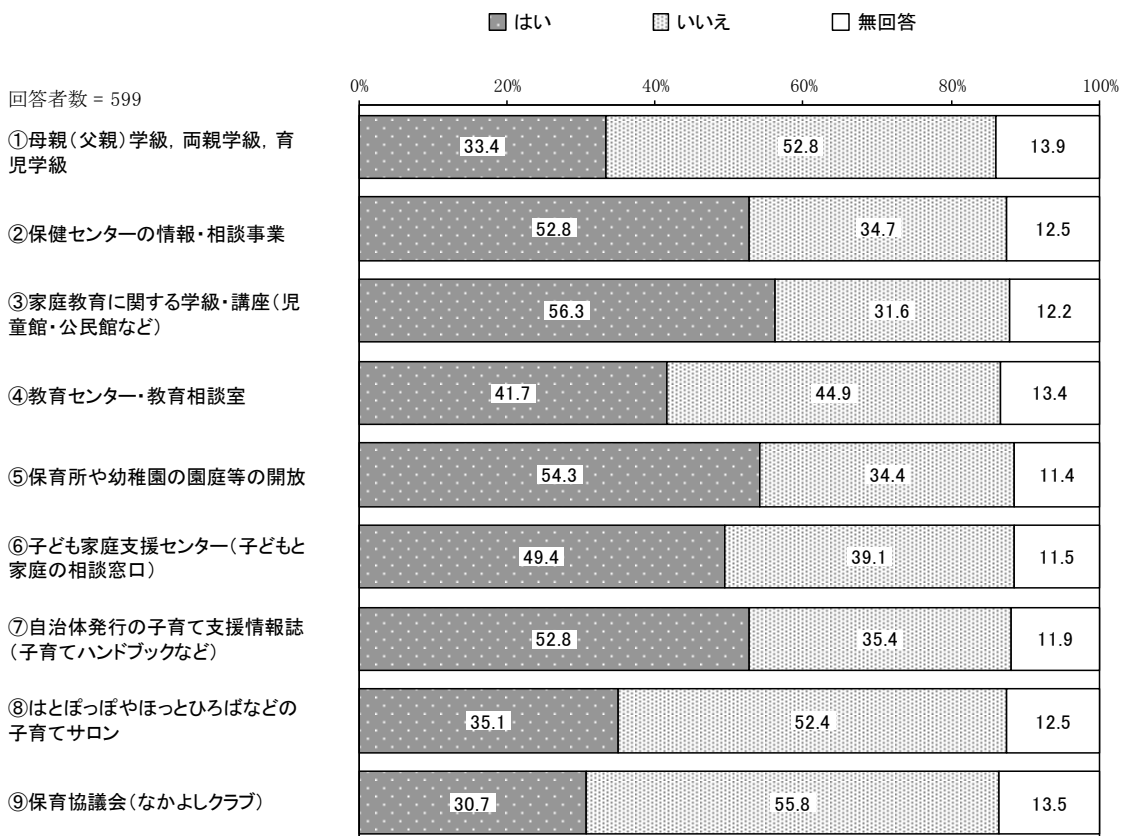
『⑫図書館の乳幼児タイム、おはなし会』で「はい」の割合が高くなっています。また、『④子育て世代包括支援センターの巡回相談事業』で「いいえ」の割合が高くなっています。

平成 25 年度調査と比較すると、『②保健センターの育児相談等』『⑤家庭教育に関する学級・講座（児童館・公民館など）』『⑦保育所や幼稚園の園庭等の開放』『⑧子ども家庭支援センター（子どもと家庭の相談窓口）』『⑩はとぼっぼやほっとひろばなどの子育てサロン』『⑪保育協議会（なかよしクラブ）』で「いいえ」の割合が増加しています。

【平成 30 年度調査】



【平成 25 年度調査】



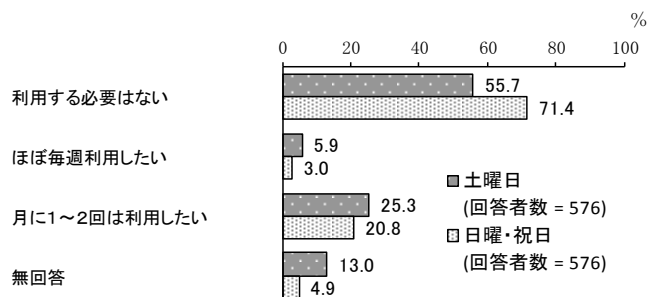
※平成 25 年度調査では「③子育て世代包括支援センターの相談事業」「④子育て世代包括支援センターの巡回相談事業」「⑫図書館の乳幼児タイム、おはなし会」はありません。

(7) 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 22 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます。)希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように 24 時間表記でご記入ください。

土曜日では「利用する必要はない」の割合が 55.7%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が 25.3%となっています。

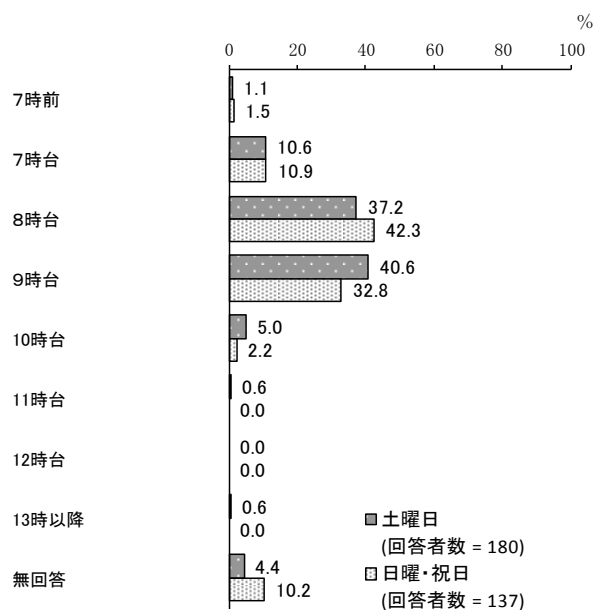
日曜・祝日では「利用する必要はない」の割合が 71.4%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が 20.8%となっています。



利用したい時間帯の開始時刻

土曜日では「9時台」の割合が 40.6%と最も高く、次いで「8時台」の割合が 37.2%、「7時台」の割合が 10.6%となっています。

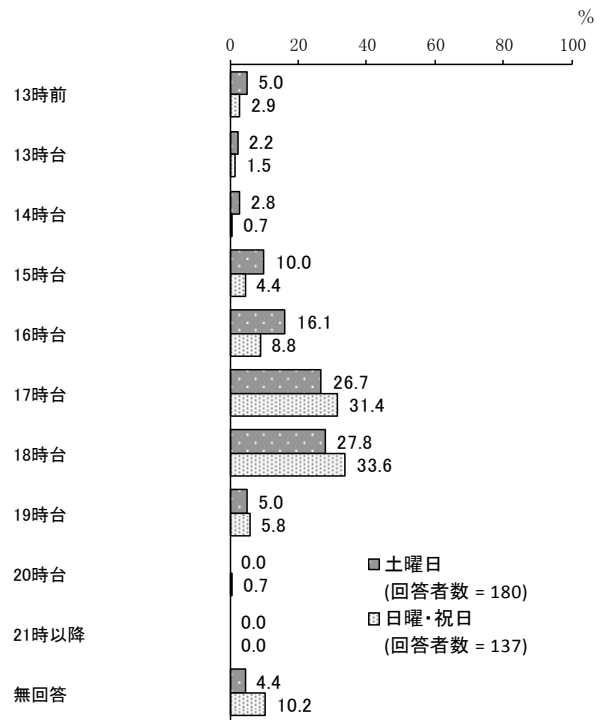
日曜・祝日では「8時台」の割合が 42.3%と最も高く、次いで「9時台」の割合が 32.8%、「7時台」の割合が 10.9%となっています。



利用したい時間帯の終了時刻

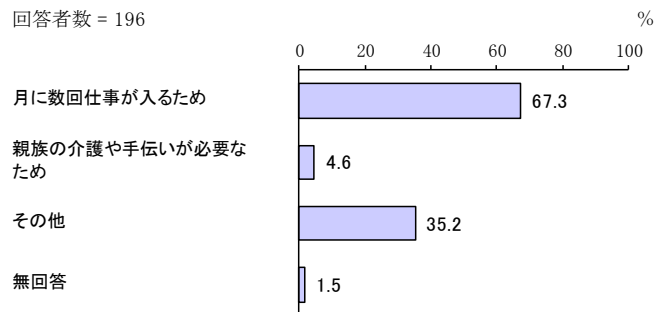
土曜日では「18 時台」の割合が 27.8%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 26.7%、「16 時台」の割合が 16.1%となっています。

日曜・祝日では「18 時台」の割合が 33.6%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 31.4%となっています。



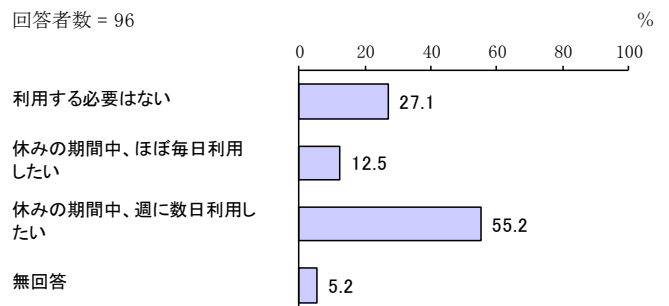
問 22-1 問 22 の (1) もしくは (2) で、「3.月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、月に1~2回は利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「月に数回仕事が入るため」の割合が 67.3%、「親族の介護や手伝いが必要なため」の割合が 4.6%となっています。



問 23 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9 時~18 時のように 24 時間表記でご記入ください。

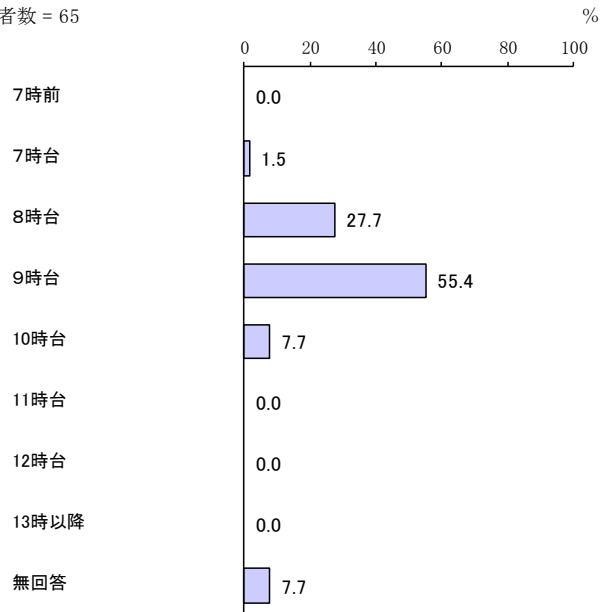
「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が 27.1%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が 12.5%となっています。



利用したい時間帯の開始時刻

「9時台」の割合が55.4%と最も高く、次いで「8時台」の割合が27.7%となっています。

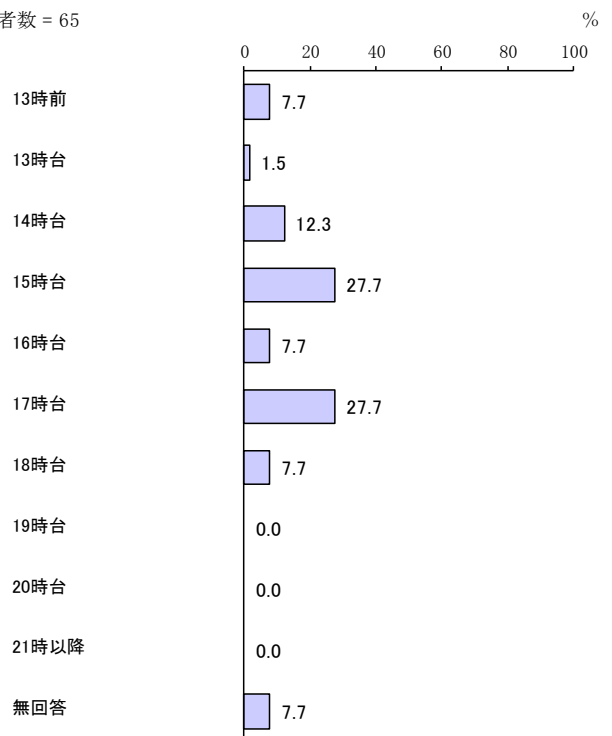
回答者数 = 65



利用したい時間帯の終了時刻

「15時台」、「17時台」の割合が27.7%と最も高く、次いで「14時台」の割合が12.3%となっています。

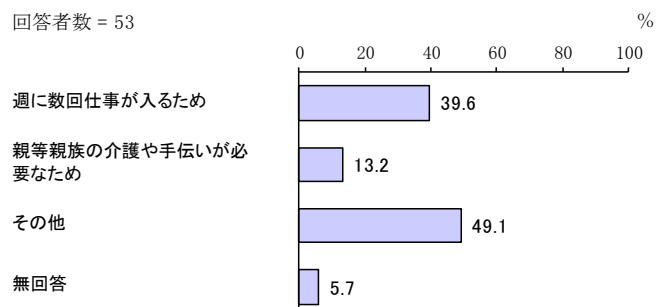
回答者数 = 65



問 23-1 問 23 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にかがいます。毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「週に数回仕事が入るため」の割合が39.6%、「親等親族の介護や手伝いが必要なため」の割合が13.2%となっています。

回答者数 = 53

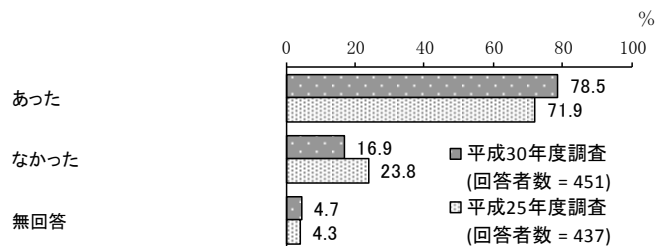


(8) 宛名のお子さんの病気の際の対応について

問 24 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 16 で 1 に○をつけた方）にうかがいます。この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」の割合が78.5%、「なかった」の割合が16.9%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「あった」の割合が増加しています。一方、「なかった」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が低くなるにつれて「あった」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	あった	なかった	無回答
0歳	24	83.3	4.2	12.5
1歳	60	83.3	11.7	5.0
2歳	80	82.5	17.5	—
3歳	90	81.1	14.4	4.4
4歳	100	74.0	21.0	5.0
5歳	88	73.9	22.7	3.4
6歳	3	66.7	—	33.3

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、以前は就労していたが、現在は就労していないで「なかった」の割合が高くなっています。

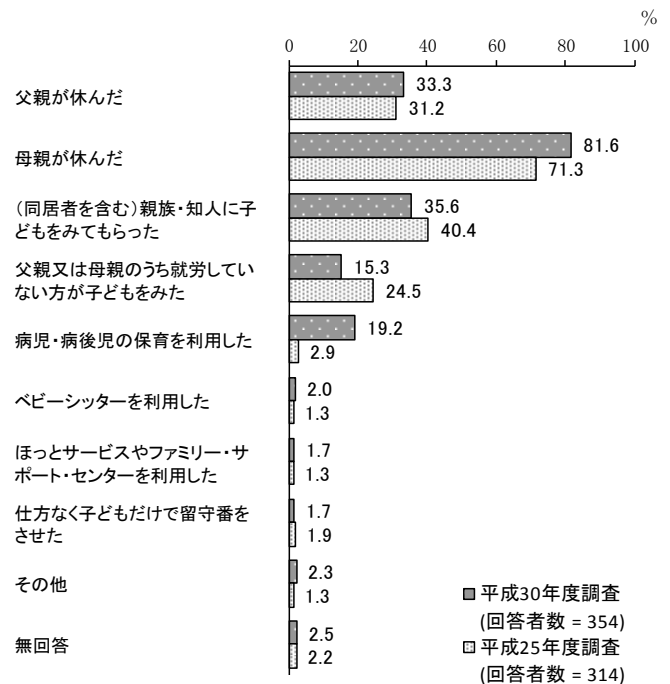
単位：％

区分	有効回答数 (件)	あった	なかった	無回答
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	168	83.9	9.5	6.5
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	21	85.7	9.5	4.8
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	176	81.3	16.5	2.3
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	8	87.5	12.5	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	68	55.9	39.7	4.4
これまで就労したことがない	3	100.0	—	—

問 24-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数についても()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日と数えてください。)

「母親が休んだ」の割合が81.6%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が35.6%、「父親が休んだ」の割合が33.3%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「母親が休んだ」「病児・病後児の保育を利用した」の割合が増加しています。一方、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が低くなるにつれて「母親が休んだ」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	有効回答数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	族・知人に子どもを ももらった (同居者を含む)親	父親又は母親のうち 就労していない方が 子どもをみた	病児・病後児の保育を 利用した	ベビーシッターを利 用した	ほっとサービスやフ ァミリー・サポート・ センターを利用した	仕方なく子どもだけ で留守番をさせた	その他	無回答
0歳	20	30.0	95.0	35.0	—	20.0	—	—	—	—	—
1歳	50	48.0	96.0	46.0	10.0	26.0	4.0	4.0	4.0	6.0	—
2歳	66	33.3	80.3	43.9	10.6	16.7	1.5	1.5	1.5	1.5	4.5
3歳	73	34.2	79.5	24.7	17.8	16.4	1.4	1.4	1.4	—	2.7
4歳	74	25.7	73.0	37.8	23.0	18.9	2.7	1.4	1.4	2.7	2.7
5歳	65	32.3	78.5	32.3	18.5	18.5	1.5	1.5	1.5	3.1	3.1
6歳	2	50.0	100.0	—	—	50.0	—	—	—	—	—

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではないで「父親が休んだ」「同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が、以前は就労していたが、現在は就労していないで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	父親が休んだ	母親が休んだ	子どもをみてもらった （同居者を含む）親族・知人に	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ほっとサービスやファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	141	46.1	91.5	46.1	2.8	23.4	0.7	—	0.7	0.7	3.5
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	18	38.9	83.3	33.3	11.1	27.8	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	143	29.4	91.6	34.3	9.8	18.9	2.8	2.8	2.1	4.2	0.7
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	7	14.3	85.7	28.6	14.3	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	38	5.3	13.2	7.9	78.9	2.6	—	—	—	—	5.3
これまで就労したことがない	3	33.3	—	—	100.0	33.3	33.3	33.3	33.3	—	—

1年間の対処方法の日数

1年間の対処方法としては、『1. 父親が休んだ』、『5. 病児・病後児の保育を利用した』で「2日～3日」の割合が高くなっています。

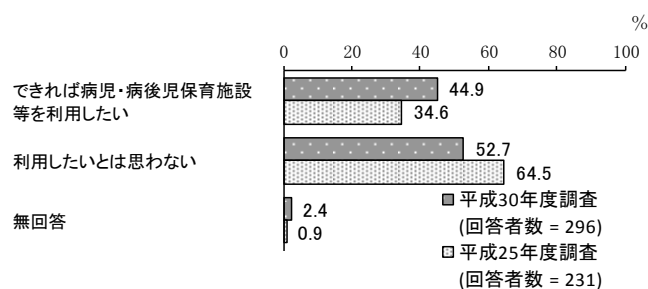
単位：％

区分	回答者数 (件)	1日	2 ～ 3日	4 ～ 5日	6 ～ 9日	10 ～ 19日	20 日以上	無回答
1. 父親が休んだ	118	-	31.4	18.6	1.7	6.8	2.5	39.0
2. 母親が休んだ	289	-	26.0	20.4	7.6	21.1	10.0	14.9
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	126	-	26.2	21.4	4.8	17.5	9.5	20.6
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	54	-	24.1	16.7	7.4	20.4	3.7	27.8
5. 病児・病後児の保育を利用した	68	-	33.8	20.6	7.4	7.4	2.9	27.9
6. ベビーシッターを利用した	7	-	-	-	-	14.3	-	85.7
7. ほっとサービスやファミリー・サポート・センターを利用した	6	-	-	-	-	-	-	100.0
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	6	-	-	-	-	-	-	100.0
9. その他	8	-	-	-	-	12.5	25.0	62.5

問 24-2 問 24-1 で「1」「2」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても () 内に数字でご記入ください。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が 44.9%、「利用したいとは思わない」の割合が 52.7%となっています。

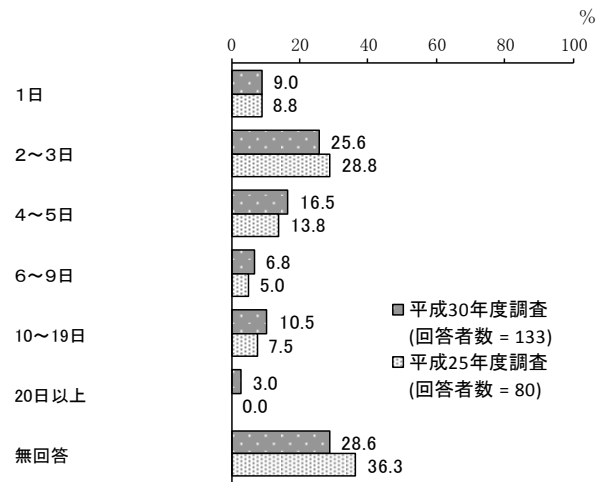
平成 25 年度調査と比較すると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が増加しています。一方、「利用したいとは思わない」の割合が減少しています。



できれば病児・病後児保育施設等を利用したい日数

「2～3日」の割合が25.6%と最も高く、次いで「4～5日」の割合が16.5%、「10～19日」の割合が10.5%となっています。

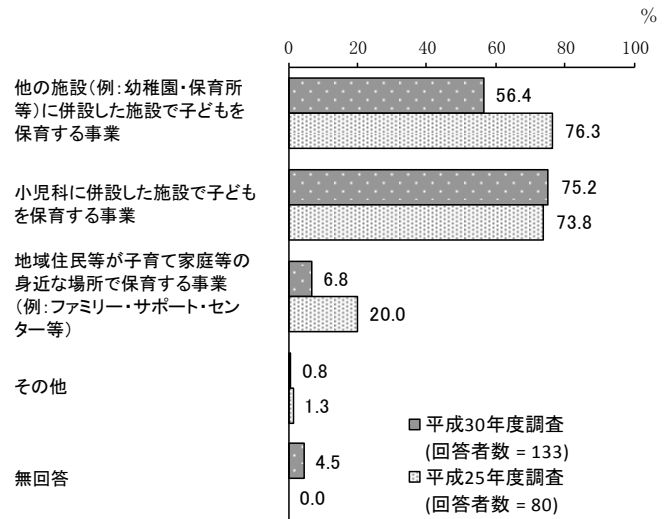
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問24-3 問24-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が75.2%と最も高く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が56.4%となっています。

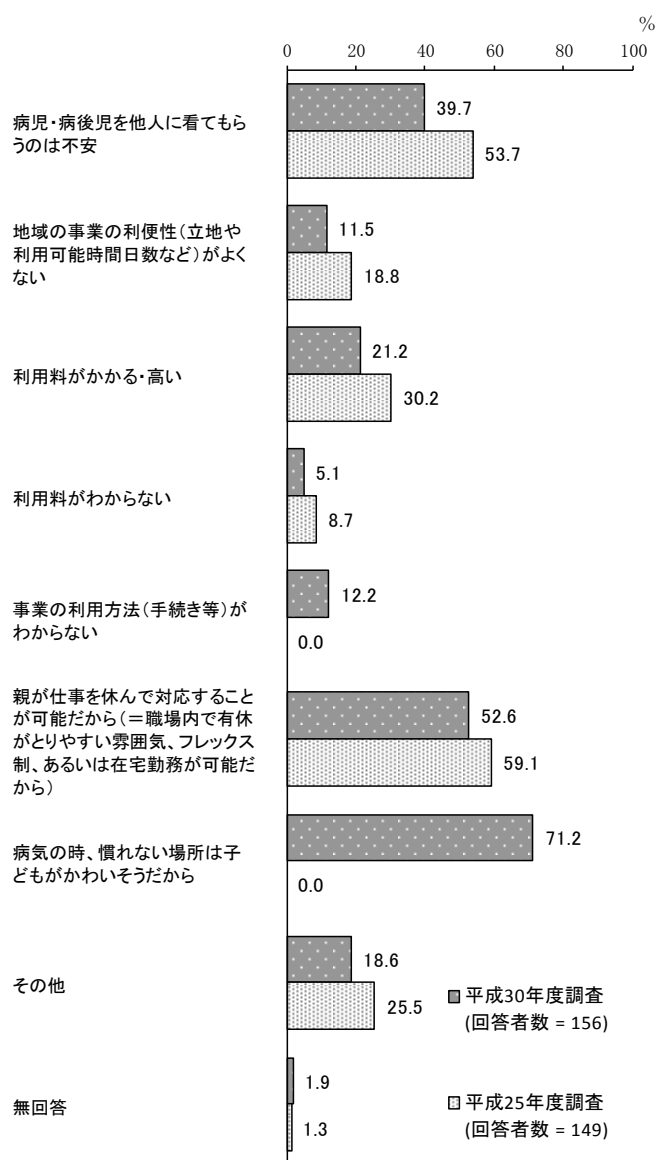
平成25年度調査と比較すると、「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」の割合が減少しています。



問 24-4 問 24-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

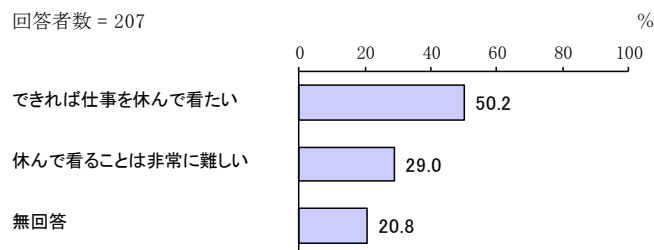
「病気の時、慣れない場所は子どもがかわいそうだから」の割合が 71.2%と最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応することが可能だから（＝職場内で有休がとりやすい雰囲気、フレックス制、あるいは在宅勤務が可能だから）」の割合が 52.6%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」の割合が 39.7%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」「病気の時、慣れない場所は子どもがかわいそうだから」の割合が増加しています。一方、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」「地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない」「利用料がかかる・高い」「親が仕事を休んで対応することが可能だから（＝職場内で有休がとりやすい雰囲気、フレックス制、あるいは在宅勤務が可能だから）」の割合が減少しています。



問 24-5 問 24-1で「3」から「9」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3」から「9」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください。

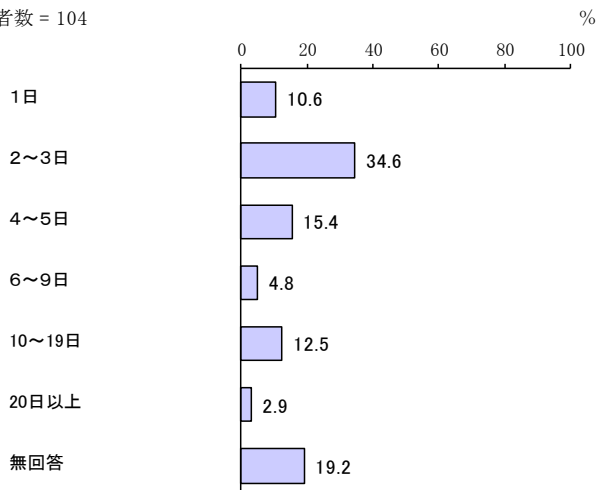
「できれば仕事を休んで看たい」の割合が 50.2%、「休んで看ることは非常に難しい」の割合が 29.0%となっています。



できれば仕事を休んで看たい

「2～3日」の割合が34.6%と最も高く、次いで「4～5日」の割合が15.4%、「10～19日」の割合が12.5%となっています。

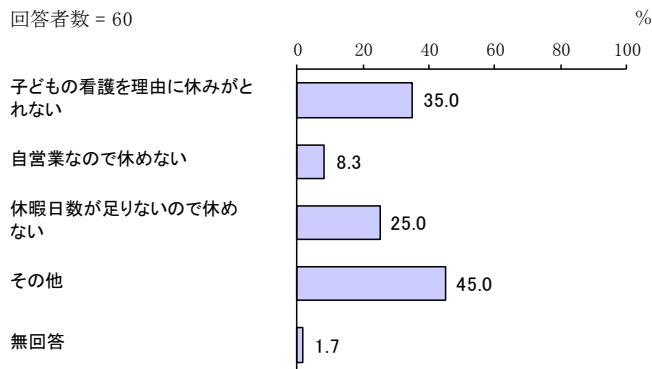
回答者数 = 104



問24-6 問24-5で「2. 休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が35.0%と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」の割合が25.0%となっています。

回答者数 = 60

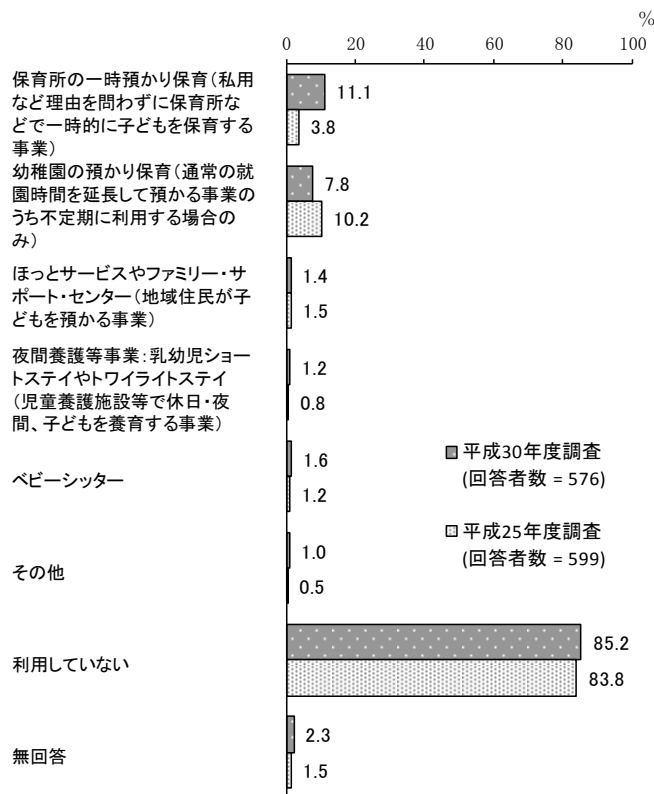


(9) 宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 25 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

「利用していない」の割合が 85.2%と最も高く、次いで「保育所の一時預かり保育（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）」の割合が 11.1%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「保育所の一時預かり保育（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）」の割合が増加しています。



利用している事業・日数（年間）

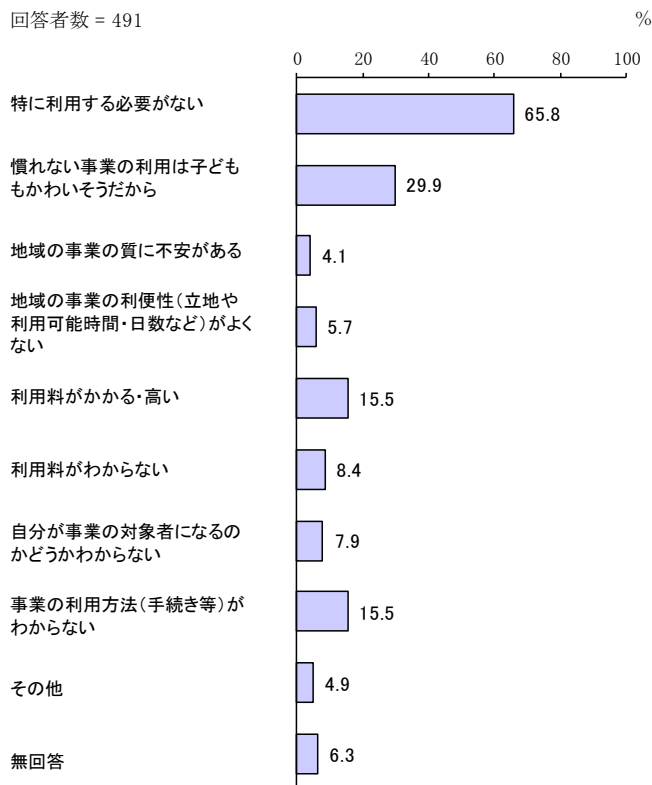
利用している事業としては、『1. 保育所の一時預かり保育』で「1日」の割合が、『2. 幼稚園の預かり保育』で「20日以上」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	1日	2～3日	4～5日	6～9日	10～19日	20日以上	無回答
1. 保育所の一時預かり保育	64	42.2	20.3	9.4	10.9	3.1	3.1	10.9
2. 幼稚園の預かり保育	45	2.2	15.6	8.9	2.2	15.6	42.2	13.3
3. ほっとサービスやファミリー・サポート・センター	8	12.5	25.0	-	-	-	-	62.5
4. 夜間養護等事業:乳幼児ショートステイやトワイライトステイ	7	-	14.3	-	-	14.3	-	71.4
5. ベビーシッター	9	-	-	33.3	-	11.1	-	55.6
6. その他	6	16.7	16.7	-	-	-	-	66.7

問 25-1 問 25 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

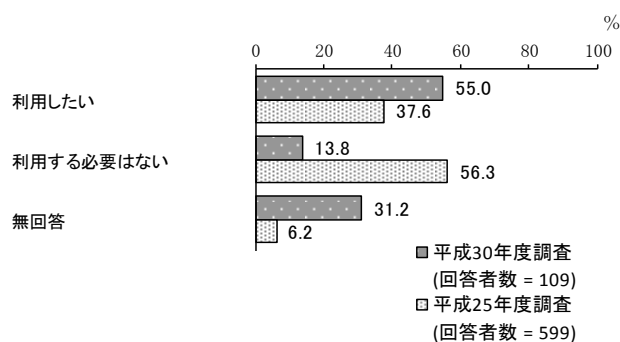
「特に利用する必要がない」の割合が 65.8% と最も高く、次いで「慣れない事業の利用は子どももかわいそうだから」の割合が 29.9%、「利用料がかかる・高い」、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」の割合が 15.5%となっています。



問 26 問 25 で 1. から 6. の選択肢を選んだ方にうかがいます。宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を()内に数字でご記入ください。)

「利用したい」の割合が 55.0%、「利用する必要はない」の割合が 13.8%となっています。

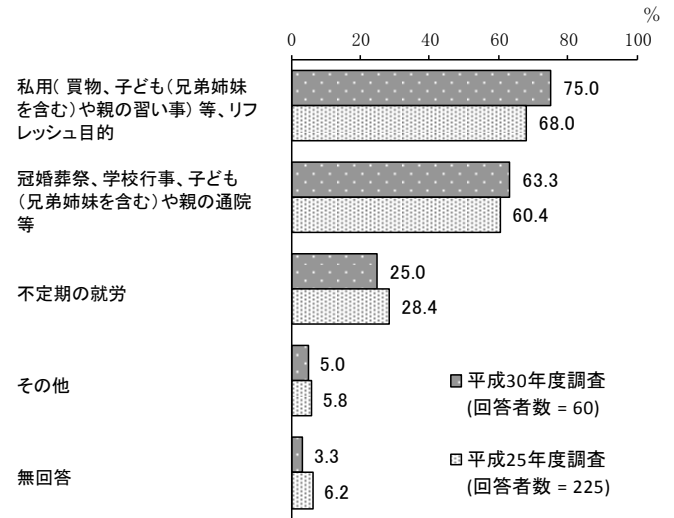
平成 25 年度調査と比較すると、「利用したい」の割合が増加しています。



(ア) 利用したい

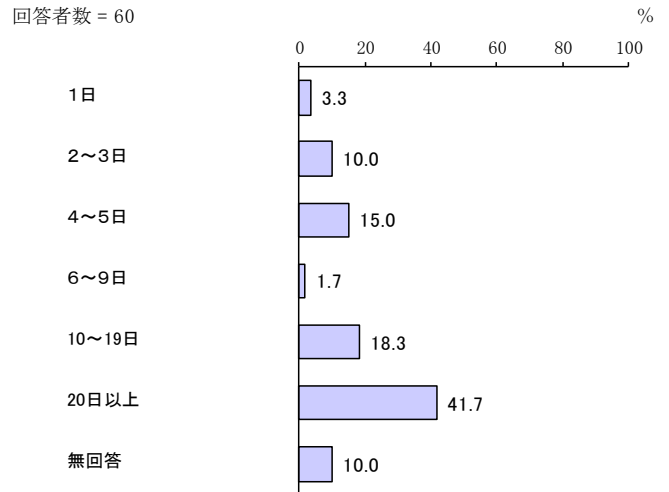
「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事)等、リフレッシュ目的」の割合が75.0%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」の割合が63.3%、「不定期の就労」の割合が25.0%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事)等、リフレッシュ目的」の割合が増加しています。



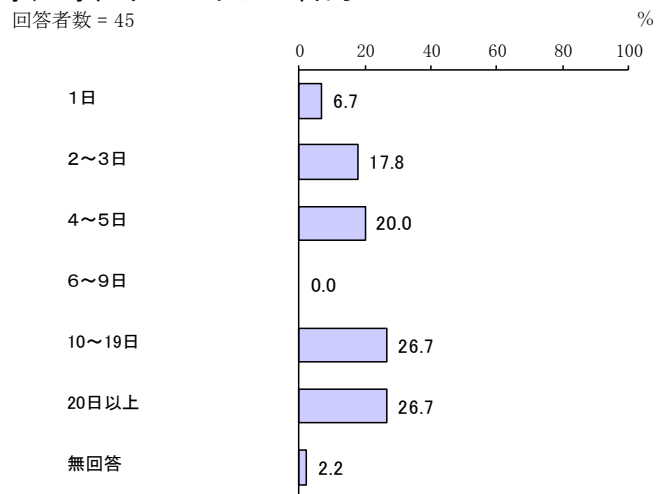
合計日数

「20日以上」の割合が41.7%と最も高く、次いで「10~19日」の割合が18.3%、「4~5日」の割合が15.0%となっています。



私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事)等、リフレッシュ目的

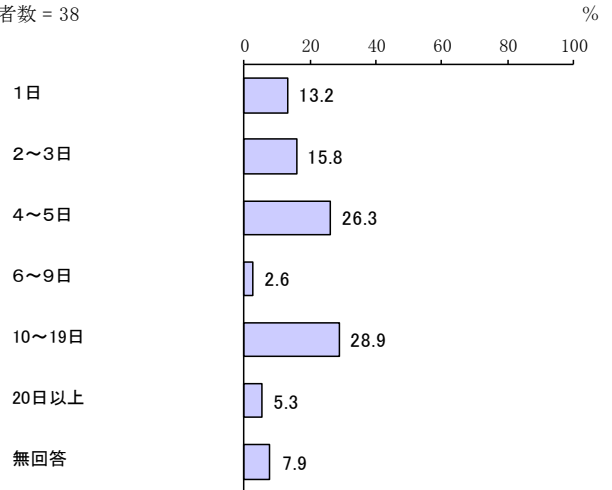
「10~19日」、「20日以上」の割合が26.7%と最も高く、次いで「4~5日」の割合が20.0%となっています。



冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等

「10～19日」の割合が28.9%と最も高く、次いで「4～5日」の割合が26.3%、「2～3日」の割合が15.8%となっています。

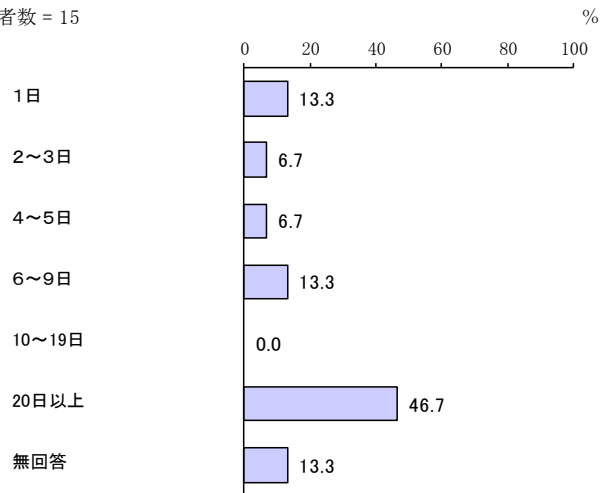
回答者数 = 38



不定期の就労

「20日以上」の割合が46.7%と最も高く、次いで「1日」、「6～9日」の割合が13.3%となっています。

回答者数 = 15



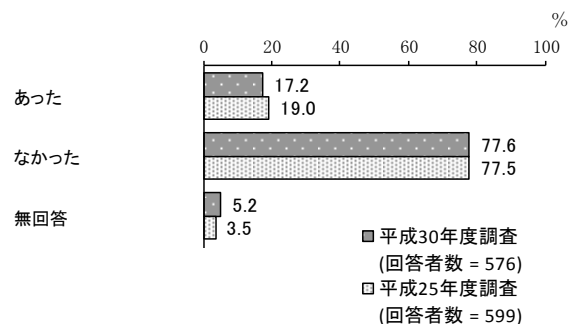
その他

「20日以上」が2件となっています。「2～3日」が1件となっています。

問 27 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

「あった」の割合が17.2%、「なかった」の割合が77.6%となっています。

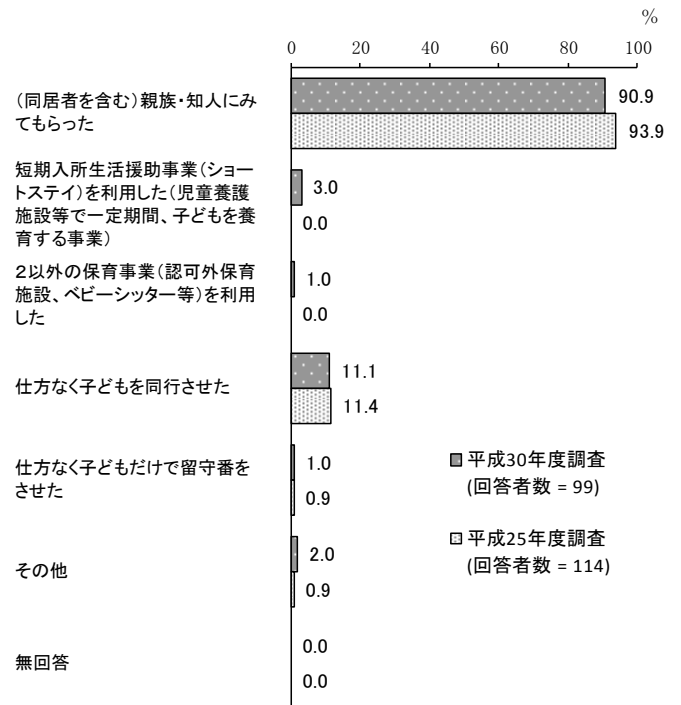
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(ア) あった人

「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」の割合が 90.9%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が 11.1%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



対処方法の日数

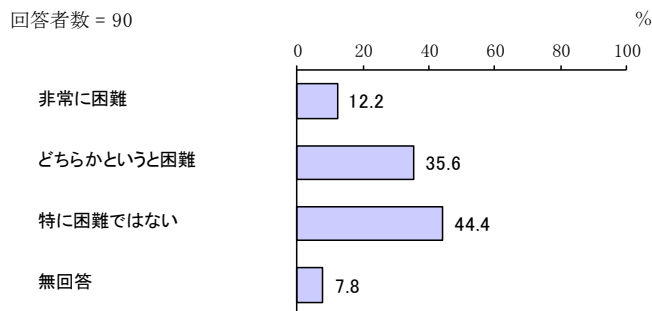
対処方法としては、『4 仕方なく子どもを同行させた』で「2泊～3泊」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	1泊	2泊～3泊	4泊～5泊	6泊～9泊	10泊～19泊	20泊以上	無回答
1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	90	31.1	22.2	16.7	3.3	10.0	6.7	10.0
2 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	3	-	66.7	-	-	-	-	33.3
3 2以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	1	-	100.0	-	-	-	-	-
4 仕方なく子どもを同行させた	11	27.3	45.5	18.2	-	-	-	9.1
5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1	-	-	-	-	-	-	100.0
6 その他	2	100.0	-	-	-	-	-	-

問 27-1 問 27 で「1. あった」のうち「1 (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「特に困難ではない」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「どちらかという困難」の割合が 35.6%、「非常に困難」の割合が 12.2%となっています。



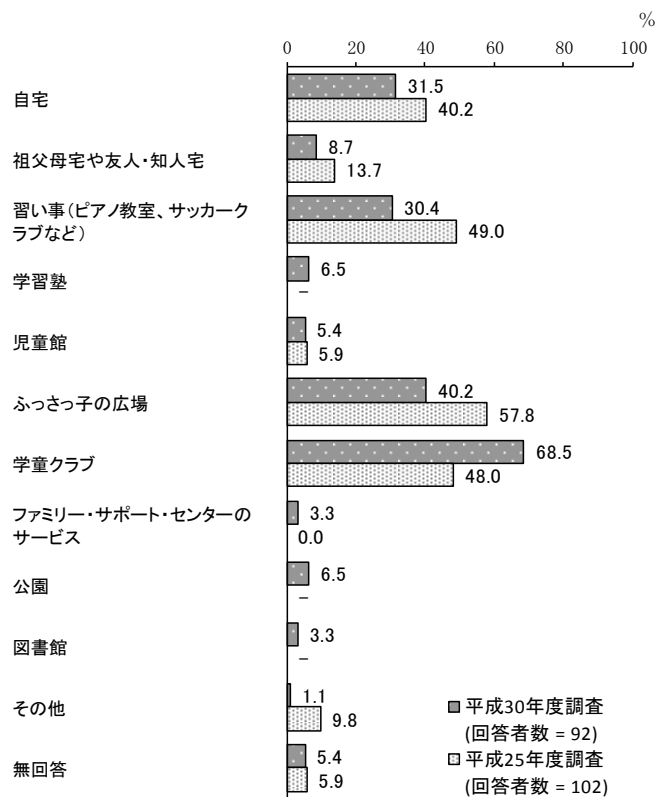
(10) 宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 28 宛名のお子さんについて、低・中学年（1～4年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間表記でご記入ください。

(ア) 低・中学年（1～4年生）

「学童クラブ」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「ふっさっ子の広場」の割合が 40.2%、「自宅」の割合が 31.5%となっています。

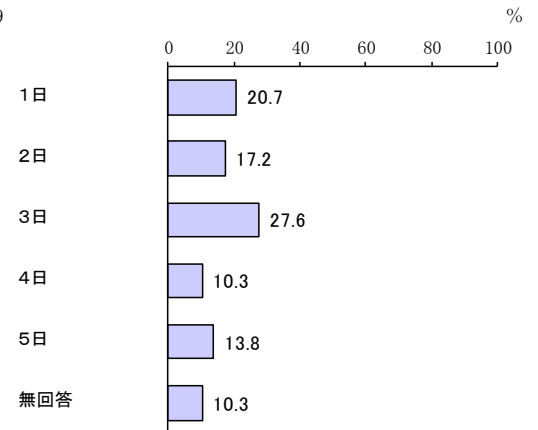
平成 25 年度調査と比較すると、「学習塾」「学童クラブ」「公園」の割合が増加しています。一方、「自宅」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）」「ふっさっ子の広場」の割合が減少しています。



自宅

「3日」の割合が27.6%と最も高く、次いで「1日」の割合が20.7%、「2日」の割合が17.2%となっています。

回答者数 = 29



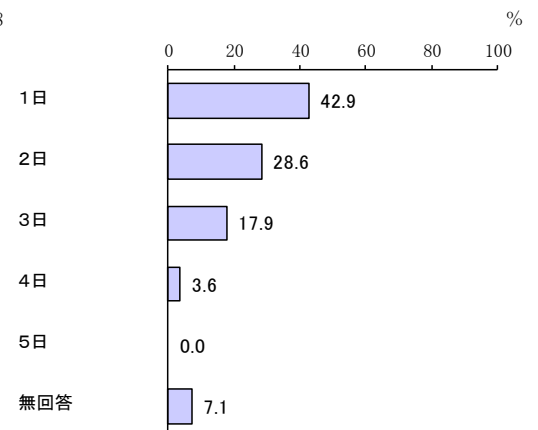
祖父母宅や友人・知人宅

「1日」が3件となっています。「3日」が2件、「2日」が1件となっています。

習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）

「1日」の割合が42.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が28.6%、「3日」の割合が17.9%となっています。

回答者数 = 28



学習塾

「1日」が4件となっています。「2日」が2件となっています。

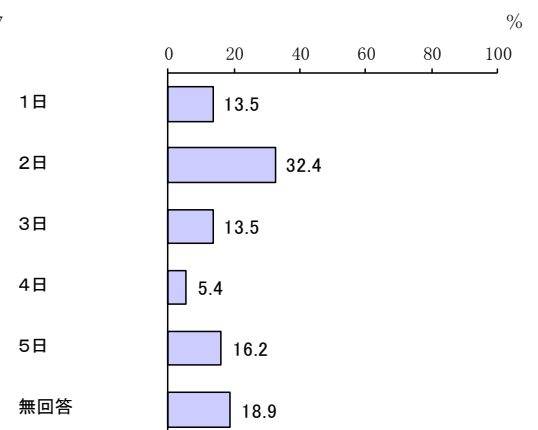
児童館

「2日」が3件となっています。

ふっさっ子の広場

「2日」の割合が32.4%と最も高く、次いで「5日」の割合が16.2%、「1日」、「3日」の割合が13.5%となっています。

回答者数 = 37

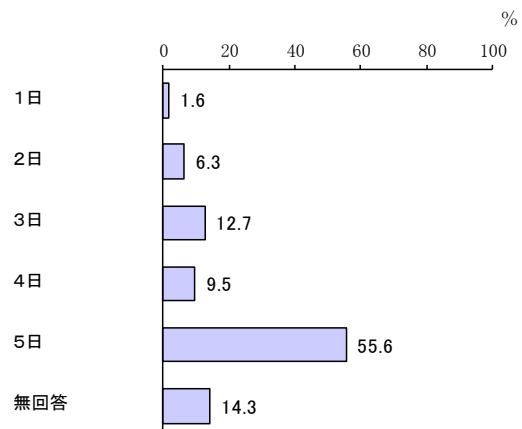


学童クラブ

① 1週当たりの日数

回答者数 = 63

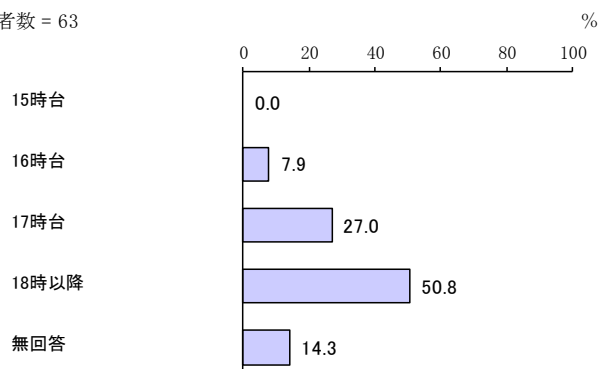
「5日」の割合が55.6%と最も高く、次いで「3日」の割合が12.7%となっています。



② 終了時刻

回答者数 = 63

「18時以降」の割合が50.8%と最も高く、次いで「17時台」の割合が27.0%となっています。



ファミリー・サポート・センターのサービス

「1日」、「2日」、「4日」が1件となっています。

公園

「1日」が3件となっています。「2日」、「3日」、「4日」が1件となっています。

図書館

「3日」が2件となっています。「1日」が1件となっています。

その他

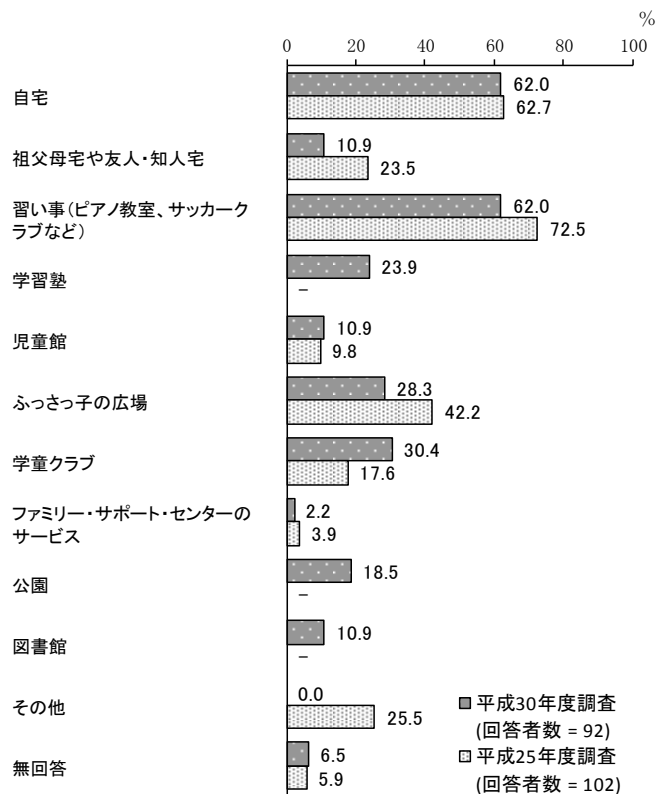
有効回答がありませんでした。

問 29 宛名のお子さんについて、高学年（5～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間表記でご記入ください。

（ア）高学年（5～6年生）

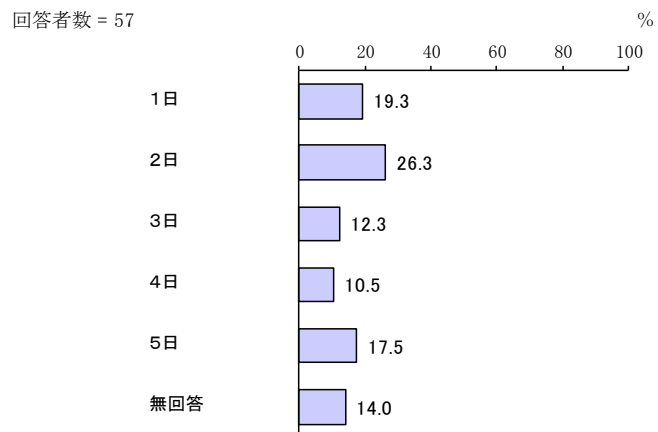
「自宅」、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）」の割合が62.0%と最も高く、次いで「学童クラブ」の割合が30.4%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「学習塾」「学童クラブ」「公園」「図書館」の割合が増加しています。一方、「祖父母宅や友人・知人宅」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）」「ふっさつ子の広場」の割合が減少しています。



自宅

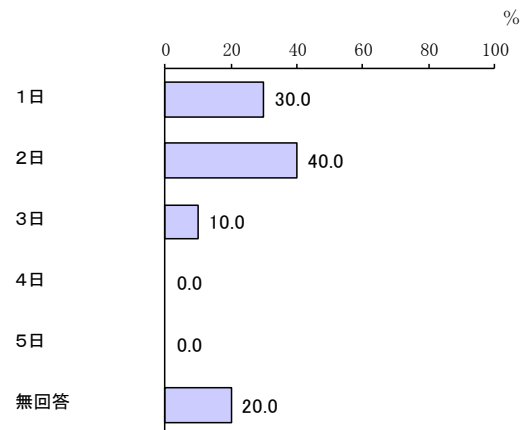
「2日」の割合が26.3%と最も高く、次いで「1日」の割合が19.3%、「5日」の割合が17.5%となっています。



父母宅や友人・知人宅

「2日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「1日」の割合が30.0%、「3日」の割合が10.0%となっています。

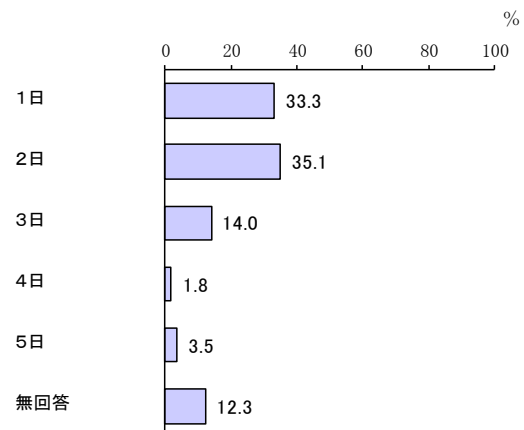
回答者数 = 10



習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）

「2日」の割合が35.1%と最も高く、次いで「1日」の割合が33.3%、「3日」の割合が14.0%となっています。

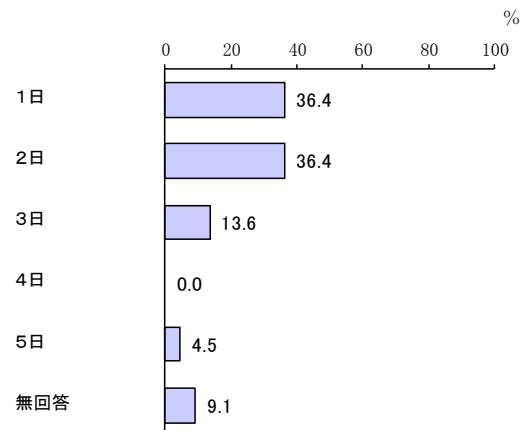
回答者数 = 57



学習塾

「1日」、「2日」の割合が36.4%と最も高く、次いで「3日」の割合が13.6%となっています。

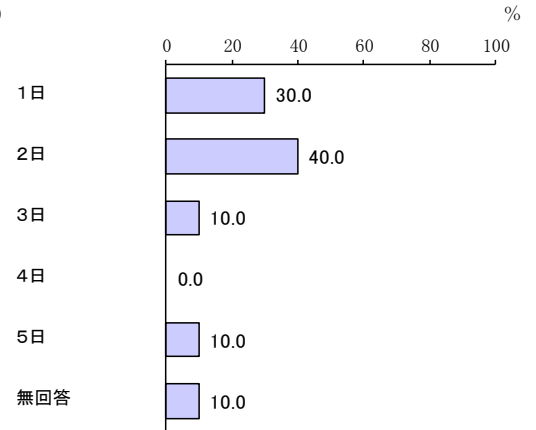
回答者数 = 22



児童館

「2日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「1日」の割合が30.0%、「3日」、「5日」の割合が10.0%となっています。

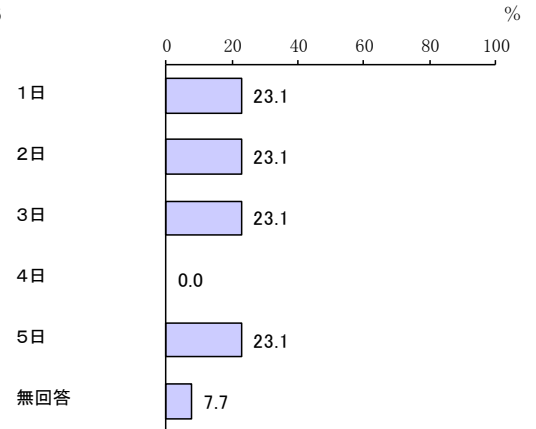
回答者数 = 10



ふっさっ子の広場

「1日」、「2日」、「3日」、「5日」の割合が23.1%と最も高くなっています。

回答者数 = 26

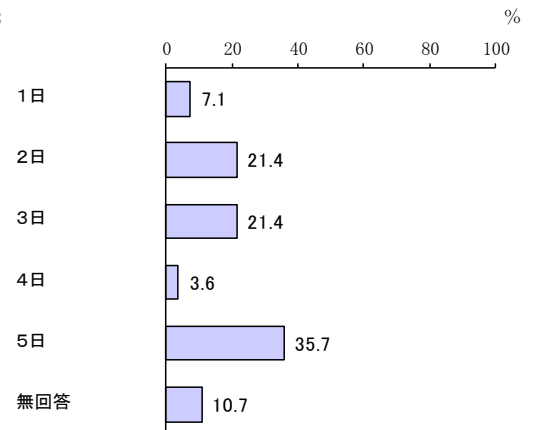


学童クラブ

① 1週当たりの日数

「5日」の割合が35.7%と最も高く、次いで「2日」、「3日」の割合が21.4%となっています。

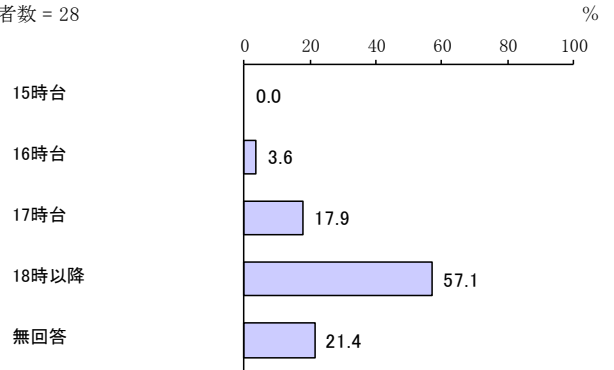
回答者数 = 28



②終了時刻

「18時以降」の割合が57.1%と最も高く、次いで「17時台」の割合が17.9%となっています。

回答者数 = 28



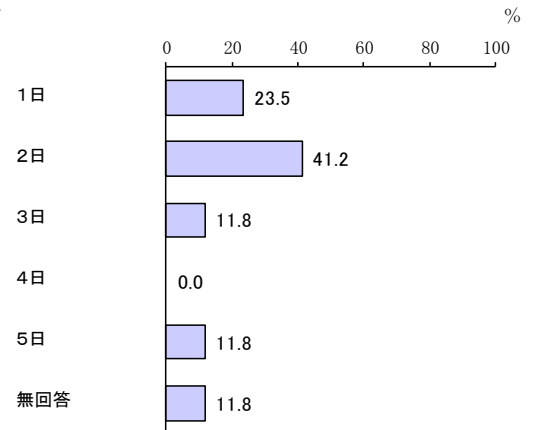
ファミリー・サポート・センターのサービス

「2日」、「4日」が1件となっています。

公園

「2日」の割合が41.2%と最も高く、次いで「1日」の割合が23.5%、「3日」、「5日」の割合が11.8%となっています。

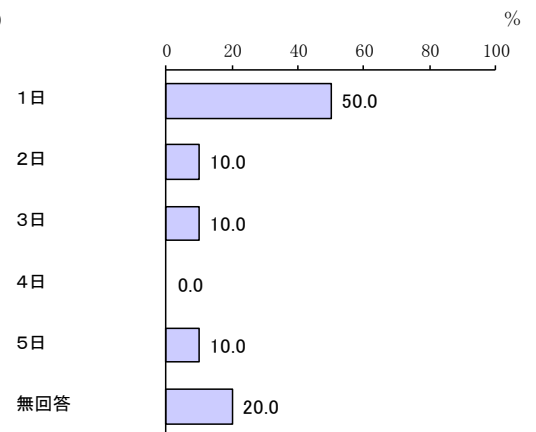
回答者数 = 17



図書館

「1日」の割合が50.0%と最も高く、次いで「2日」、「3日」、「5日」の割合が10.0%となっています。

回答者数 = 10



その他

有効回答がありませんでした。

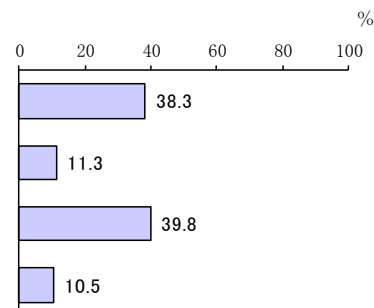
問 30 問 28 または問 29 で「7. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。
 (1) (2) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に (例) 9 時～18 時のように 24 時間表記でご記入ください。

(ア) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が 39.8%と最も高く、次いで「低・中学年（1～4年生）の間は利用したい」の割合が 38.3%、「高学年（5～6年生）になっても利用したい」の割合が 11.3%となっています。

回答者数 = 133

低・中学年(1～4年生)の間は
利用したい
高学年(5～6年生)になっても
利用したい
利用する必要はない
無回答

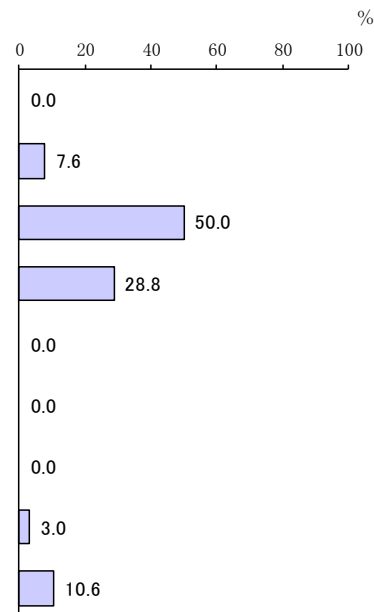


利用したい時間帯の開始時刻

「8 時台」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「9 時台」の割合が 28.8%となっています。

回答者数 = 66

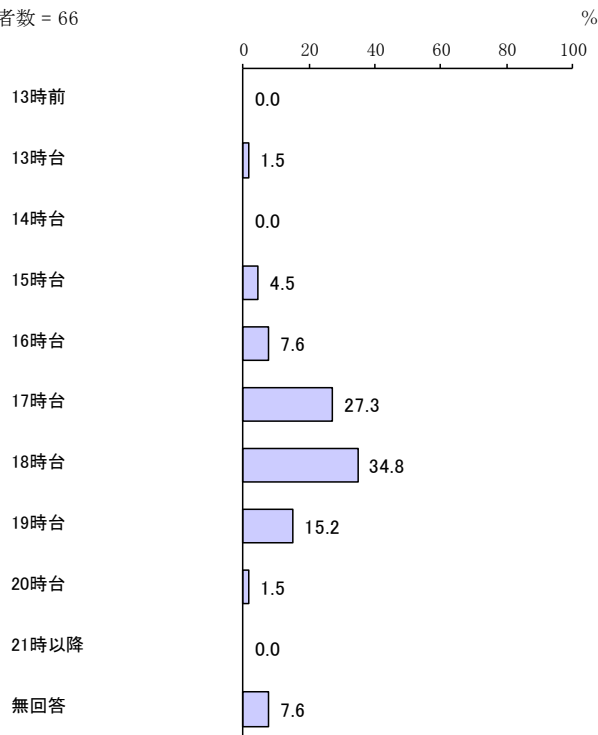
7時前
7時台
8時台
9時台
10時台
11時台
12時台
13時以降
無回答



利用したい時間帯の終了時刻

「18 時台」の割合が 34.8%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 27.3%、「19 時台」の割合が 15.2%となっています。

回答者数 = 66

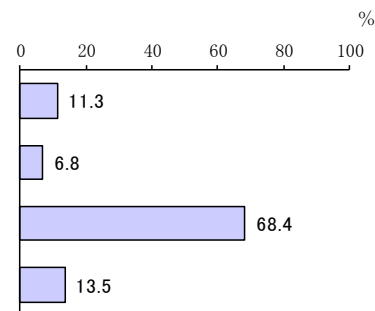


(イ) 日曜・祝日

「利用する必要はない」の割合が 68.4%と最も高く、次いで「低・中学年（1～4年生）の間は利用したい」の割合が 11.3%となっています。

回答者数 = 133

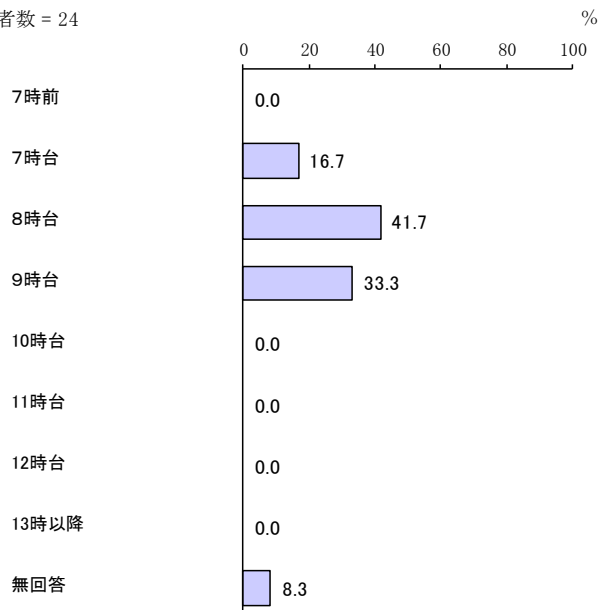
低・中学年(1～4年生)の間は
利用したい
高学年(5～6年生)になっても
利用したい
利用する必要はない
無回答



利用したい時間帯の開始時刻

「8 時台」の割合が 41.7%と最も高く、次いで「9 時台」の割合が 33.3%、「7 時台」の割合が 16.7%となっています。

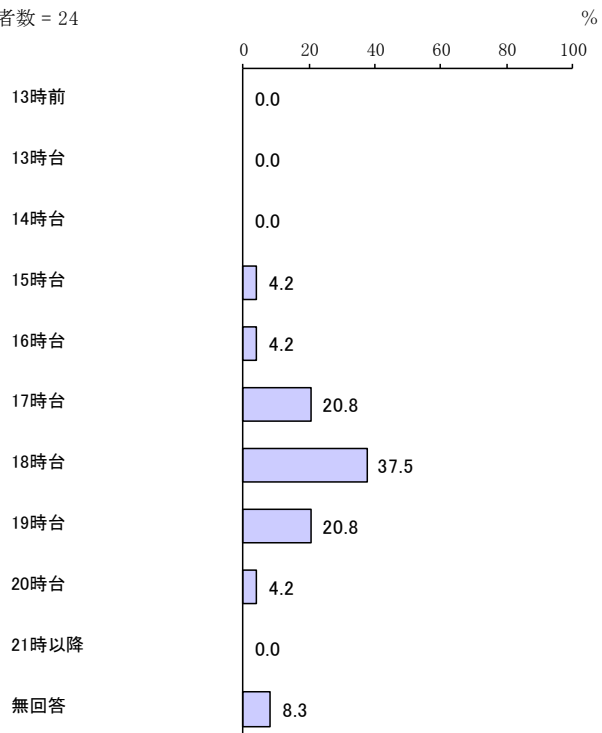
回答者数 = 24



利用したい時間帯の終了時刻

「18 時台」の割合が 37.5%と最も高く、次いで「17 時台」、「19 時台」の割合が 20.8%となっています。

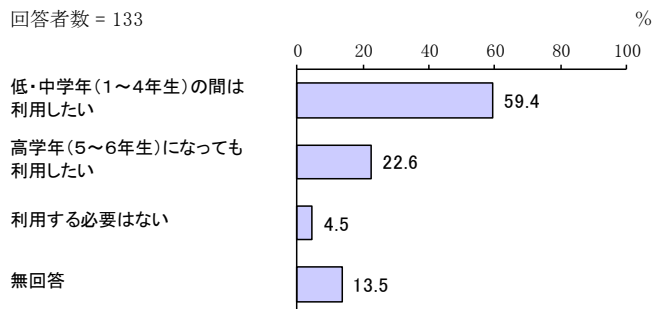
回答者数 = 24



問 31 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に (例) 9 時～18 時のように 24 時間表記でご記入ください。

「低・中学年 (1～4 年生) の間は利用したい」の割合が 59.4%と最も高く、次いで「高学年 (5～6 年生) になっても利用したい」の割合が 22.6%となっています。

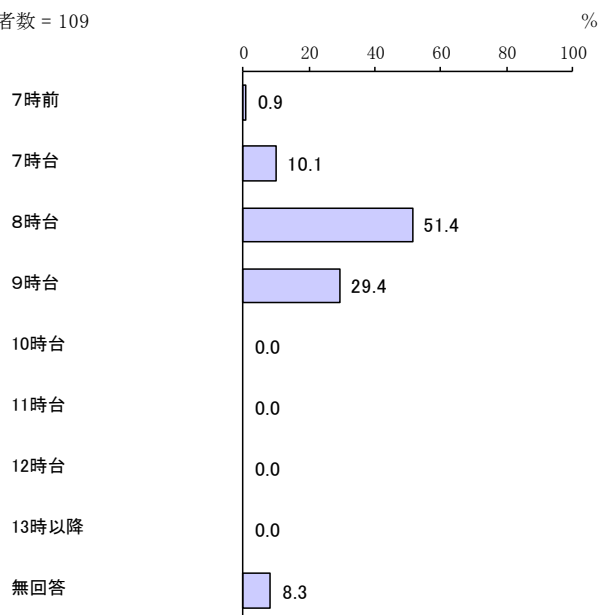
回答者数 = 133



利用したい時間帯の開始時刻

「8時台」の割合が51.4%と最も高く、次いで「9時台」の割合が29.4%、「7時台」の割合が10.1%となっています。

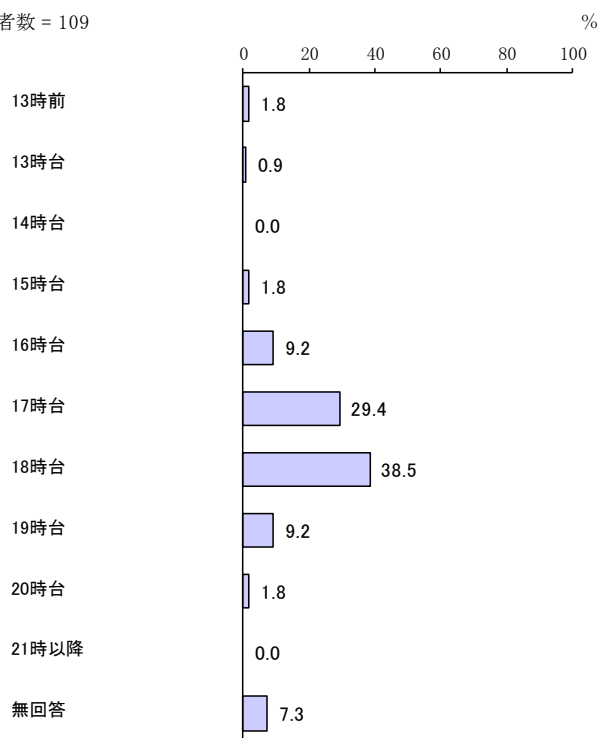
回答者数 = 109



利用したい時間帯の終了時刻

「18時台」の割合が38.5%と最も高く、次いで「17時台」の割合が29.4%となっています。

回答者数 = 109



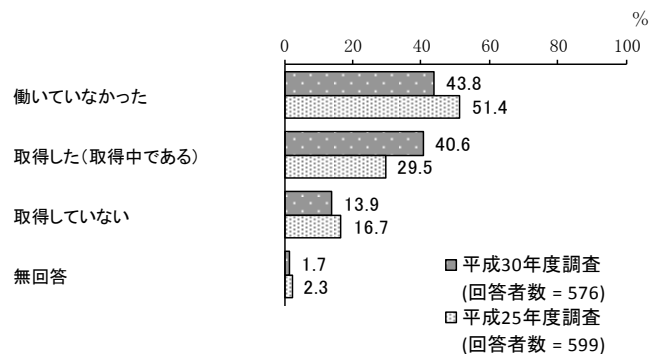
(11) すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 32 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する()内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

(ア) 母親

「働いていなかった」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」の割合が 40.6%、「取得していない」の割合が 13.9%となっています。

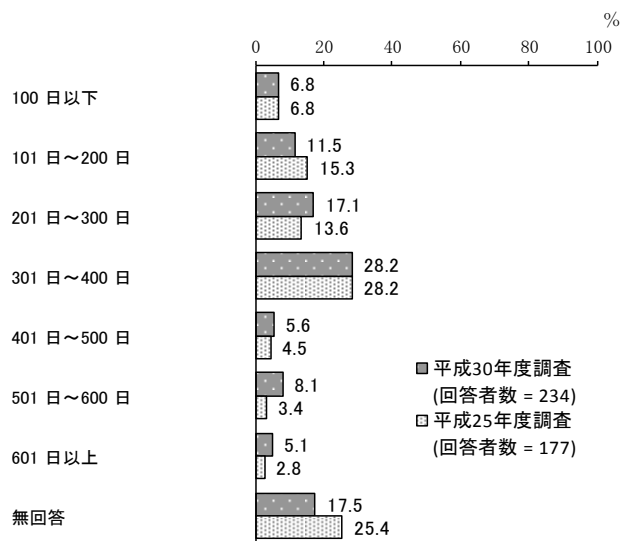
平成 25 年度調査と比較すると、「取得した(取得中である)」の割合が増加しています。一方、「働いていなかった」の割合が減少しています。



取得期間

「301日～400日」の割合が 28.2%と最も高く、次いで「201日～300日」の割合が 17.1%、「101日～200日」の割合が 11.5%となっています。

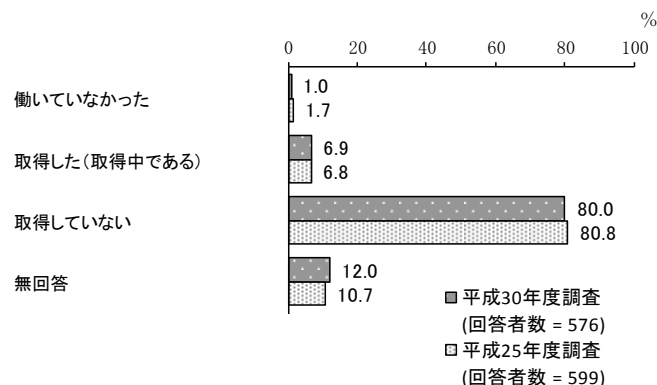
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(イ) 父親

「取得していない」の割合が 80.0%と最も高くなっています。

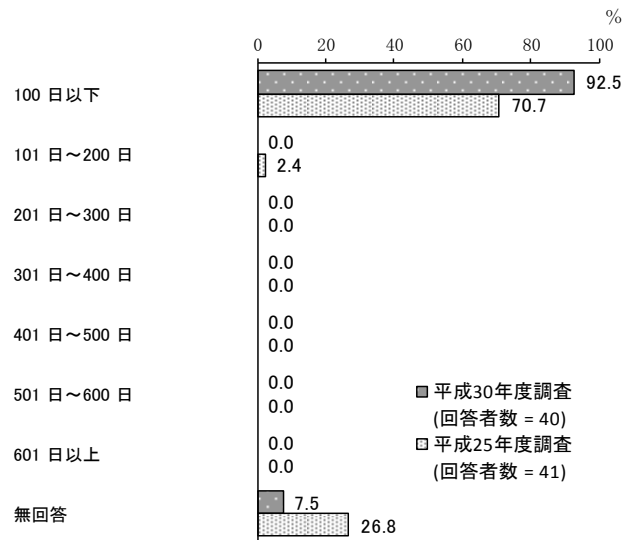
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



取得期間

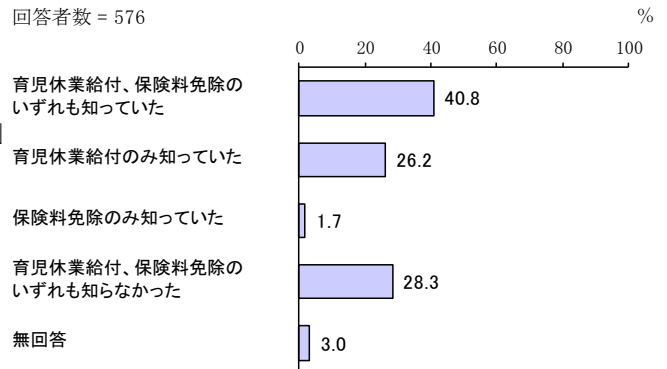
「100 日以下」の割合が 92.5%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「100 日以下」の割合が増加しています。



問 32-1 子どもが原則 1 歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は 1 歳 6 ヶ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことを知っていましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

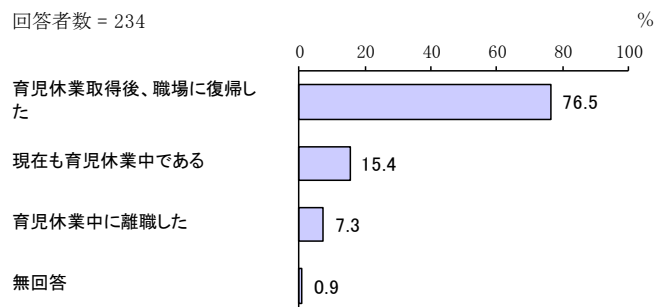
「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が 40.8%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が 28.3%、「育児休業給付のみ知っていた」の割合が 26.2%、「保険料免除のみ知っていた」の割合が 1.7%、「無回答」の割合が 3.0%となっています。



問 32-2 問 32 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

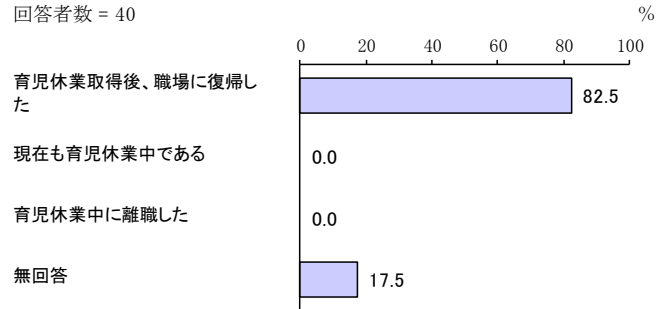
(ア) 母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 76.5%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が 15.4%となっています。



(イ) 父親

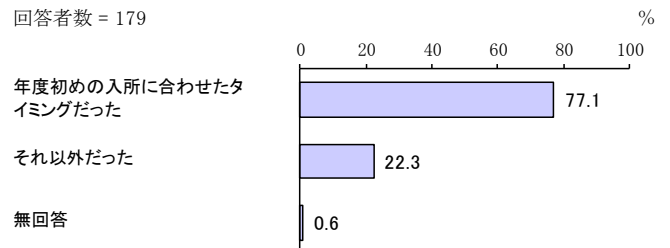
「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が82.5%と最も高くなっています。



問 32-3 問 32-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

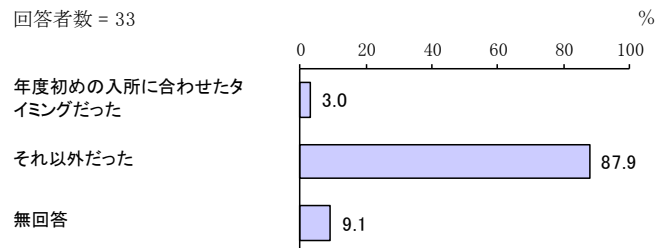
(ア) 母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が77.1%、「それ以外だった」の割合が22.3%となっています。



(イ) 父親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が3.0%、「それ以外だった」の割合が87.9%となっています。

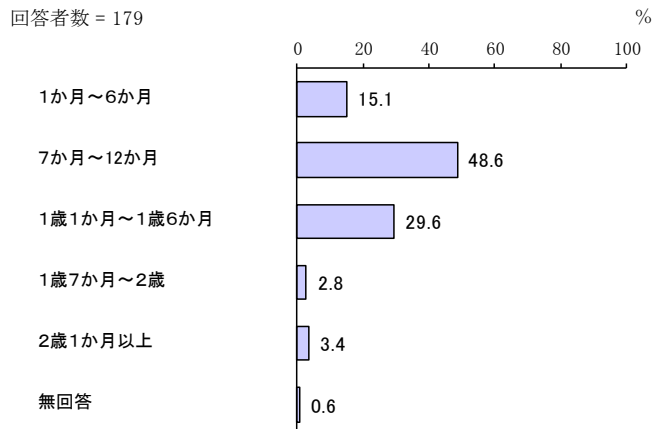


問 32-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

(ア) 母親

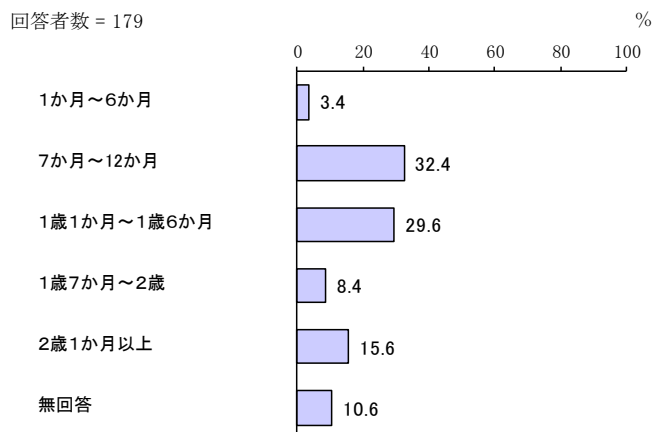
実際の取得期間

「7か月～12か月」の割合が48.6%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」の割合が29.6%、「1か月～6か月」の割合が15.1%となっています。



希望の取得期間

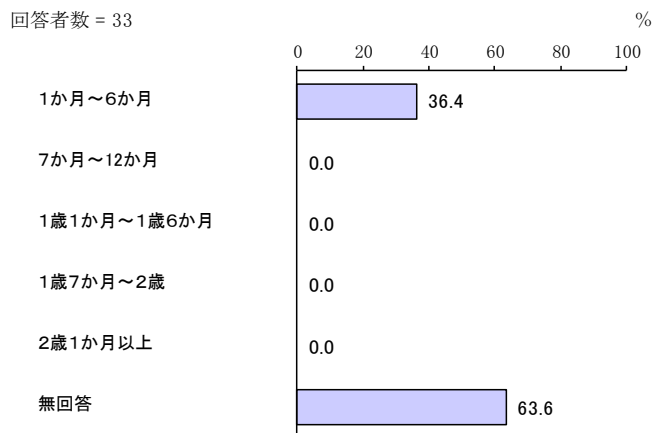
「7か月～12か月」の割合が32.4%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」の割合が29.6%、「2歳1か月以上」の割合が15.6%となっています。



(イ) 父親

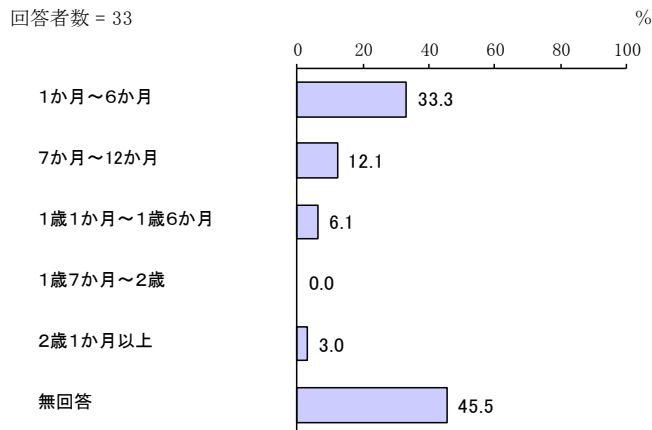
実際の取得期間

「1か月～6か月」の割合が36.4%と最も高くなっています。



希望の取得期間

「1か月～6か月」の割合が33.3%と最も高く、次いで「7か月～12か月」の割合が12.1%となっています。

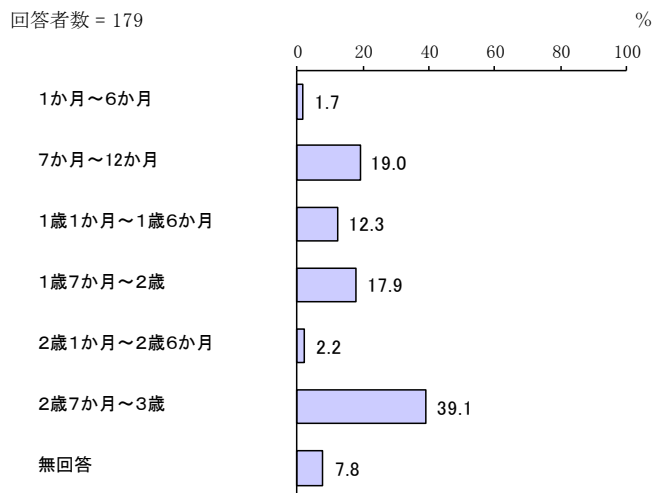


問 32-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

(ア) 母親

希望の取得期間

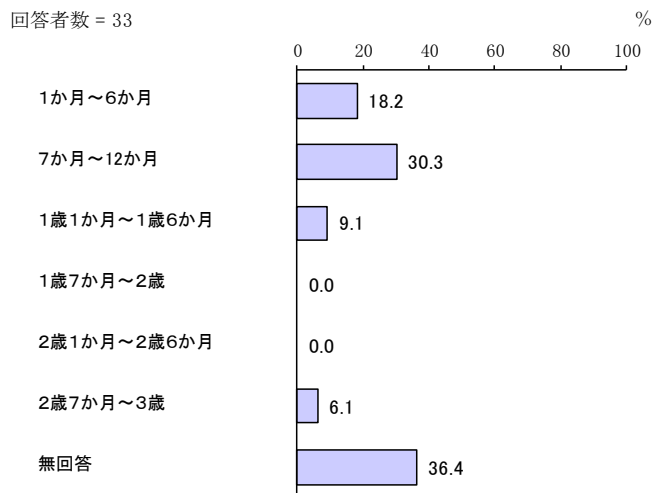
「2歳7か月～3歳」の割合が39.1%と最も高く、次いで「7か月～12か月」の割合が19.0%、「1歳7か月～2歳」の割合が17.9%となっています。



(イ) 父親

希望の取得期間

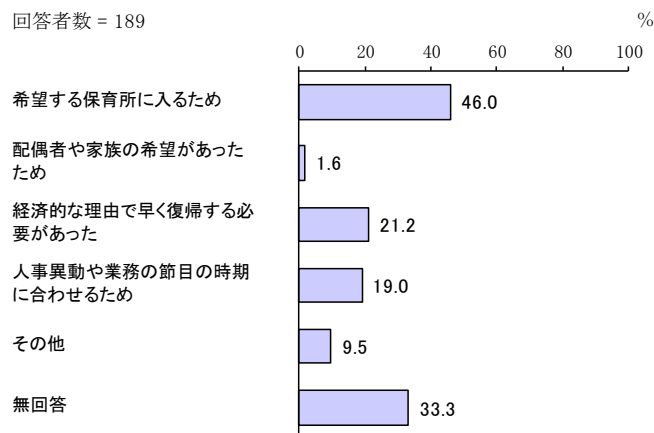
「7か月～12か月」の割合が30.3%と最も高く、次いで「1か月～6か月」の割合が18.2%となっています。



問 32-6 問 32-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。(1)「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

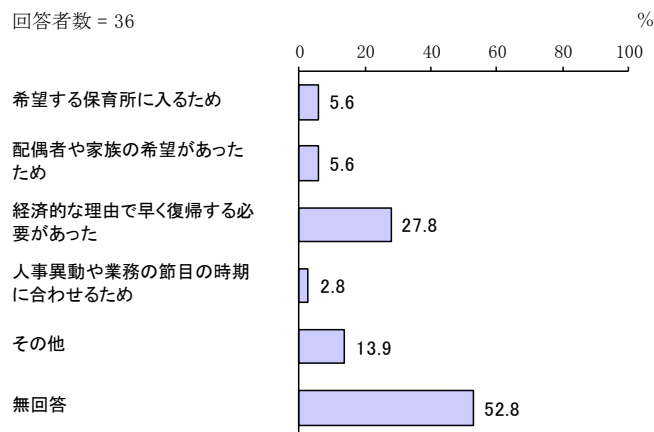
(ア) 母親

「希望する保育所に入るため」の割合が 46.0% と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が 21.2%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が 19.0% となっています。



(イ) 父親

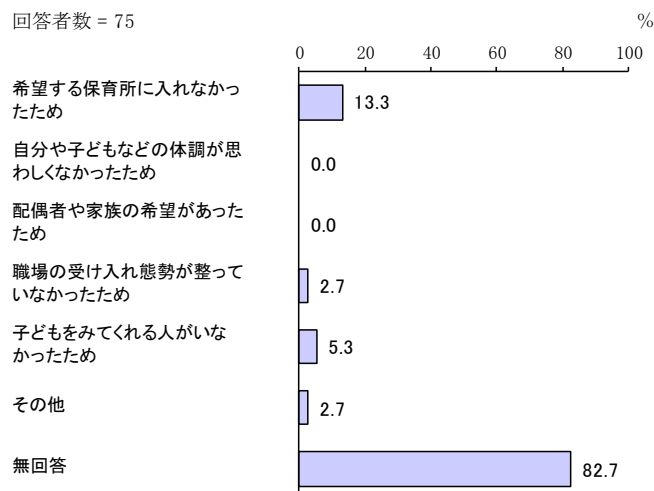
「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が 27.8% と最も高くなっています。



「希望」より遅く復帰した方

(ア) 母親

「希望する保育所に入れなかったため」の割合が 13.3% と最も高くなっています。

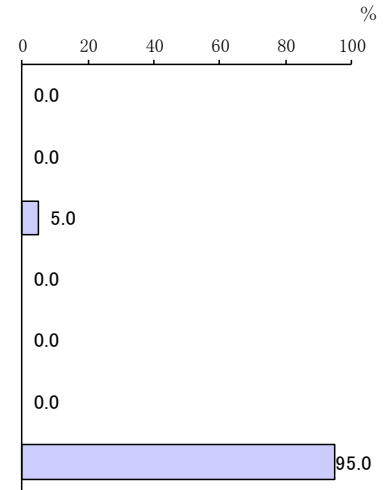


(イ) 父親

「配偶者や家族の希望があったため」の割合が5.0%と最も高くなっています。

回答者数 = 20

- 希望する保育所に入れなかったため
- 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
- 配偶者や家族の希望があったため
- 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
- 子どもをみてくれる人がいなかったため
- その他
- 無回答



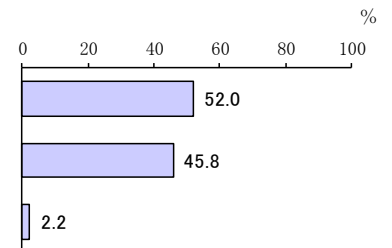
問 32-7 問 32-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(ア) 母親

「短時間勤務制度を利用した」の割合が52.0%、「短時間勤務制度を利用しなかった」の割合が45.8%となっています。

回答者数 = 179

- 短時間勤務制度を利用した
- 短時間勤務制度を利用しなかった
- 無回答

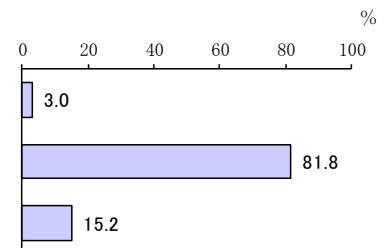


(イ) 父親

「短時間勤務制度を利用した」の割合が3.0%、「短時間勤務制度を利用しなかった」の割合が81.8%となっています。

回答者数 = 33

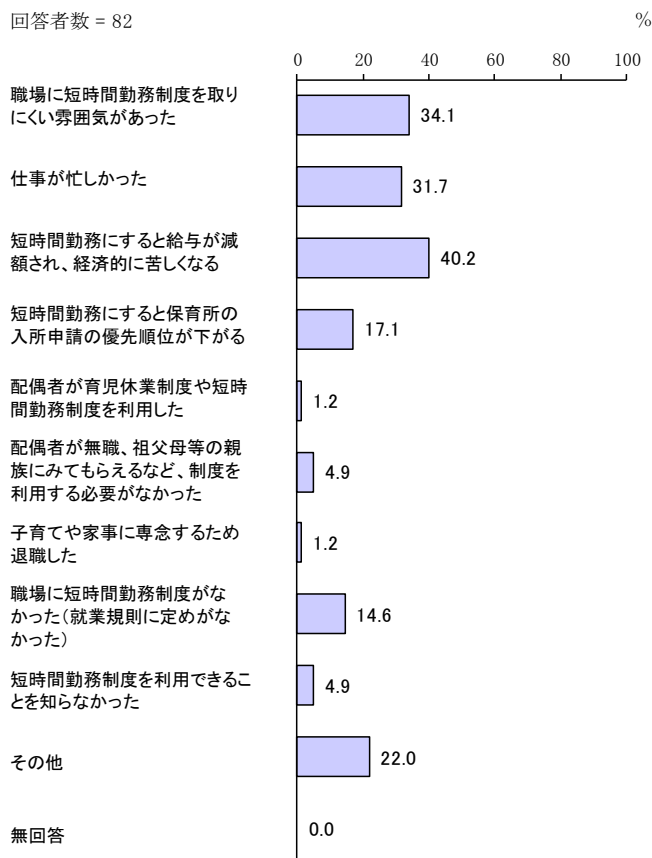
- 短時間勤務制度を利用した
- 短時間勤務制度を利用しなかった
- 無回答



問 32-8 問 32-7で「2. 短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

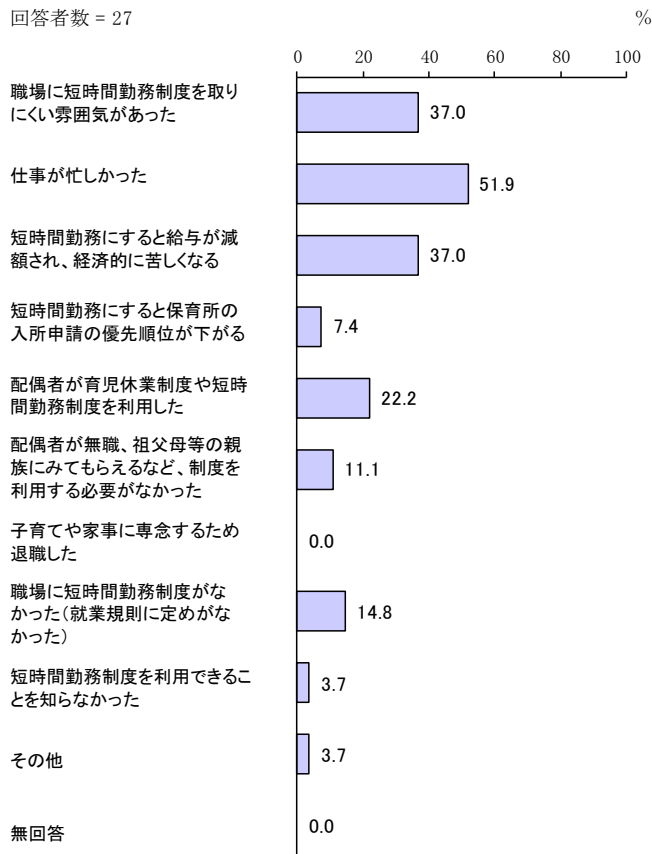
(ア) 母親

「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が 34.1%、「仕事が忙しかった」の割合が 31.7%となっています。



(イ) 父親

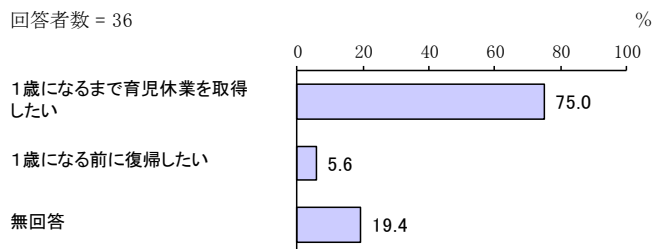
「仕事が忙しかった」の割合が 51.9%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」の割合が 37.0%となっています。



問 32-9 問 32-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(ア) 母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が75.0%、「1歳になる前に復帰したい」の割合が5.6%となっています。



(イ) 父親

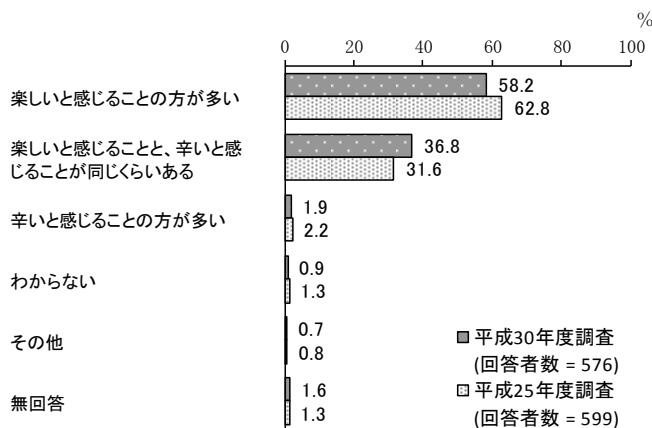
有効回答がありませんでした。

(12) あなたの子育てについて

問 33 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いと思いますか、それとも辛いと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「楽しいと感じることの方が多い」の割合が58.2%と最も高く、次いで「楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」の割合が36.8%となっています。

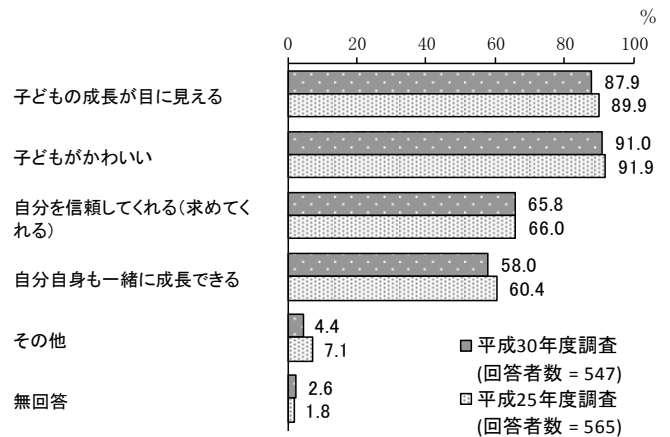
平成25年度調査と比較すると、「楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」の割合が増加しています。



問 33-1 問 33 で「1. 楽しいと感じることの方が多い」「2. 楽しいと感じること、辛いと感じることが同じくらいある」と回答した方にうかがいます。子育てが楽しいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもがかわいい」の割合が 91.0%と最も高く、次いで「子どもの成長が目に見える」の割合が 87.9%、「自分を信頼してくれる（求めてくれる）」の割合が 65.8%となっています。

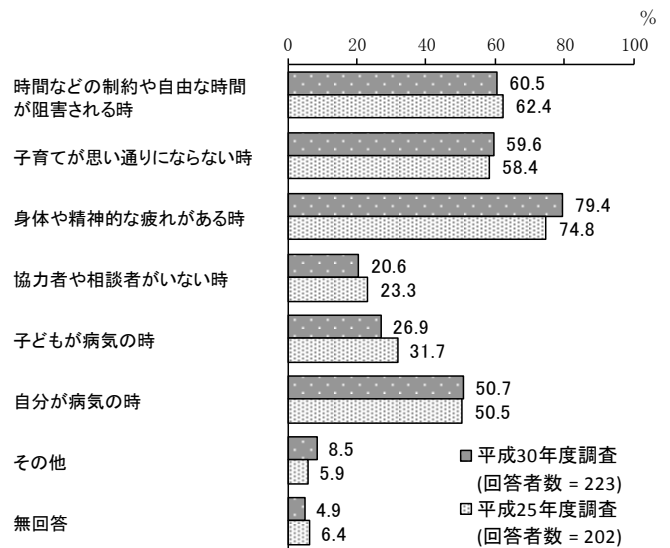
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 33-2 問 33 で「2. 楽しいと感じること、辛いと感じることが同じくらいある」「3. 辛いと感じることの方が多い」と回答した方にうかがいます。子育てが辛いと思う時は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「身体や精神的な疲れがある時」の割合が 79.4%と最も高く、次いで「時間などの制約や自由な時間が阻害される時」の割合が 60.5%、「子育てが思い通りにならない時」の割合が 59.6%となっています。

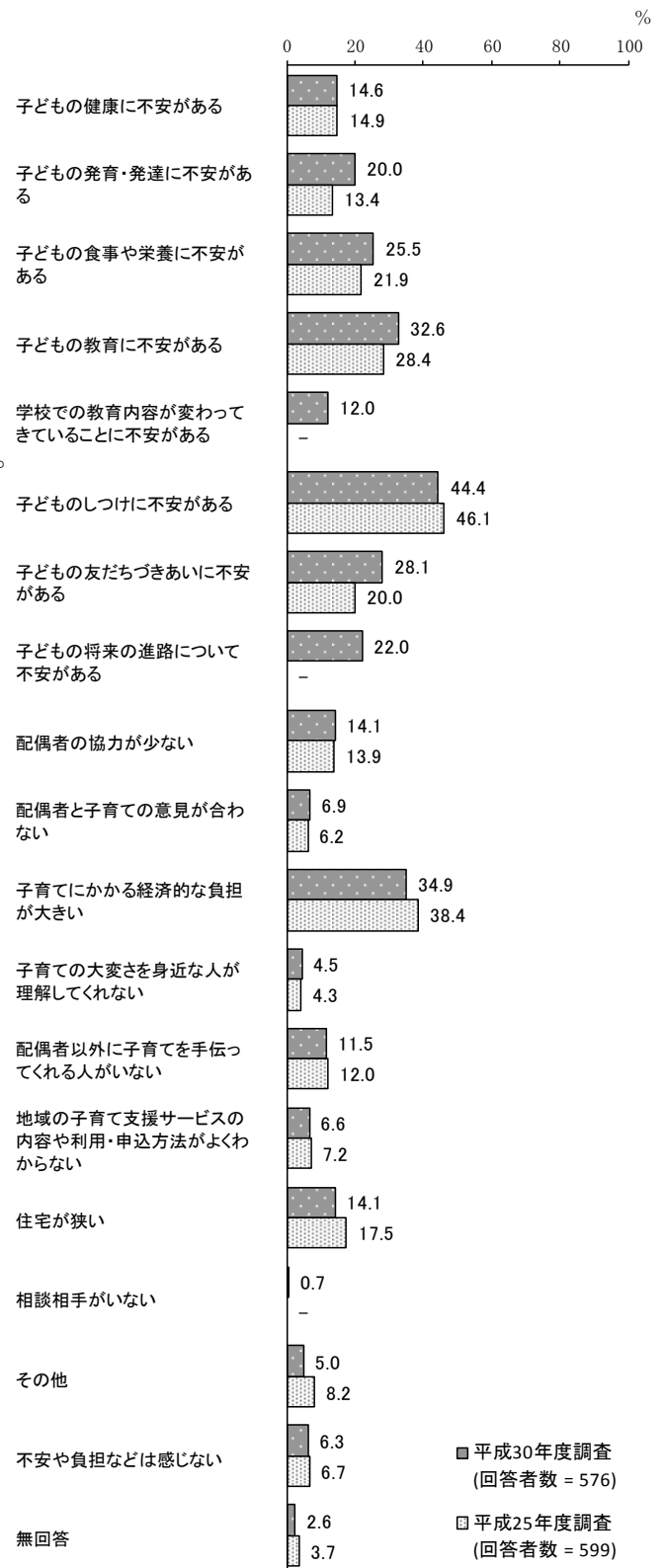
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 34 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どものしつけに不安がある」の割合が44.4%と最も高く、次いで「子育てにかかる経済的な負担が大きい」の割合が34.9%、「子どもの教育に不安がある」の割合が32.6%となっています。

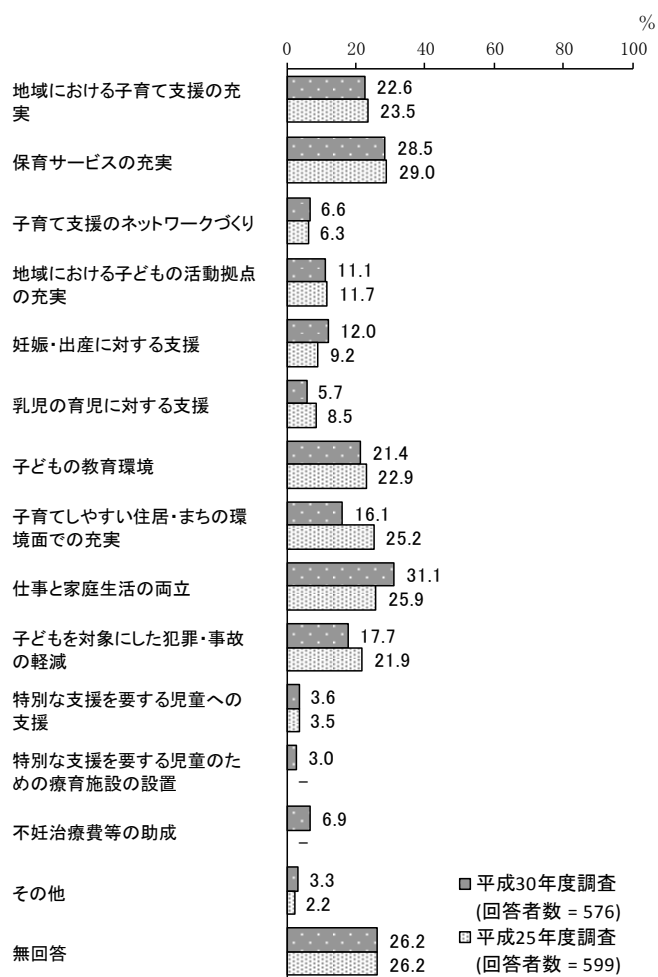
平成25年度調査と比較すると、「子どもの発育・発達に不安がある」「学校での教育内容が変わってきていることに不安がある」「子どもの友だちづきあいに不安がある」「子どもの将来の進路について不安がある」の割合が増加しています。



問 35 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「仕事と家庭生活の両立」の割合が 31.1%と最も高く、次いで「保育サービスの充実」の割合が 28.5%、「地域における子育て支援の充実」の割合が 22.6%となっています。

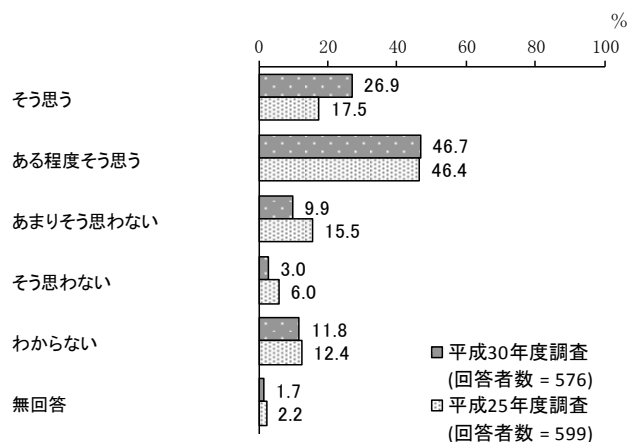
平成 25 年度調査と比較すると、「仕事と家庭生活の両立」「不妊治療費等の助成」の割合が増加しています。一方、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が減少しています。



問 36 福生市は子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

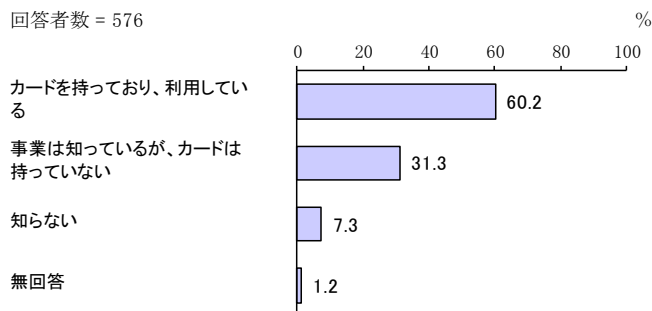
「ある程度そう思う」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 26.9%、「わからない」の割合が 11.8%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。一方、「あまりそう思わない」の割合が減少しています。



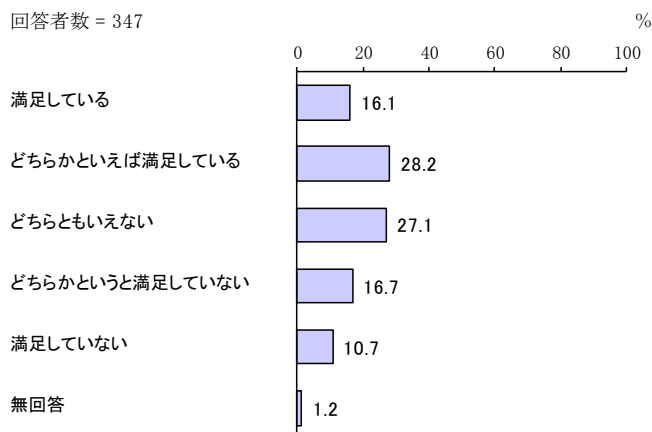
問 37 「ふっさ子育てまるとくカード」事業についてうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「カードを持っており、利用している」の割合が 60.2%と最も高く、次いで「事業は知っているが、カードは持っていない」の割合が 31.3%となっています。



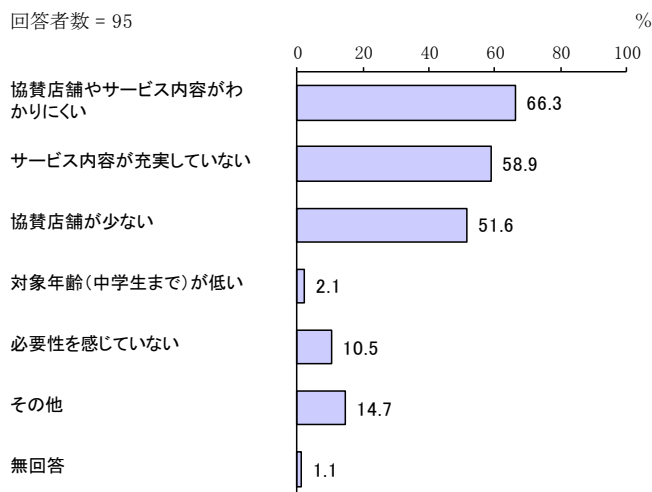
問 37-1 問 37 で「1. カードを持っており、利用している」と答えた方におたずねします。「ふっさ子育てまるとくカード」をどう感じていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「どちらかといえば満足している」の割合が 28.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 27.1%、「どちらかという満足していない」の割合が 16.7%となっています。



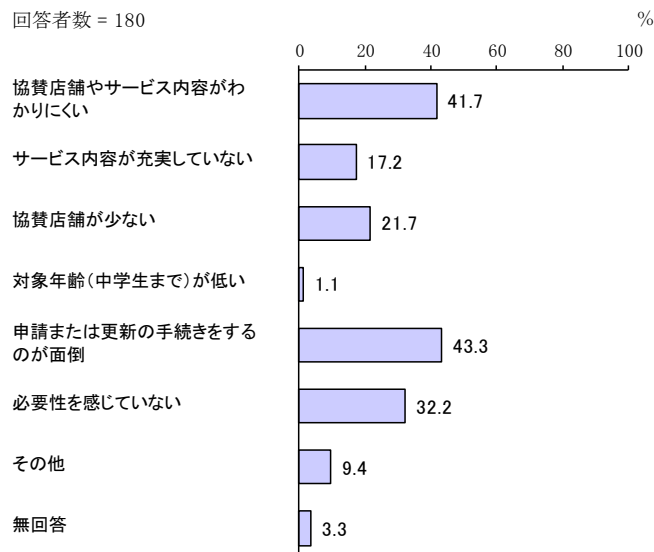
問 37-2 問 37-1 で「4. どちらかという満足していない」または「5. 満足していない」と答えた方におたずねします。「ふっさ子育てまるとくカード」に満足していない理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「協賛店舗やサービス内容がわかりにくい」の割合が 66.3%と最も高く、次いで「サービス内容が充実していない」の割合が 58.9%、「協賛店舗が少ない」の割合が 51.6%となっています。



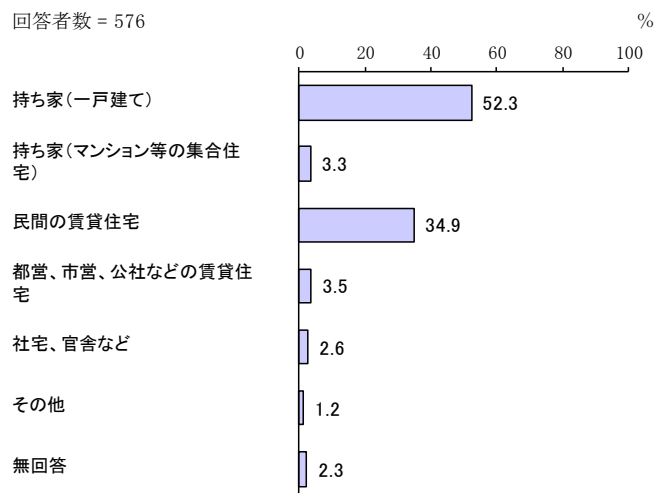
問 37-3 問 37 で「2. 事業は知っているが、カードは持っていない」と答えた方におたずねします。利用していない理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「申請または更新の手続きをするのが面倒」の割合が 43.3%と最も高く、次いで「協賛店舗やサービス内容がわかりにくい」の割合が 41.7%、「必要性を感じていない」の割合が 32.2%となっています。



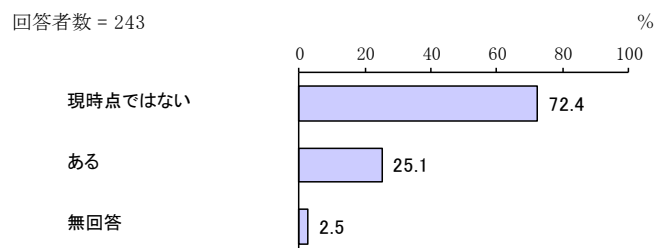
問 38 お住まいの住居の状況をお答えください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「持ち家（一戸建て）」の割合が 52.3%と最も高く、次いで「民間の賃貸住宅」の割合が 34.9%となっています。



問 38-1 問 38 で「3. ~6.」と回答した方にうかがいます。今後、他市町村に引っ越す予定はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「現時点ではない」の割合が 72.4%、「ある」の割合が 25.1%となっています。



問 39 ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年（2017年）1年間の、家族全員の収入の合計額は、込みでおよそいくらでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「800～900万円未満」の割合が8.3%と最も高くなっています。

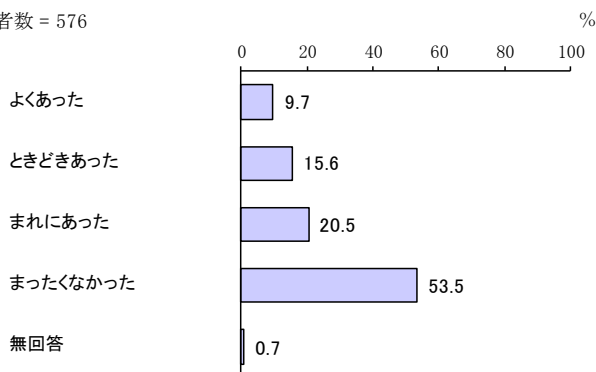
回答者数 = 576



問 40 あなたの世帯では、過去1年の間に、急な出費などで家計のやりくりができないことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「まったくなかった」の割合が53.5%と最も高く、次いで「まれにあった」の割合が20.5%、「ときどきあった」の割合が15.6%となっています。

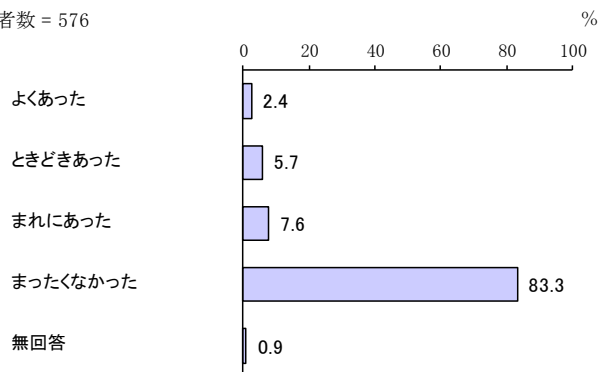
回答者数 = 576



問 41 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で、月々の料金の支払い、家賃・住宅ローンの滞納、債務の返済ができないことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「まったくなかった」の割合が 83.3%と最も高くなっています。

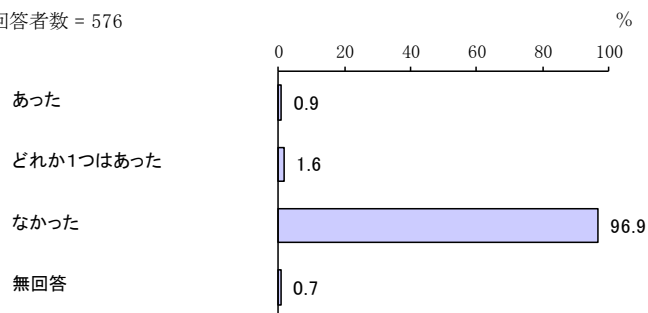
回答者数 = 576



問 42 あなたの世帯では、過去5年の間に、経済的な理由による料金滞納のために、電気、ガス、水道を止められたことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「なかった」の割合が 96.9%と最も高くなっています。

回答者数 = 576

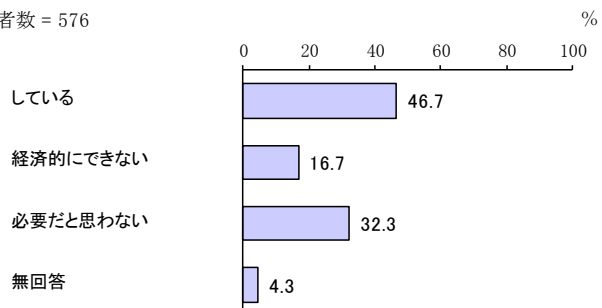


問 43 次のA~Iのそれぞれの項目について、あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

A. 習い事・学習塾・通信教育のいずれかをしている

「している」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「必要だと思わない」の割合が 32.3%、「経済的にできない」の割合が 16.7%となっています。

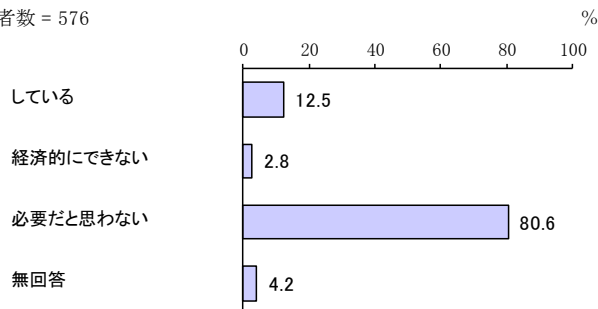
回答者数 = 576



B. おこづかいを渡す

「必要だと思わない」の割合が 80.6%と最も高く、次いで「している」の割合が 12.5%となっています。

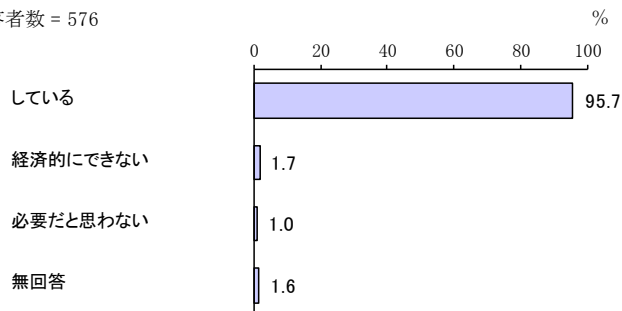
回答者数 = 576



C. 新しい洋服・靴を買う

「している」の割合が 95.7%と最も高くなっています。

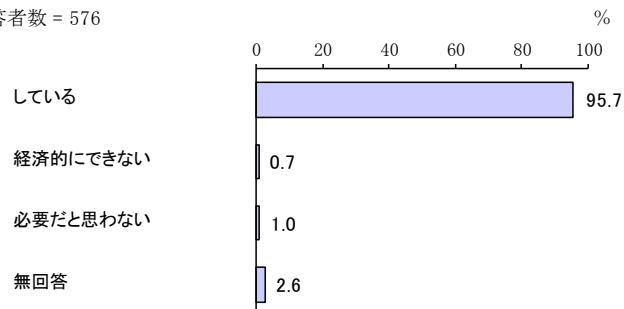
回答者数 = 576



D. お誕生日のお祝いをする

「している」の割合が 95.7%と最も高くなっています。

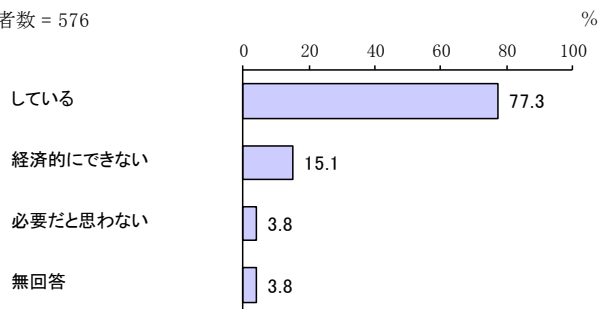
回答者数 = 576



E. 1年に1回くらい家族旅行に行く

「している」の割合が 77.3%と最も高く、次いで「経済的にできない」の割合が 15.1%となっています。

回答者数 = 576

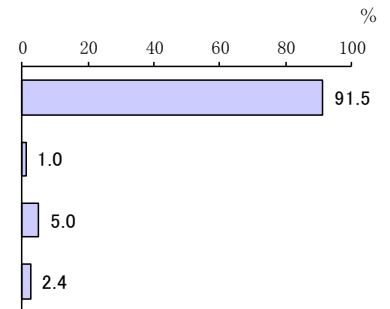


F. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる

「している」の割合が 91.5%と最も高くなっています。

回答者数 = 576

している
経済的にできない
必要だと思わない
無回答

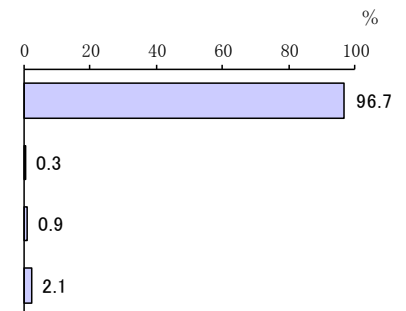


G. 医者・歯医者に行く（医療機関での健診を含む）

「している」の割合が 96.7%と最も高くなっています。

回答者数 = 576

している
経済的にできない
必要だと思わない
無回答

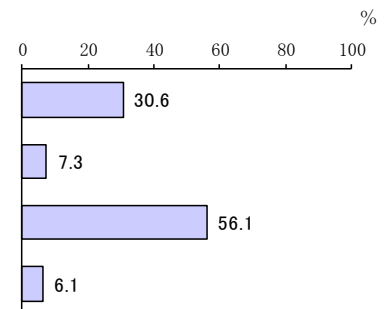


H. 保険適用外治療を受けさせる

「必要だと思わない」の割合が 56.1%と最も高く、次いで「している」の割合が 30.6%となっています。

回答者数 = 576

している
経済的にできない
必要だと思わない
無回答

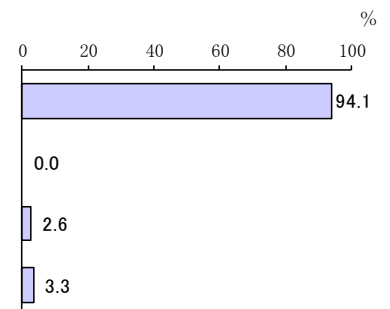


I. 子どもの行事（運動会、保護者会など）へ親が参加する

「している」の割合が 94.1%と最も高くなっています。

回答者数 = 576

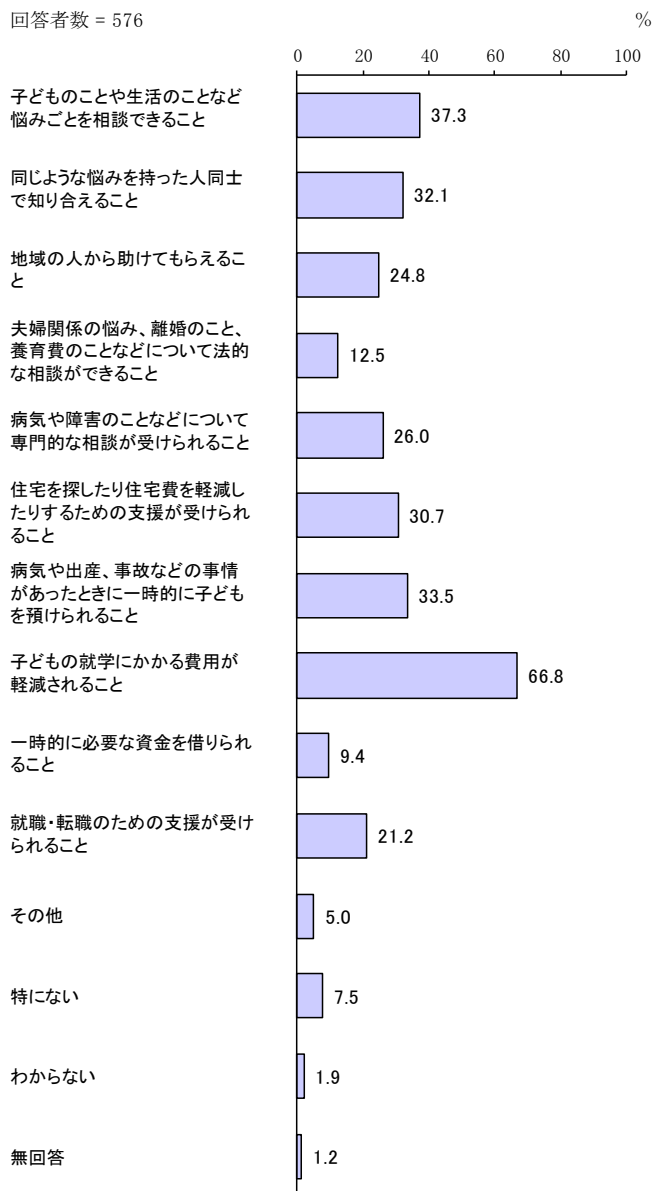
している
経済的にできない
必要だと思わない
無回答



問 44 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどうのようなものですか。
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」の割合が 66.8%と最も高く、次いで「子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」の割合が 37.3%、「病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること」の割合が 33.5%となっています。

回答者数 = 576

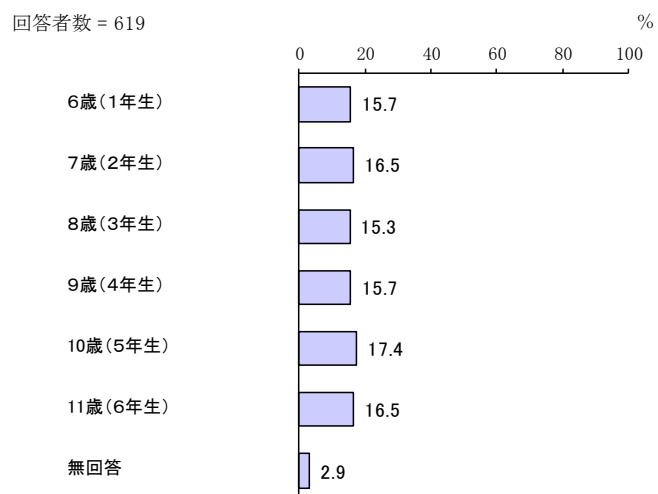


2 小学生

(1) 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。()内に数字でご記入ください。

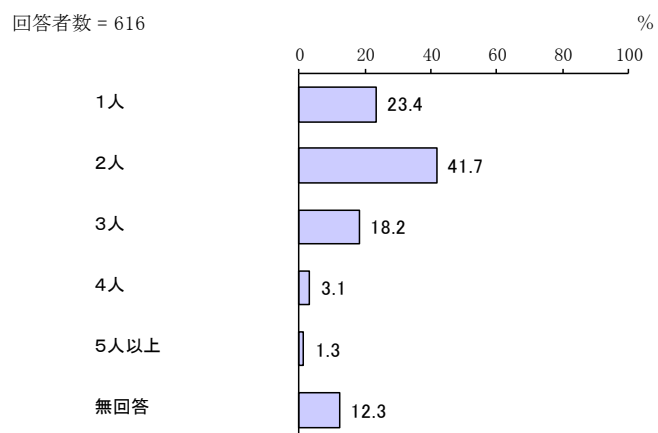
「10歳(5年生)」の割合が17.4%と最も高く、次いで「7歳(2年生)」、「11歳(6年生)」の割合が16.5%となっています。



問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

(ア) きょうだい数

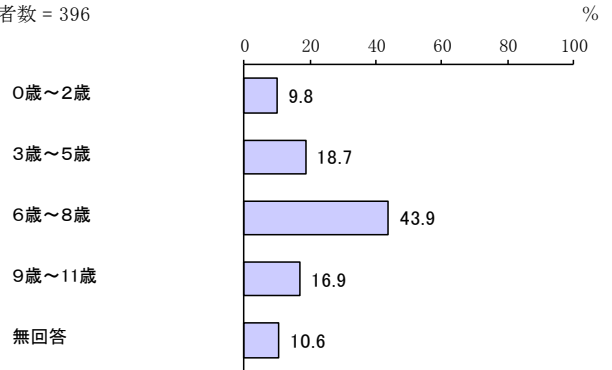
「2人」の割合が41.7%と最も高く、次いで「1人」の割合が23.4%、「3人」の割合が18.2%となっています。



(イ) 未子の年齢

「6歳～8歳」の割合が43.9%と最も高く、次いで「3歳～5歳」の割合が18.7%、「9歳～11歳」の割合が16.9%となっています。

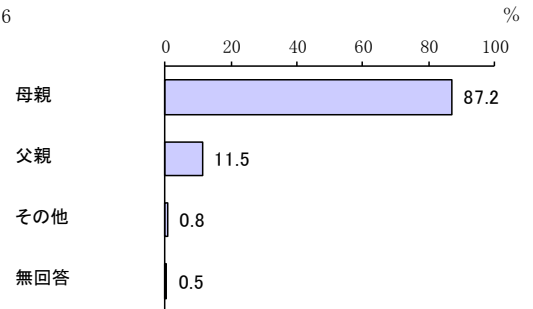
回答者数 = 396



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が87.2%、「父親」の割合が11.5%となっています。

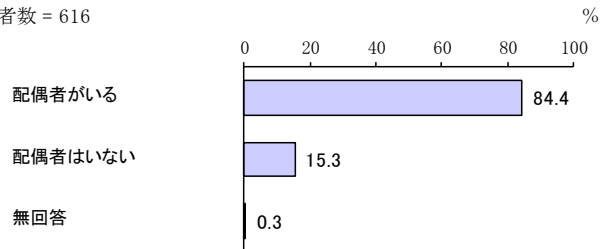
回答者数 = 616



問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」の割合が84.4%、「配偶者はいない」の割合が15.3%となっています。

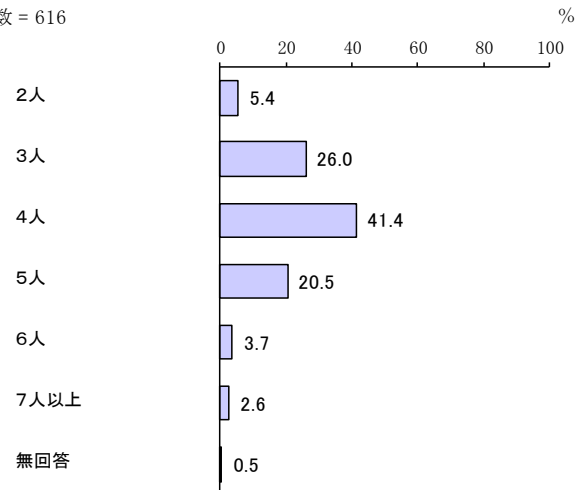
回答者数 = 616



問6 宛名のお子さんを含めて家族は何人ですか。

「4人」の割合が41.4%と最も高く、次いで「3人」の割合が26.0%、「5人」の割合が20.5%となっています。

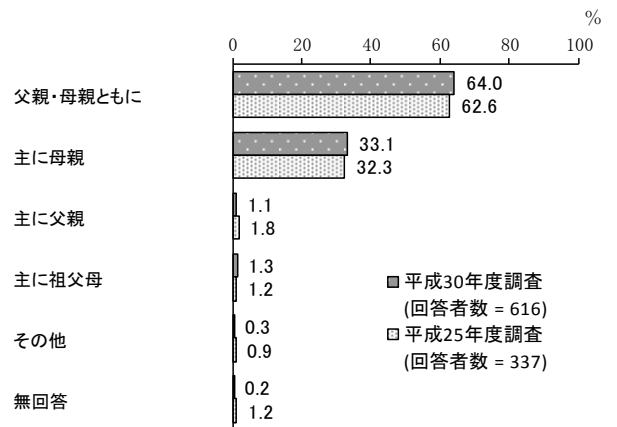
回答者数 = 616



問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父親・母親ともに」の割合が64.0%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が33.1%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

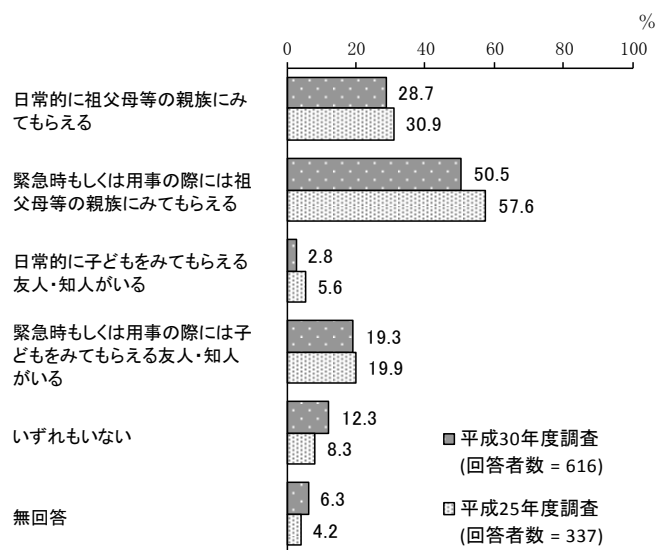


(2) 子育ての環境について

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

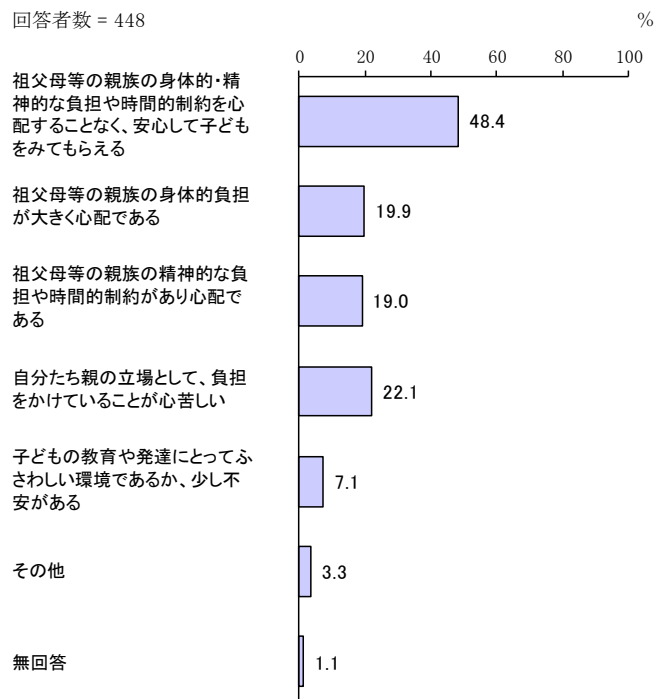
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が50.5%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が28.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が19.3%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が減少しています。



問8-1 問8で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が48.4%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけることが心苦しい」の割合が22.1%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」の割合が19.9%となっています。



問8-2 問8で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が36.7%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が31.3%、「友人・知人の精神的な負担や時間的制約があり心配である」の割合が18.0%となっています。

回答者数 = 128

友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる

友人・知人の身体的負担が大きく心配である

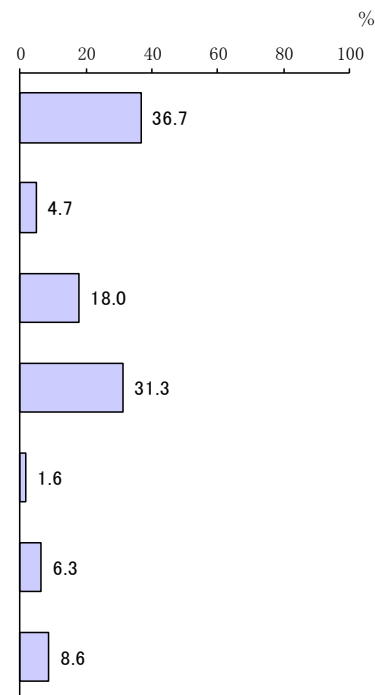
友人・知人の精神的な負担や時間的制約があり心配である

自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい

子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある

その他

無回答



問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

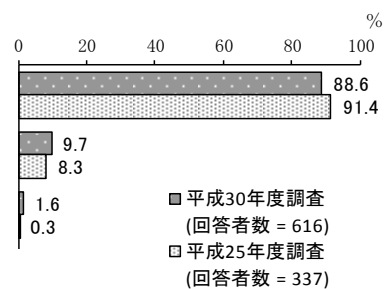
「いる／ある」の割合が88.6%、「いない／ない」の割合が9.7%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

いる／ある

いない／ない

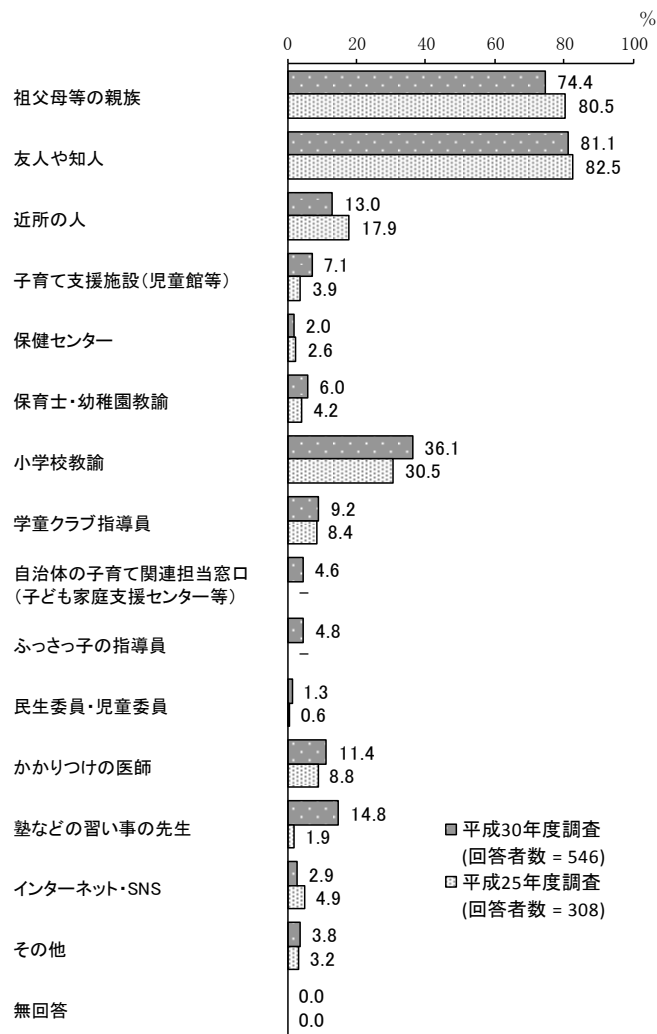
無回答



問9-1 問9で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人や知人」の割合が81.1%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が74.4%、「小学校教諭」の割合が36.1%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「小学校教諭」「塾などの習い事の先生」の割合が増加しています。一方、「祖父母等の親族」の割合が減少しています。



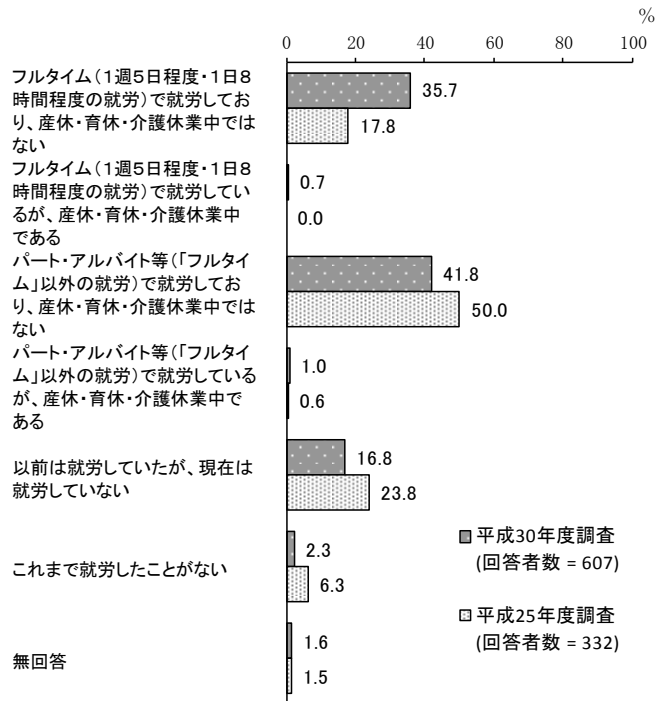
(3) 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(ア) 母親

「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が41.8%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が35.7%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が16.8%となっています。

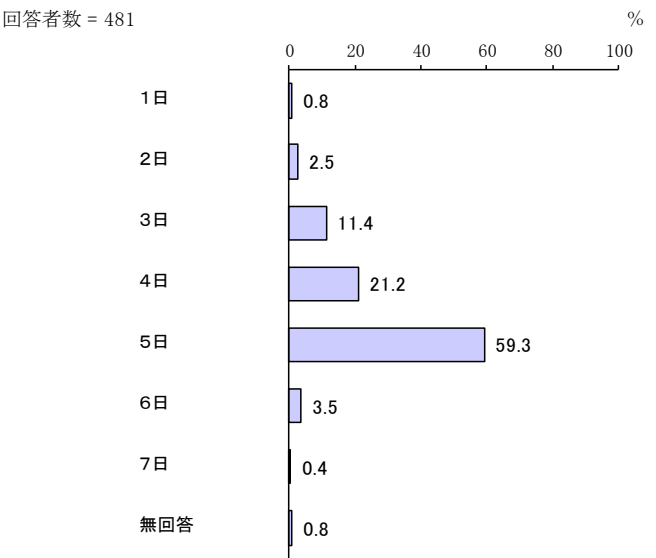
平成25年度調査と比較すると、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が増加しています。一方、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が減少しています。



(1) - 1 (1) で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記入ください。

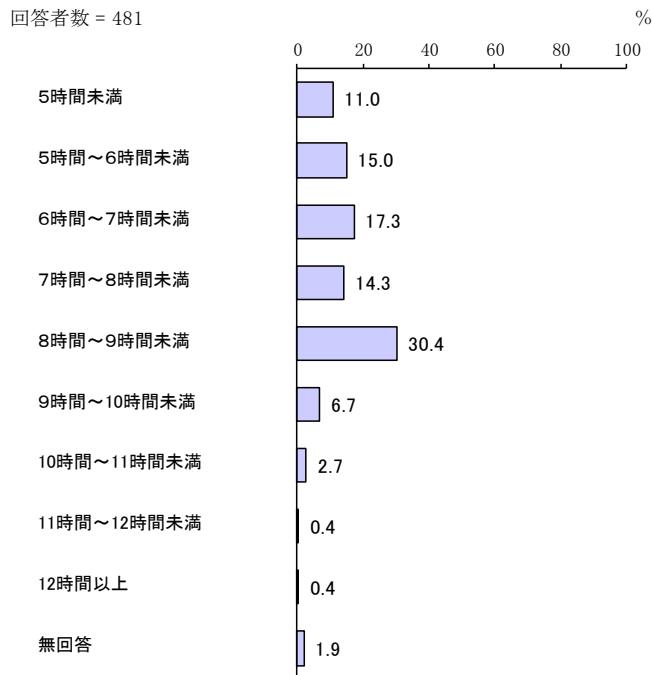
母親の1週当たり就労日数

「5日」の割合が59.3%と最も高く、次いで「4日」の割合が21.2%、「3日」の割合が11.4%となっています。



母親の1日当たり就労時間

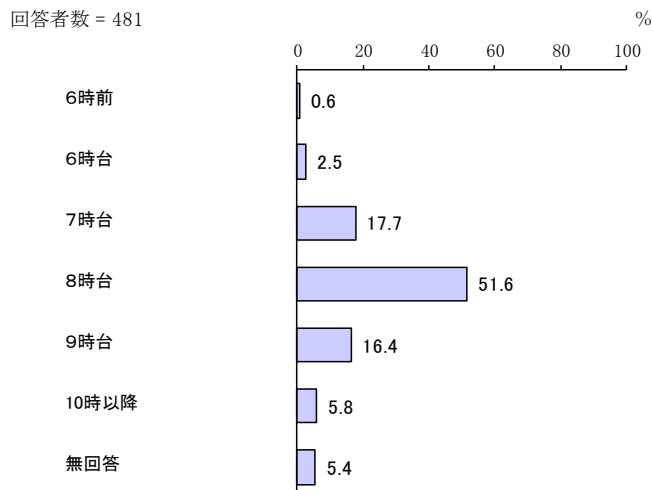
「8時間～9時間未満」の割合が30.4%と最も高く、次いで「6時間～7時間未満」の割合が17.3%、「5時間～6時間未満」の割合が15.0%となっています。



(1) - 2 (1) で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間表記でお答えください。()内に数字でご記入ください。

母親の家を出る時刻

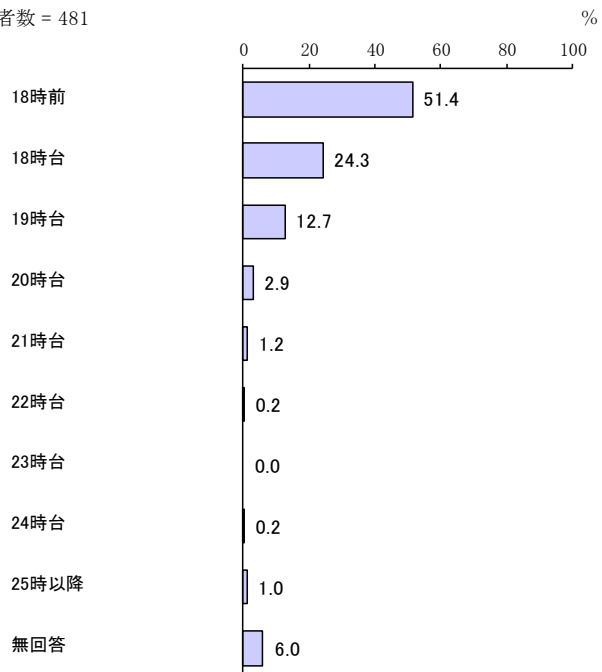
「8時台」の割合が51.6%と最も高く、次いで「7時台」の割合が17.7%、「9時台」の割合が16.4%となっています。



母親の帰宅時刻

「18 時前」の割合が 51.4%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 24.3%、「19 時台」の割合が 12.7%となっています。

回答者数 = 481



(イ) 父親

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が 91.2%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である

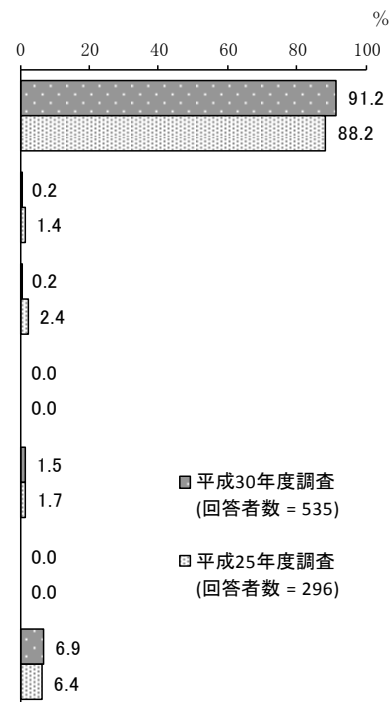
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない

パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である

以前は就労していたが、現在は就労していない

これまで就労したことがない

無回答

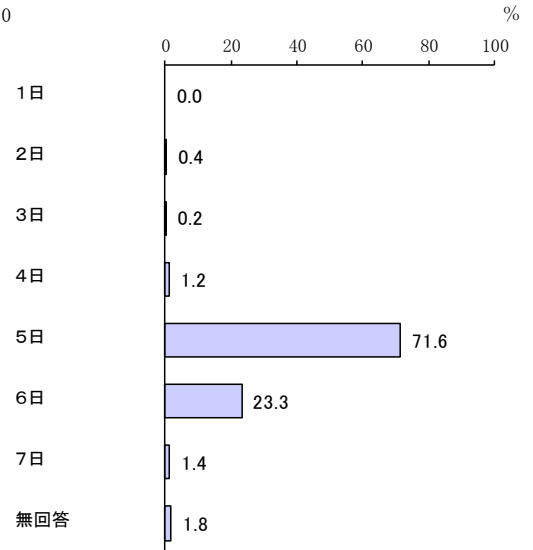


(2) - 1 (2) で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
() 内に数字でご記入ください。

父親の1週当たり就労日数

「5日」の割合が71.6%と最も高く、次いで「6日」の割合が23.3%となっています。

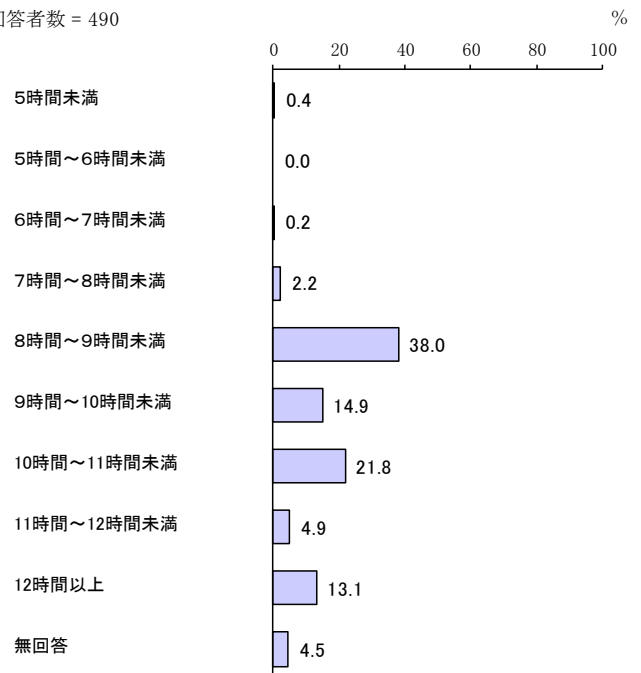
回答者数 = 490



父親の1日当たり就労時間

「8時間~9時間未満」の割合が38.0%と最も高く、次いで「10時間~11時間未満」の割合が21.8%、「9時間~10時間未満」の割合が14.9%となっています。

回答者数 = 490

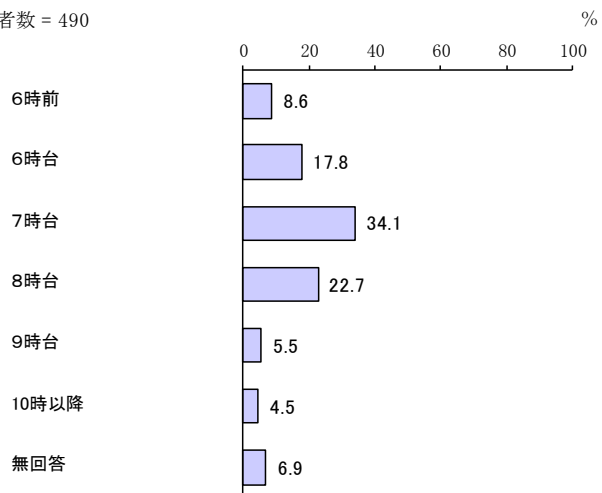


(2) - 2 (2) で「1~4」(就労している)に○をつけた方にかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例) 8時~18時のように、24時間表記でお答えください。() 内に数字でご記入ください。

父親の家を出る時刻

「7時台」の割合が34.1%と最も高く、次いで「8時台」の割合が22.7%、「6時台」の割合が17.8%となっています。

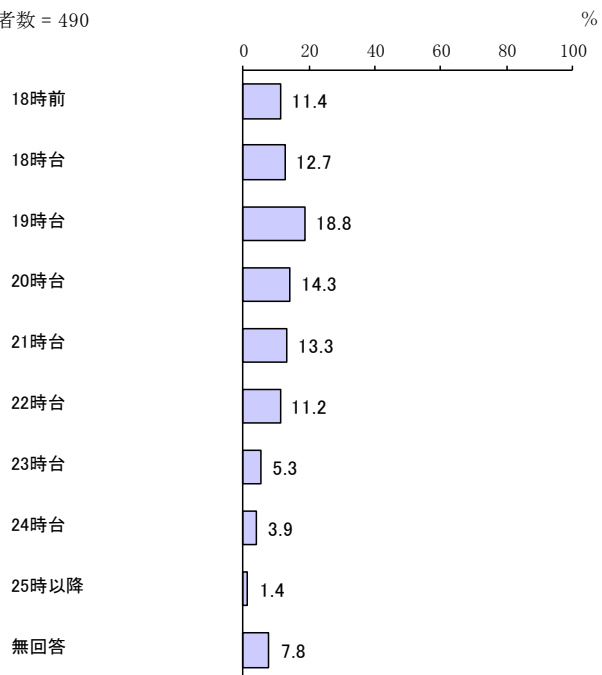
回答者数 = 490



父親の帰宅時刻

「19時台」の割合が18.8%と最も高く、次いで「20時台」の割合が14.3%、「21時台」の割合が13.3%となっています。

回答者数 = 490

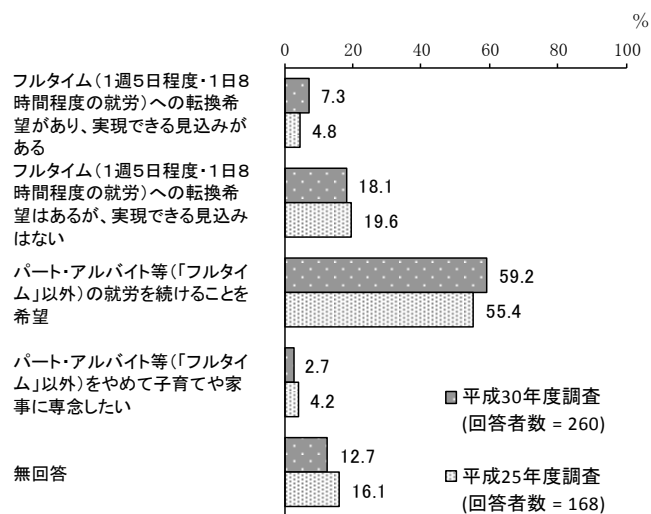


問11 問10の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問12へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(ア) 母親

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」の割合が59.2%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が18.1%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(イ) 父親

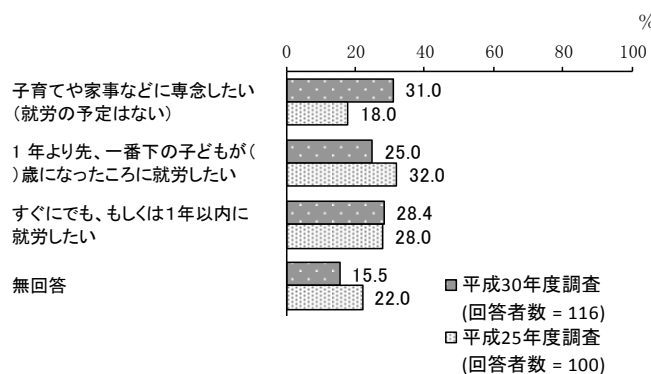
「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」が1件となっています。

問12 問10(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内に数字でご記入ください。

(ア) 母親

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が31.0%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が28.4%、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」の割合が25.0%となっています。

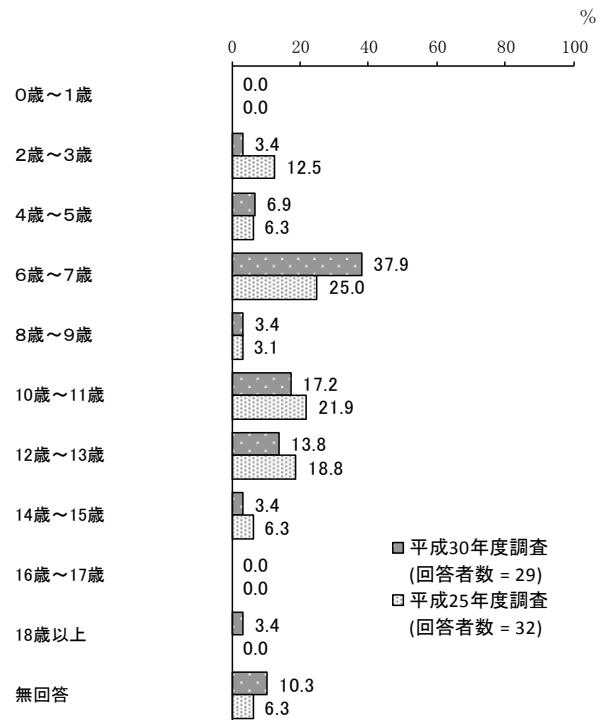
平成25年度調査と比較すると、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が増加しています。一方、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」の割合が減少しています。



1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい

「6歳～7歳」の割合が37.9%と最も高く、次いで「10歳～11歳」の割合が17.2%、「12歳～13歳」の割合が13.8%となっています。

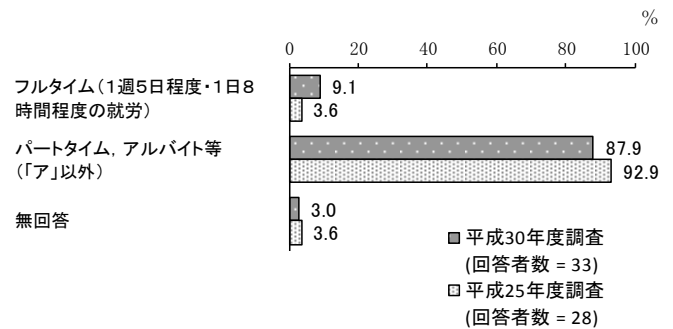
平成25年度調査と比較すると、「6歳～7歳」の割合が増加しています。一方、「2歳～3歳」の割合が減少しています。



希望する就労形態

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が9.1%、「パートタイム，アルバイト等（「ア」以外）」の割合が87.9%となっています。

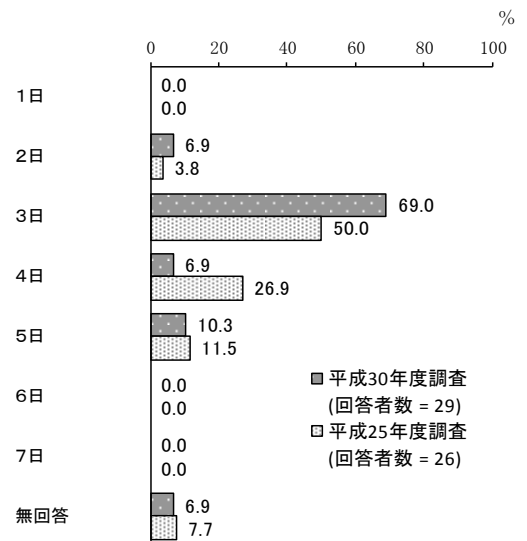
平成25年度調査と比較すると、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が増加しています。



1週当たり就労希望日数（パートタイム、アルバイト等）

「3日」の割合が69.0%と最も高く、次いで「5日」の割合が10.3%となっています。

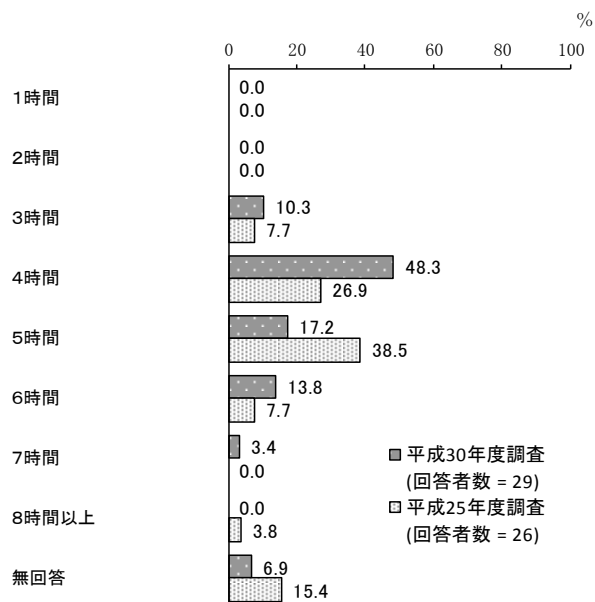
平成25年度調査と比較すると、「3日」の割合が増加しています。一方、「4日」の割合が減少しています。



1日当たり就労希望時間（パートタイム、アルバイト等）

「4時間」の割合が48.3%と最も高く、次いで「5時間」の割合が17.2%、「6時間」の割合が13.8%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「4時間」「6時間」の割合が増加しています。一方、「5時間」の割合が減少しています。



(イ) 父親

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が3件となっています。「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が2件となっています。

1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
有効回答がありませんでした。

希望する就労形態

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が2件、「パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」が1件となっています。

父親の1週当たり就労希望日数（パートタイム、アルバイト等）

「5日」が1件となっています。

父親の1日当たり就労希望時間（パートタイム、アルバイト等）

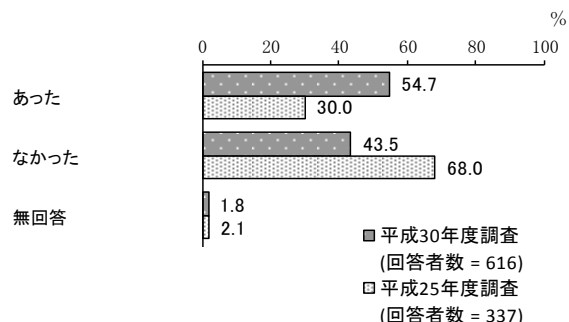
「6時間」が1件となっています。

(4) 宛名のお子さんの病気の際の対応について

問13 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで小学校へ行けなかったことはありますか。

「あった」の割合が54.7%、「なかった」の割合が43.5%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「あった」の割合が増加しています。一方、「なかった」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、8歳(3年生)で「あった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	あった	なかった	無回答
6歳(1年生)	97	55.7	44.3	—
7歳(2年生)	102	52.0	46.1	2.0
8歳(3年生)	95	60.0	37.9	2.1
9歳(4年生)	97	53.6	44.3	2.1
10歳(5年生)	108	54.6	44.4	0.9
11歳(6年生)	102	52.0	44.1	3.9

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、これまで就労したことがないで「あった」の割合が高くなっています。

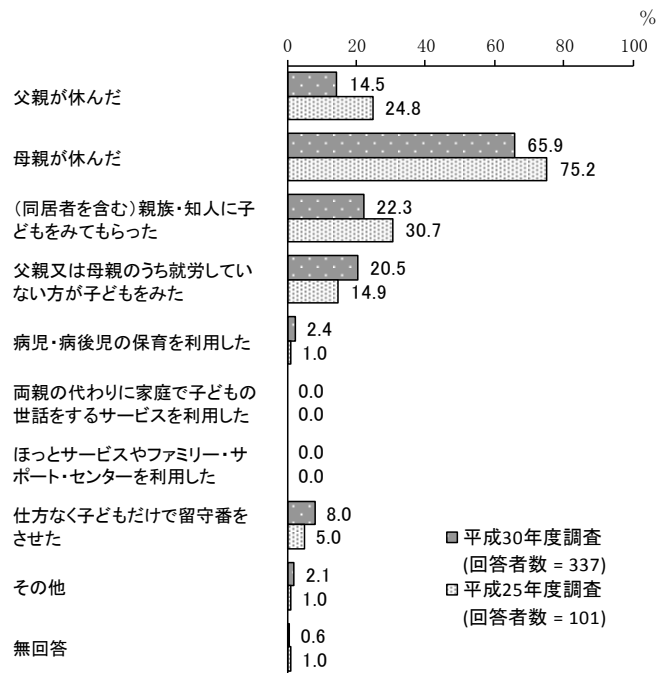
単位：％

区分	有効回答数 (件)	あった	なかった	無回答
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	217	56.7	42.9	0.5
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	25.0	75.0	—
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	254	54.7	44.1	1.2
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	6	33.3	66.7	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	102	52.9	44.1	2.9
これまで就労したことがない	14	64.3	35.7	—

問 13-1 宛名のお子さんが病気やけがで小学校へ行けなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数についても()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日と数えてください。)

「母親が休んだ」の割合が65.9%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が22.3%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が20.5%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が増加しています。一方、「父親が休んだ」「母親が休んだ」「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、7歳（2年生）で「母親が休んだ」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	父親が休んだ	母親が休んだ	（同居者を含む）親族・知人に子どもをもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	両親の代わりに家庭で子どもの世話をするサービスを利用した	両親の代わりに家庭で子どもの世話をするサービスを利用した	ほっとサービスやファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
6歳（1年生）	54	25.9	68.5	14.8	18.5	7.4	—	—	—	3.7	1.9	1.9
7歳（2年生）	53	15.1	73.6	32.1	15.1	3.8	—	—	—	13.2	1.9	—
8歳（3年生）	57	14.0	66.7	24.6	21.1	3.5	—	—	—	5.3	1.8	—
9歳（4年生）	52	15.4	57.7	30.8	21.2	—	—	—	—	3.8	1.9	1.9
10歳（5年生）	59	10.2	66.1	16.9	20.3	—	—	—	—	10.2	3.4	—
11歳（6年生）	53	9.4	66.0	13.2	26.4	—	—	—	—	13.2	—	—

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではないで「父親が休んだ」「母親が休んだ」の割合が、以前は就労していたが、現在は就労していないで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	父親が休んだ	母親が休んだ	子どもをみてもらった （同居者を含む）親族・知人に子	父親又は母親のうち就労して いない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	両親の代わりに家庭で子どもの 世話をするサービスを利用した	ほっとサービスやファミリー・サ ポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番を させた	その他	無回答
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	123	24.4	85.4	28.5	0.8	4.9	—	—	8.1	4.9	0.8
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1	—	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	139	7.9	77.7	25.2	7.2	0.7	—	—	11.5	0.7	0.7
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	50.0	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	54	1.9	7.4	—	92.6	—	—	—	—	—	—
これまで就労したことがない	9	11.1	—	—	88.9	—	—	—	—	—	—

1年間の対処方法の日数

1年間の対処方法としては、『2. 母親が休んだ』で「2日～3日」の割合が高くなっています。

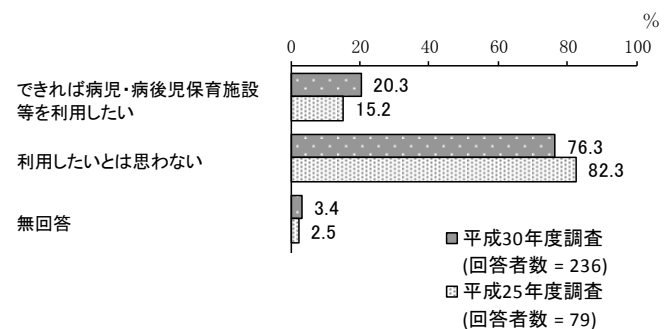
単位：％

区分	回答者数 (件)	1日	2 ～ 3日	4 ～ 5日	6 ～ 9日	10 ～ 19日	20 日 以上	無回答
1. 父親が休んだ	49	49.0	32.7	4.1	-	2.0	-	12.2
2. 母親が休んだ	222	28.4	47.7	10.4	4.1	4.5	1.4	3.6
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもを みてもらった	75	44.0	33.3	9.3	1.3	1.3	1.3	9.3
4. 父親又は母親のうち就労していない方 が子どもをみた	69	26.1	33.3	15.9	10.1	5.8	1.4	7.2
5. 病児・病後児の保育を利用した	8	25.0	50.0	12.5	-	-	-	12.5
6. 両親の代わりに家庭で子どもの世話を するサービスを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-
7. ほっとサービスやファミリー・サポート・ センターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	27	48.1	29.6	14.8	-	-	-	7.4
9. その他	7	28.6	42.9	14.3	-	-	-	14.3

問13-2 問13-1で「1」「2」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が20.3%、「利用したいとは思わない」の割合が76.3%となっています。

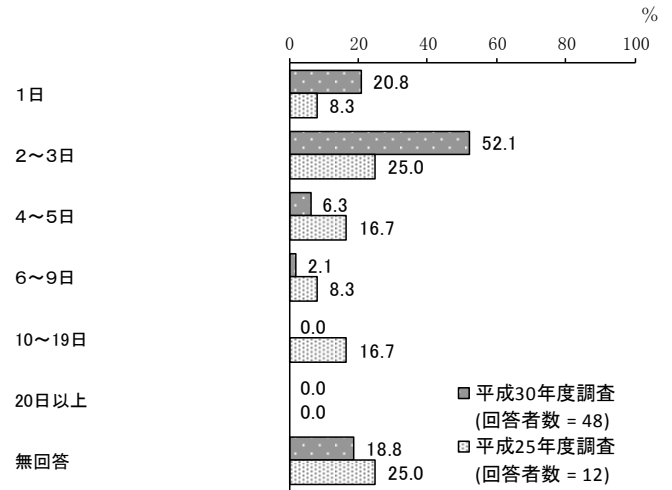
平成25年度調査と比較すると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が増加しています。一方、「利用したいとは思わない」の割合が減少しています。



できれば病児・病後児保育施設等を利用したい日数

「2～3日」の割合が52.1%と最も高く、次いで「1日」の割合が20.8%となっています。

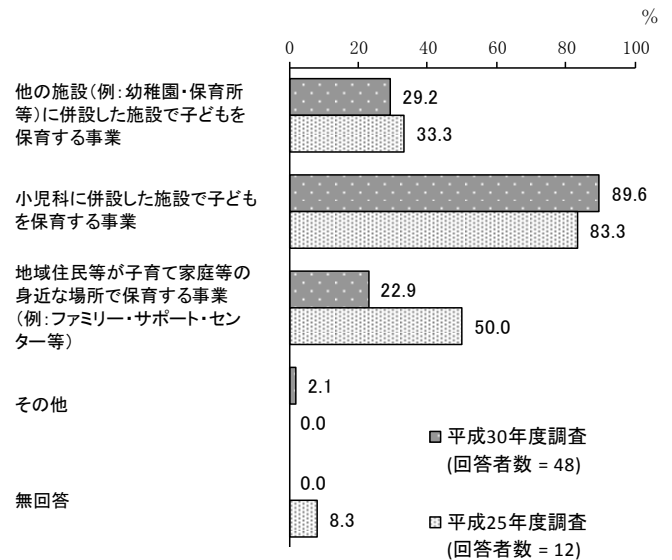
平成25年度調査と比較すると、「1日」「2～3日」の割合が増加しています。一方、「4～5日」「6～9日」「10～19日」の割合が減少しています。



問13-3 問13-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が89.6%と最も高く、次いで「他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が29.2%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)」の割合が22.9%となっています。

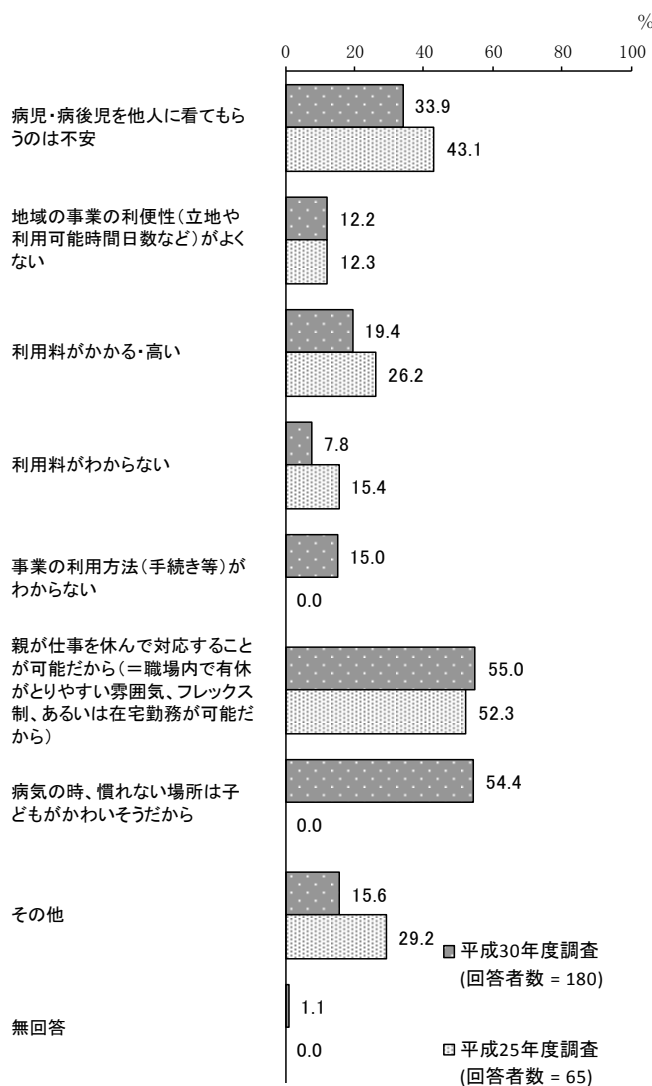
平成25年度調査と比較すると、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が増加しています。一方、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)」の割合が減少しています。



問 13-4 問 13-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

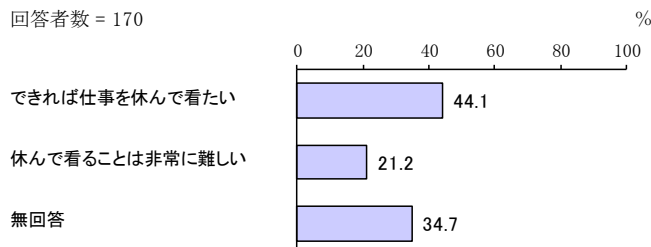
「親が仕事を休んで対応することが可能だから（＝職場内で有休がとりやすい雰囲気、フレックス制、あるいは在宅勤務が可能だから）」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「病気の時、慣れない場所は子どもがかわいそうだから」の割合が 54.4%、「病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安」の割合が 33.9%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」「病気の時、慣れない場所は子どもがかわいそうだから」の割合が増加しています。一方、「病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安」「利用料がかかる・高い」「利用料がわからない」の割合が減少しています。



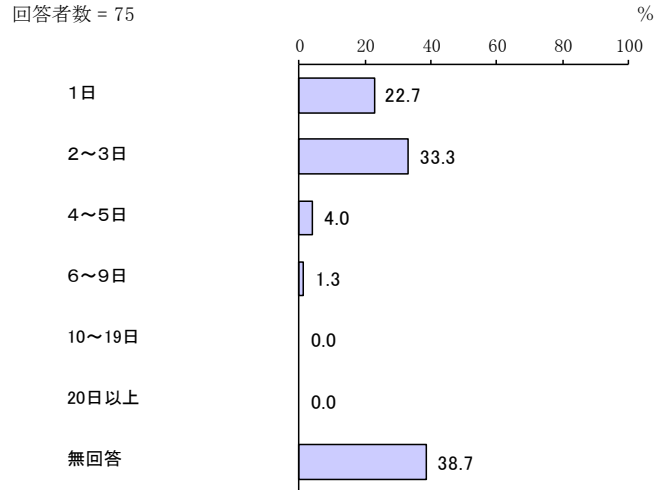
問 13-5 問 13-1で「3」から「9」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3」から「9」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください。

「できれば仕事を休んで看たい」の割合が 44.1%、「休んで看ることは非常に難しい」の割合が 21.2%となっています。



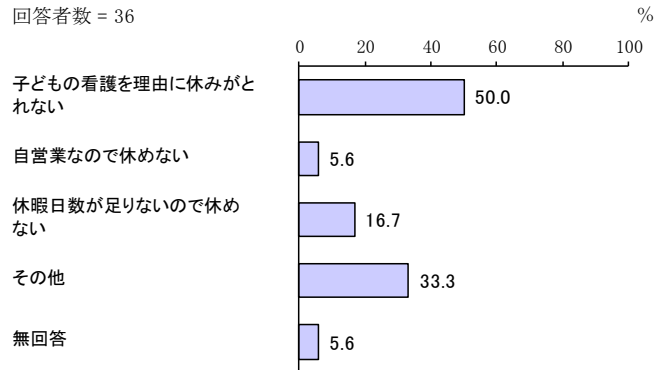
できれば仕事を休んで看たい日数

「2～3日」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「1日」の割合が 22.7%となっています。



問 13-6 問 13-5で「2. 休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」の割合が 16.7%となっています。

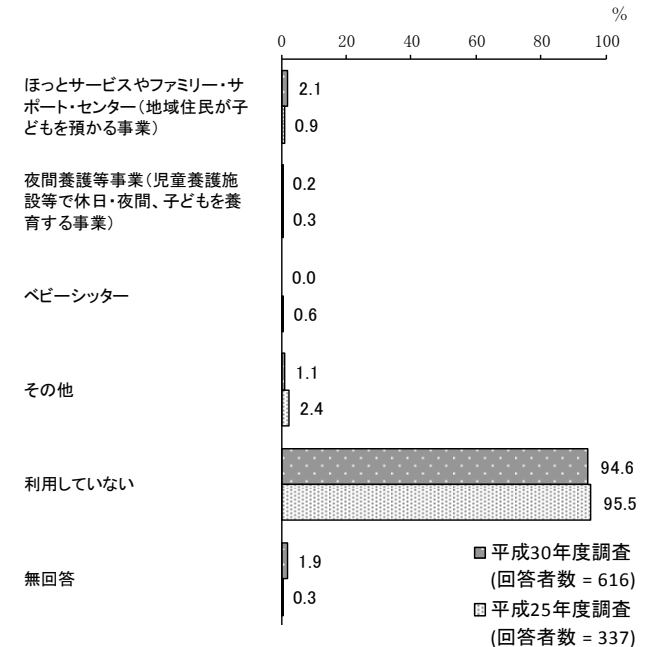


(5) 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 14 宛名のお子さんについて、現在、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も()内に数字でご記入ください。

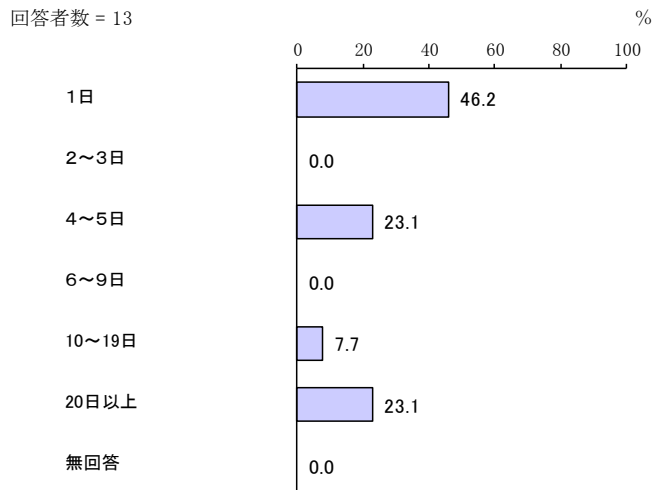
「利用していない」の割合が 94.6%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



ほっとサービスやファミリー・サポート・センター

「1日」の割合が46.2%と最も高く、次いで「4～5日」、「20日以上」の割合が23.1%となっています。



夜間養護等事業

「20日以上」が1件となっています。

ベビーシッター

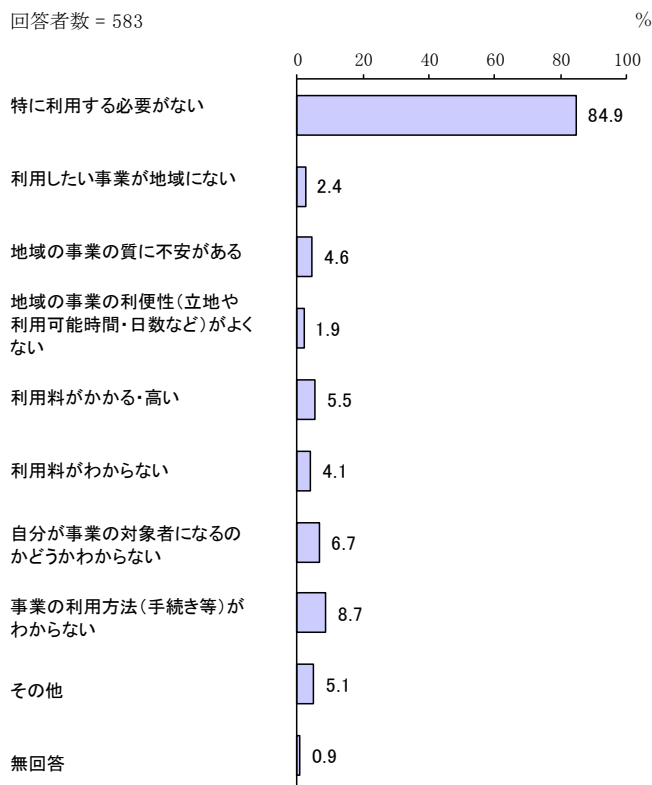
有効回答がありませんでした。

その他

「20日以上」が2件となっています。「10～19日」が1件となっています。

問14-1 問14で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」の割合が84.9%と最も高くなっています。

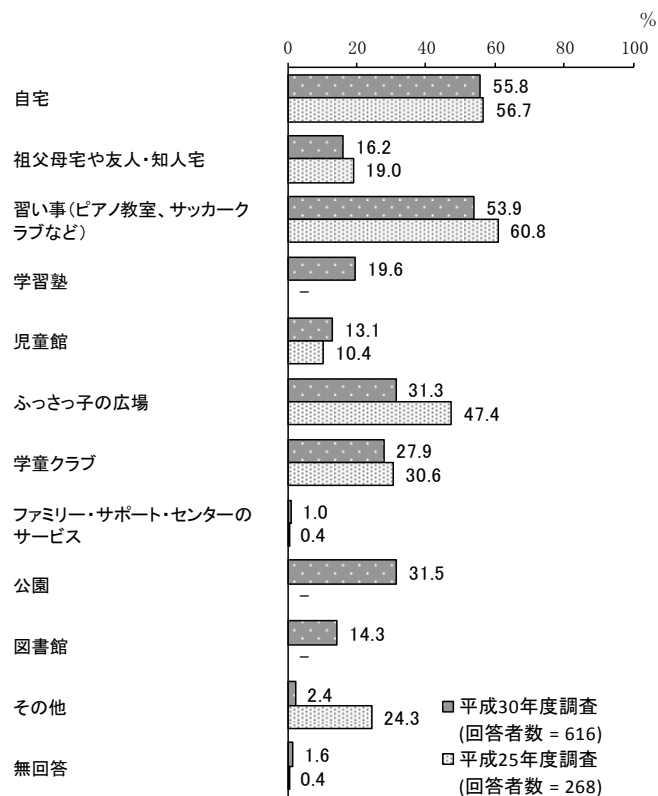


(6) 宛名のお子さんの放課後の過ごし方について

問 15 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間表記でご記入ください。

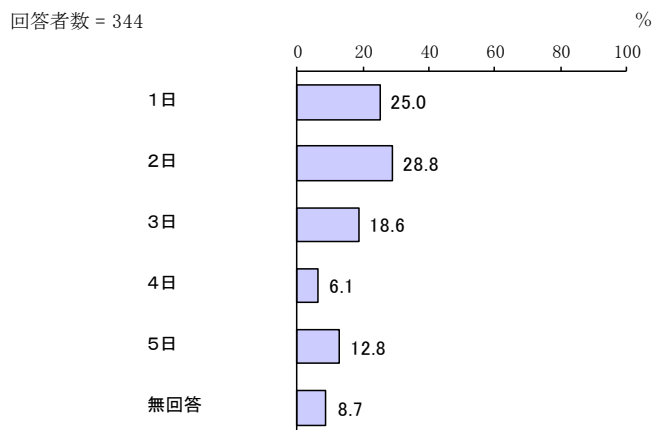
「自宅」の割合が55.8%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）」の割合が53.9%、「公園」の割合が31.5%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「学習塾」「公園」「図書館」の割合が増加しています。一方、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）」「ふっさっ子の広場」の割合が減少しています。



自宅

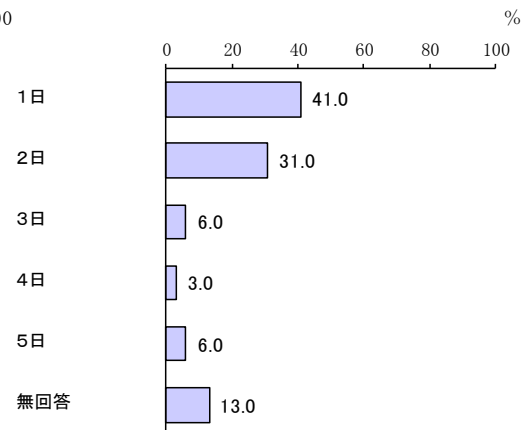
「2日」の割合が28.8%と最も高く、次いで「1日」の割合が25.0%、「3日」の割合が18.6%となっています。



祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が41.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が31.0%となっています。

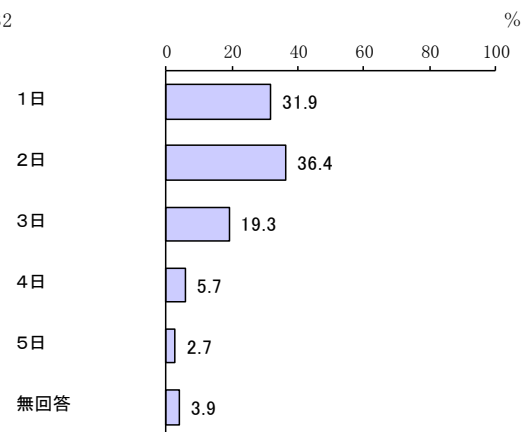
回答者数 = 100



習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）

「2日」の割合が36.4%と最も高く、次いで「1日」の割合が31.9%、「3日」の割合が19.3%となっています。

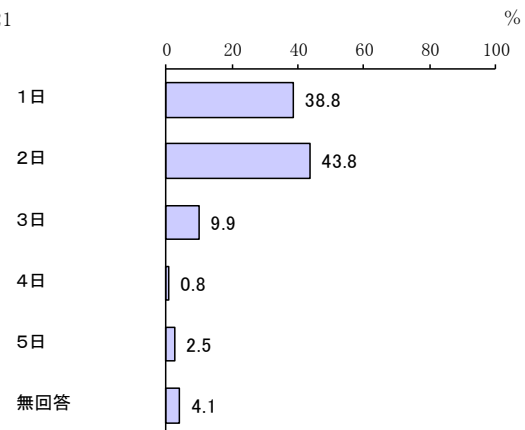
回答者数 = 332



学習塾

「2日」の割合が43.8%と最も高く、次いで「1日」の割合が38.8%となっています。

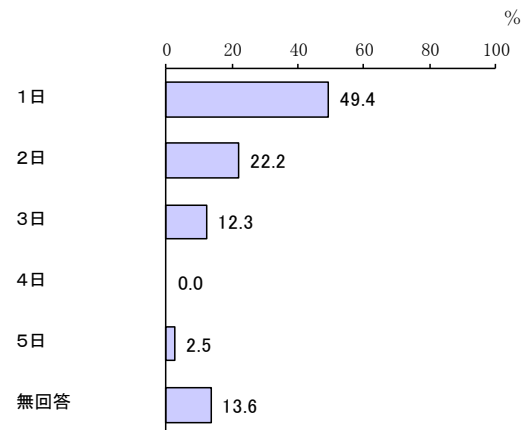
回答者数 = 121



児童館

「1日」の割合が49.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.2%、「3日」の割合が12.3%となっています。

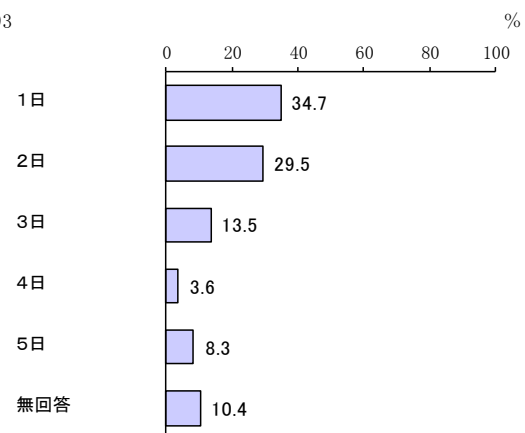
回答者数 = 81



ふっさっ子の広場

「1日」の割合が34.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が29.5%、「3日」の割合が13.5%となっています。

回答者数 = 193

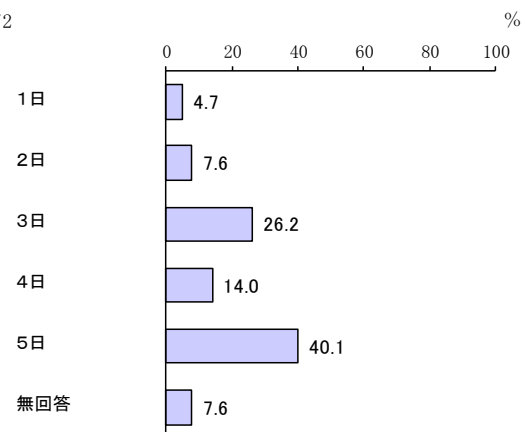


学童クラブ

①週あたりの日数

「5日」の割合が40.1%と最も高く、次いで「3日」の割合が26.2%、「4日」の割合が14.0%となっています。

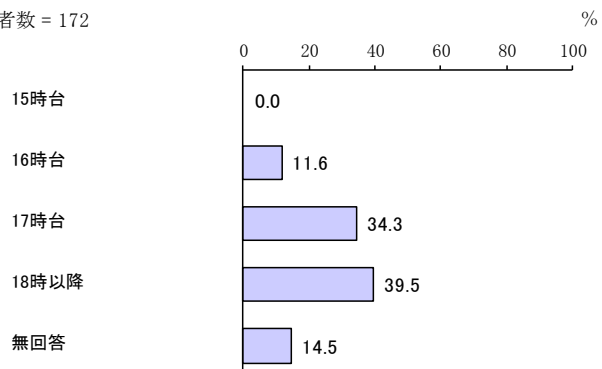
回答者数 = 172



②利用終了時間

「18時以降」の割合が39.5%と最も高く、次いで「17時台」の割合が34.3%、「16時台」の割合が11.6%となっています。

回答者数 = 172



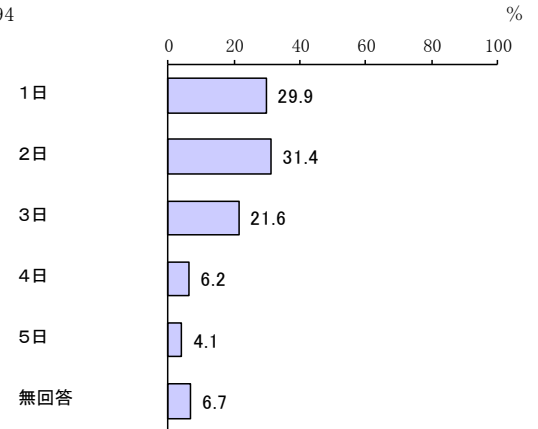
ファミリー・サポート・センターのサービス

「1日」が3件となっています。「2日」、「3日」が1件となっています。

公園

「2日」の割合が31.4%と最も高く、次いで「1日」の割合が29.9%、「3日」の割合が21.6%となっています。

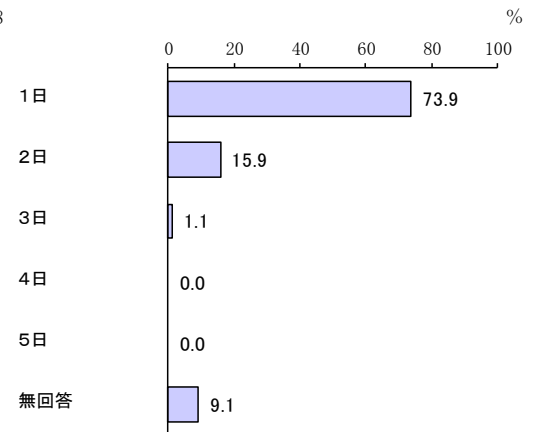
回答者数 = 194



図書館

「1日」の割合が73.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が15.9%となっています。

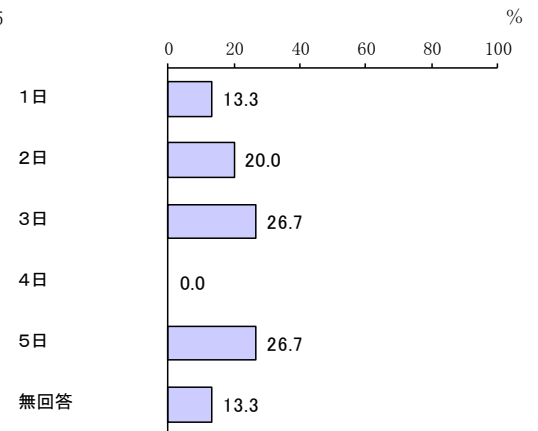
回答者数 = 88



その他

「3日」、「5日」の割合が26.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が20.0%となっています。

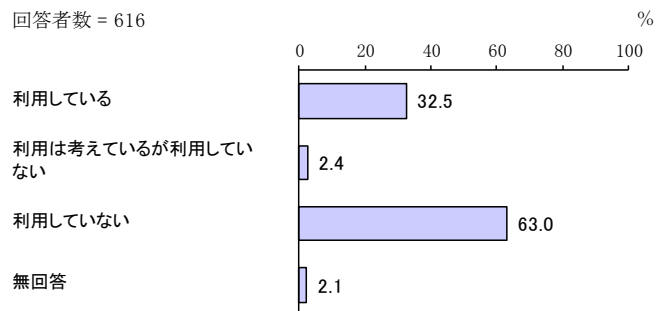
回答者数 = 15



問 16 宛名のお子さんについて、現在、学童クラブを利用していますか。また、利用している方は、何年生まで利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用していない」の割合が 63.0%と最も高く、次いで「利用している」の割合が 32.5%となっています。

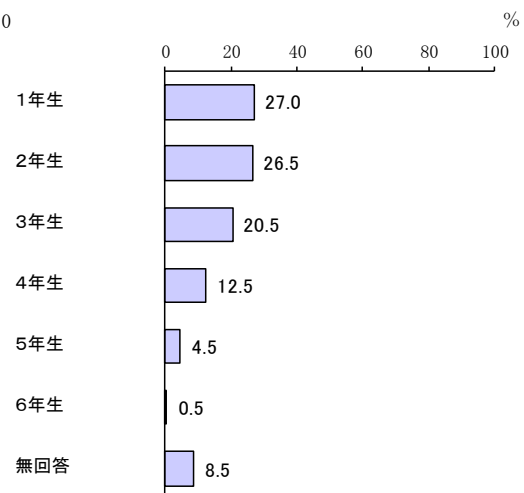
回答者数 = 616



現在の学年

「1年生」の割合が 27.0%と最も高く、次いで「2年生」の割合が 26.5%、「3年生」の割合が 20.5%となっています。

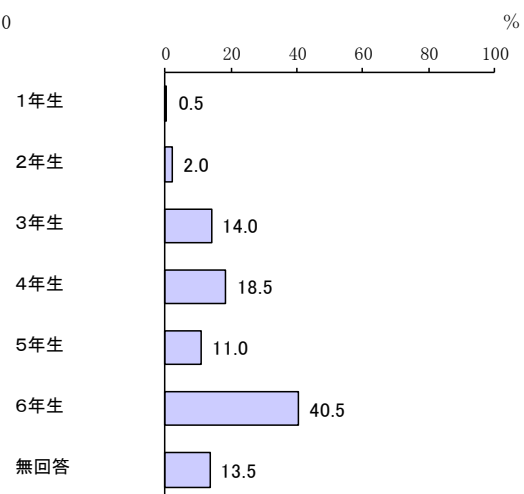
回答者数 = 200



利用を希望する学年

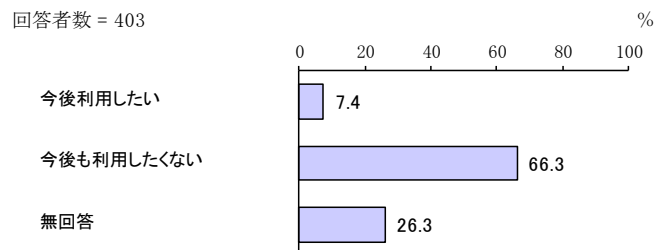
「6年生」の割合が 40.5%と最も高く、次いで「4年生」の割合が 18.5%、「3年生」の割合が 14.0%となっています。

回答者数 = 200



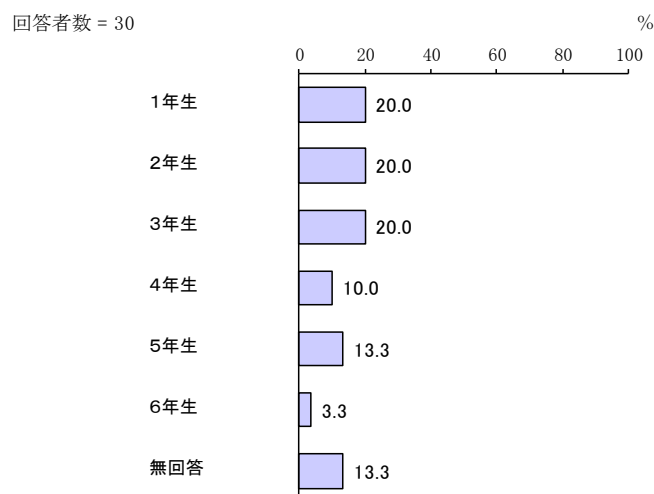
問17 問16で「2. 利用は考えているが利用していない」または「3. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、今後、学童クラブを利用したいですか。また、何年生まで利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「今後利用したい」の割合が7.4%、「今後も利用したくない」の割合が66.3%となっています。



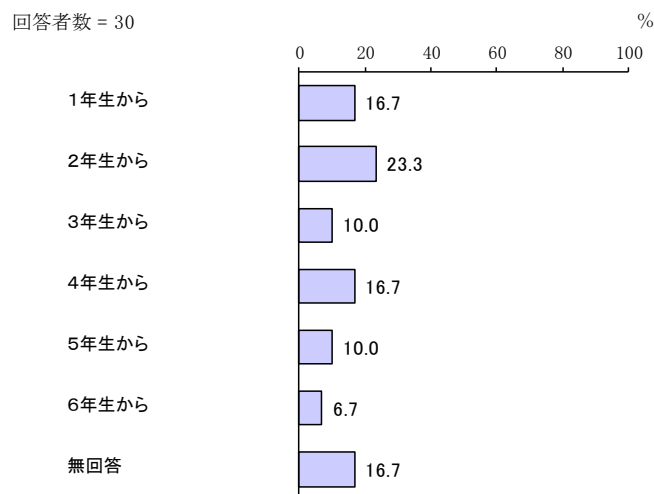
現在の学年

「1年生」、「2年生」、「3年生」の割合が20.0%と最も高くなっています。



利用を希望する学年の開始

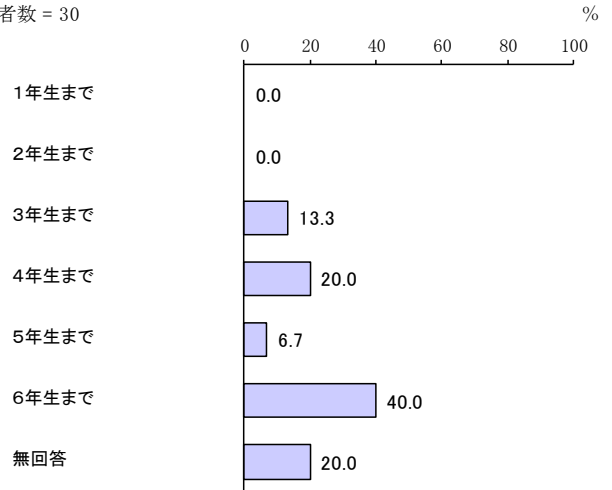
「2年生から」の割合が23.3%と最も高く、次いで「1年生から」、「4年生から」の割合が16.7%となっています。



利用を希望する学年の終了

「6年生まで」の割合が40.0%と最も高く、次いで「4年生まで」の割合が20.0%、「3年生まで」の割合が13.3%となっています。

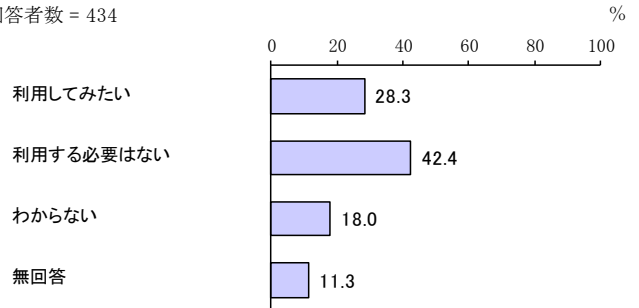
回答者数 = 30



問 18 普段は学童クラブを利用していない方にお聞きします。夏休み期間限定の学童クラブがあった場合、利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用する必要はない」の割合が42.4%と最も高く、次いで「利用してみたい」の割合が28.3%、「わからない」の割合が18.0%となっています。

回答者数 = 434

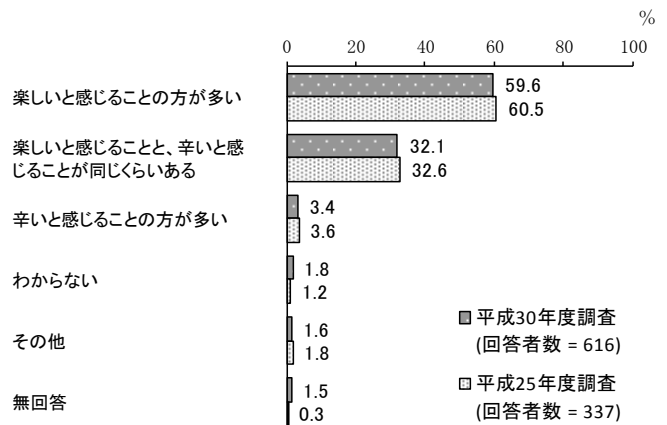


(7) 宛名のお子さんの放課後の過ごし方について

問 19 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いと思いますか、それとも辛いと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「楽しいと感じることの方が多い」の割合が59.6%と最も高く、次いで「楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」の割合が32.1%となっています。

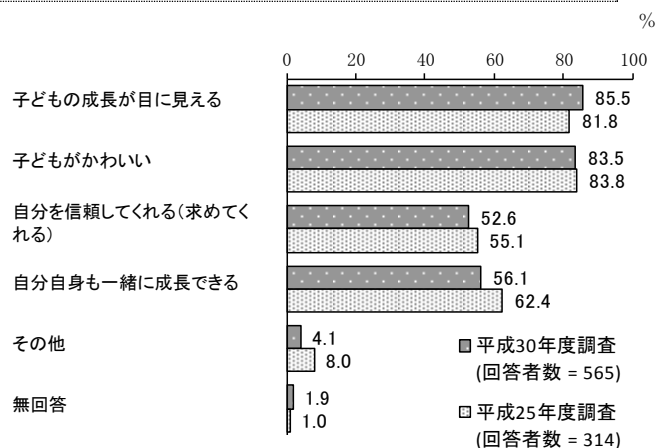
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 19-1 問 19 で「1. 楽しいと感じることの方が多い」「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」と回答した方にうかがいます。子育てが楽しいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの成長が目に見える」の割合が 85.5% と最も高く、次いで「子どもがかわいい」の割合が 83.5%、「自分自身も一緒に成長できる」の割合が 56.1%となっています。

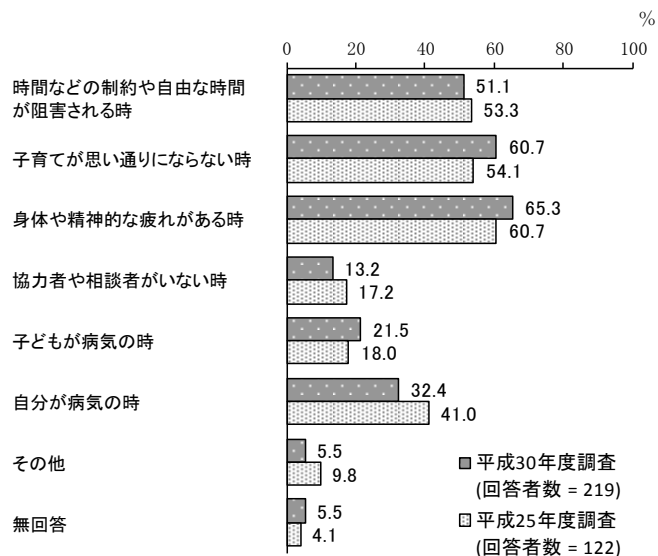
平成 25 年度調査と比較すると、「自分自身も一緒に成長できる」の割合が減少しています。



問 19-2 問 19 で「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」「3. 辛いと感じることの方が多い」と回答した方にうかがいます。子育てが辛いと思う時は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「身体や精神的な疲れがある時」の割合が 65.3% と最も高く、次いで「子育てが思い通りにならない時」の割合が 60.7%、「時間などの制約や自由な時間が阻害される時」の割合が 51.1%となっています。

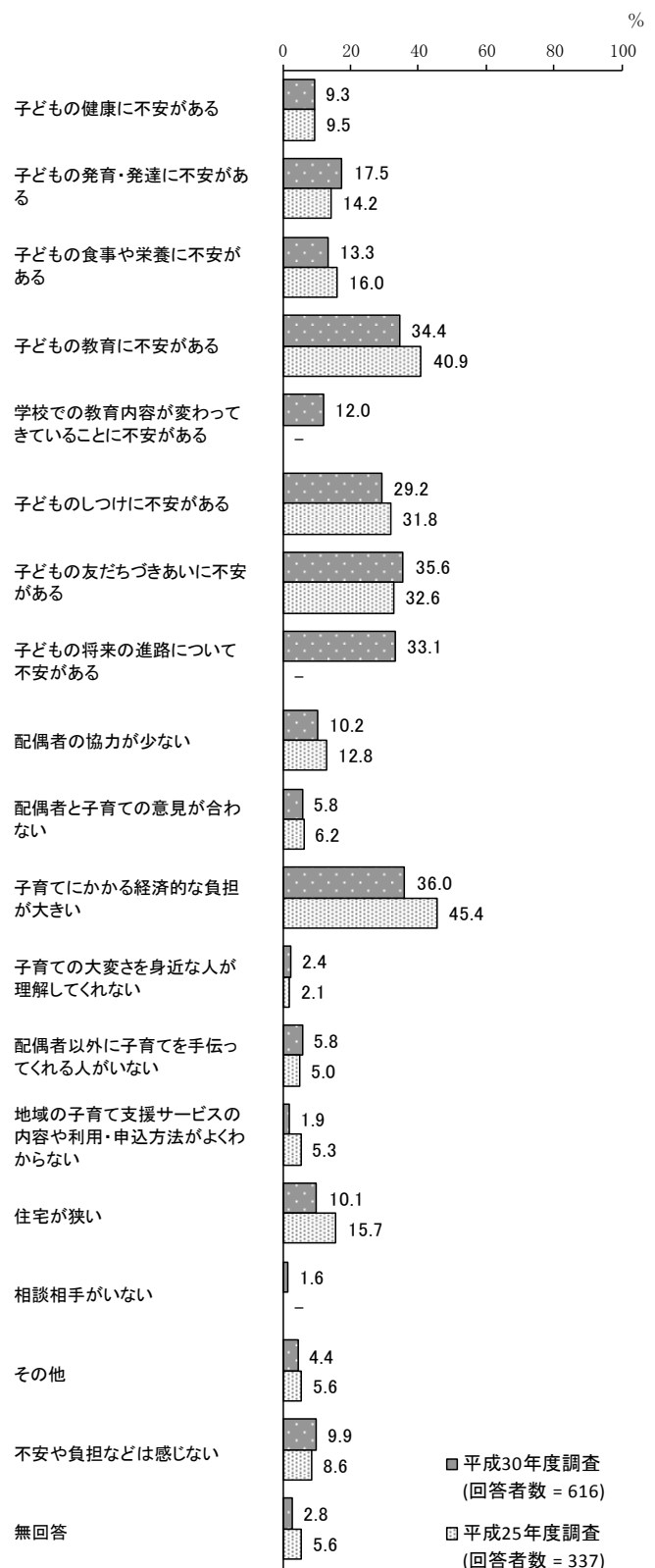
平成 25 年度調査と比較すると、「子育てが思い通りにならない時」の割合が増加しています。一方、「自分が病気の時」の割合が減少しています。



問 20 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

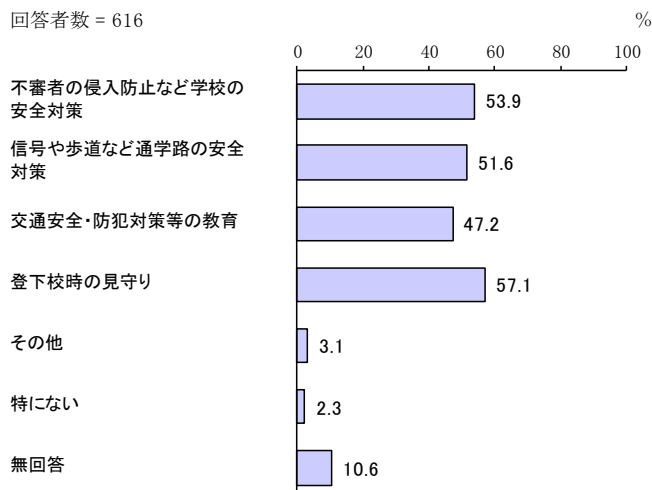
「子育てにかかる経済的な負担が大きい」の割合が 36.0%と最も高く、次いで「子どもの友だちづきあいに不安がある」の割合が 35.6%、「子どもの教育に不安がある」の割合が 34.4%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「学校での教育内容が変わってきていることに不安がある」「子どもの将来の進路について不安がある」の割合が増加しています。一方、「子どもの教育に不安がある」「子育てにかかる経済的な負担が大きい」「住宅が狭い」の割合が減少しています。



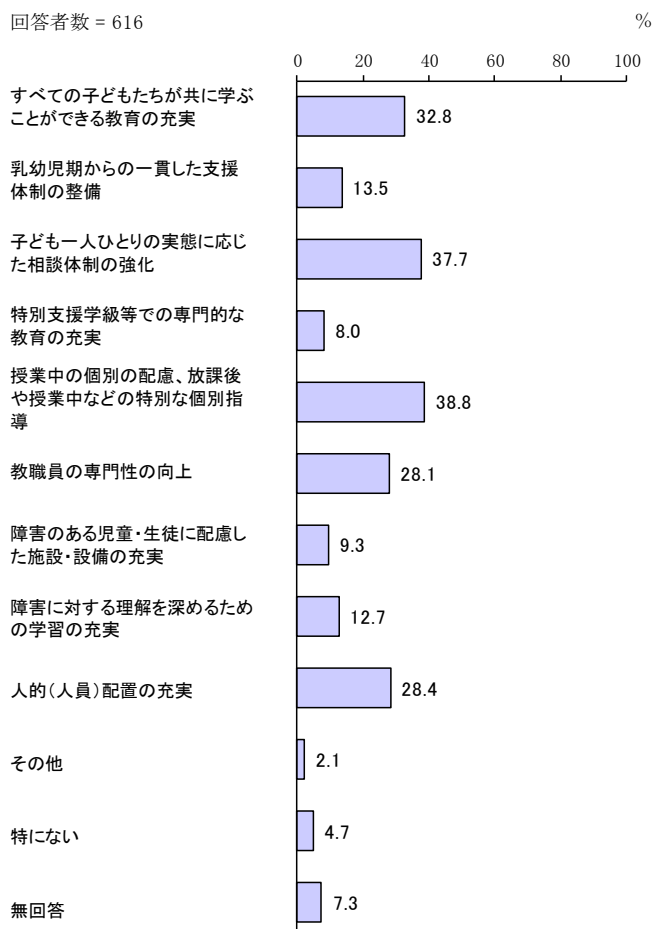
問 21 あなたは、子どもたちの安全・安心な学校での生活の充実のために、どのような防犯上の取組が必要だと思いますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「登下校時の見守り」の割合が 57.1%と最も高く、次いで「不審者の侵入防止など学校の安全対策」の割合が 53.9%、「信号や歩道など通学路の安全対策」の割合が 51.6%となっています。



問 22 一人ひとりに応じた支援の充実のために、どのような取組が必要だと思いますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

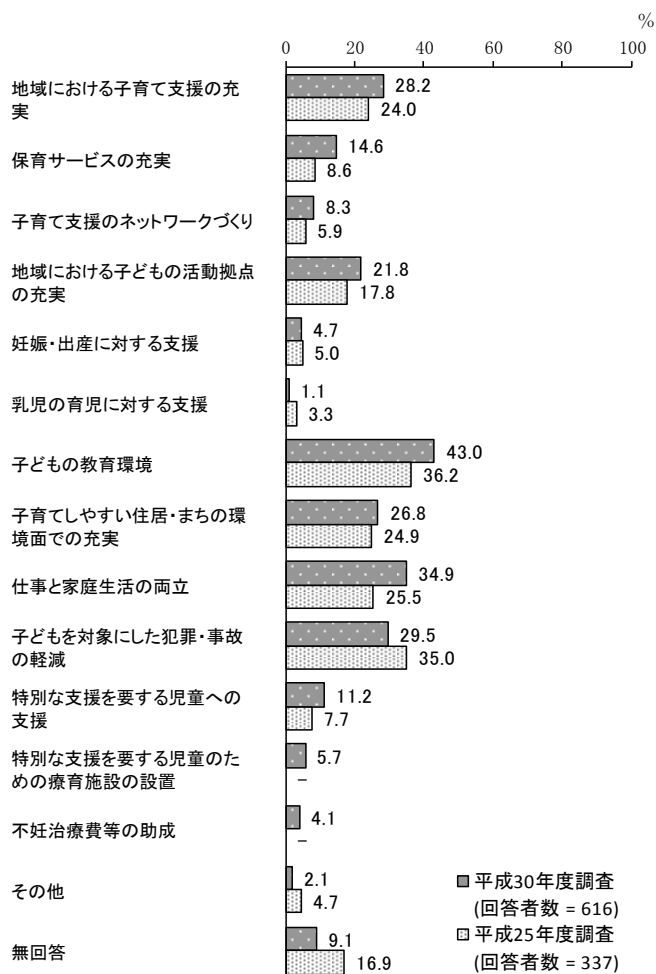
「授業中の個別の配慮、放課後や授業中などの特別な個別指導」の割合が 38.8%と最も高く、次いで「子ども一人ひとりの実態に応じた相談体制の強化」の割合が 37.7%、「すべての子どもたちが共に学ぶことができる教育の充実」の割合が 32.8%となっています。



問 23 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「子どもの教育環境」の割合が43.0%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活の両立」の割合が34.9%、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」の割合が29.5%となっています。

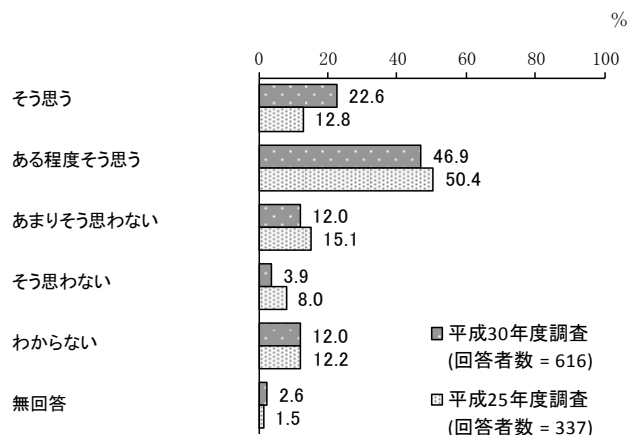
平成25年度調査と比較すると、「保育サービスの充実」「子どもの教育環境」「仕事と家庭生活の両立」「特別な支援を要する児童のための療育施設の設置」の割合が増加しています。一方、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」の割合が減少しています。



問 24 福生市は子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

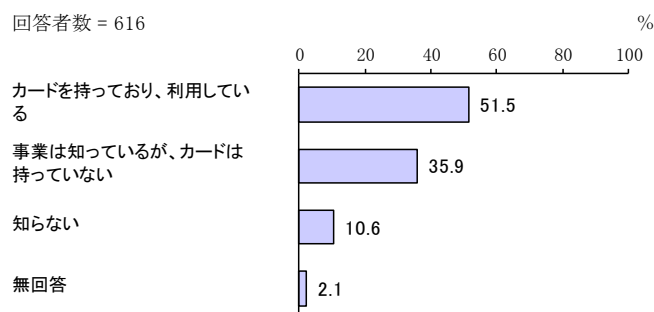
「ある程度そう思う」の割合が46.9%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が22.6%、「あまりそう思わない」の割合が12.0%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加しています。



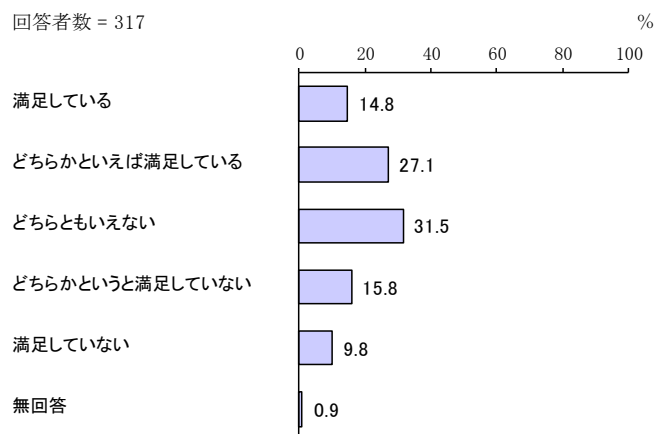
問 25 「ふっさ子育てまるとくカード」事業についてうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「カードを持っており、利用している」の割合が 51.5%と最も高く、次いで「事業は知っているが、カードは持っていない」の割合が 35.9%、「知らない」の割合が 10.6%となっています。



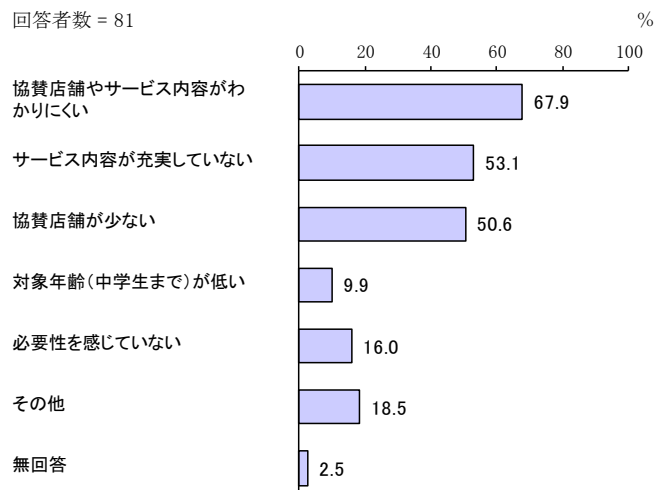
問 25-1 問 25 で「1. カードを持っており、利用している」と答えた方にうかがいます。「ふっさ子育てまるとくカード」をどう感じていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「どちらともいえない」の割合が 31.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足している」の割合が 27.1%、「どちらかという満足していない」の割合が 15.8%となっています。



問 25-2 問 25-1 で「4. どちらかという満足していない」または「5. 満足していない」と答えた方にうかがいます。「ふっさ子育てまるとくカード」に満足していない理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

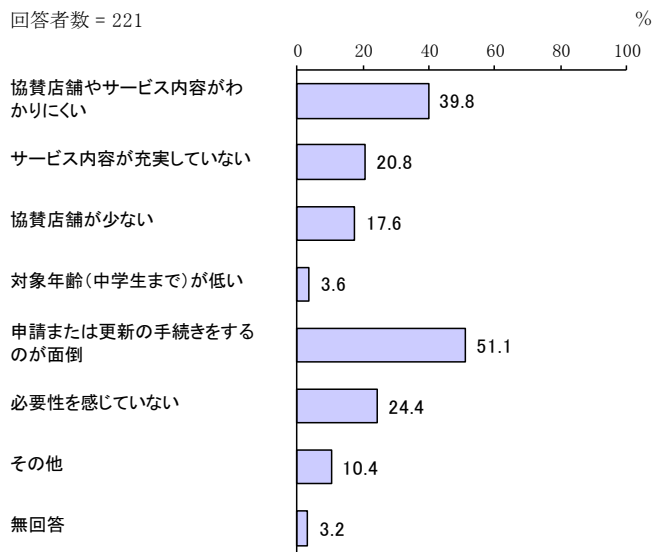
「協賛店舗やサービス内容がわかりにくい」の割合が 67.9%と最も高く、次いで「サービス内容が充実していない」の割合が 53.1%、「協賛店舗が少ない」の割合が 50.6%となっています。



問 25-3 問 25 で「2. 事業は知っているが、カードは持っていない」と答えた方にうかがいます。利用していない理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「申請または更新の手続きをするのが面倒」の割合が 51.1%と最も高く、次いで「協賛店舗やサービス内容がわかりにくい」の割合が 39.8%、「必要性を感じていない」の割合が 24.4%となっています。

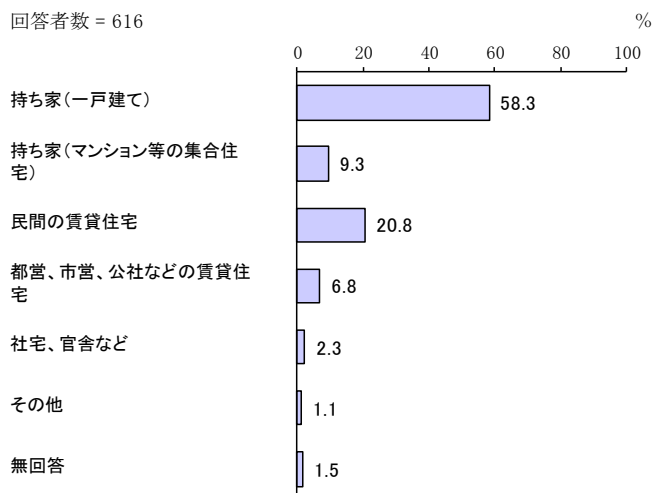
回答者数 = 221



問 26 お住まいの住居の状況をお答えください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「持ち家（一戸建て）」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「民間の賃貸住宅」の割合が 20.8%となっています。

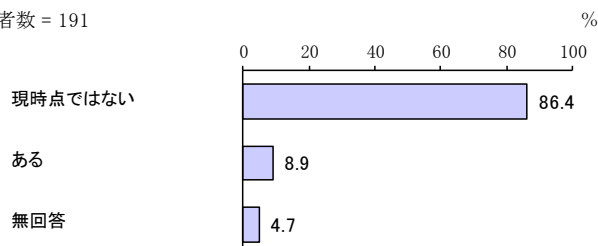
回答者数 = 616



問 26-1 問 26 で「3. ~6.」と回答した方にうかがいます。今後、他市町村に引っ越す予定はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「現時点ではない」の割合が 86.4%、「ある」の割合が 8.9%となっています。

回答者数 = 191



問 27 ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年（2017年）1年間の、家族全員の収入の合計額は、込みでおよそいくらでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

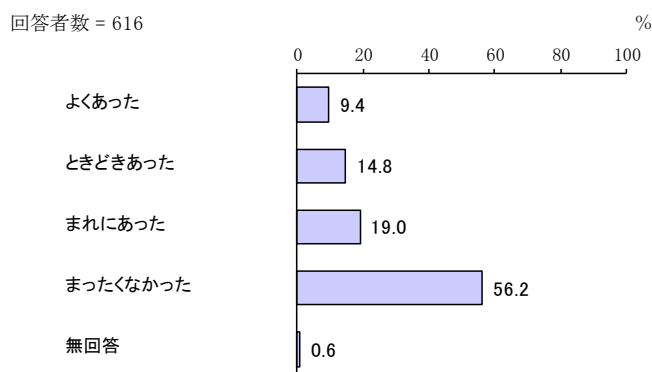
「1,000万円以上」の割合が9.7%と最も高くなっています。

回答者数 = 616



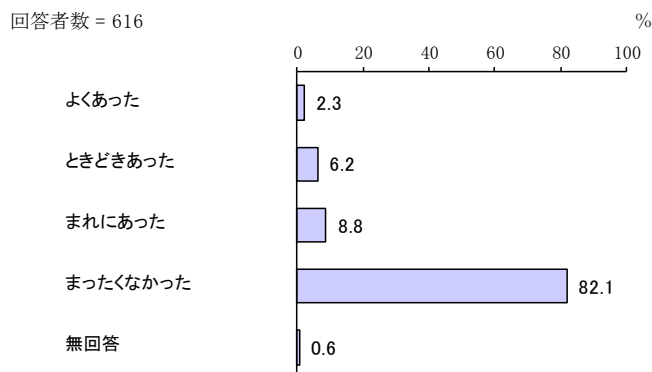
問 28 あなたの世帯では、過去1年の間に、急な出費などで家計のやりくりができないことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「まったくなかった」の割合が56.2%と最も高く、次いで「まれにあった」の割合が19.0%、「ときどきあった」の割合が14.8%となっています。



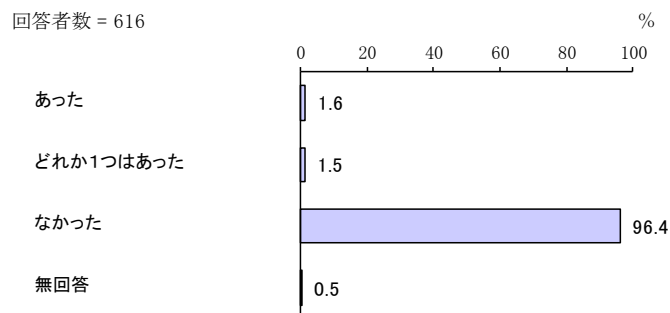
問 29 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で、月々の料金の支払い、家賃・住宅ローンの滞納、債務の返済ができないことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「まったくなかった」の割合が82.1%と最も高くなっています。



問 30 あなたの世帯では、過去5年の間に、経済的な理由による料金滞納のために、電気、ガス、水道を止められたことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「なかった」の割合が96.4%と最も高くなっています。

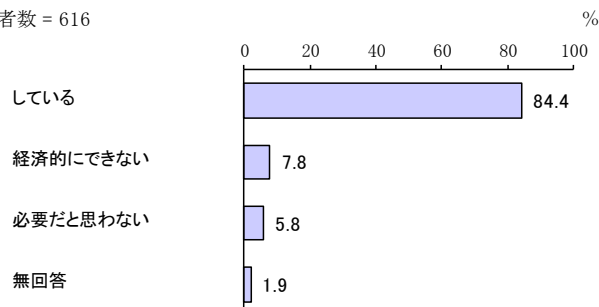


問 31 次のA～Iのそれぞれの項目について、あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

A. 習い事・学習塾・通信教育のいずれかをしている

「している」の割合が 84.4%と最も高くなっています。

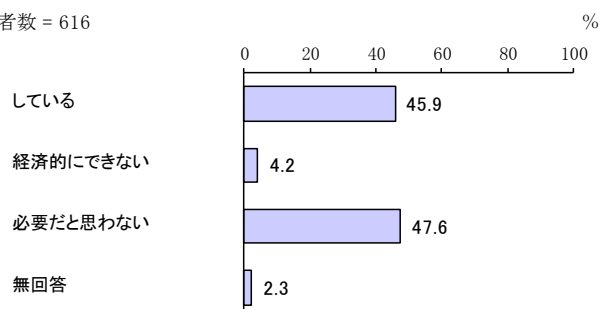
回答者数 = 616



B. おこづかいを渡す

「必要だと思わない」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「している」の割合が 45.9%となっています。

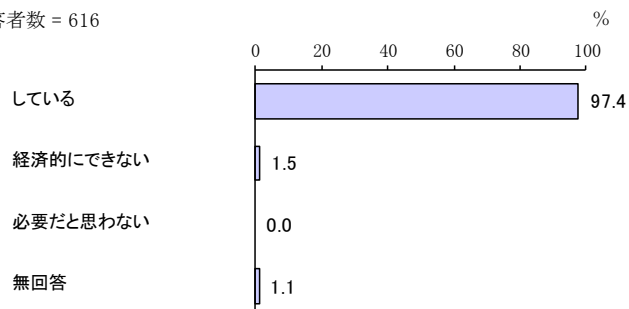
回答者数 = 616



C. 新しい洋服・靴を買う

「している」の割合が 97.4%と最も高くなっています。

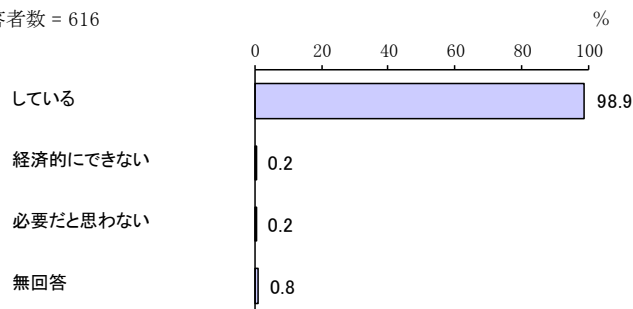
回答者数 = 616



D. お誕生日のお祝いをする

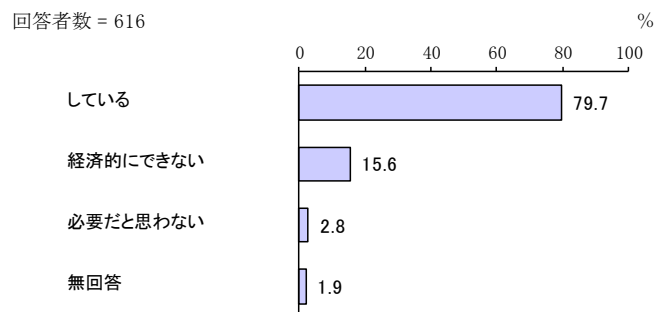
「している」の割合が 98.9%と最も高くなっています。

回答者数 = 616



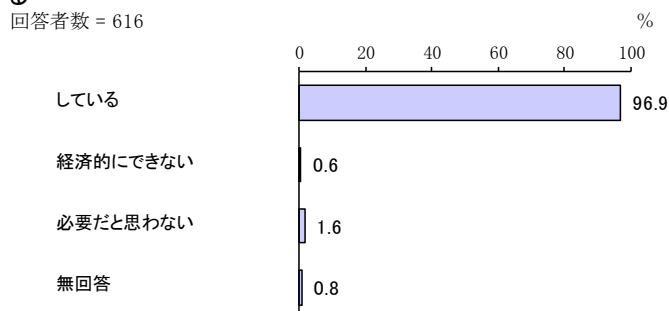
E. 1年に1回くらい家族旅行に行く

「している」の割合が79.7%と最も高く、次いで「経済的にできない」の割合が15.6%となっています。



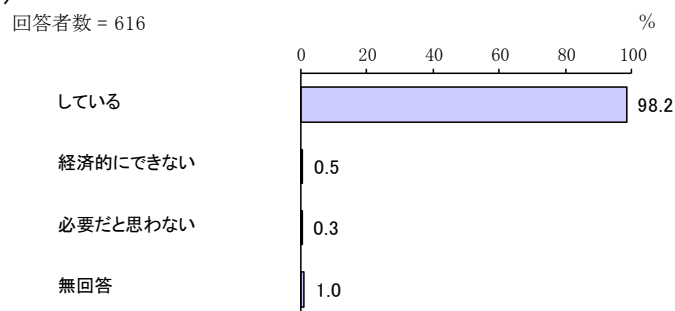
F. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる

「している」の割合が96.9%と最も高くなっています。



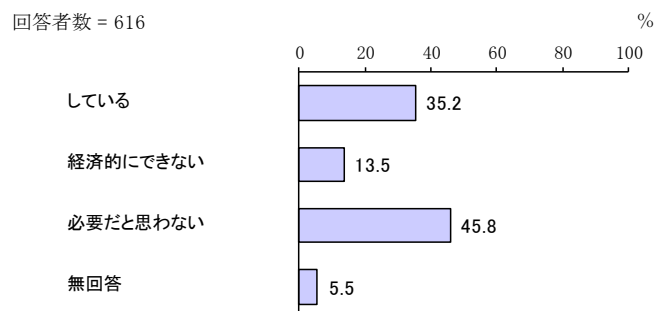
G. 医者・歯医者に行く（医療機関での健診を含む）

「している」の割合が98.2%と最も高くなっています。



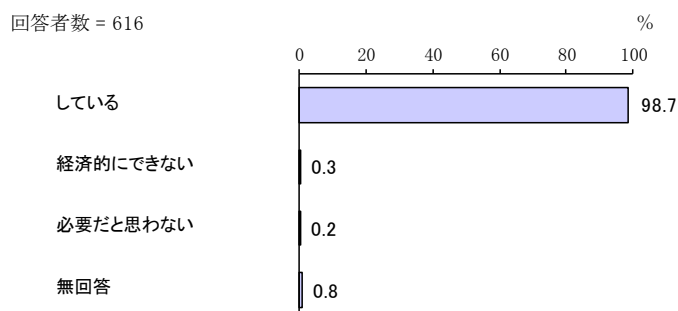
H. 保険適用外治療を受けさせる

「必要だと思わない」の割合が45.8%と最も高く、次いで「している」の割合が35.2%、「経済的にできない」の割合が13.5%となっています。



I. 子どもの行事（運動会、保護者会など）へ親が参加する

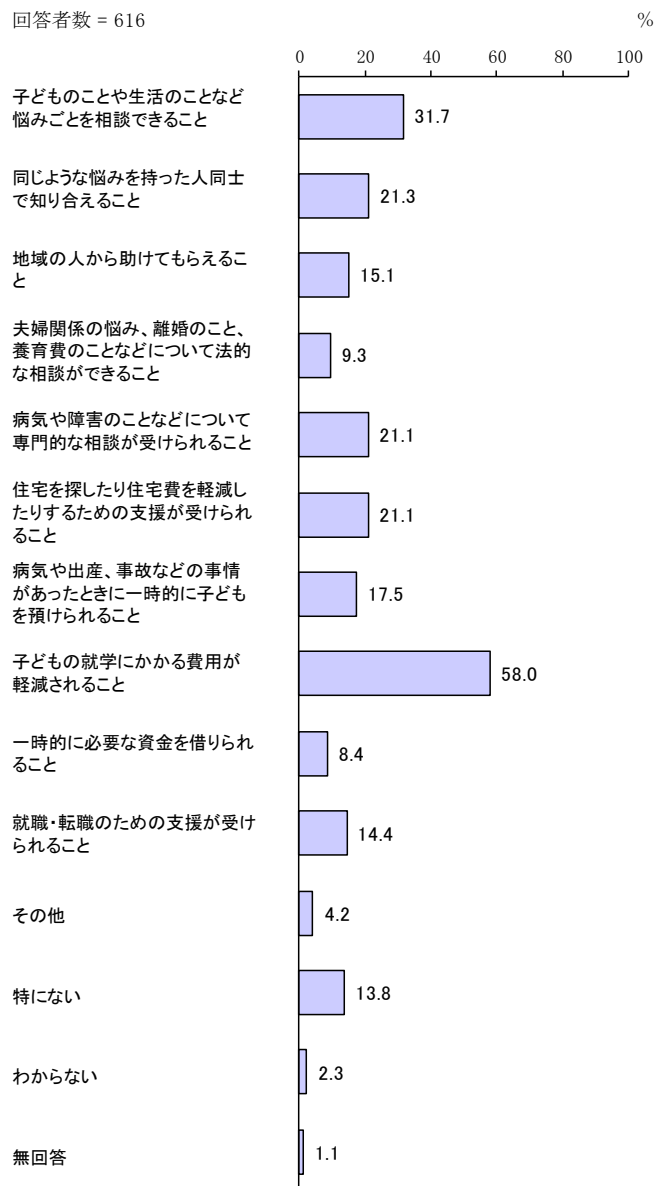
「している」の割合が98.7%と最も高くなっています。



問 32 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどのようなものですか。
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」の割合が 58.0%と最も高く、次いで「子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」の割合が 31.7%、「同じような悩みを持った人同士で知り合えること」の割合が 21.3%となっています。

回答者数 = 616



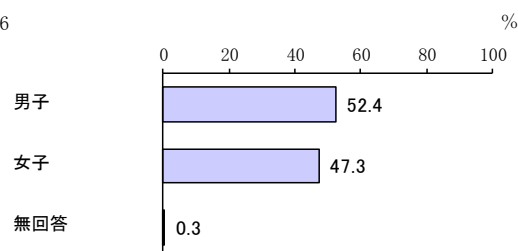
3 小学生本人

(1) あなたのふだんの家庭や学校での生活について

問1 あなたの性別について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「男子」の割合が 52.4%、「女子」の割合が 47.3%となっています。

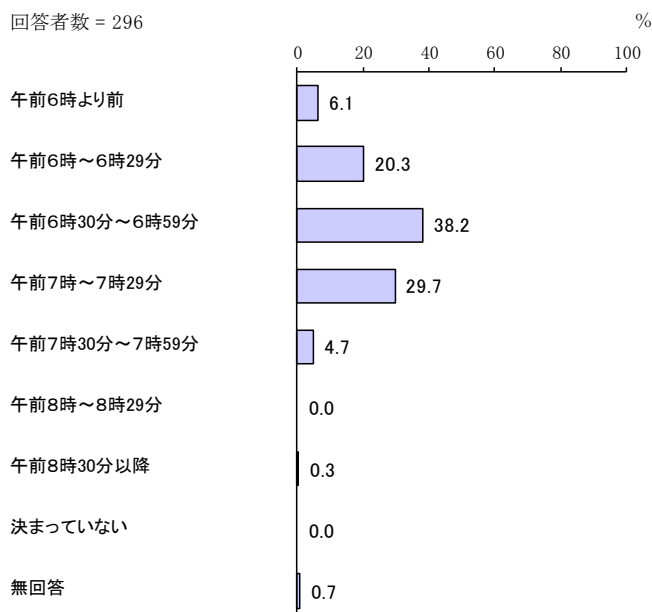
回答者数 = 296



問2 あなたは学校がある日はだいたい朝何時ごろに起きますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

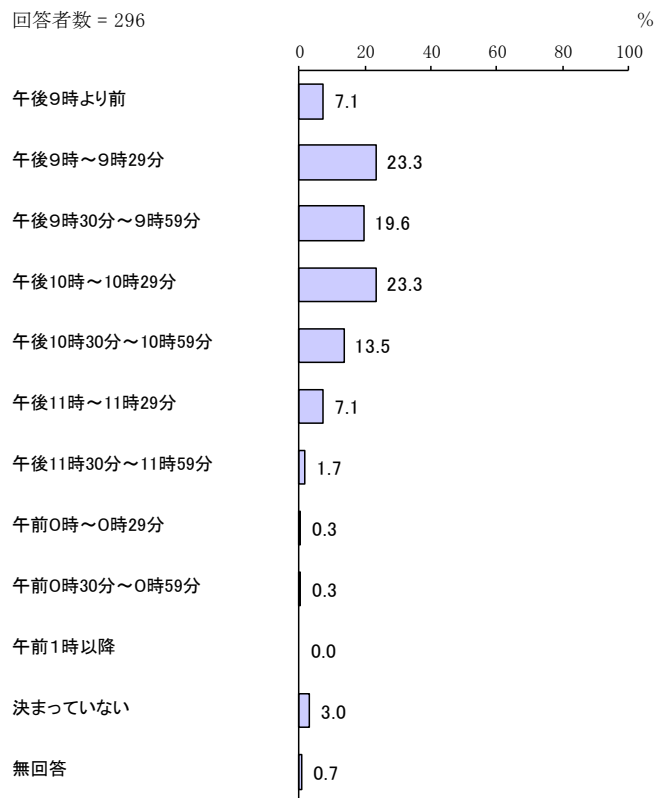
「午前6時30分～6時59分」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「午前7時～7時29分」の割合が 29.7%、「午前6時～6時29分」の割合が 20.3%となっています。

回答者数 = 296



問3 あなたは次の日に学校がある日はだいたい何時ごろに寝ますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

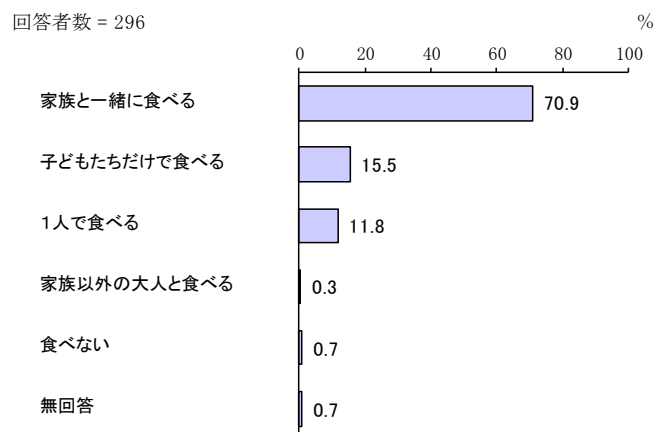
「午後9時～9時29分」、「午後10時～10時29分」の割合が23.3%と最も高く、次いで「午後9時30分～9時59分」の割合が19.6%となっています。



問4 あなたは主に誰と一緒に食事をしていますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

①平日の朝食

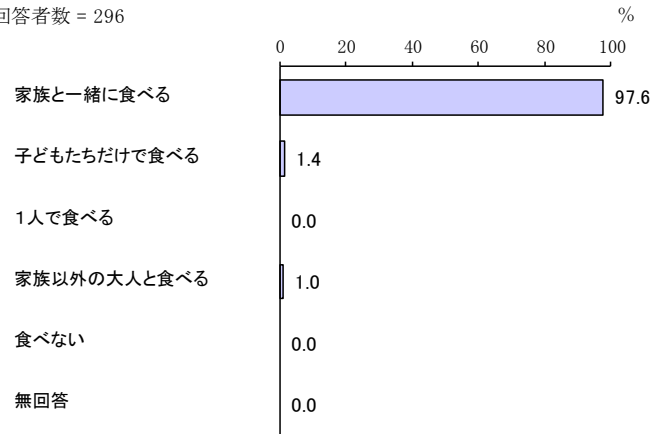
「家族と一緒に食べる」の割合が70.9%と最も高く、次いで「子どもたちだけで食べる」の割合が15.5%、「1人で食べる」の割合が11.8%となっています。



②平日の夕食

「家族と一緒に食べる」の割合が 97.6%と最も高くなっています。

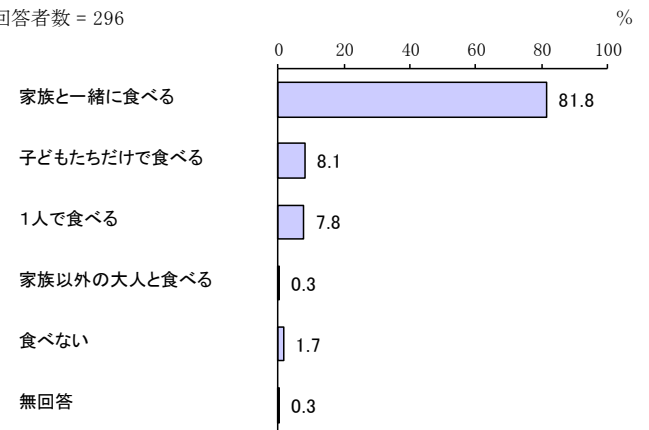
回答者数 = 296



③休日の朝食

「家族と一緒に食べる」の割合が 81.8%と最も高くなっています。

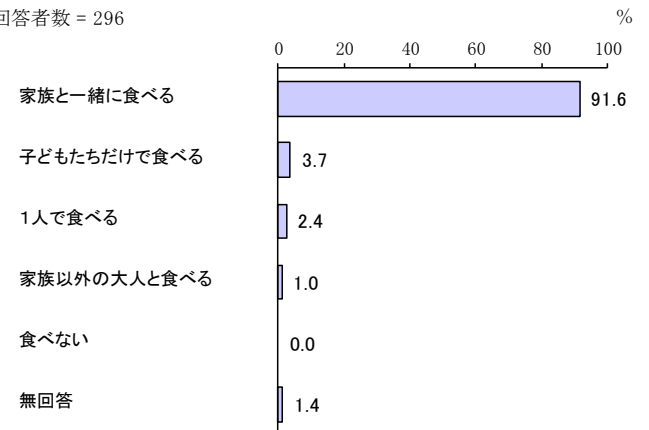
回答者数 = 296



④休日の昼食

「家族と一緒に食べる」の割合が 91.6%と最も高くなっています。

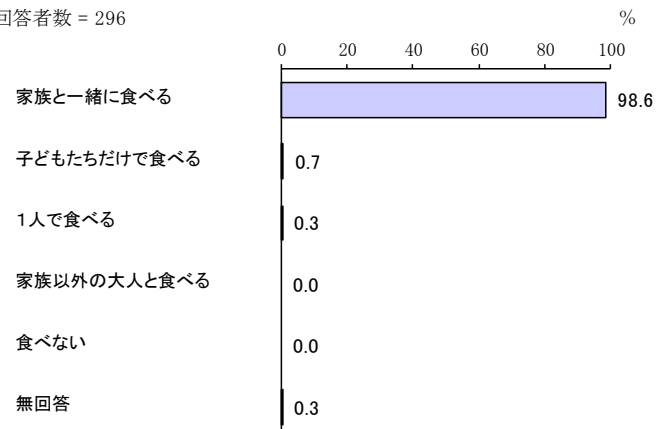
回答者数 = 296



⑤休日の夕食

「家族と一緒に食べる」の割合が 98.6%と最も高くなっています。

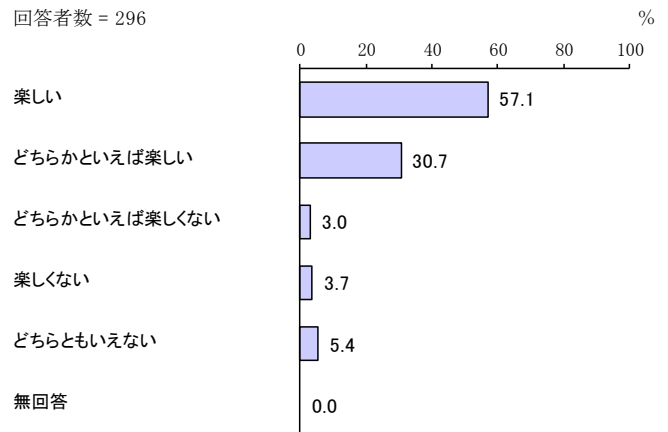
回答者数 = 296



問5 あなたは学校にいる時間が楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「楽しい」の割合が 57.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が 30.7%となっています。

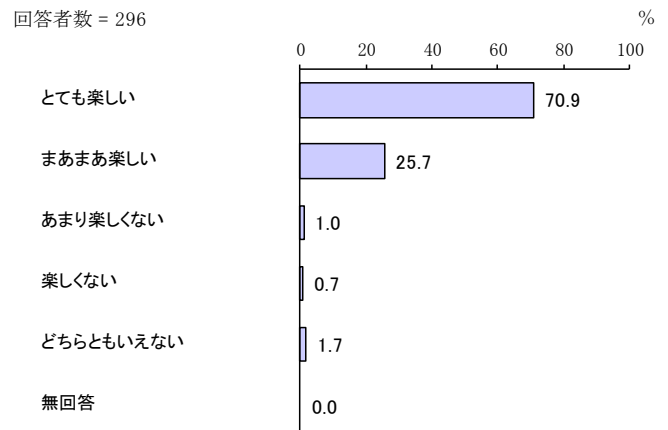
回答者数 = 296



問6 あなたは友達と一緒において楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

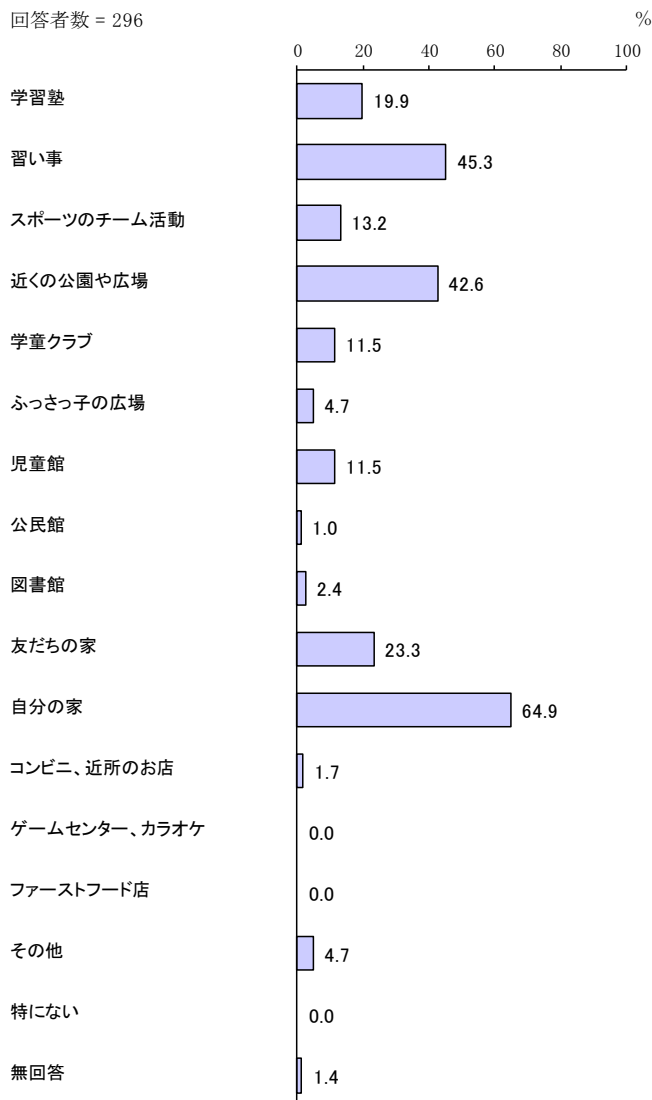
「とても楽しい」の割合が 70.9%と最も高く、次いで「まあまあ楽しい」の割合が 25.7%となっています。

回答者数 = 296



問7 あなたは放課後どこにいますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「自分の家」の割合が 64.9%と最も高く、次いで「習い事」の割合が 45.3%、「近くの公園や広場」の割合が 42.6%となっています。

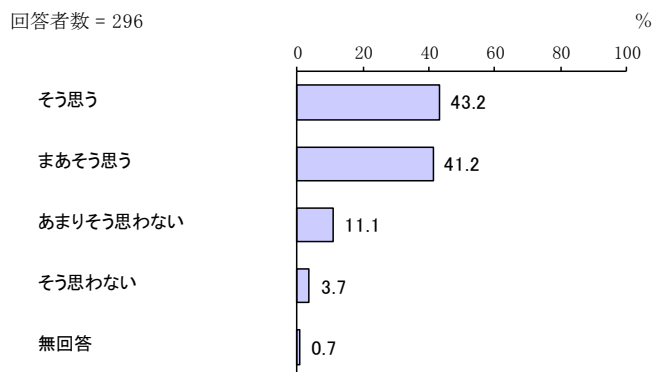


(2) あなたの考えについて

問8 あなたは、自分のことについてどう思いますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

①自分にはよいところがある

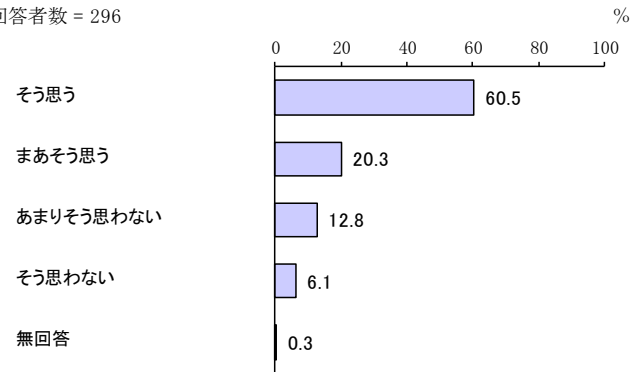
「そう思う」の割合が 43.2%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が 41.2%、「あまりそう思わない」の割合が 11.1%となっています。



②自分には将来の夢や目標がある

「そう思う」の割合が 60.5%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が 20.3%、「あまりそう思わない」の割合が 12.8%となっています。

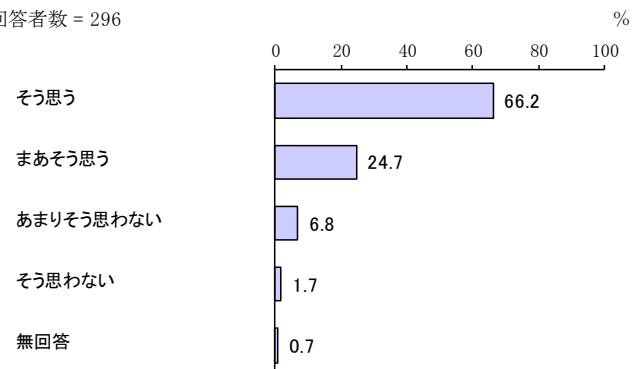
回答者数 = 296



③がんばれば、いいことがある

「そう思う」の割合が 66.2%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が 24.7%となっています。

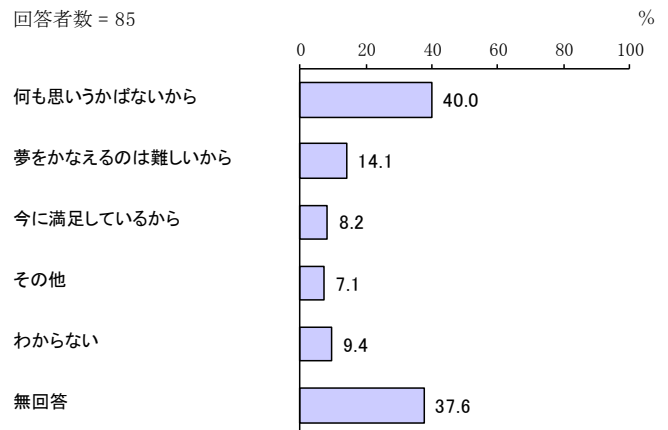
回答者数 = 296



問 8 - 1 前問②で「あまりそう思わない」または「そう思わない」に○をつけた方がいます。夢や目標がないのはなぜですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「何も思いうかばないから」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「夢をかなえるのは難しいから」の割合が 14.1%となっています。

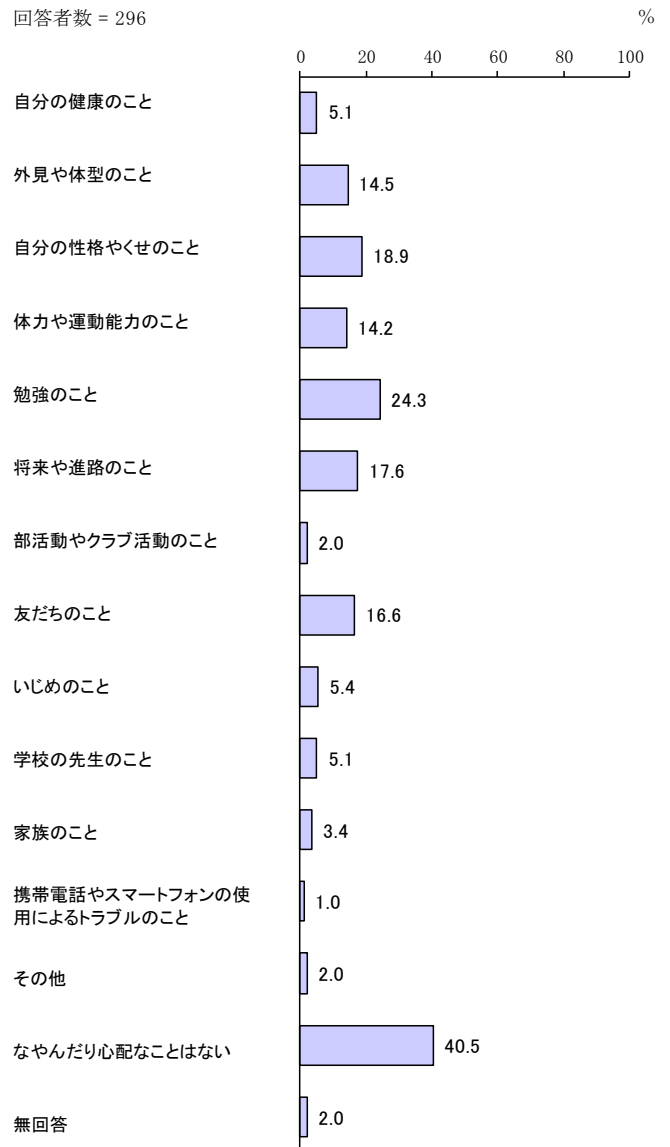
回答者数 = 85



問9 あなたには、今なやんでいることや心配なこと、こまっていること、だれかに相談したいと思っていることがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「なやんだり心配なことはない」の割合が40.5%と最も高く、次いで「勉強のこと」の割合が24.3%、「自分の性格やくせのこと」の割合が18.9%となっています。

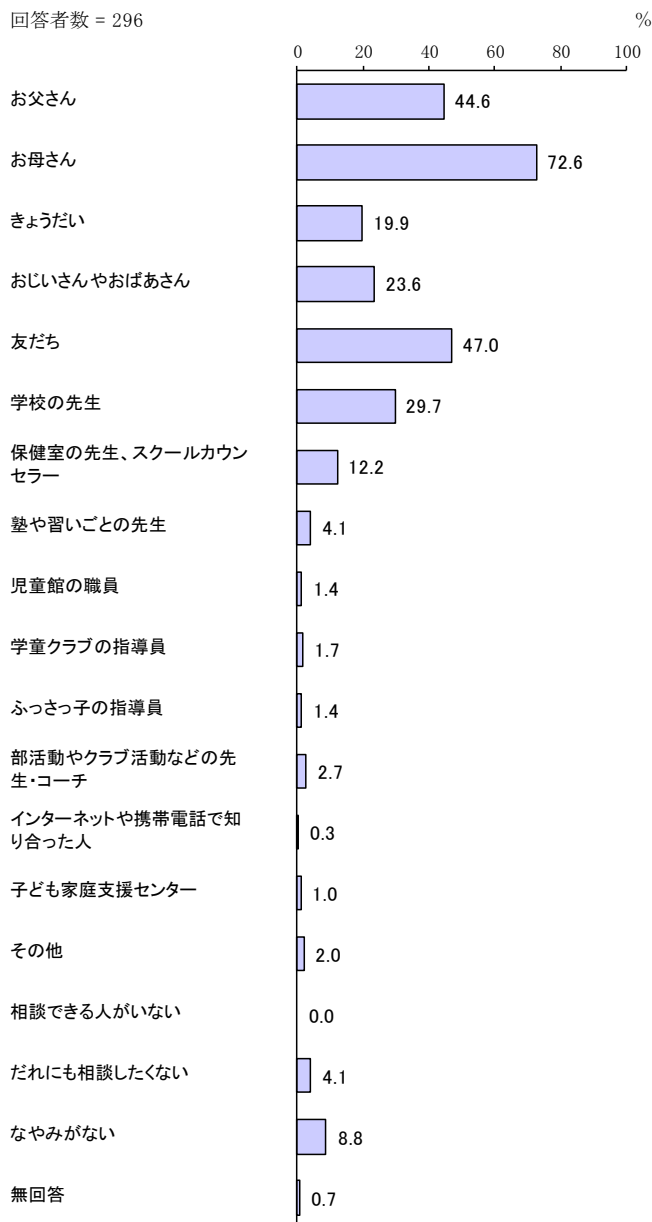
回答者数 = 296



問10 心配ごとやなやみがあるとき、話したり、相談したりできる人がいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「お母さん」の割合が72.6%と最も高く、次いで「友だち」の割合が47.0%、「お父さん」の割合が44.6%となっています。

回答者数 = 296

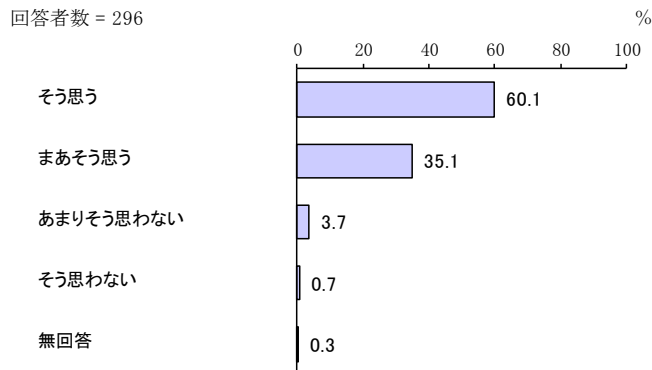


問11 あなたは、日常生活の中で以下の項目をどのように感じていますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

①努力すればできるようになる

「そう思う」の割合が60.1%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が35.1%となっています。

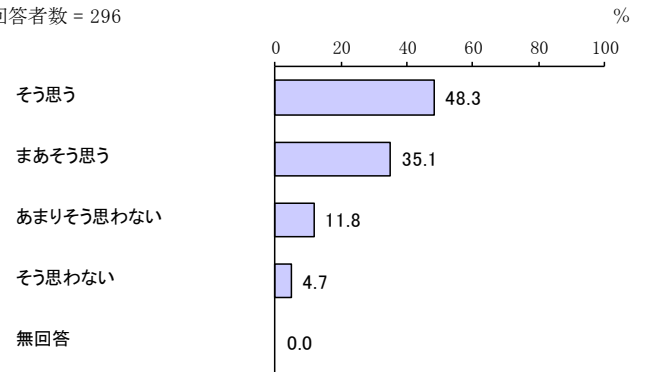
回答者数 = 296



②自分の将来が楽しみだ

「そう思う」の割合が 48.3%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が 35.1%、「あまりそう思わない」の割合が 11.8%となっています。

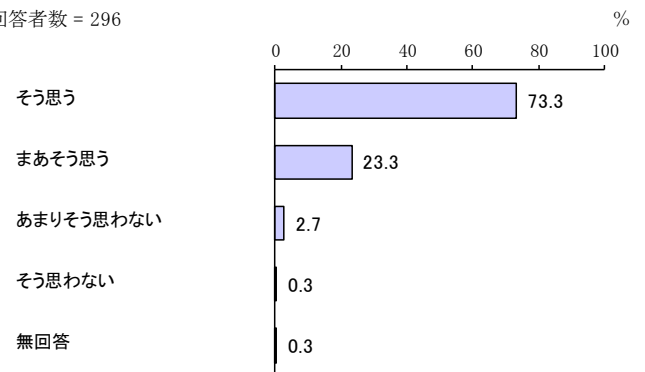
回答者数 = 296



③自分は家族に大事にされている

「そう思う」の割合が 73.3%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が 23.3%となっています。

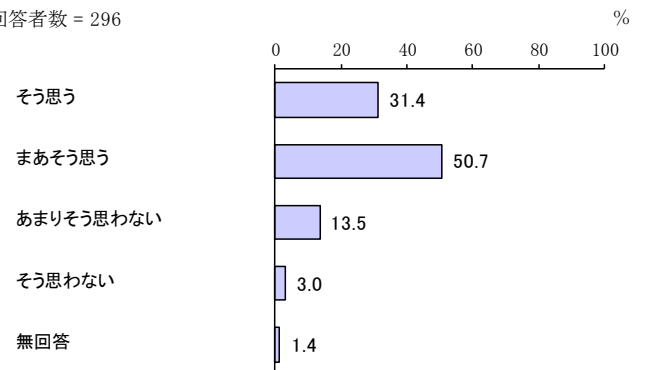
回答者数 = 296



④自分は友達に好かれている

「まあそう思う」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 31.4%、「あまりそう思わない」の割合が 13.5%となっています。

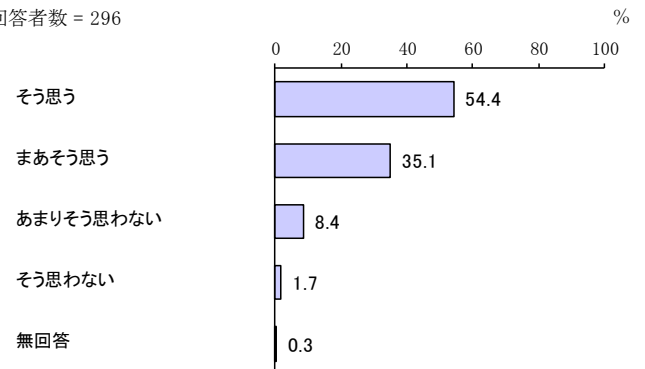
回答者数 = 296



⑤毎日の生活が楽しい

「そう思う」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が 35.1%となっています。

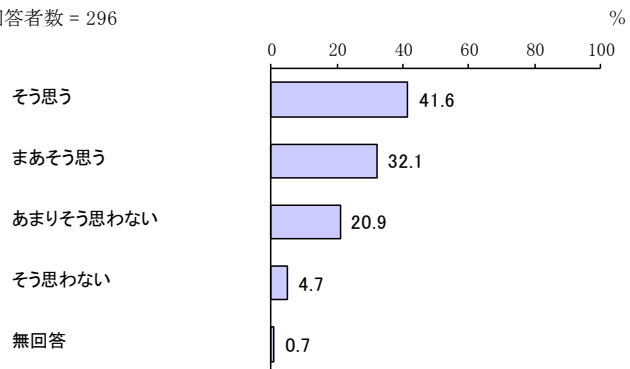
回答者数 = 296



⑥さびしさや不安を感じることはない

「そう思う」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が 32.1%、「あまりそう思わない」の割合が 20.9%となっています。

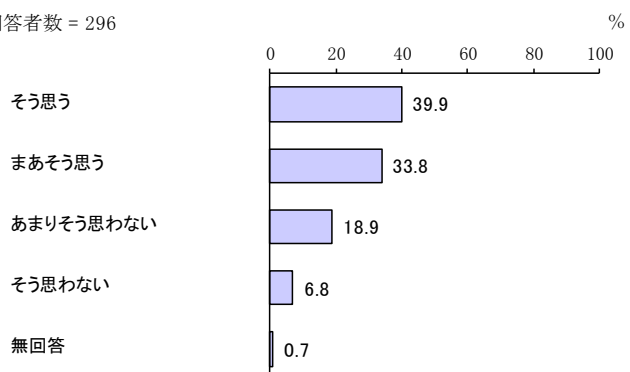
回答者数 = 296



⑦不安を感じることはない

「そう思う」の割合が 39.9%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が 33.8%、「あまりそう思わない」の割合が 18.9%となっています。

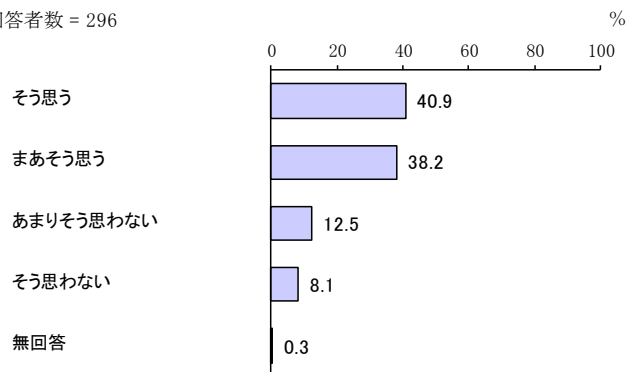
回答者数 = 296



⑧自分のことが好きだ

「そう思う」の割合が 40.9%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が 38.2%、「あまりそう思わない」の割合が 12.5%となっています。

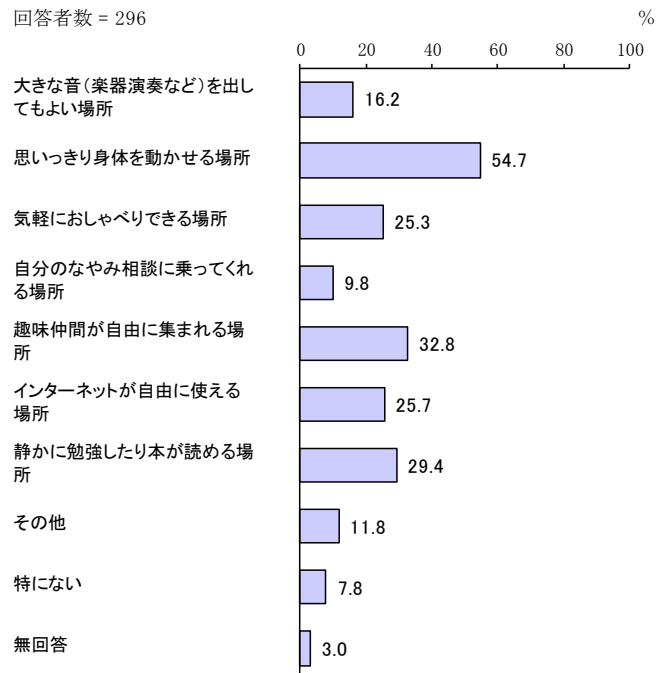
回答者数 = 296



問 12 若者向けにどんな場所がもっと福生市にあればよいと思いますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「思いっきり身体を動かせる場所」の割合が54.7%と最も高く、次いで「趣味仲間が自由に集まれる場所」の割合が32.8%、「静かに勉強したり本が読める場所」の割合が29.4%となっています。

回答者数 = 296



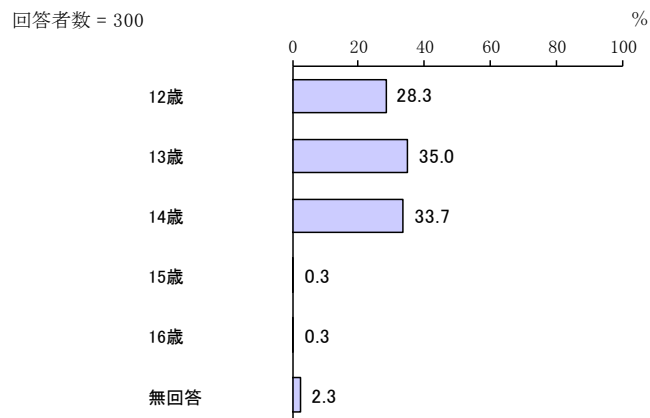
4 中学生保護者

(2) 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。()内に数字でご記入ください。

子どもの年齢

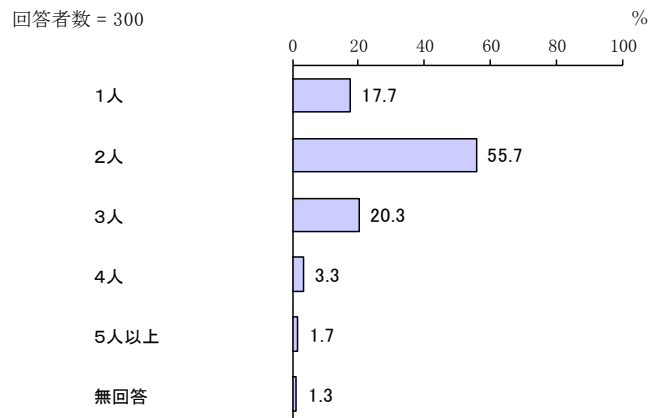
「13歳」の割合が35.0%と最も高く、次いで「14歳」の割合が33.7%、「12歳」の割合が28.3%となっています。



問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

ア. きょうだい数

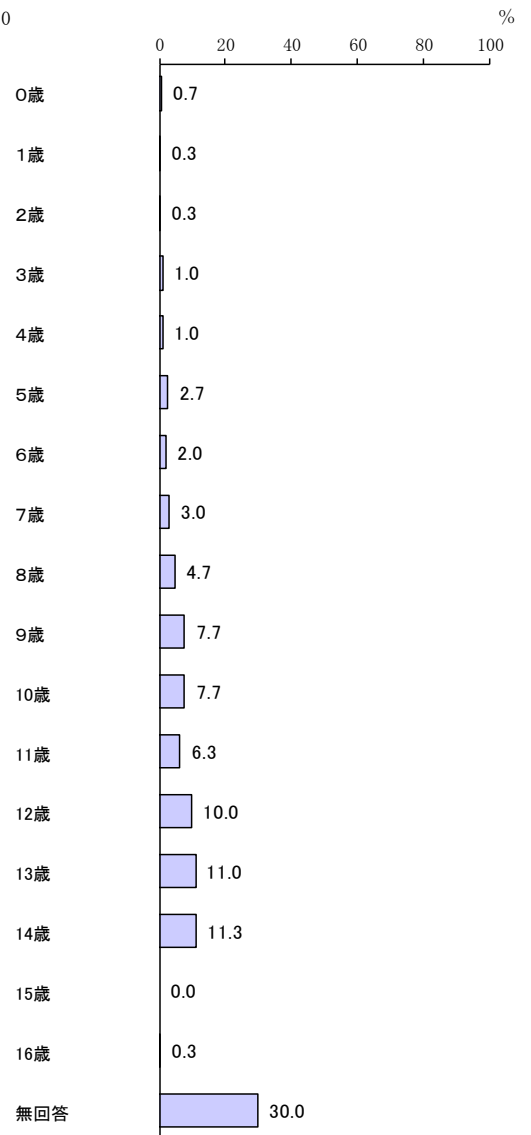
「2人」の割合が55.7%と最も高く、次いで「3人」の割合が20.3%、「1人」の割合が17.7%となっています。



イ. 末子の年齢

「14歳」の割合が11.3%と最も高く、次いで「13歳」の割合が11.0%、「12歳」の割合が10.0%となっています。

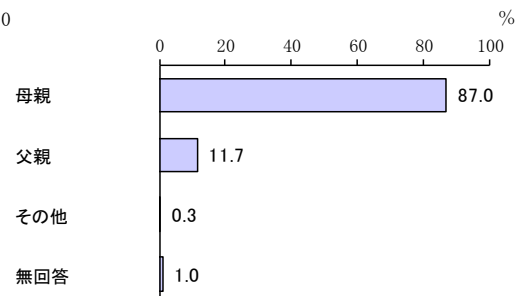
回答者数 = 300



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が87.0%、「父親」の割合が11.7%となっています。

回答者数 = 300

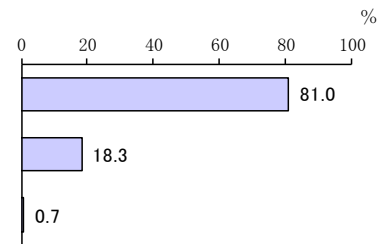


問5 あなたは学校にいる時間が楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「楽しい」の割合が81.0%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が18.3%となっています。

回答者数 = 300

楽しい
どちらかといえば楽しい
どちらかといえば楽しくない



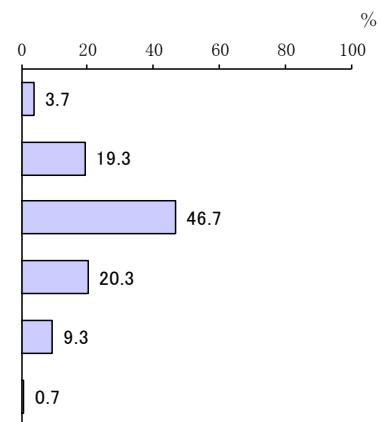
問6 お子さんは何人家族ですか。

家族人数

「4人」の割合が46.7%と最も高く、次いで「5人」の割合が20.3%、「3人」の割合が19.3%となっています。

回答者数 = 300

2人
3人
4人
5人
6人以上
無回答

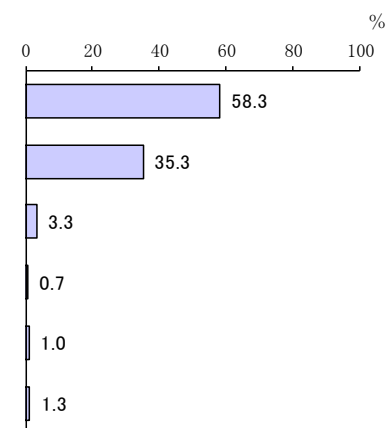


問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父親・母親ともに」の割合が58.3%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が35.3%となっています。

回答者数 = 300

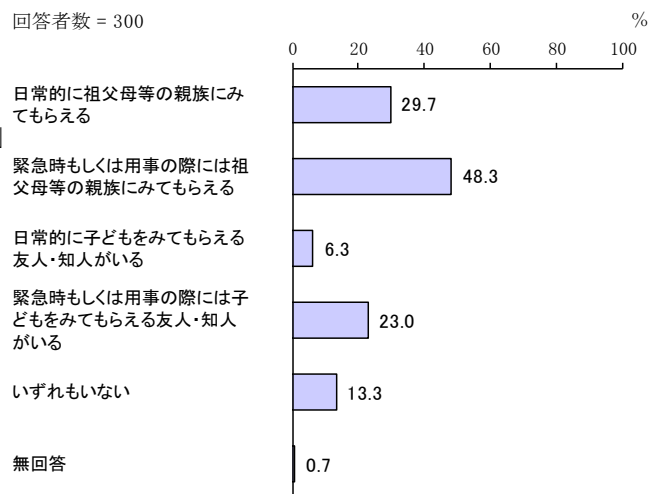
父親・母親ともに
主に母親
主に父親
主に祖父母
その他
公民館



(3) 子育ての環境について

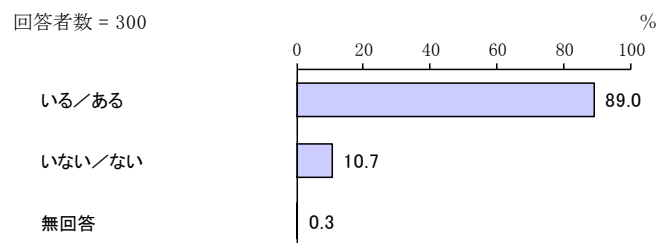
問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が48.3%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が29.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が23.0%となっています。



問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

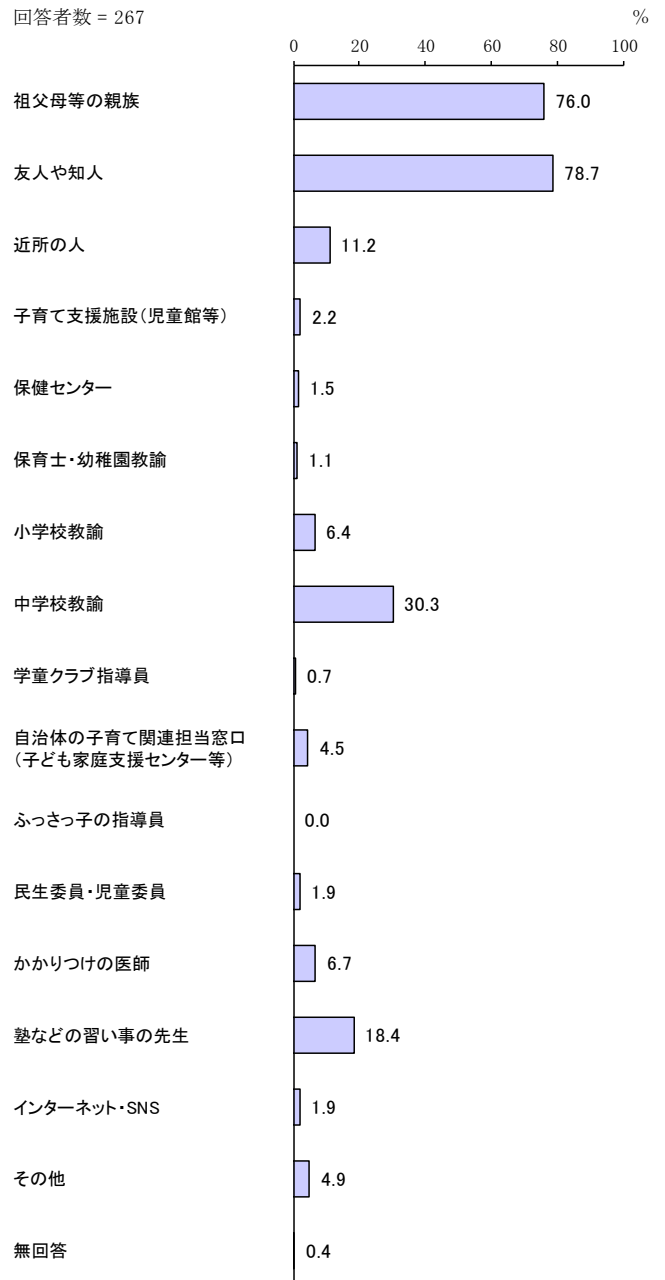
「いる／ある」の割合が89.0%と最も高く、次いで「いない／ない」の割合が10.7%となっています。



問9-1 問9で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人や知人」の割合が 78.7%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が 76.0%、「中学校教諭」の割合が 30.3%となっています。

回答者数 = 267



(4) 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問 10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 31.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が 11.3%となっています。

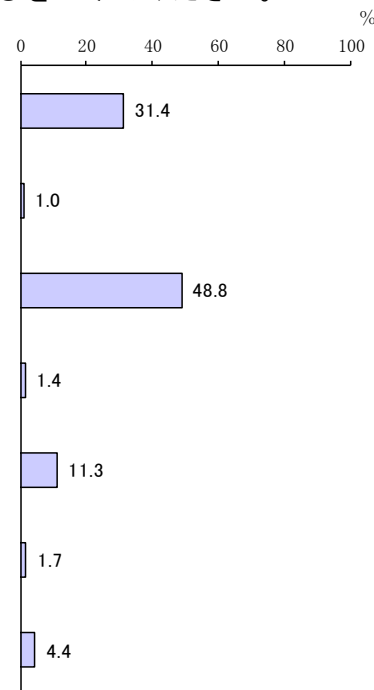
回答者数 = 293

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

以前は就労していたが、現在は就労していない

これまで就労したことがない

無回答

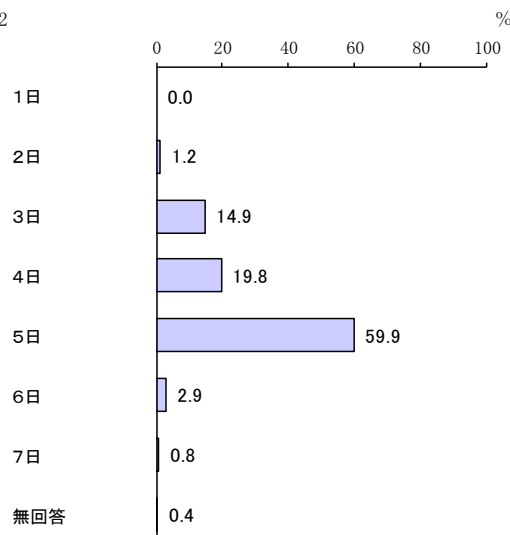


(1) - 1 (1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記入ください。

ア. 1週当たり就労日数

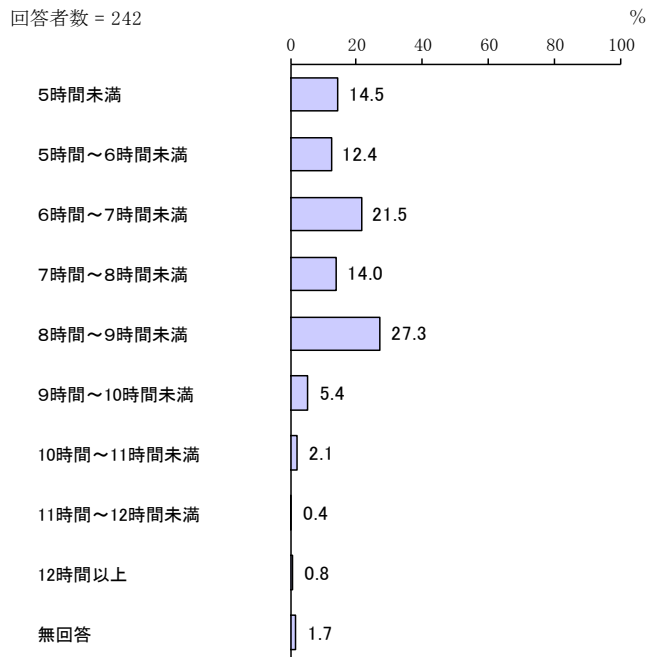
「5日」の割合が 59.9%と最も高く、次いで「4日」の割合が 19.8%、「3日」の割合が 14.9%となっています。

回答者数 = 242



イ. 1日当たり就労時間

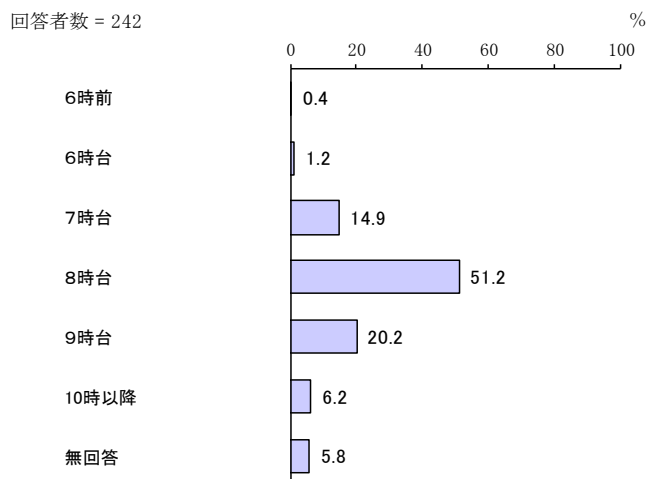
「8時間～9時間未満」の割合が27.3%と最も高く、次いで「6時間～7時間未満」の割合が21.5%、「5時間未満」の割合が14.5%となっています。



(1) - 2 (1)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。)

ア. 家を出る時刻

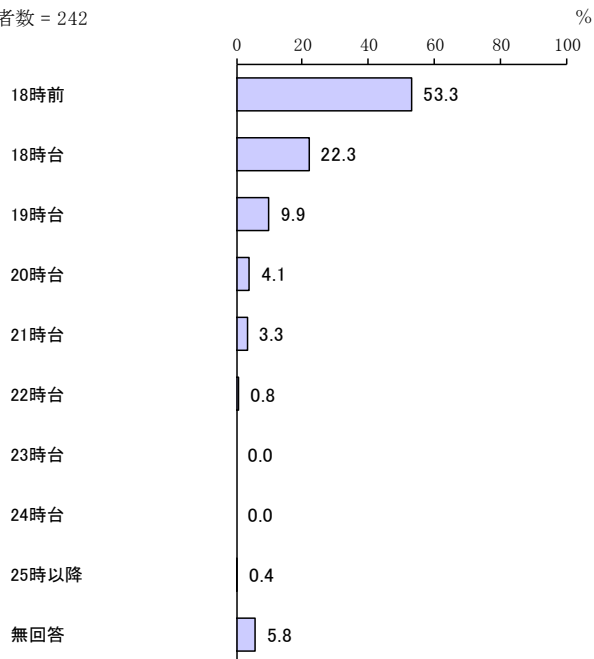
「8時台」の割合が51.2%と最も高く、次いで「9時台」の割合が20.2%、「7時台」の割合が14.9%となっています。



イ. 帰宅時刻

「18 時前」の割合が 53.3%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 22.3%となっています。

回答者数 = 242

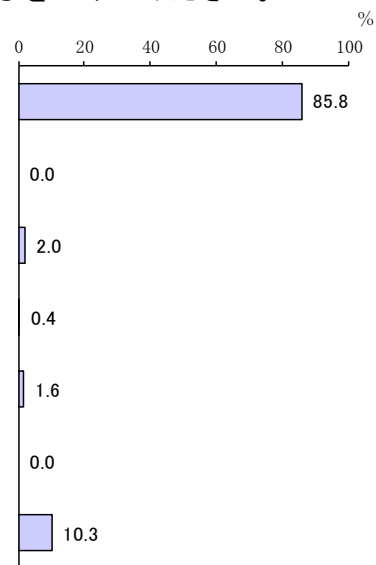


(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が 85.8%と最も高くなっています。

回答者数 = 253

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
以前は就労していたが、現在は就労していない
これまで就労したことがない
無回答

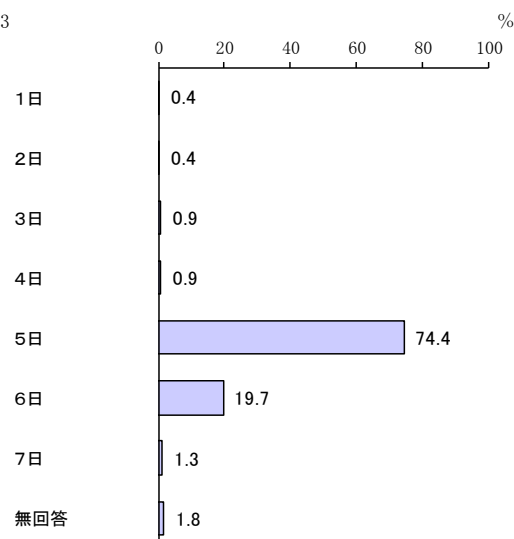


(2) - 1 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記入ください。

ア. 1週当たり就労日数

「5日」の割合が74.4%と最も高く、次いで「6日」の割合が19.7%となっています。

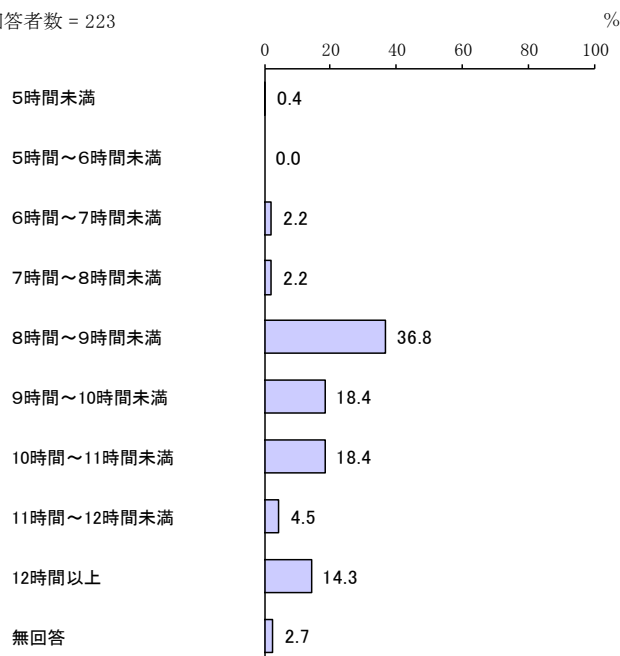
回答者数 = 223



イ. 1日当たり就労時間

「8時間~9時間未満」の割合が36.8%と最も高く、次いで「9時間~10時間未満」、「10時間~11時間未満」の割合が18.4%となっています。

回答者数 = 223

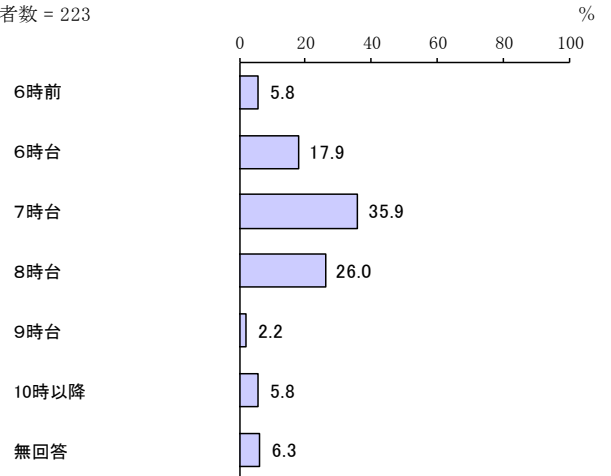


(2) - 2 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。

ア. 家を出る時刻

「7時台」の割合が35.9%と最も高く、次いで「8時台」の割合が26.0%、「6時台」の割合が17.9%となっています。

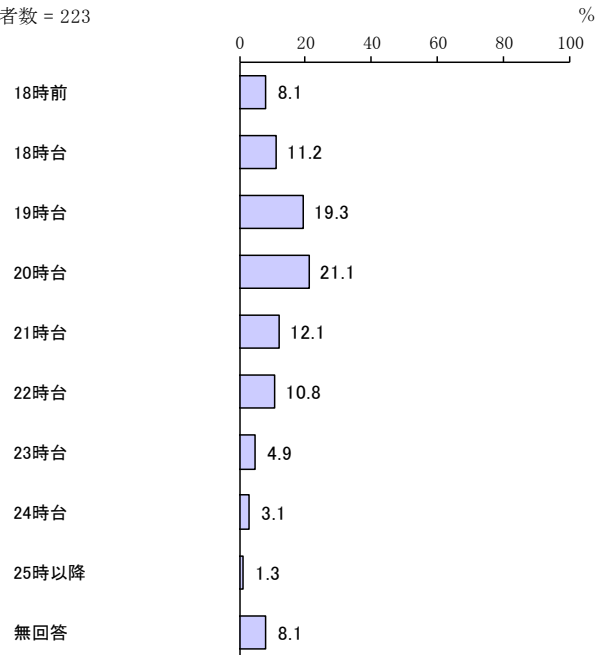
回答者数 = 223



イ. 帰宅時刻

「20時台」の割合が21.1%と最も高く、次いで「19時台」の割合が19.3%、「21時台」の割合が12.1%となっています。

回答者数 = 223



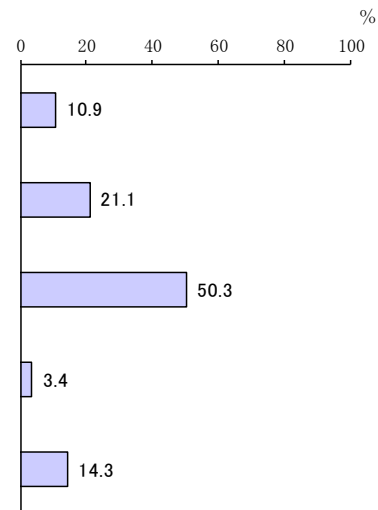
問11 問10の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問12へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」の割合が50.3%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が21.1%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が10.9%となっています。

回答者数 = 147

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
 パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
 パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい
 無回答



(2) 父親

「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が2件となっています。

問12 問10(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問13へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内に数字でご記入ください。

(1) 母親

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が50.0%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が34.2%となっています。

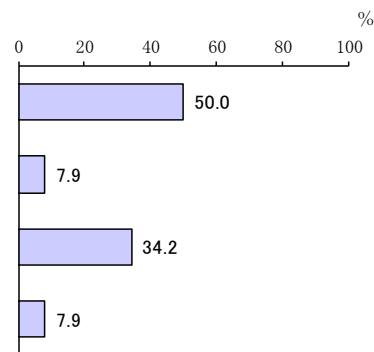
回答者数 = 38

子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

1年より先、一番下の子どもが()歳になったときに就労したい

すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

無回答



ア. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったときに就労したい

「6歳~7歳」、「10歳~11歳」が1件となっています。

イ. 希望する就労形態

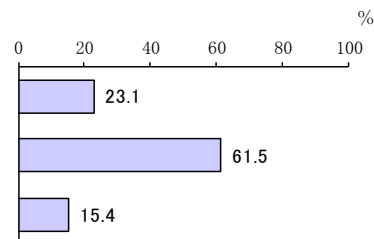
「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」の割合が23.1%、「パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」の割合が61.5%となっています。

回答者数 = 13

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

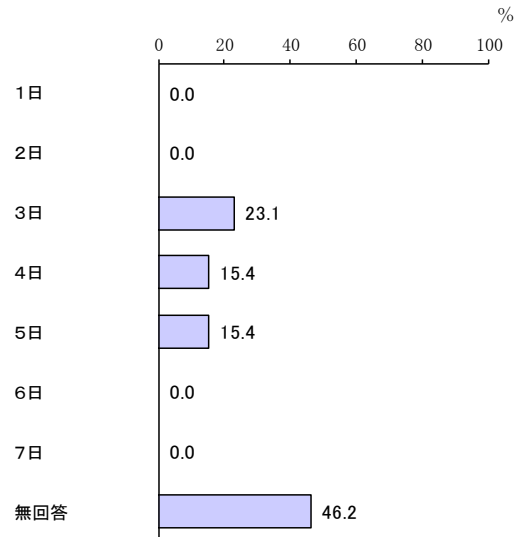
無回答



(ア) 1週当たり就労日数

「3日」の割合が23.1%と最も高く、次いで「4日」、「5日」の割合が15.4%となっています。

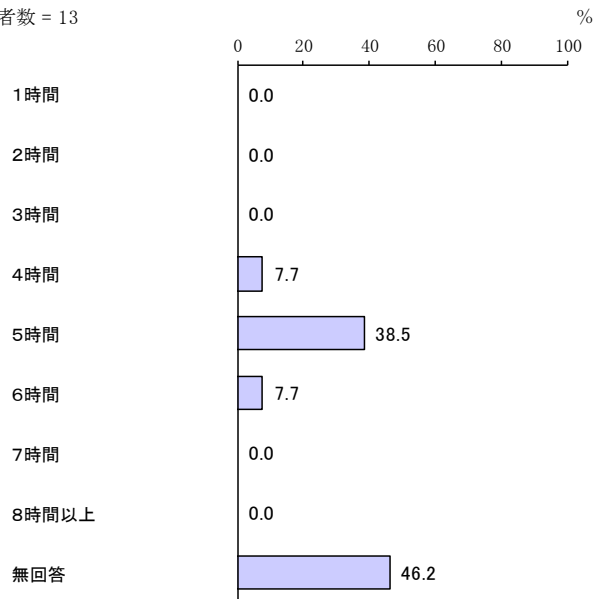
回答者数 = 13



(イ) 1日当たり就労時間

「5時間」の割合が38.5%と最も高くなっています。

回答者数 = 13



(2) 父親

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が2件となっています。

ア. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい
有効回答がありませんでした。

イ. 希望する就労形態

「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が1件、「パートタイム, アルバイト等(「ア」以外)」が0件となっています。

(ア) 1週当たり就労日数

有効回答がありませんでした。

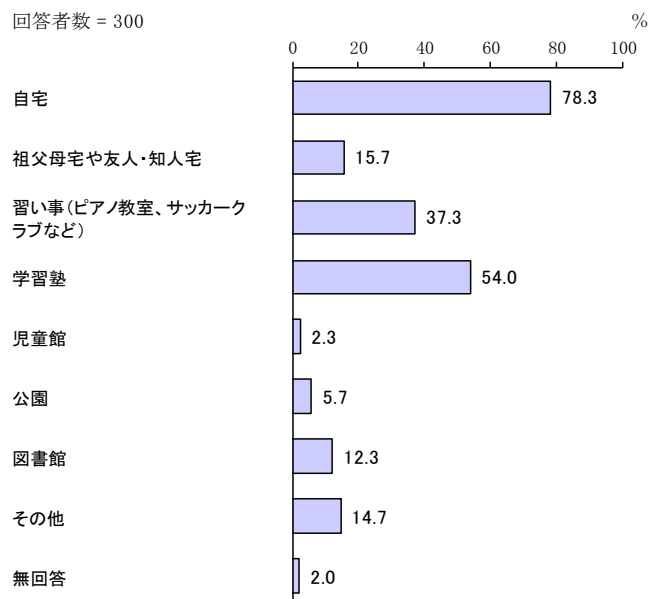
(イ) 1日当たり就労時間

有効回答がありませんでした。

(5) 宛名のお子さんの放課後の過ごし方について

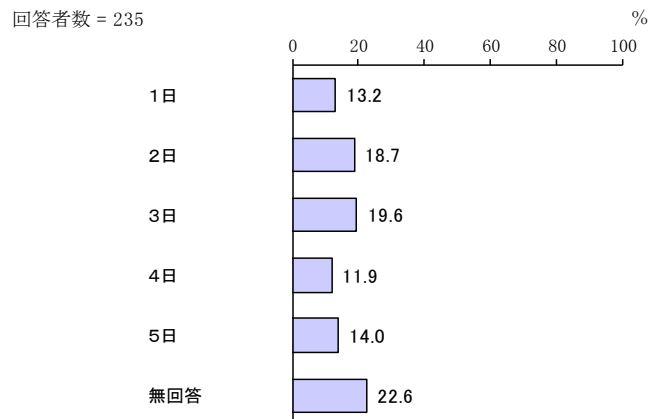
問13 宛名のお子さんについて、放課後（平日の中学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。

「自宅」の割合が78.3%と最も高く、次いで「学習塾」の割合が54.0%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）」の割合が37.3%となっています。



1. 自宅

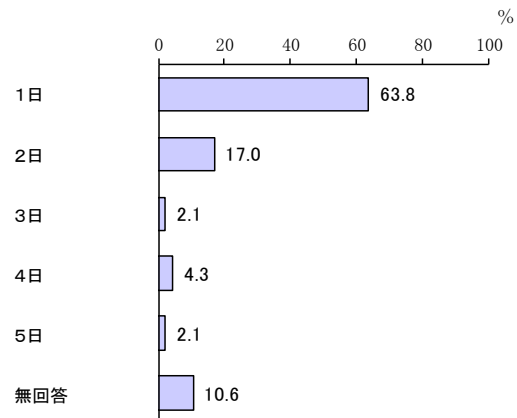
「3日」の割合が19.6%と最も高く、次いで「2日」の割合が18.7%、「5日」の割合が14.0%となっています。



2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が63.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が17.0%となっています。

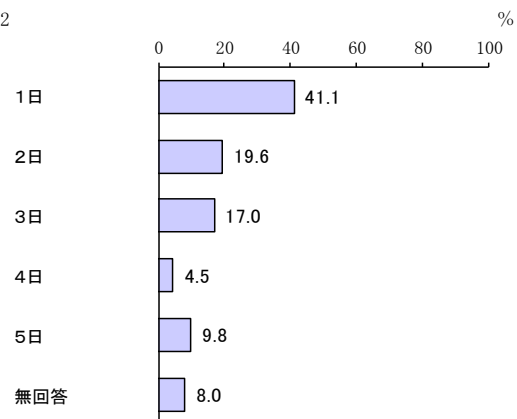
回答者数 = 47



3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブなど)

「1日」の割合が41.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が19.6%、「3日」の割合が17.0%となっています。

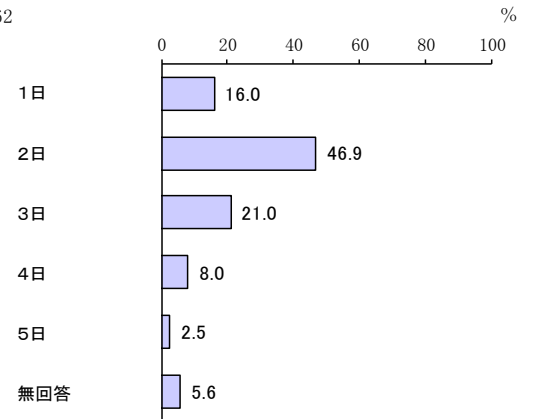
回答者数 = 112



4. 学習塾

「2日」の割合が46.9%と最も高く、次いで「3日」の割合が21.0%、「1日」の割合が16.0%となっています。

回答者数 = 162



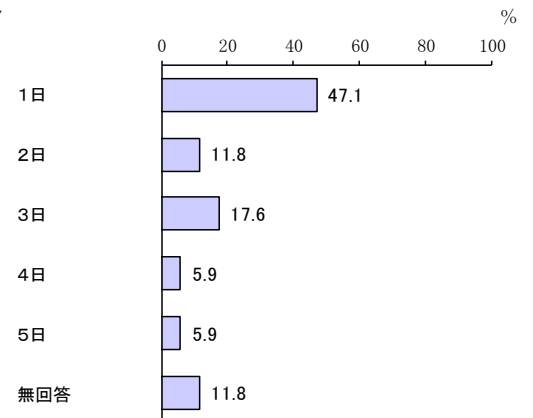
5. 児童館

「1日」が4件となっています。「2日」、「3日」、「4日」が1件となっています。

6. 公園

「1日」の割合が47.1%と最も高く、次いで「3日」の割合が17.6%、「2日」の割合が11.8%となっています。

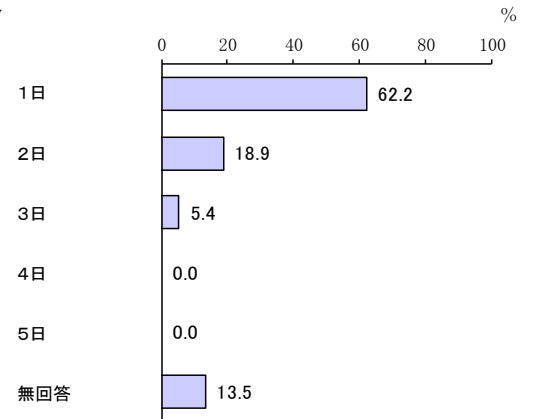
回答者数 = 17



7. 図書館

「1日」の割合が62.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が18.9%となっています。

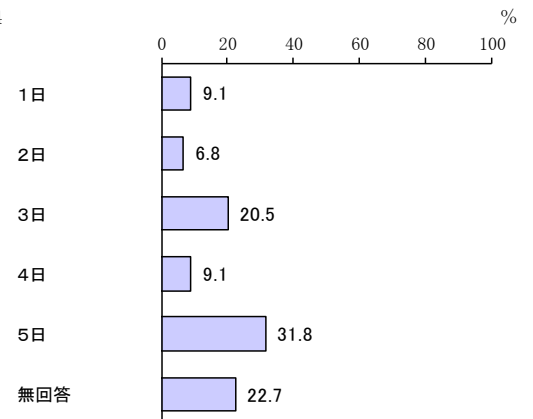
回答者数 = 37



8. その他

「5日」の割合が31.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が20.5%となっています。

回答者数 = 44

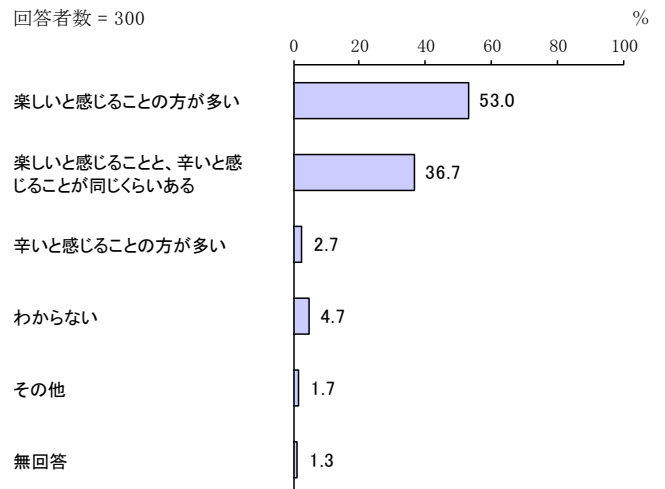


(6) あなたの子育てについて

問14 あなたは、子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか、それとも辛いと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「楽しいと感じることの方が多し」の割合が53.0%と最も高く、次いで「楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」の割合が36.7%となっています。

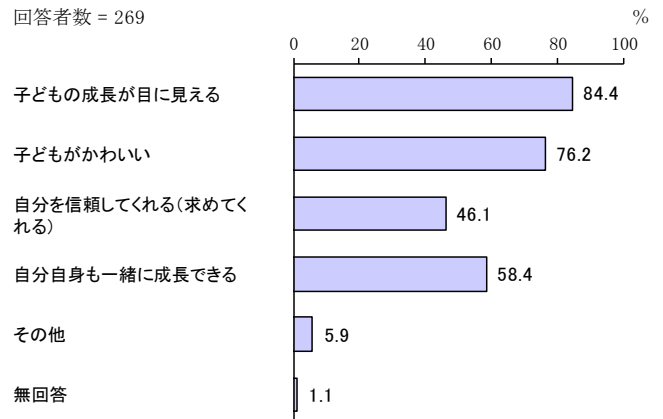
回答者数 = 300



問 14-1 問 14 で「1. 楽しいと感じることの方が多い」「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」と回答した方にうかがいます。子育てが楽しいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの成長が目に見える」の割合が 84.4% と最も高く、次いで「子どもがかわいい」の割合が 76.2%、「自分自身も一緒に成長できる」の割合が 58.4% となっています。

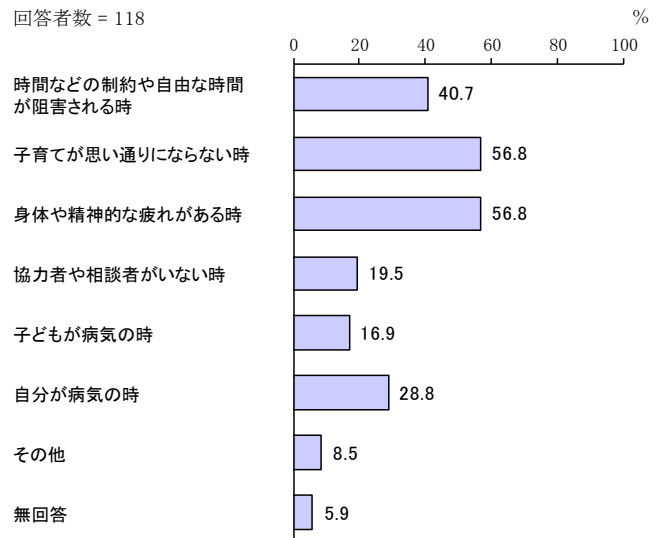
回答者数 = 269



問 14-2 問 14 で「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」「3. 辛いと感じることの方が多い」と回答した方にうかがいます。子育てが辛いと思う時は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育てが思い通りにならない時」、「身体や精神的な疲れがある時」の割合が 56.8% と最も高く、次いで「時間などの制約や自由な時間が阻害される時」の割合が 40.7% となっています。

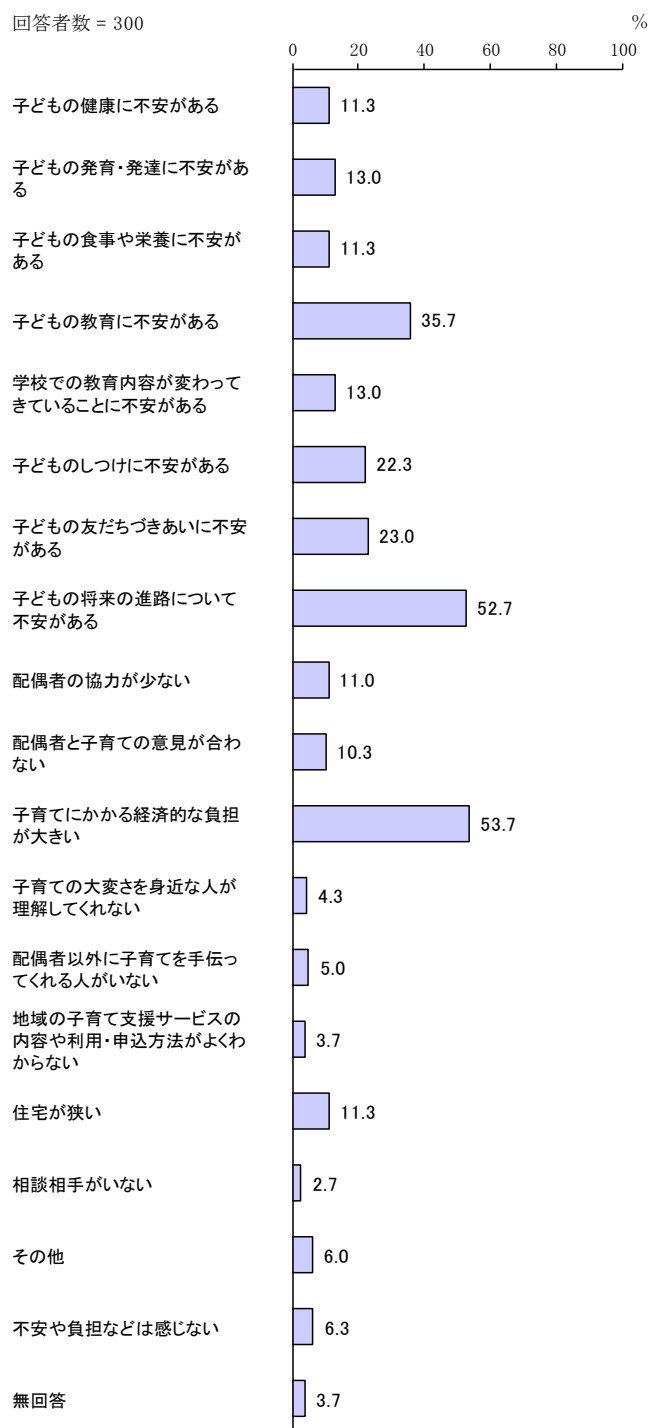
回答者数 = 118



問 15 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

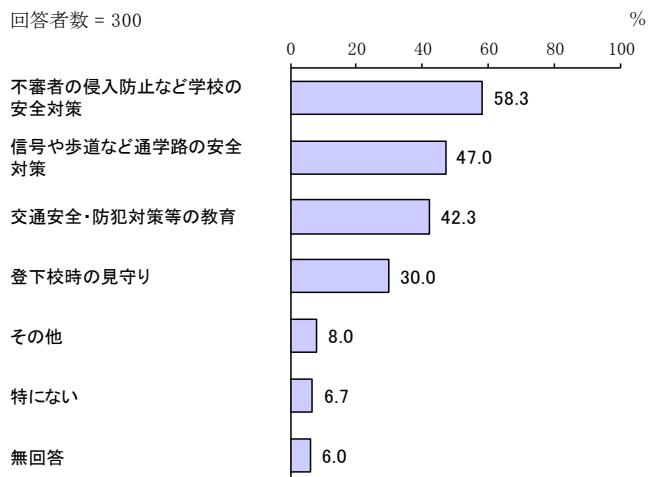
「子育てにかかる経済的な負担が大きい」の割合が 53.7%と最も高く、次いで「子どもの将来の進路について不安がある」の割合が 52.7%、「子どもの教育に不安がある」の割合が 35.7%となっています。

回答者数 = 300



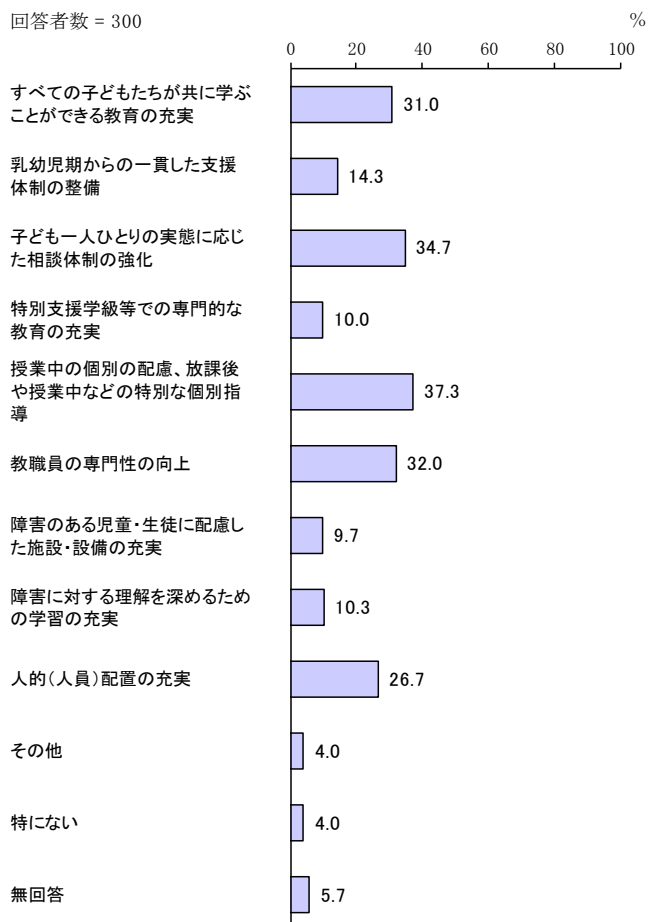
問 16 あなたは、子どもたちの安全・安心な学校での生活のために、どのような防犯上の取組が必要だと思いますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「不審者の侵入防止など学校の安全対策」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「信号や歩道など通学路の安全対策」の割合が 47.0%、「交通安全・防犯対策等の教育」の割合が 42.3%となっています。



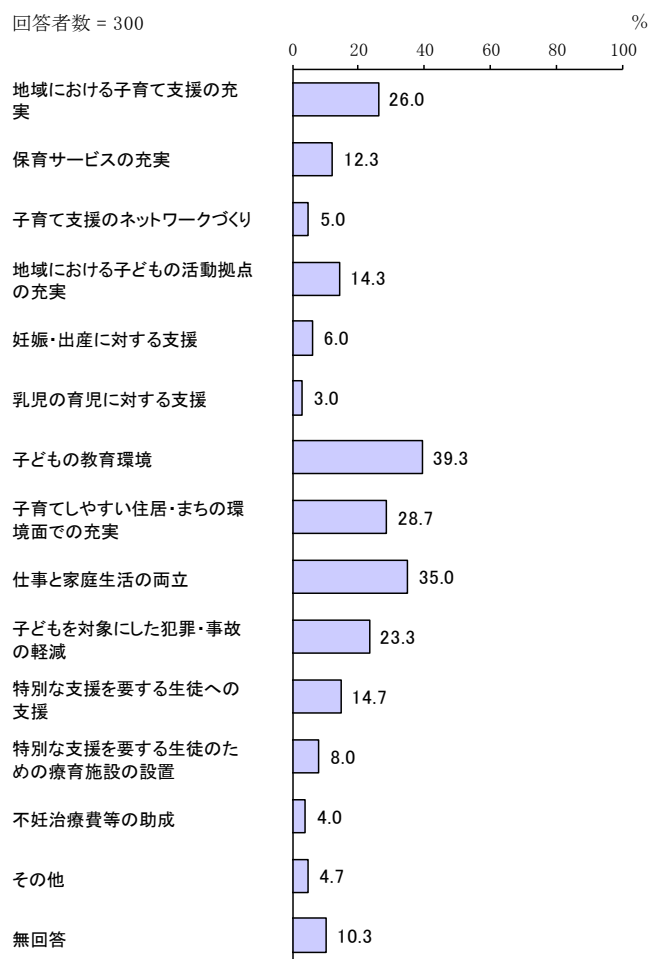
問 17 一人ひとりに応じた支援の充実のために、どのような取組が必要だと思いますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「授業中の個別の配慮、放課後や授業中などの特別な個別指導」の割合が 37.3%と最も高く、次いで「子ども一人ひとりの実態に応じた相談体制の強化」の割合が 34.7%、「教職員の専門性の向上」の割合が 32.0%となっています。



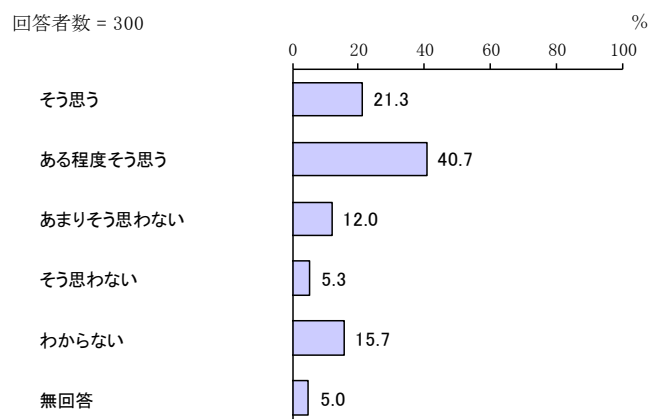
問 18 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「子どもの教育環境」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活の両立」の割合が 35.0%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が 28.7%となっています。



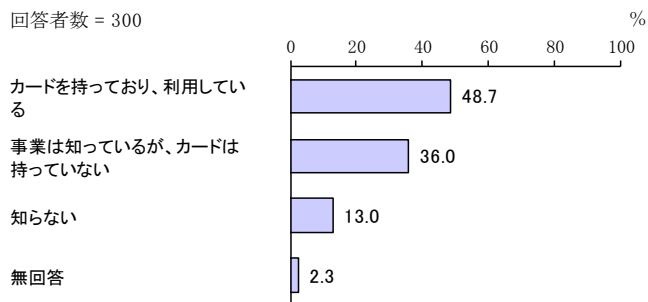
問 19 福生市は子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

「ある程度そう思う」の割合が 40.7%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 21.3%、「わからない」の割合が 15.7%となっています。



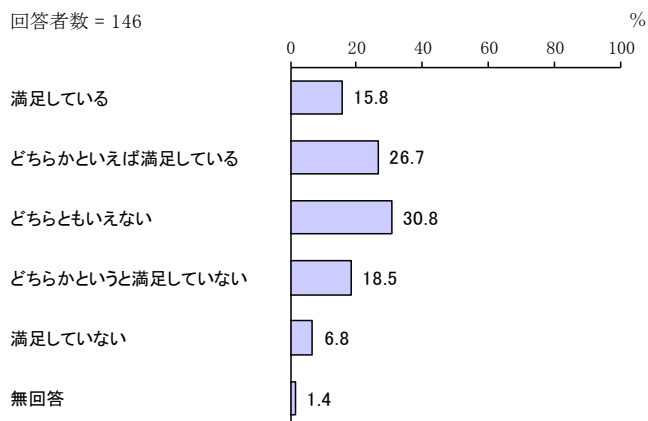
問 20 「ふっさ子育てまるとくカード」事業についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「カードを持っており、利用している」の割合が 48.7%と最も高く、次いで「事業は知っているが、カードは持っていない」の割合が 36.0%、「知らない」の割合が 13.0%となっています。



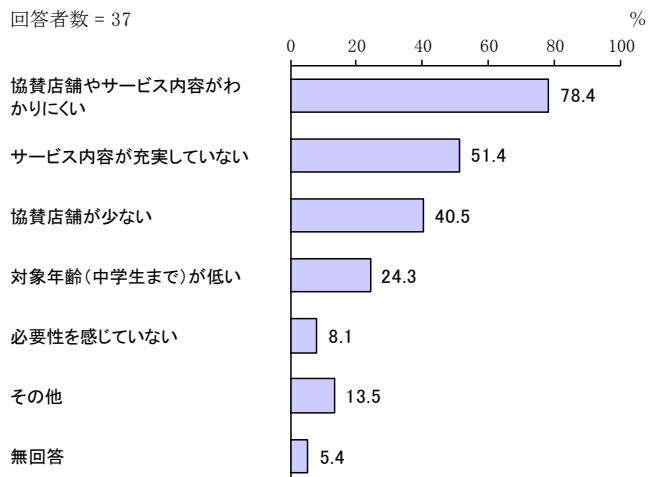
問 20-1 問 20 で「1. カードを持っており、利用している」と答えた方にうかがいます。あなたは「ふっさ子育てまるとくカード」をどう感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「どちらともいえない」の割合が 30.8%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足している」の割合が 26.7%、「どちらかという満足していない」の割合が 18.5%となっています。



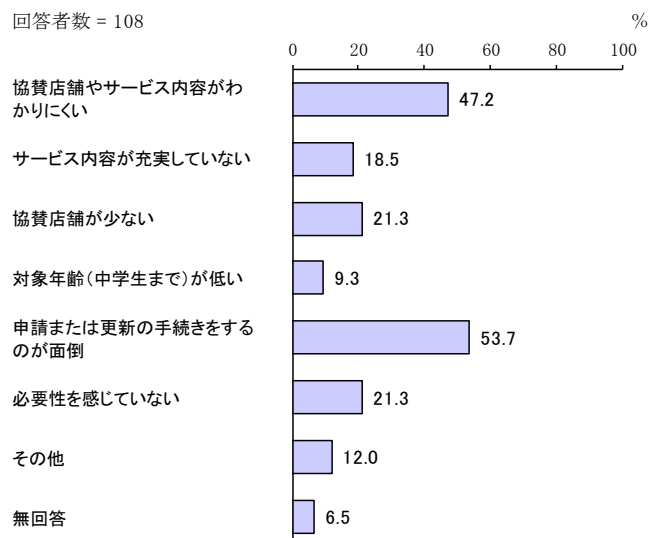
問 20-2 問 20-1 で「4. どちらかという満足していない」または「5. 満足していない」と答えた方にうかがいます。「ふっさ子育てまるとくカード」に満足していない理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「協賛店舗やサービス内容がわかりにくい」の割合が 78.4%と最も高く、次いで「サービス内容が充実していない」の割合が 51.4%、「協賛店舗が少ない」の割合が 40.5%となっています。



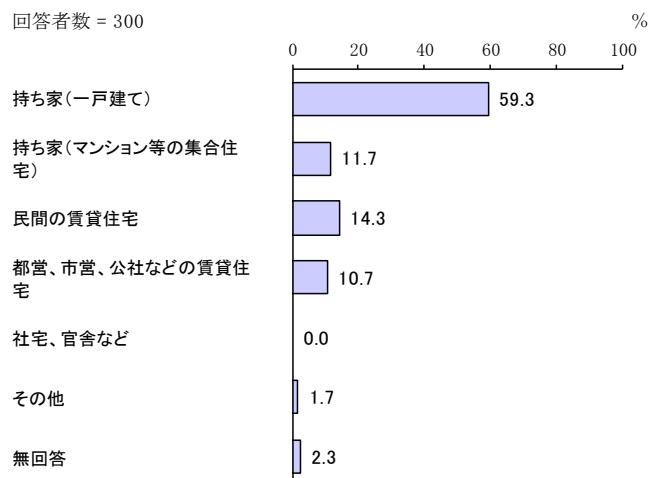
問 20-3 問 20 で「2. 事業は知っているが、カードは持っていない」と答えた方にうかがいます。利用していない理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「申請または更新の手続きをするのが面倒」の割合が 53.7%と最も高く、次いで「協賛店舗やサービス内容がわかりにくい」の割合が 47.2%、「協賛店舗が少ない」、「必要性を感じていない」の割合が 21.3%となっています。



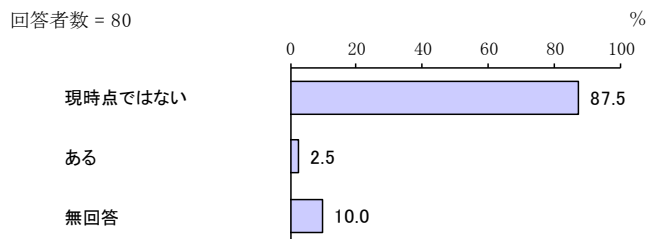
問 21 お住まいの住居の状況をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「持ち家（一戸建て）」の割合が 59.3%と最も高く、次いで「民間の賃貸住宅」の割合が 14.3%、「持ち家（マンション等の集合住宅）」の割合が 11.7%となっています。



問 21-1 問 21 で「3. ～6.」と回答した方にうかがいます。今後、他市町村に引越す予定はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「現時点ではない」の割合が 87.5%、「ある」の割合が 2.5%となっています。



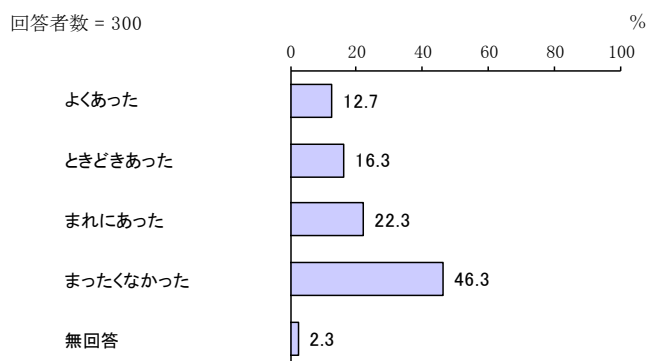
問 22 ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年（2017 年）1 年間の、家族全員の収入の合計額は、込みでおよそいくらでしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「1,000 万円以上」の割合が 10.0%と最も高くなっています。



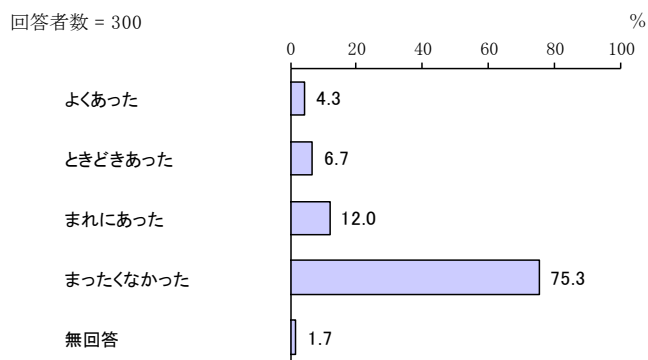
問 23 あなたの世帯では、過去1年の間に、急な出費などで家計のやりくりができないことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「まったくなかった」の割合が46.3%と最も高く、次いで「まれにあった」の割合が22.3%、「ときどきあった」の割合が16.3%となっています。



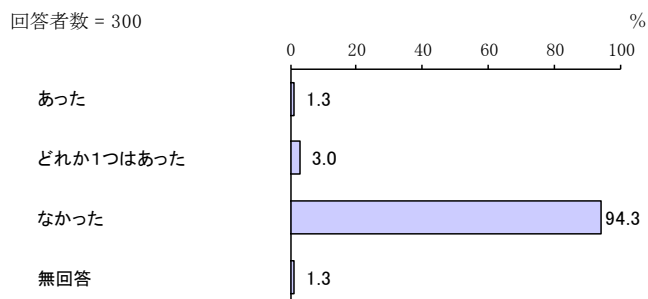
問 24 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で、月々の料金の支払い、家賃・住宅ローンの滞納、債務の返済ができないことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「まったくなかった」の割合が75.3%と最も高く、次いで「まれにあった」の割合が12.0%となっています。



問 25 あなたの世帯では、過去5年の間に、経済的な理由による料金滞納のために、電気、ガス、水道を止められたことがありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「なかった」の割合が94.3%と最も高くなっています。

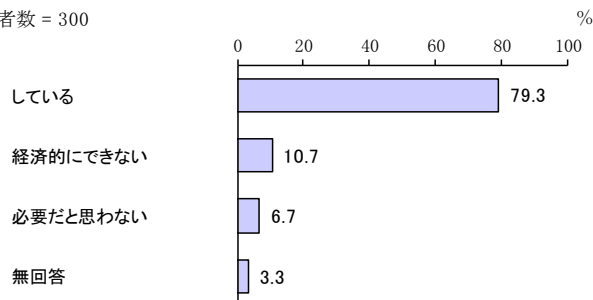


問 26 次のA～Iのそれぞれの項目について、あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

A. 習い事・学習塾・通信教育のいずれかをしている

「している」の割合が 79.3%と最も高く、次いで「経済的にできない」の割合が 10.7%となっています。

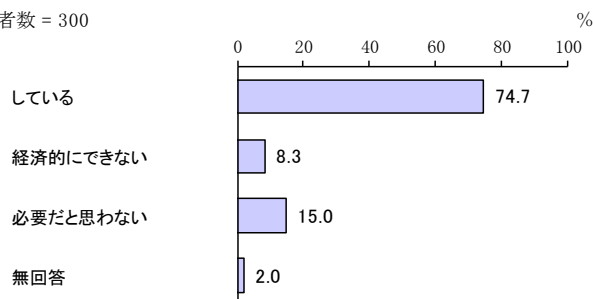
回答者数 = 300



B. おこづかいを渡す

「している」の割合が 74.7%と最も高く、次いで「必要だと思わない」の割合が 15.0%となっています。

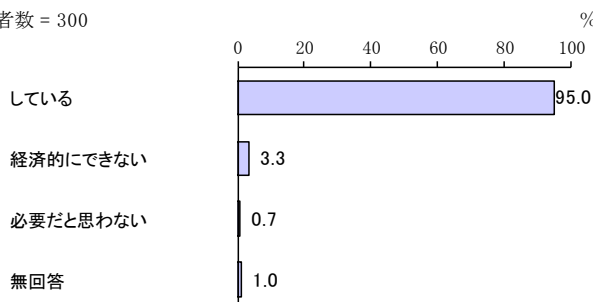
回答者数 = 300



C. 新しい洋服・靴を買う

「している」の割合が 95.0%と最も高くなっています。

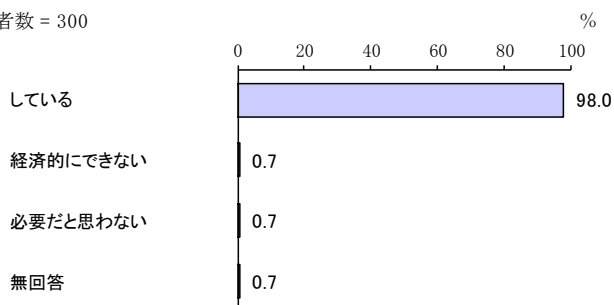
回答者数 = 300



D. お誕生日のお祝いをする

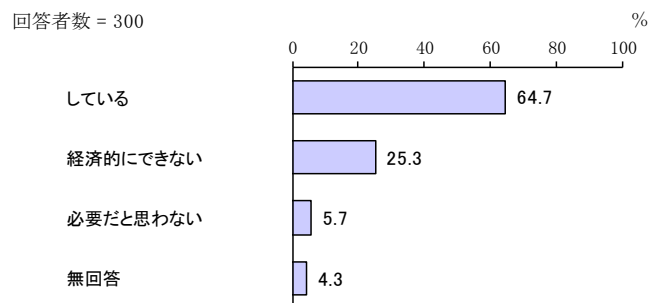
「している」の割合が 98.0%と最も高くなっています。

回答者数 = 300



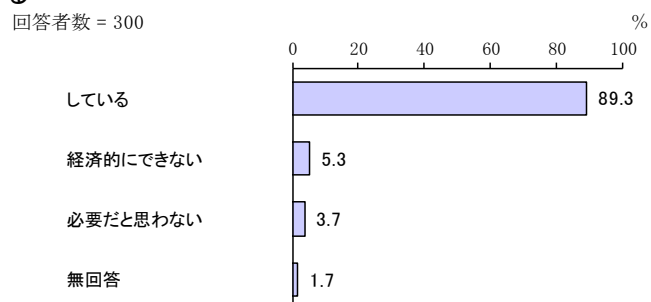
E. 1年に1回くらい家族旅行に行く

「している」の割合が64.7%と最も高く、次いで「経済的にできない」の割合が25.3%となっています。



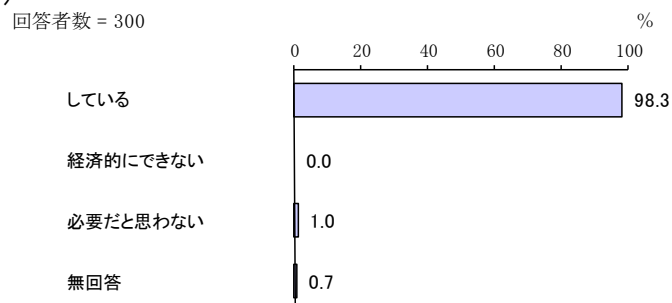
F. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる

「している」の割合が89.3%と最も高くなっています。



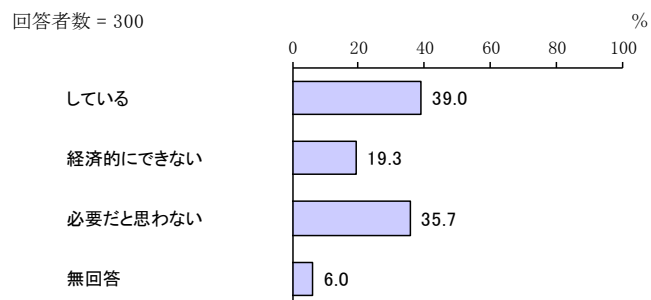
G. 医者・歯医者に行く（医療機関での健診を含む）

「している」の割合が98.3%と最も高くなっています。



H. 保険適用外治療を受けさせる

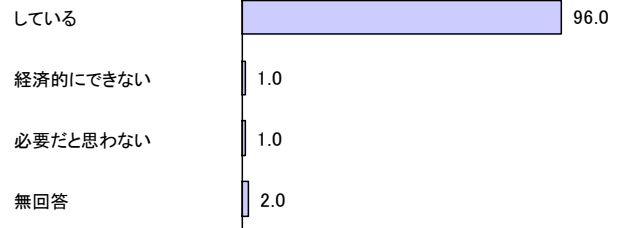
「している」の割合が39.0%と最も高く、次いで「必要だと思わない」の割合が35.7%、「経済的にできない」の割合が19.3%となっています。



I. 子どもの行事（運動会、保護者会など）へ親が参加する

「している」の割合が 96.0%と最も高くなっています。

回答者数 = 300



問 27 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどのようなものですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」の割合が 70.3%と最も高く、次いで「子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」の割合が 24.0%、「病気や障害のことなどについて専門的な相談が受けられること」、「住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること」の割合が 19.0%となっています。

回答者数 = 300

子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること

同じような悩みを持った人同士で知り合えること

地域の人から助けられること

夫婦関係の悩み、離婚のこと、養育費のことなどについて法的な相談ができること

病気や障害のことなどについて専門的な相談が受けられること

住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること

病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること

子どもの就学にかかる費用が軽減されること

一時的に必要な資金を借りられること

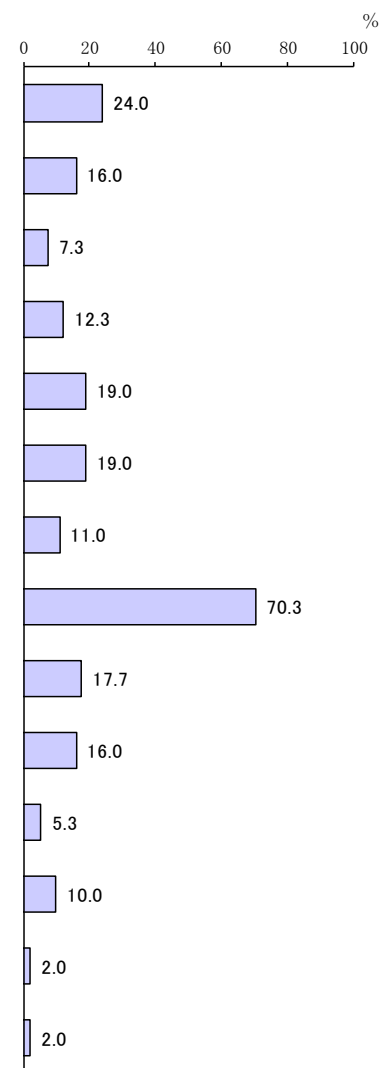
就職・転職のための支援が受けられること

その他

特にない

わからない

無回答

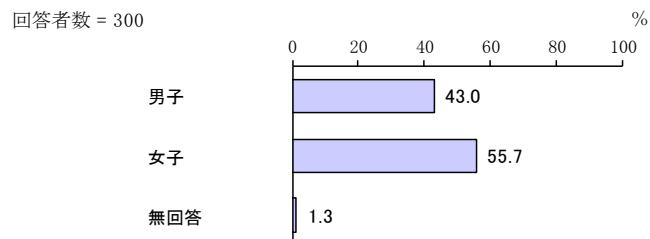


5 中学生本人

(1) あなたのふだんの家庭や学校での生活について

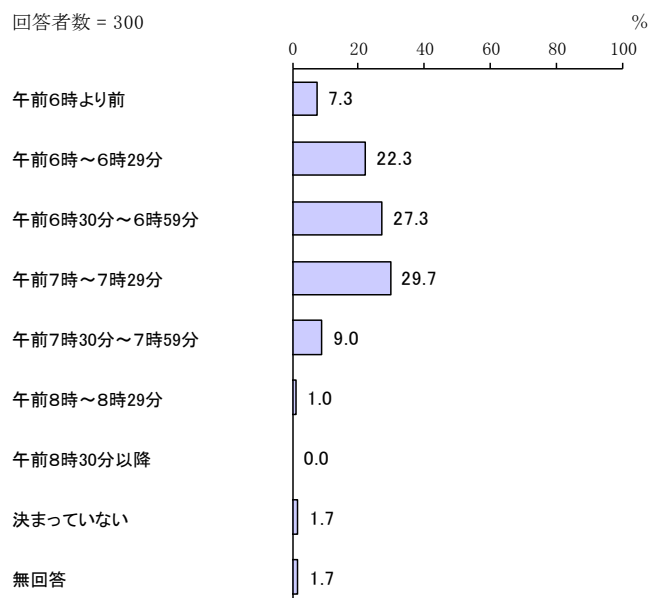
問1 あなたの性別について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「男子」の割合が43.0%、「女子」の割合が55.7%となっています。



問2 あなたは学校がある日はだいたい朝何時ごろに起きますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

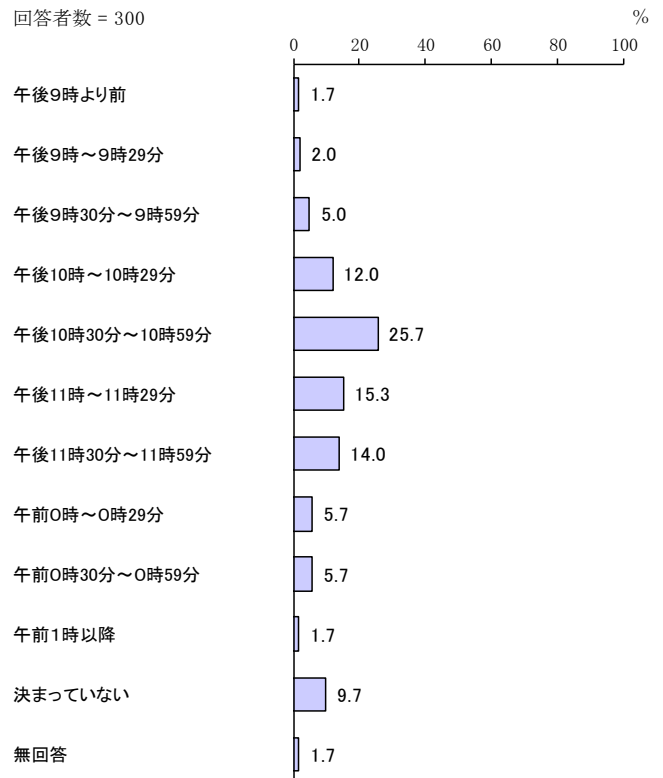
「午前7時～7時29分」の割合が29.7%と最も高く、次いで「午前6時30分～6時59分」の割合が27.3%、「午前6時～6時29分」の割合が22.3%となっています。



問3 あなたは次の日に学校がある日はだいたい何時ごろに寝ますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「午後10時30分～10時59分」の割合が25.7%と最も高く、次いで「午後11時～11時29分」の割合が15.3%、「午後11時30分～11時59分」の割合が14.0%となっています。

回答者数 = 300

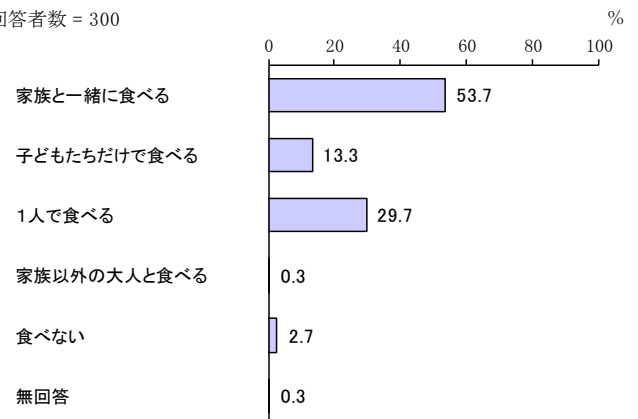


問4 あなたは主に誰と一緒に食事をしていますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

ア. 平日の朝食

「家族と一緒に食べる」の割合が53.7%と最も高く、次いで「1人で食べる」の割合が29.7%、「子どもたちだけで食べる」の割合が13.3%となっています。

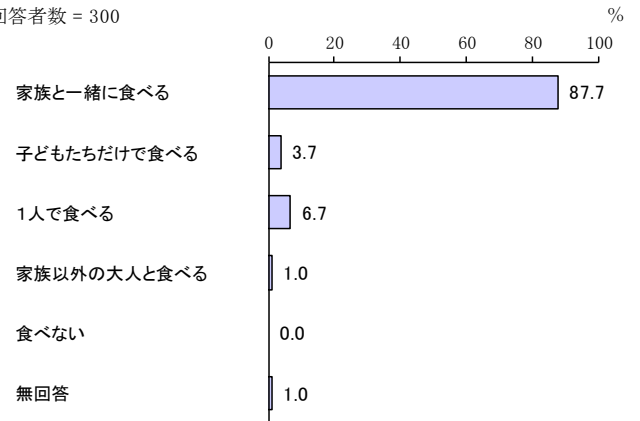
回答者数 = 300



イ. 平日の夕食

「家族と一緒に食べる」の割合が 87.7%と最も高くなっています。

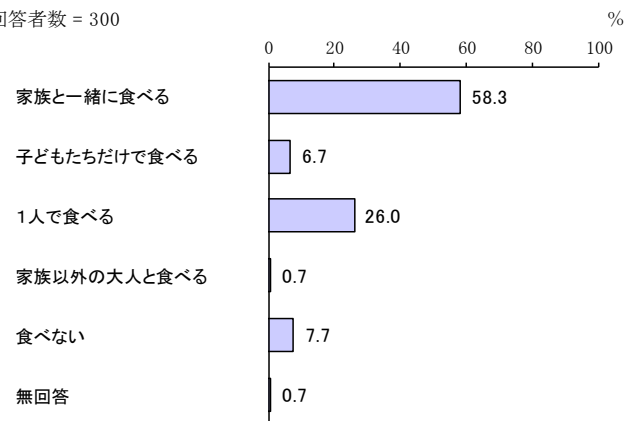
回答者数 = 300



ウ. 休日の朝食

「家族と一緒に食べる」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「1人で食べる」の割合が 26.0%となっています。

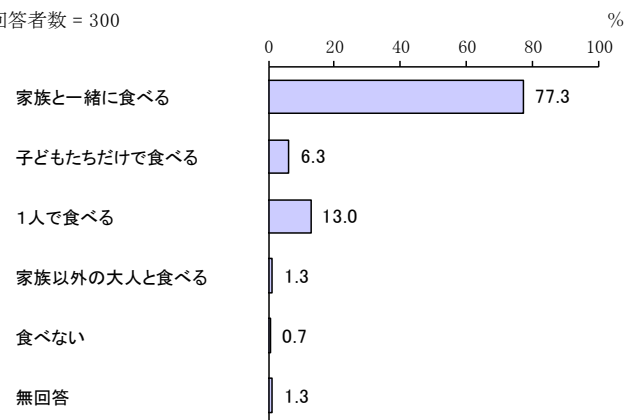
回答者数 = 300



エ. 休日の昼食

「家族と一緒に食べる」の割合が 77.3%と最も高く、次いで「1人で食べる」の割合が 13.0%となっています。

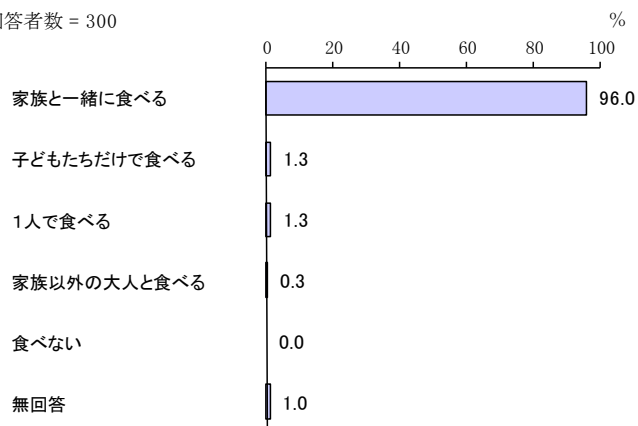
回答者数 = 300



オ. 休日の夕食

「家族と一緒に食べる」の割合が 96.0%と最も高くなっています。

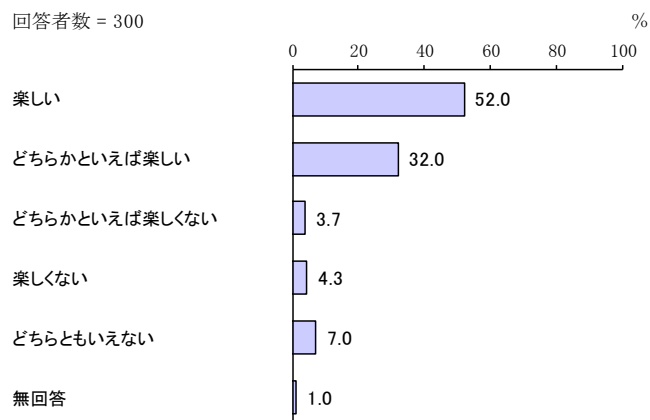
回答者数 = 300



問5 あなたは学校にいる時間が楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「楽しい」の割合が 52.0%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が 32.0%となっています。

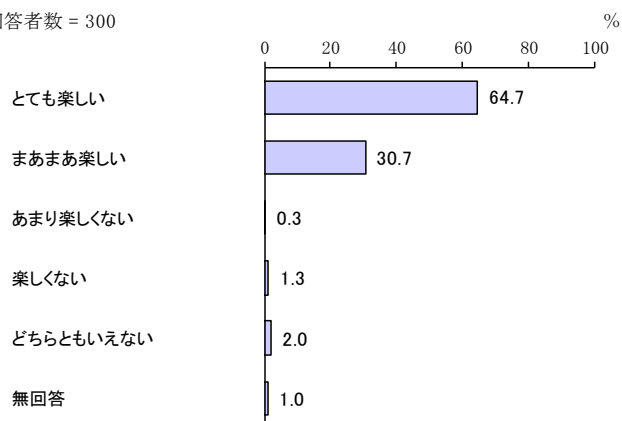
回答者数 = 300



問6 あなたは友達といっしょにいて楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「とても楽しい」の割合が 64.7%と最も高く、次いで「まあまあ楽しい」の割合が 30.7%となっています。

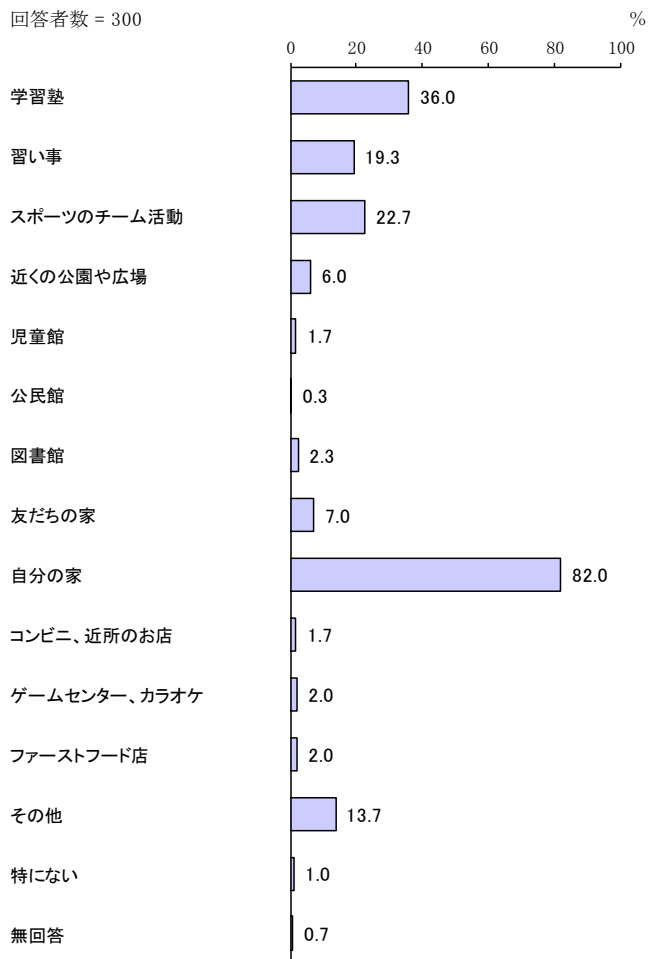
回答者数 = 300



問7 あなたは放課後どこにいますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「自分の家」の割合が 82.0%と最も高く、次いで「学習塾」の割合が 36.0%、「スポーツのチーム活動」の割合が 22.7%となっています。

回答者数 = 300



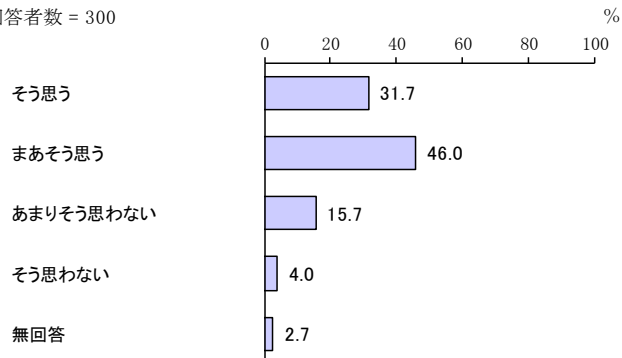
(2) あなたの考えについてについて

問8 あなたは、自分のことについてどう思いますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

ア. 自分にはよいところがある

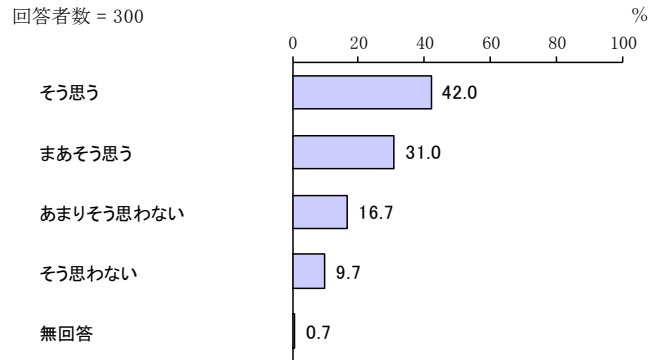
「まあそう思う」の割合が 46.0%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 31.7%、「あまりそう思わない」の割合が 15.7%となっています。

回答者数 = 300



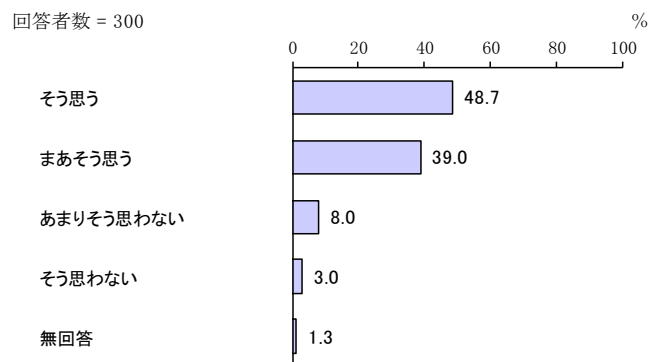
イ. 自分には将来の夢や目標がある

「そう思う」の割合が 42.0%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が 31.0%、「あまりそう思わない」の割合が 16.7%となっています。



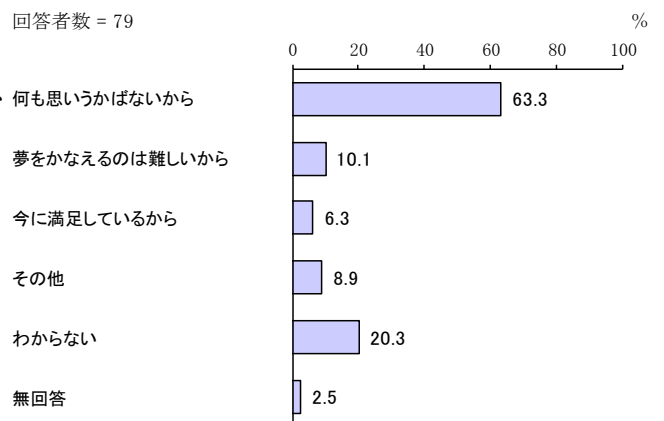
ウ. がんばれば、いいことがある

「そう思う」の割合が 48.7%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が 39.0%となっています。



問 8 - 1 前問②で「あまりそう思わない」または「そう思わない」に○をつけた方にうかがいます。夢や目標がないのはなぜですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

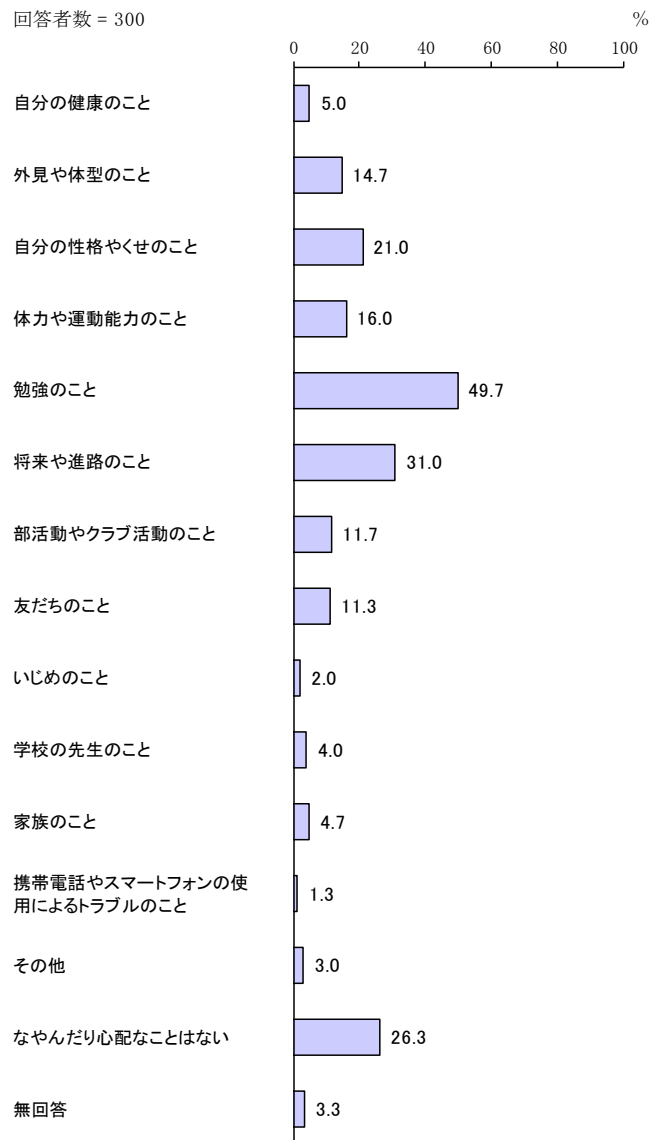
「何も思いうかばないから」の割合が 63.3%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 20.3%、「夢をかなえるのは難しいから」の割合が 10.1%となっています。



問9 あなたには、今なやんでいることや心配なこと、こまっていること、だれかに相談したいと思っていることがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「勉強のこと」の割合が 49.7%と最も高く、次いで「将来や進路のこと」の割合が 31.0%、「なやんだり心配なことはない」の割合が 26.3%となっています。

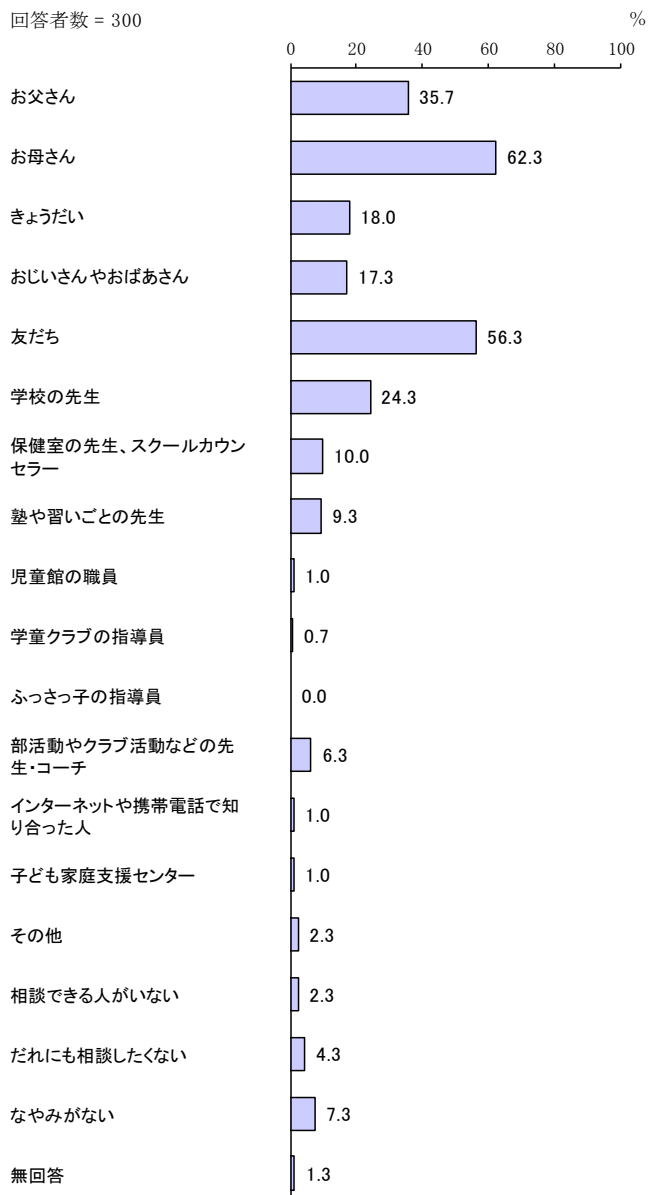
回答者数 = 300



問 10 心配ごとやなやみがあるとき、話したり、相談したりできる人がいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「お母さん」の割合が 62.3%と最も高く、次いで「友だち」の割合が 56.3%、「お父さん」の割合が 35.7%となっています。

回答者数 = 300

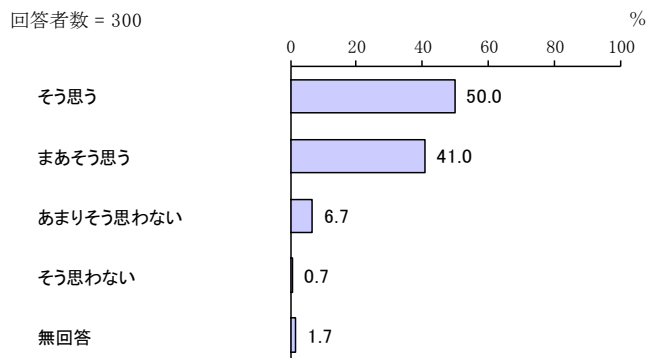


問 11 あなたは、日常生活の中で以下の項目をどのように感じていますか。それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

ア. 努力すればできるようになる

「そう思う」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が 41.0%となっています。

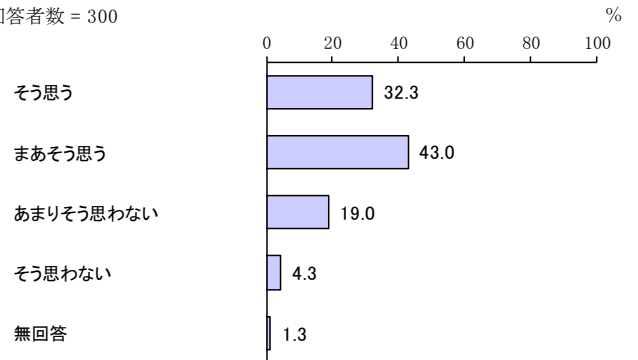
回答者数 = 300



イ. 自分の将来が楽しみだ

「まあそう思う」の割合が 43.0%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 32.3%、「あまりそう思わない」の割合が 19.0%となっています。

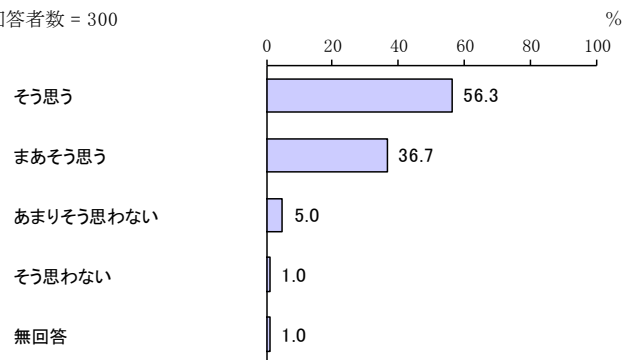
回答者数 = 300



ウ. 自分は家族に大事にされている

「そう思う」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が 36.7%となっています。

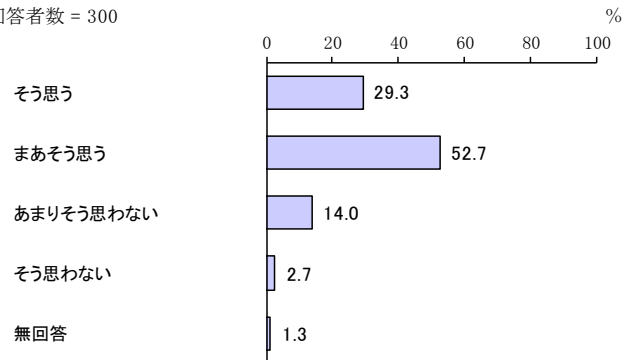
回答者数 = 300



エ. 自分は友達に好かれている

「まあそう思う」の割合が 52.7%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 29.3%、「あまりそう思わない」の割合が 14.0%となっています。

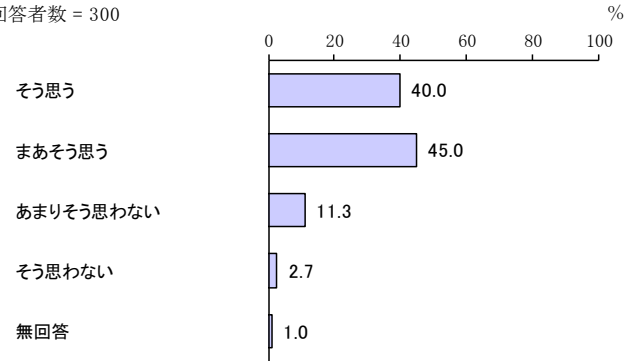
回答者数 = 300



オ. 毎日の生活が楽しい

「まあそう思う」の割合が 45.0%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 40.0%、「あまりそう思わない」の割合が 11.3%となっています。

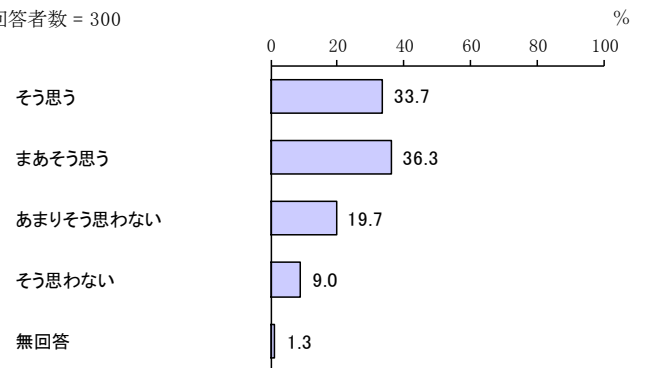
回答者数 = 300



カ. さびしさや不安を感じることはない

「まあそう思う」の割合が 36.3%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 33.7%、「あまりそう思わない」の割合が 19.7%となっています。

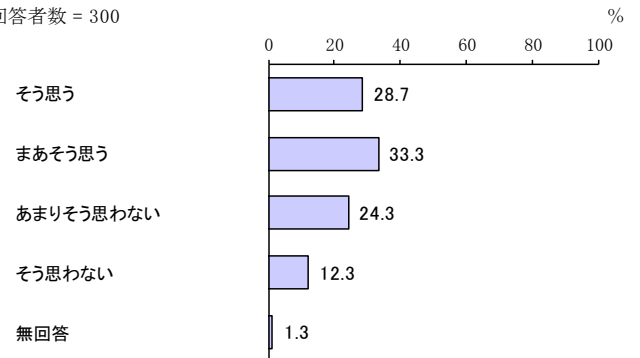
回答者数 = 300



キ. 不安を感じることはない

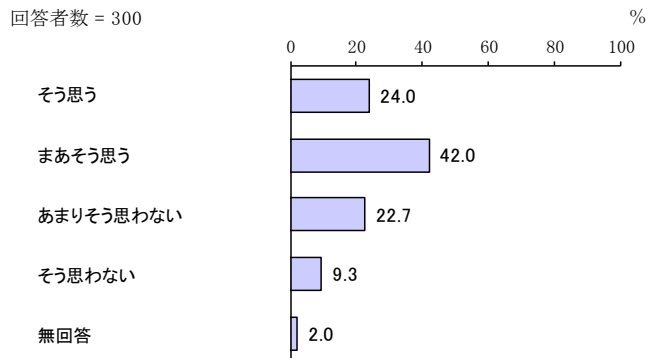
「まあそう思う」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 28.7%、「あまりそう思わない」の割合が 24.3%となっています。

回答者数 = 300



ク. 自分のことが好きだ

「まあそう思う」の割合が 42.0%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が 24.0%、「あまりそう思わない」の割合が 22.7%となっています。



問 12 若者向けにどんな場所がもっと福生市にあればよいと思いますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

「思いっきり身体を動かせる場所」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「趣味仲間が自由に集まれる場所」の割合が 30.0%、「インターネットが自由に使える場所」の割合が 29.3%となっています。

